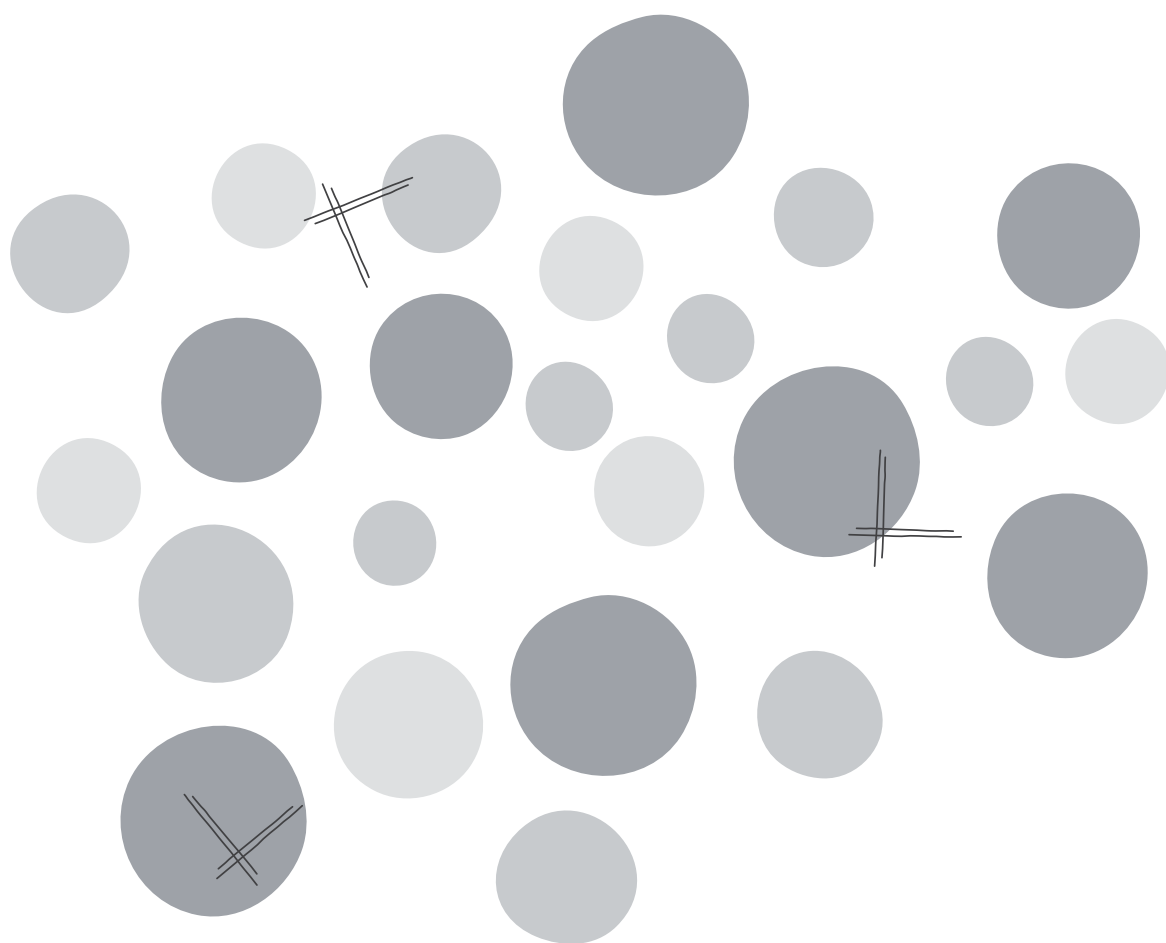


名古屋市  
障害福祉サービス等に関する  
アンケート調査報告書



令和8年3月  
名古屋市健康福祉局



# ● 目 次 ●

## I 調査概要

1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 回収結果	1
4 調査結果の分析を読む際の注意点	2

## II 「在宅サービス利用者」調査結果

1 基本属性	3
1-1 回答者【問1】(SA)	3
1-2 性別【問2】(SA)	4
1-3 年齢【問3】(SA)	5
1-4 障害と障害者手帳の状況【問4】(MA)	6
1-5 身体障害の区分【問5】(SA)	7
1-6 障害支援区分認定【問6】(SA)	8
1-7 障害支援区分認定結果【問6(ア〜ク)】(SA)	9
1-8 要介護・要支援認定【問7】(SA)	10
1-9 要介護・要支援認定結果【問7(ア〜ケ)】(SA)	11
1-10 障害福祉サービスと介護保険制度を利用している理由【問8】(MA)	12
2 住まいや暮らしの状況	13
2-1 同居人【問9】(SA)	13
2-2 家族構成【問10】(MA)	14
2-3 現在、生活している場所【問11】(SA)	15
2-4 主な介護者【問12】(SA)	17
2-5 主な介護者の年齢【問13】(SA)	19
2-6 主な介護者の住所区域【問14】(SA)	21
2-7 主な介護者の就業状況【問15】(SA)	23
2-8 将来の介護者見込み【問16】(SA)	25
2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問17】(SA)	27
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問18】(SA)	30
2-11 将来の暮らし【問19】(SA)	31
3 事業者の選択	33
3-1 情報源【問20】(MA)	33
3-2 事業者選定理由【問21】(MA)	36
4 相談支援事業	39
4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)	39
4-2 相談内容【問23】(MA)	40
4-3 利用における満足度【問24】(SA)	42
4-4 利用における不満の理由【問25】(SA)	43
4-5 利用しない理由【問26】(MA)	44
4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA)	46

<b>5</b>	<b>計画相談支援・障害児相談支援</b>	<b>48</b>
5-1	計画の作成状況【問28】(SA)	48
5-2	相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)	49
5-3	サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)	50
5-4	不満の理由【問31】(MA)	51
5-5	セルフプランを利用するようになった理由【問32】(MA)	52
5-6	セルフプラン後の手続きで困ったこと【問33】(MA)	53
<b>6</b>	<b>訪問系サービス</b>	<b>54</b>
6-1	現在の利用状況【問34】(SA)	54
6-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	55
6-3	現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問35】(SA)	56
6-4	現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問35】(SA)	58
6-5	現在のサービス量に対する満足度【問36】(SA)	60
6-6	現在のサービス量に対する不満の理由【問37】(SA)	61
6-7	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問38】(SA)	62
6-8	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問39】(SA)	63
6-9	今後の利用意向【問40】(SA)	64
6-10	今後、利用したいサービスの種類(MA)	65
6-11	今後のサービス量<在宅支援サービス>【問41】(SA)	66
6-12	今後のサービス量<外出支援サービス>【問41】(SA)	68
6-13	利用しやすくするための工夫【問42】(MA)	70
<b>7</b>	<b>移動支援</b>	<b>72</b>
7-1	現在の利用状況【問43】(SA)	72
7-2	現在のサービス量に対する満足度【問44】(SA)	74
7-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問45】(SA)	77
7-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問46】(SA)	78
7-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問47】(SA)	81
7-6	今後の利用意向【問48】(SA)	82
7-7	利用しやすくするための工夫【問49】(MA)	84
<b>8</b>	<b>日中活動系サービス</b>	<b>86</b>
8-1	現在の利用状況【問50】(SA)	86
8-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	87
8-3	現在のサービス利用量【問51】(SA)	89
8-4	現在のサービス量に対する満足度【問52】(SA)	91
8-5	現在のサービス量に対する不満の理由【問53】(SA)	92
8-6	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問54】(SA)	93
8-7	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問55】(SA)	94
8-8	今後の利用意向【問56】(SA)	95
8-9	今後、利用したいサービスの種類(MA)	96
8-10	今後、希望するサービス量【問57】(SA)	98
8-11	利用しやすくするための工夫【問58】(MA)	100
8-12	児童発達支援等のサービス事業所の利用可否【問59】(SA)	102
8-13	利用できなかった理由【問60】(SA)	103
8-14	利用できなかった後の対応【問61】(SA)	104

<b>9</b>	<b>ショートステイ</b>	<b>105</b>
9-1	現在の利用状況【問62】(SA)	105
9-2	現在のサービス量に対する満足度【問63】(SA)	107
9-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問64】(SA)	107
9-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問65】(SA)	108
9-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問66】(SA)	108
9-6	今後の利用意向【問67】(SA)	109
9-7	急な利用をした時の有無【問68】(SA)	111
9-8	急な利用をした時の理由【問69】(SA)	112
9-9	急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問70】(SA)	112
9-10	急な理由で利用した時の事業所【問71】(MA)	113
9-11	利用できなかった理由【問72】(SA)	114
9-12	お助けショートステイの認知度【問73】(SA)	115
9-13	お助けショートステイの情報源【問74】(MA)	116
9-14	お助けショートステイの利用の有無【問75】(SA)	117
9-15	お助けショートステイの利用意向【問76】(SA)	118
9-16	お助けショートステイを利用しない理由【問77】(MA)	119
9-17	急なショートステイの利用をしやすくするための工夫【問78】(MA)	120
<b>10</b>	<b>苦情相談窓口</b>	<b>122</b>
10-1	窓口の認知度【問79】(SA)	122
<b>11</b>	<b>ピアサポーター</b>	<b>123</b>
11-1	相談援助希望の有無【問80】(SA)	123
<b>12</b>	<b>利用者負担</b>	<b>124</b>
12-1	現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問81】(SA)	124
12-2	利用者負担額について【問82】(SA)	125
<b>13</b>	<b>日常生活支援サービス</b>	<b>126</b>
13-1	今後の利用意向【問83】(MA)	126
<b>14</b>	<b>名古屋市に求める取り組み</b>	<b>128</b>
14-1	名古屋市に求める取り組み【問84】(MA)	128
<b>15</b>	<b>自由意見・その他記入のまとめ</b>	<b>131</b>
15-1	記入者【問85】(MA)	131

### Ⅲ 「通所施設利用者」調査結果

<b>1 基本属性</b> . . . . .	<b>133</b>
1-1 回答者【問1】(SA) . . . . .	133
1-2 性別【問2】(SA) . . . . .	134
1-3 年齢【問3】(SA) . . . . .	135
1-4 障害と障害者手帳の状況【問4】(MA) . . . . .	136
1-5 身体障害の区分【問5】(SA) . . . . .	137
1-6 障害支援区分認定【問6】(SA) . . . . .	138
1-7 障害支援区分認定結果【問6(ア〜ク)】(SA) . . . . .	139
1-8 要介護・要支援認定【問7】(SA) . . . . .	140
1-9 要介護・要支援認定結果【問7(ア〜ケ)】(SA) . . . . .	141
1-10 障害福祉サービスと介護保険制度を利用している理由【問8】(MA) . . . . .	142
<b>2 住まいや暮らしの状況</b> . . . . .	<b>143</b>
2-1 同居人【問9】(SA) . . . . .	143
2-2 家族構成【問10】(MA) . . . . .	144
2-3 現在、生活している場所【問11】(SA) . . . . .	145
2-4 主な介護者【問12】(SA) . . . . .	147
2-5 主な介護者の年齢【問13】(SA) . . . . .	149
2-6 主な介護者の住所区域【問14】(SA) . . . . .	151
2-7 主な介護者の就業状況【問15】(SA) . . . . .	153
2-8 将来の介護者見込み【問16】(SA) . . . . .	155
2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問17】(SA) . . . . .	157
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問18】(SA) . . . . .	160
2-11 将来の暮らし【問19】(SA) . . . . .	161
<b>3 事業者の選択</b> . . . . .	<b>163</b>
3-1 情報源【問20】(MA) . . . . .	163
3-2 事業者選定理由【問21】(MA) . . . . .	166
<b>4 相談支援事業</b> . . . . .	<b>169</b>
4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA) . . . . .	169
4-2 相談内容【問23】(MA) . . . . .	170
4-3 利用における満足度【問24】(SA) . . . . .	172
4-4 利用における不満の理由【問25】(SA) . . . . .	173
4-5 利用しない理由【問26】(MA) . . . . .	174
4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA) . . . . .	176
<b>5 計画相談支援・障害児相談支援</b> . . . . .	<b>178</b>
5-1 計画の作成状況【問28】(SA) . . . . .	178
5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA) . . . . .	179
5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA) . . . . .	180
5-4 不満の理由【問31】(MA) . . . . .	181
5-5 セルフプランを利用するようになった理由【問32】(MA) . . . . .	182
5-6 セルフプラン後の手続きで困ったこと【問33】(MA) . . . . .	183

<b>6</b>	<b>訪問系サービス</b>	<b>184</b>
6-1	現在の利用状況【問34】(SA)	184
6-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	185
6-3	現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問35】(SA)	186
6-4	現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問35】(SA)	188
6-5	現在のサービス量に対する満足度【問36】(SA)	190
6-6	現在のサービス量に対する不満の理由【問37】(SA)	191
6-7	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問38】(SA)	192
6-8	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問39】(SA)	193
6-9	今後の利用意向【問40】(SA)	194
6-10	今後、利用したいサービスの種類(MA)	195
6-11	今後のサービス量<在宅支援サービス>【問41】(SA)	196
6-12	今後のサービス量<外出支援サービス>【問41】(SA)	198
6-13	利用しやすくするための工夫【問42】(MA)	200
<b>7</b>	<b>移動支援</b>	<b>202</b>
7-1	現在の利用状況【問43】(SA)	202
7-2	現在のサービス量に対する満足度【問44】(SA)	204
7-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問45】(SA)	207
7-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問46】(SA)	208
7-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問47】(SA)	211
7-6	今後の利用意向【問48】(SA)	212
7-7	利用しやすくするための工夫【問49】(MA)	214
<b>8</b>	<b>日中活動系サービス</b>	<b>216</b>
8-1	現在の利用状況【問50】(SA)	216
8-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	217
8-3	現在のサービス利用量【問51】(SA)	219
8-4	現在のサービス量に対する満足度【問52】(SA)	221
8-5	現在のサービス量に対する不満の理由【問53】(SA)	222
8-6	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問54】(SA)	223
8-7	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問55】(SA)	224
8-8	今後の利用意向【問56】(SA)	225
8-9	今後、利用したいサービスの種類(MA)	226
8-10	今後、希望するサービス量【問57】(SA)	228
8-11	利用しやすくするための工夫【問58】(MA)	230
8-12	児童発達支援等のサービス事業所の利用可否【問59】(SA)	232
8-13	利用できなかった理由【問60】(SA)	233
8-14	利用できなかった後の対応【問61】(SA)	234

<b>9</b>	<b>ショートステイ</b>	<b>235</b>
9-1	現在の利用状況【問62】(SA)	235
9-2	現在のサービス量に対する満足度【問63】(SA)	237
9-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問64】(SA)	237
9-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問65】(SA)	238
9-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問66】(SA)	238
9-6	今後の利用意向【問67】(SA)	239
9-7	急な利用をした時の有無【問68】(SA)	241
9-8	急な利用をした時の理由【問69】(SA)	242
9-9	急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問70】(SA)	242
9-10	急な理由で利用した時の事業所【問71】(MA)	243
9-11	利用できなかった理由【問72】(SA)	244
9-12	お助けショートステイの認知度【問73】(SA)	245
9-13	お助けショートステイの情報源【問74】(MA)	246
9-14	お助けショートステイの利用の有無【問75】(SA)	247
9-15	お助けショートステイの利用意向【問76】(SA)	248
9-16	お助けショートステイを利用しない理由【問77】(MA)	249
9-17	急なショートステイの利用をしやすくするための工夫【問78】(MA)	250
<b>10</b>	<b>苦情相談窓口</b>	<b>252</b>
10-1	窓口の認知度【問79】(SA)	252
<b>11</b>	<b>ピアサポーター</b>	<b>253</b>
11-1	相談援助希望の有無【問80】(SA)	253
<b>12</b>	<b>利用者負担</b>	<b>254</b>
12-1	現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問81】(SA)	254
12-2	利用者負担額について【問82】(SA)	255
<b>13</b>	<b>日常生活支援サービス</b>	<b>256</b>
13-1	今後の利用意向【問83】(MA)	256
<b>14</b>	<b>名古屋市に求める取り組み</b>	<b>258</b>
14-1	名古屋市に求める取り組み【問84】(MA)	258
<b>15</b>	<b>自由意見・その他記入のまとめ</b>	<b>261</b>
15-1	記入者【問85】(MA)	261

## IV 調査票

# I 調 査 概 要



# I 調査概要

## 1 調査の目的

今後の本市障害福祉施策や「第8期名古屋市障害福祉計画・第4期名古屋市障害児福祉計画」策定に関わる基礎的な資料とすることを目的として、障害福祉サービスなどの利用者を対象に、サービスの利用実態、サービスに対する満足度、今後のサービスの利用意向等について調査を実施しました。

## 2 調査の方法

### (1) 実施期間

令和7年10月1日～10月31日（調査基準日 令和7年10月1日）

### (2) 調査対象者

#### ① 在宅サービス利用者

市内に在住し、在宅の福祉サービス利用者の中から、身体障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児から各200人、合計800人を無作為抽出しました。

#### ② 通所施設利用者

市内の障害福祉サービス事業所（日中活動の場）、地域活動支援事業所から、障害者通所施設58施設（定員1,200人）、障害児通所施設63施設（定員600人）を無作為抽出し、その施設等の利用者のうち、市内在住の障害者を対象としました。

### (3) 調査方法

#### ① 在宅サービス利用者

調査票を対象者に郵送し、同封の封筒で郵送により回収またはwebフォームによる回答。

#### ② 通所施設利用者

調査票を施設等より対象者に手渡し、同封の封筒で個別に郵送により回収またはwebフォームによる回答。

## 3 回収結果

配布・回収の状況は下表のとおりです。

対象	配付数(人) A	回収数(人) B	回収率(% B/A	有効回答(人) C	有効回答(% C/A
在宅サービス利用者 (障害者)	599	299	49.9	298	49.7
在宅サービス利用者 (障害児)	200	117	58.5	117	58.5
通所施設利用者 (障害者)	791	408	51.6	408	51.6
通所施設利用者 (障害児)	482	278	57.7	274	56.8
計	2,072	1,102	53.2	1,097	52.9

※全問無回答の場合、無効回答としました。

## 4 調査結果の分析を読む際の注意点

- ① 結果のとりまとめは、アンケート票の設問順を基準としています。
- ② nは、質問に対する回答なし（不明）を含む集計対象総数で、割合算出の基準です。
- ③ 割合は、nに対する各選択肢の百分率（%）で小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。また、割合の合計が100.0%になるように個々の選択肢の割合を調整しています。
- ④ 一人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問は、各選択肢の割合の合計は100.0%を超えています。
- ⑤ 横帯グラフにおいては、記載スペースの関係で下位回答比率が表記されていない場合があります。
- ⑥ 集計表のうち、障害者手帳所持状況等にかかる表記の内容は下表の通りです。

項目	内容
1 身体障害者手帳	障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」1種類を所持する方。
2 愛護手帳	障害者手帳のうち、「愛護手帳」1種類を所持する方。
3 精神障害者保健福祉手帳	障害者手帳のうち、「精神障害者保健福祉手帳」1種類を所持する方。
4 身体障害者手帳＋愛護手帳	障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「愛護手帳」の2種類を所持する方。
5 身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の2種類を所持する方。
6 身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「愛護手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の3種類を所持する方。
7 愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	障害者手帳のうち、「愛護手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の2種類を所持する方。
8 発達障害	障害者手帳の所持に関わらず「発達障害」のある方。
9 高次脳機能障害	障害者手帳の所持に関わらず「高次脳機能障害」のある方。
10 難病等の方	障害者手帳の所持に関わらず「難病等」のある方。
11 その他	「その他」の方。
12 回答なし	不明

※1 1～7の障害者手帳所持者には「発達障害」「高次脳機能障害」「難病等」「その他」の方も含まれます。

- ⑦ 「発達障害」「高次脳機能障害」「難病等」の障害者手帳所持状況は下表の通りです。

手帳種類	在宅サービス利用者	通所施設利用者	計
身体障害者手帳＋発達障害	1	—	1
身体障害者手帳＋難病等	8	3	11
身体障害者手帳＋愛護手帳＋発達障害	4	5	9
身体障害者手帳＋愛護手帳＋高次脳機能障害	—	1	1
身体障害者手帳＋愛護手帳＋難病等	8	9	17
身体障害者手帳＋愛護手帳＋高次脳機能障害＋難病等	1	—	1
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋高次脳機能障害	—	3	3
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	—	1	1
愛護手帳＋発達障害	47	86	133
愛護手帳＋難病等	—	1	1
愛護手帳＋発達障害＋難病等	1	2	3
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	3	1	4
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋高次脳機能障害	—	1	1
愛護手帳＋高次脳機能障害＋難病	—	1	1
精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	12	17	29
精神障害者保健福祉手帳＋高次脳機能障害	—	1	1
精神障害者保健福祉手帳＋難病等	1	2	3
精神障害者保健福祉手帳＋発達障害＋高次脳機能障害	—	1	1
計	86	135	221

(件)

## Ⅱ 在宅サービス利用者調査結果



# 1 基本属性

## 1-1 回答者【問1】(SA)

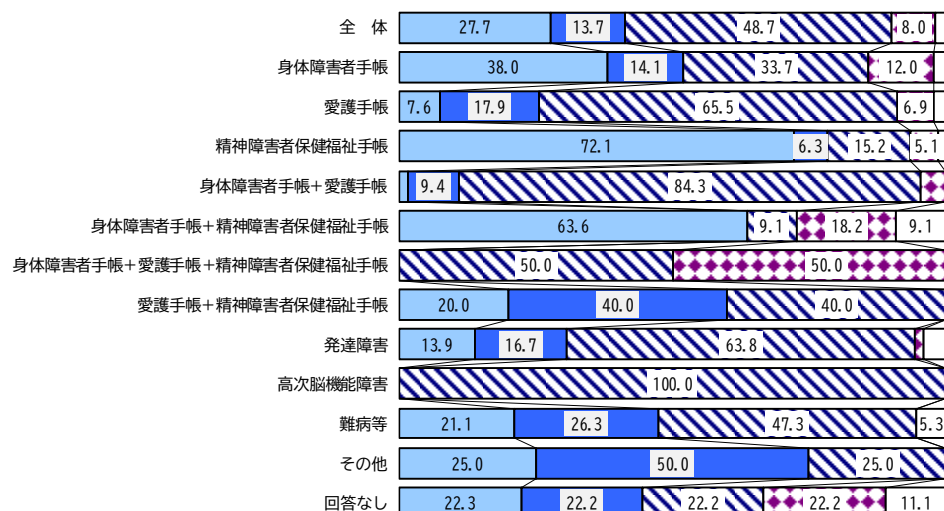
【問1】このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ〇)

- 全体をみると、「家族が回答」(48.7%)が最も多く、次いで「あなた自身(本人)が回答」(27.7%)、「あなた自身(本人)と家族が相談して回答」(13.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(38.0%)、愛護手帳所持者では「家族が回答」(65.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(72.1%)が最も多くなっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「家族が回答」(84.3%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あなた自身(本人)が回答	あなた自身(本人)と家族が相談して回答	家族が回答	その他	回答なし
全体	415 100.0	115 27.7	57 13.7	202 48.7	33 8.0	8 1.9
身体障害者手帳	92 100.0	35 38.0	13 14.1	31 33.7	11 12.0	2 2.2
愛護手帳	145 100.0	11 7.6	26 17.9	95 65.5	10 6.9	3 2.1
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	57 72.1	5 6.3	12 15.2	4 5.1	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	1 1.6	6 9.4	54 84.3	3 4.7	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	7 63.6	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	10 13.9	12 16.7	46 63.8	1 1.4	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	5 26.3	9 47.3	0 0.0	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.3	2 22.2	2 22.2	2 22.2	1 11.1

■ あなた自身(本人)が回答
 ■ あなた自身(本人)と家族が相談して回答
 ■ 家族が回答
 ■ その他
 ■ 回答なし



1-2 性別【問2】(SA)

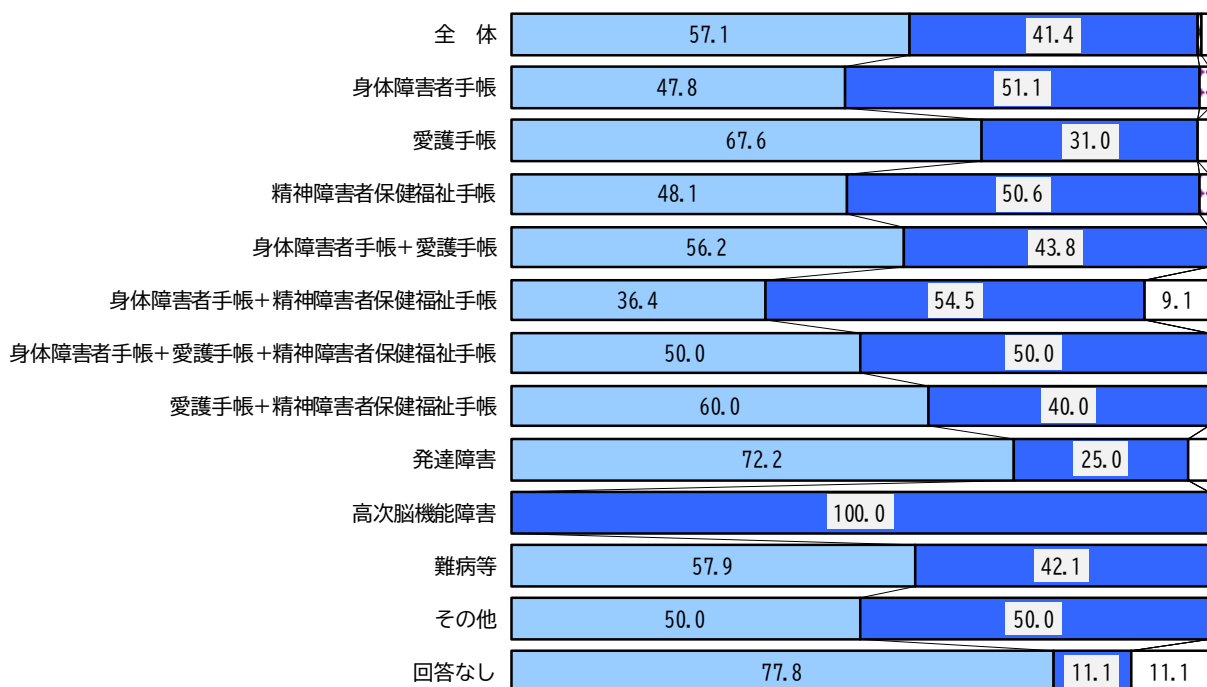
【問2】あなた（障害福祉サービス等を利用しているご本人。以下同じ。）の性別をお答えください。

- 全体をみると、「男」（57.1%）、「女」（41.4%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「男」（47.8%）、「女」（51.1%）、愛護手帳所持者では「男」（67.6%）、「女」（31.0%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「男」（48.1%）、「女」（50.6%）となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	男	女	その他	答えたくない	回答なし
全体	415 100.0	237 57.1	172 41.4	0 0.0	2 0.5	4 1.0
身体障害者手帳	92 100.0	44 47.8	47 51.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0
愛護手帳	145 100.0	98 67.6	45 31.0	0 0.0	0 0.0	2 1.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	38 48.1	40 50.6	0 0.0	1 1.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	36 56.2	28 43.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	52 72.2	18 25.0	0 0.0	0 0.0	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	11 57.9	8 42.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	7 77.8	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1

■ 男 ■ 女 ■ その他 ■ 答えたくない □ 回答なし



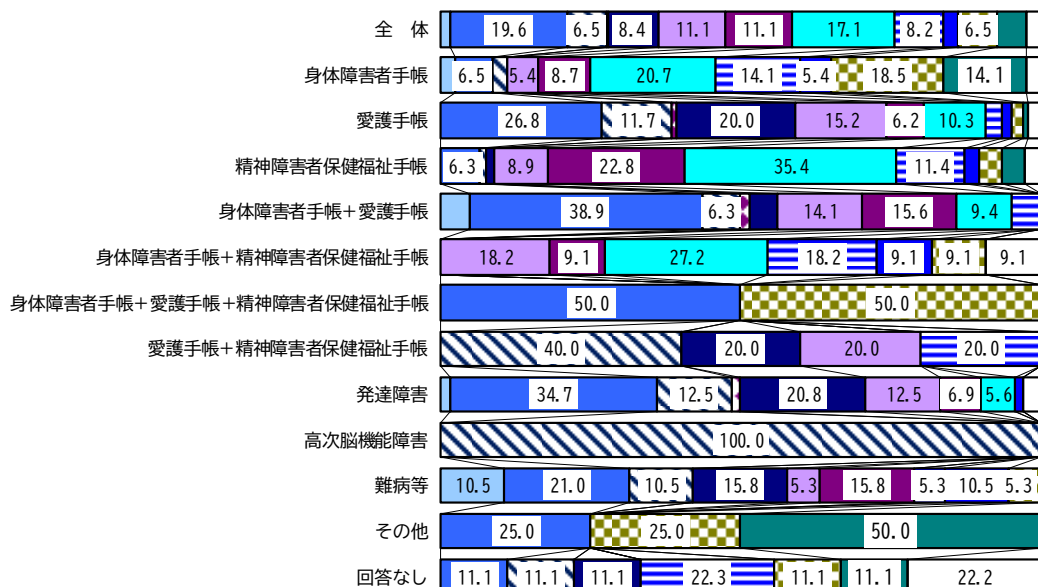
1-3 年齢【問3】(SA)

【問3】あなたの年齢はおいくつですか。(令和7年10月1日現在でお答えください。)

- 全体をみると、「6歳～14歳」(19.6%)が最も多く、次いで「50歳～59歳」(17.1%)、「30歳～39歳」「40歳～49歳」(各11.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「50歳～59歳」(20.7%)が最も多く、次いで「70歳～79歳」(18.5%)、愛護手帳所持者では「6歳～14歳」(26.8%)が最も多く、次いで「20歳～29歳」(20.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「50歳～59歳」(35.4%)が最も多く、次いで「40歳～49歳」(22.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0歳～5歳	6歳～14歳	15歳～17歳	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	回答なし
全体	415 100.0	6 1.4	81 19.6	27 6.5	2 0.5	35 8.4	46 11.1	46 11.1	71 17.1	34 8.2	10 2.4	27 6.5	20 4.8	10 2.4
身体障害者手帳	92 100.0	2 2.2	6 6.5	2 2.2	0 0.0	0 0.0	5 5.4	8 8.7	19 20.7	13 14.1	5 5.4	17 18.5	13 14.1	2 2.2
愛護手帳	145 100.0	0 0.0	39 26.8	17 11.7	1 0.7	29 20.0	22 15.2	9 6.2	15 10.3	4 2.8	2 1.4	3 2.1	1 0.7	3 2.1
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	0 0.0	5 6.3	1 1.3	0 0.0	1 1.3	7 8.9	18 22.8	28 35.4	9 11.4	2 2.5	3 3.8	3 3.8	2 2.5
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	3 4.7	25 38.9	4 6.3	1 1.6	3 4.7	9 14.1	10 15.6	6 9.4	3 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	3 27.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	1 1.4	25 34.7	9 12.5	1 1.4	15 20.8	9 12.5	5 6.9	4 5.6	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	2 10.5	4 21.0	2 10.5	0 0.0	3 15.8	1 5.3	3 15.8	0 0.0	1 5.3	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.3	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2



1-4 障害と障害者手帳の状況【問4】(MA)

【問4】あなたは、次のどれに該当しますか。(あてはまるところに○)

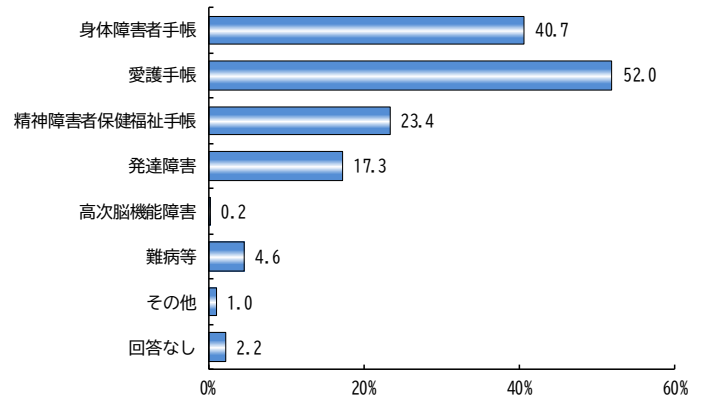
また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

- 障害者手帳の種類についてみると、愛護手帳所持者(52.0%)が最も多く、次いで身体障害者手帳所持者(40.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者(23.4%)となっています。
- 障害等級についてみると、身体障害者手帳所持者では「1級」(55.6%)が最も多く、次いで「2級」(27.2%)、愛護手帳所持者では「1度」(36.6%)が最も多く、次いで「2度」(32.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「2級」(71.2%)が最も多く、次いで「3級」(19.6%)となっています。

障害の種類

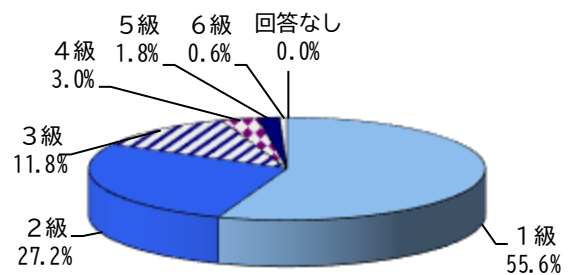
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	身体障害者手帳	169	40.7
2	愛護手帳	216	52.0
3	精神障害者保健福祉手帳	97	23.4
4	発達障害	72	17.3
5	高次脳機能障害	1	0.2
6	難病等	19	4.6
7	その他(選択肢1~6以外)	4	1.0
8	回答なし	9	2.2
回答者数		415	100.0

\*複数回答



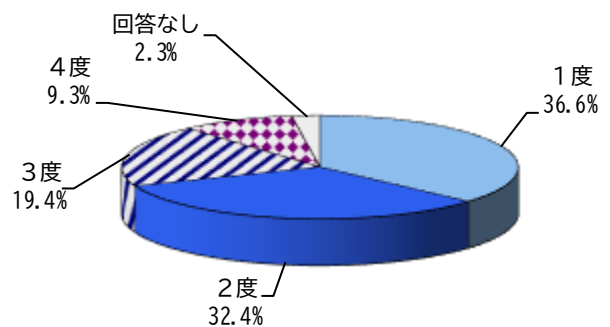
身体障害者手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	94	55.6
2	2級	46	27.2
3	3級	20	11.8
4	4級	5	3.0
5	5級	3	1.8
6	6級	1	0.6
7	回答なし	0	0.0
合計		169	100.0



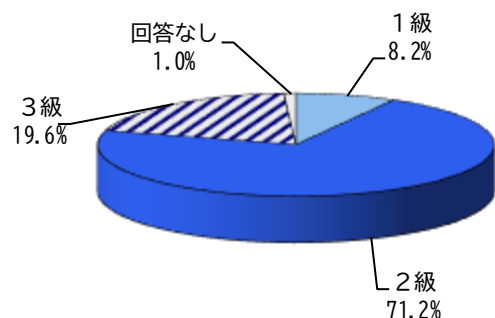
愛護手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1度	79	36.6
2	2度	70	32.4
3	3度	42	19.4
4	4度	20	9.3
5	回答なし	5	2.3
合計		216	100.0



精神障害者保健福祉手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	8	8.2
2	2級	69	71.2
3	3級	19	19.6
4	回答なし	1	1.0
合計		97	100.0

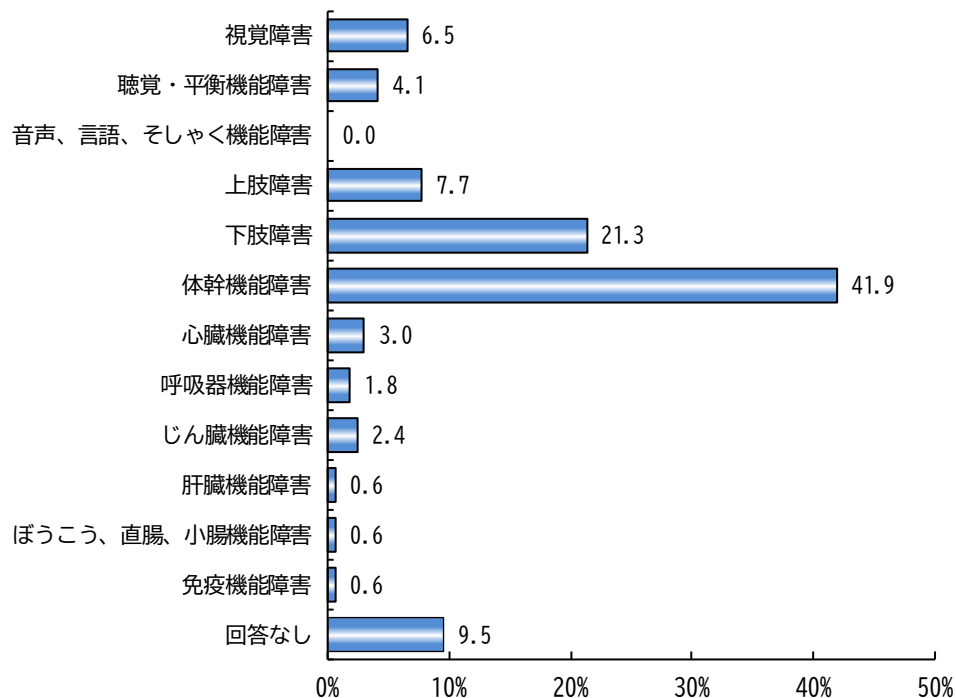


## 1-5 身体障害の区分【問5】(SA)

【問5】《問4で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。(1つだけ○)

- 身体障害者手帳所持者の身体障害の区分をみると、「体幹機能障害」(41.9%)が最も多く、次いで「下肢障害」(21.3%)、「上肢障害」(7.7%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	視覚障害	11	6.5
2	聴覚・平衡機能障害	7	4.1
3	音声、言語、そしゃく機能障害	0	0.0
4	上肢障害	13	7.7
5	下肢障害	36	21.3
6	体幹機能障害	71	41.9
7	心臓機能障害	5	3.0
8	呼吸器機能障害	3	1.8
9	じん臓機能障害	4	2.4
10	肝臓機能障害	1	0.6
11	ぼうこう、直腸、小腸機能障害	1	0.6
12	免疫機能障害	1	0.6
13	回答なし	16	9.5
	合 計	169	100.0



1-6 障害支援区分認定【問6】(SA)

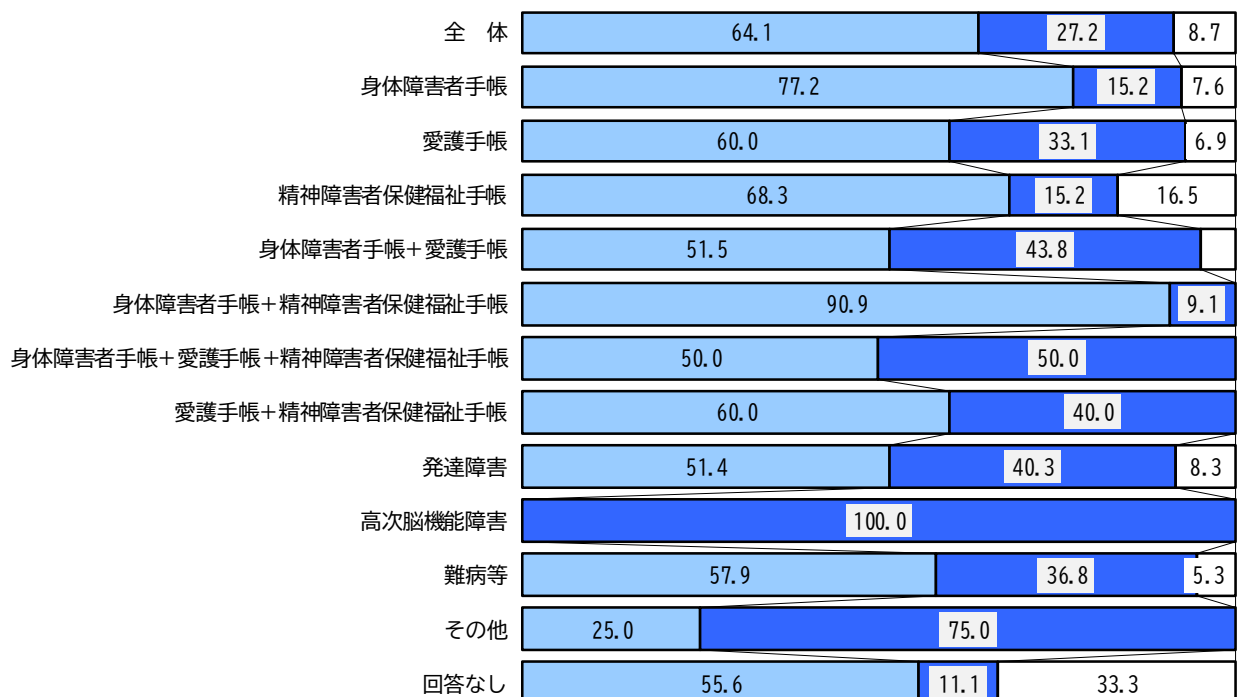
【問6】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ〇）

● 障害支援区分認定の状況について、全体をみると、「障害支援区分の認定を受けた。」（64.1%）、「障害支援区分の認定を受けていない。」（27.2%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	障害支援区分の認定を受けた。	障害支援区分の認定を受けていない。	回答なし
全体	415 100.0	266 64.1	113 27.2	36 8.7
身体障害者手帳	92 100.0	71 77.2	14 15.2	7 7.6
愛護手帳	145 100.0	87 60.0	48 33.1	10 6.9
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	54 68.3	12 15.2	13 16.5
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	33 51.5	28 43.8	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	37 51.4	29 40.3	6 8.3
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	19 100.0	11 57.9	7 36.8	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	5 55.6	1 11.1	3 33.3

■ 障害支援区分の認定を受けた。 ■ 障害支援区分の認定を受けていない。 □ 回答なし



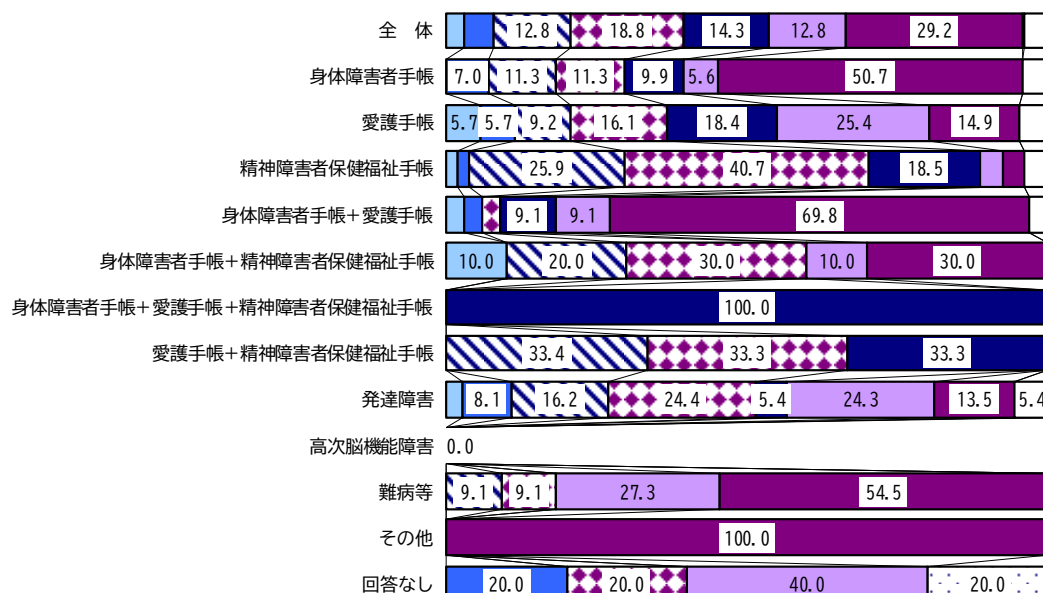
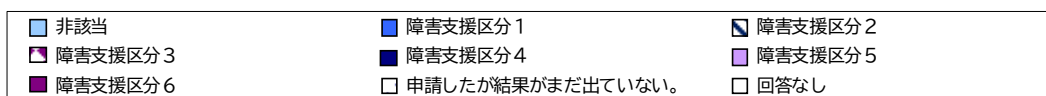
1-7 障害支援区分認定結果【問6（ア〜ク）】（SA）

【問6（ア〜ク）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- 全体をみると、「障害支援区分6」（29.2％）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（18.8％）、「障害支援区分4」（14.3％）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害支援区分6」（50.7％）が最も多く、次いで「障害支援区分2」「障害支援区分3」（各11.3％）、愛護手帳所持者では「障害支援区分5」（25.4％）が最も多く、次いで「障害支援区分4」（18.4％）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害支援区分3」（40.7％）が最も多く、次いで「障害支援区分2」（25.9％）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	非該当	障害支援区分1	障害支援区分2	障害支援区分3	障害支援区分4	障害支援区分5	障害支援区分6	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	266 100.0	8 3.0	13 4.9	34 12.8	50 18.8	38 14.3	34 12.8	78 29.2	1 0.4	10 3.8
身体障害者手帳	71 100.0	0 0.0	5 7.0	8 11.3	8 11.3	7 9.9	4 5.6	36 50.7	0 0.0	3 4.2
愛護手帳	87 100.0	5 5.7	5 5.7	8 9.2	14 16.1	16 18.4	22 25.4	13 14.9	0 0.0	4 4.6
精神障害者保健福祉手帳	54 100.0	1 1.9	1 1.9	14 25.9	22 40.7	10 18.5	2 3.7	2 3.7	0 0.0	2 3.7
身体障害者手帳+愛護手帳	33 100.0	1 3.0	1 3.0	0 0.0	1 3.0	3 9.1	3 9.1	23 69.8	0 0.0	1 3.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	10 100.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	37 100.0	1 2.7	3 8.1	6 16.2	9 24.4	2 5.4	9 24.3	5 13.5	0 0.0	2 5.4
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	3 27.3	6 54.5	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0



1-8 要介護・要支援認定【問7】(SA)

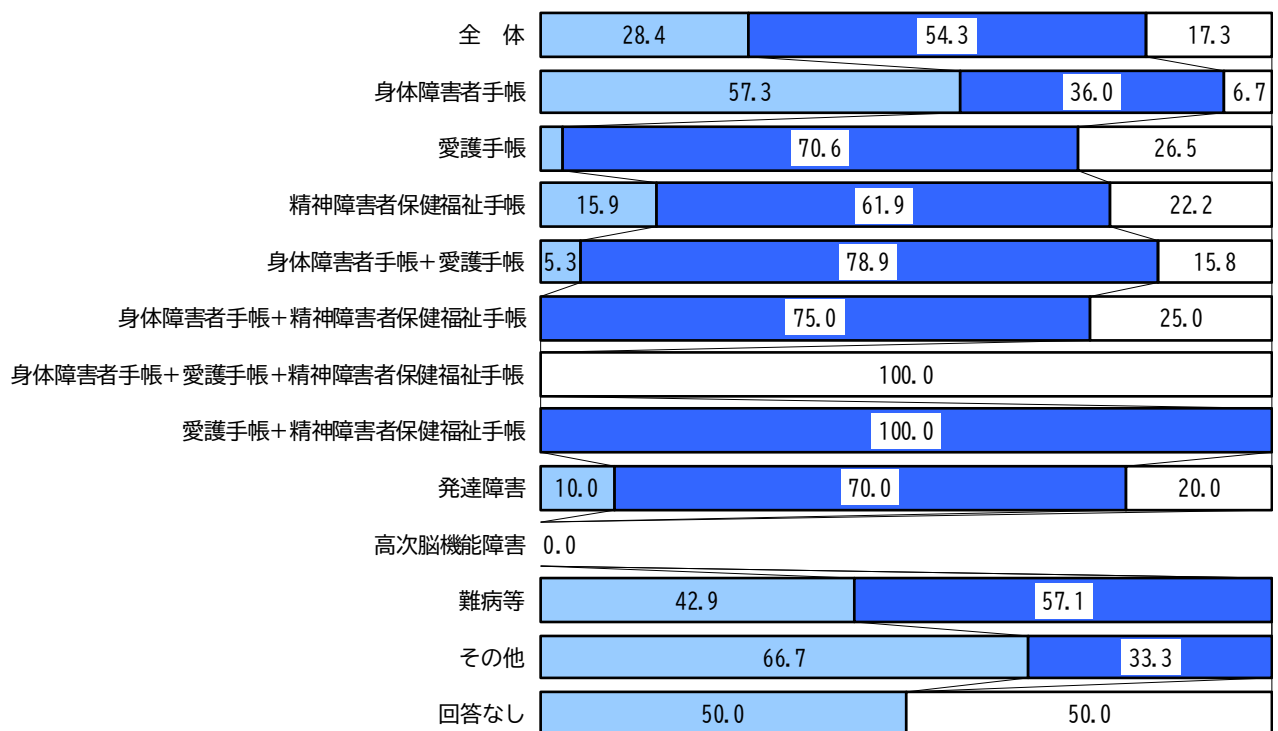
【問7】あなたは、介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。(1つだけ○)

●40歳以上の介護保険の認定状況について、全体をみると、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。」(28.4%)、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。」(54.3%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けた。	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けていない。	回答なし
全体	208 100.0	59 28.4	113 54.3	36 17.3
身体障害者手帳	75 100.0	43 57.3	27 36.0	5 6.7
愛護手帳	34 100.0	1 2.9	24 70.6	9 26.5
精神障害者保健福祉手帳	63 100.0	10 15.9	39 61.9	14 22.2
身体障害者手帳+愛護手帳	19 100.0	1 5.3	15 78.9	3 15.8
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	6 75.0	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
発達障害	10 100.0	1 10.0	7 70.0	2 20.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	7 100.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
回答なし	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0

■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。 ■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。 □ 回答なし



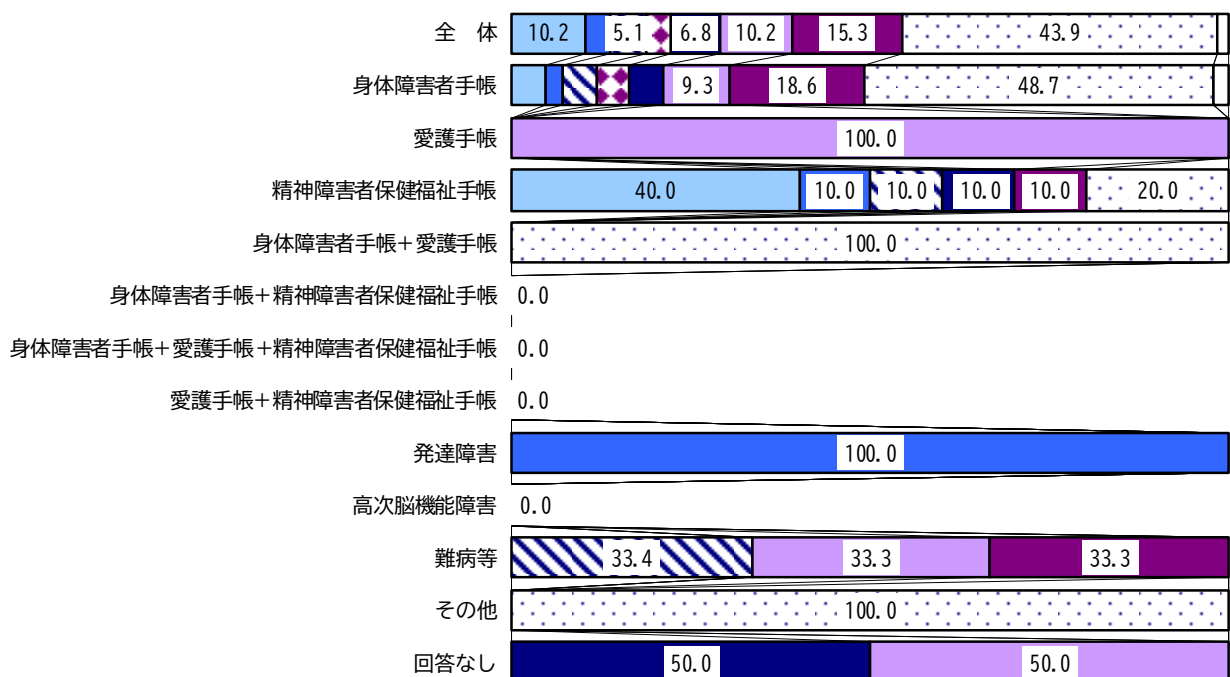
1-9 要介護・要支援認定結果【問7（ア～ケ）】（SA）

【問7（ア～ケ）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

●全体をみると、「要介護5」（43.9%）が最も多く、次いで「要介護4」（15.3%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

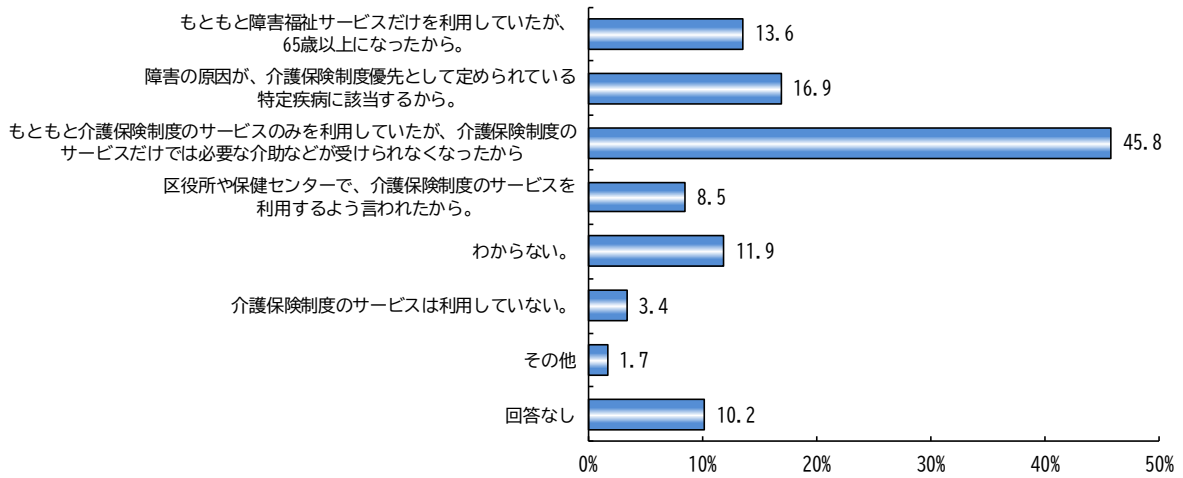
	合計	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	59 100.0	6 10.2	2 3.4	3 5.1	2 3.4	4 6.8	6 10.2	9 15.3	26 43.9	0 0.0	1 1.7
身体障害者手帳	43 100.0	2 4.7	1 2.3	2 4.7	2 4.7	2 4.7	4 9.3	8 18.6	21 48.7	0 0.0	1 2.3
愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



1-10 障害福祉サービスと介護保険制度を利用している理由【問8】(MA)

【問8】あなたが、障害福祉サービスと介護保険制度のサービスの両方を利用している理由はなんですか。  
(〇はいくつでも)

●全体をみると、「もともと介護保険制度のサービスのみを利用していたが、介護保険制度のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。」(45.8%)が最も多く、次いで「障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。」(16.9%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	もともと障害福祉サービスだけを利用していたが、65歳以上になったから。	障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。	もともと介護保険制度のサービスのみを利用していたが、介護保険制度のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。	区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。	わからない。	介護保険制度のサービスは利用していない。	その他	回答なし
全体	59 100.0	8 13.6	10 16.9	27 45.8	5 8.5	7 11.9	2 3.4	1 1.7	6 10.2
身体障害者手帳	43 100.0	5 11.6	8 18.6	21 48.8	2 4.7	7 16.3	0 0.0	0 0.0	5 11.6
愛護手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	10 100.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	0 0.0	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 2 住まいや暮らしの状況

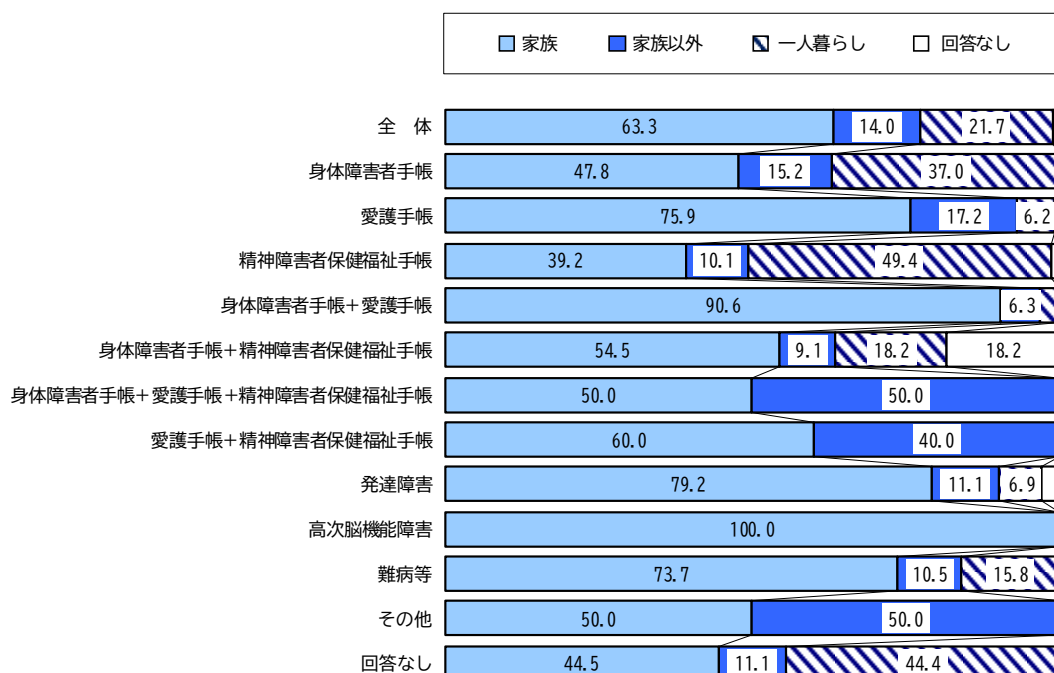
### 2-1 同居人【問9】(SA)

【問9】あなたは、どなたと暮らしていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「家族」(63.3%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(21.7%)、「家族以外」(14.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「家族」(47.8%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(37.0%)、愛護手帳所持者では「家族」(75.9%)が最も多く、次いで「家族以外」(17.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「一人暮らし」(49.4%)が最も多く、次いで「家族」(39.2%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

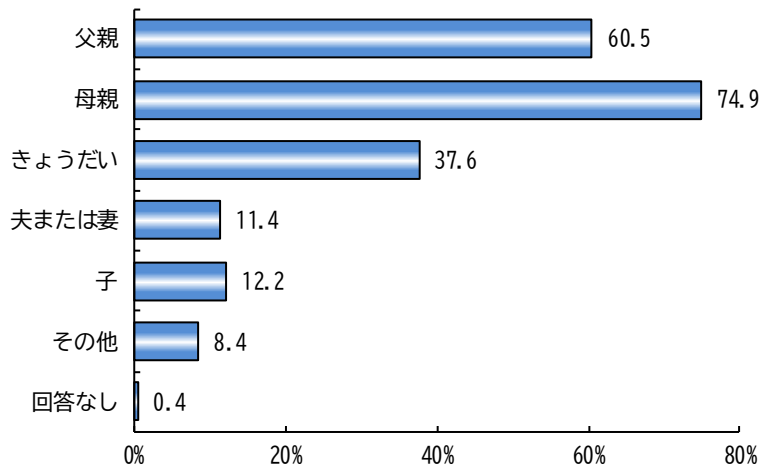
	合計	家族	家族以外	一人暮らし	回答なし
全体	415 100.0	263 63.3	58 14.0	90 21.7	4 1.0
身体障害者手帳	92 100.0	44 47.8	14 15.2	34 37.0	0 0.0
愛護手帳	145 100.0	110 75.9	25 17.2	9 6.2	1 0.7
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	31 39.2	8 10.1	39 49.4	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	58 90.6	4 6.3	2 3.1	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	6 54.5	1 9.1	2 18.2	2 18.2
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	57 79.2	8 11.1	5 6.9	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	14 73.7	2 10.5	3 15.8	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	4 44.5	1 11.1	4 44.4	0 0.0



2-2 家族構成【問10】(MA)

【問10】《【問9】で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きします。》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

●「家族」と同居している263人についてみると、「母親」(74.9%)が最も多く、次いで「父親」(60.5%)、「きょうだい」(37.6%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	回答なし
全 体	263	159	197	99	30	32	22	1
	100.0	60.5	74.9	37.6	11.4	12.2	8.4	0.4
身体障害者手帳	44	13	19	9	14	12	4	0
	100.0	29.5	43.2	20.5	31.8	27.3	9.1	0.0
愛護手帳	110	82	105	50	1	1	8	0
	100.0	74.5	95.5	45.5	0.9	0.9	7.3	0.0
精神障害者保健福祉手帳	31	8	8	5	11	16	2	0
	100.0	25.8	25.8	16.1	35.5	51.6	6.5	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	58	47	54	29	0	0	6	1
	100.0	81.0	93.1	50.0	0.0	0.0	10.3	1.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6	0	0	0	4	2	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1	1	1	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3	1	2	1	0	0	1	0
	100.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
発達障害	57	44	51	28	2	4	5	0
	100.0	77.2	89.5	49.1	3.5	7.0	8.8	0.0
高次脳機能障害	1	1	0	1	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
難病等	14	11	11	3	0	0	1	0
	100.0	78.6	78.6	21.4	0.0	0.0	7.1	0.0
その他	2	1	1	1	0	1	0	0
	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
回答なし	4	2	3	2	0	0	1	0
	100.0	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0

2-3 現在、生活している場所【問11】(SA)

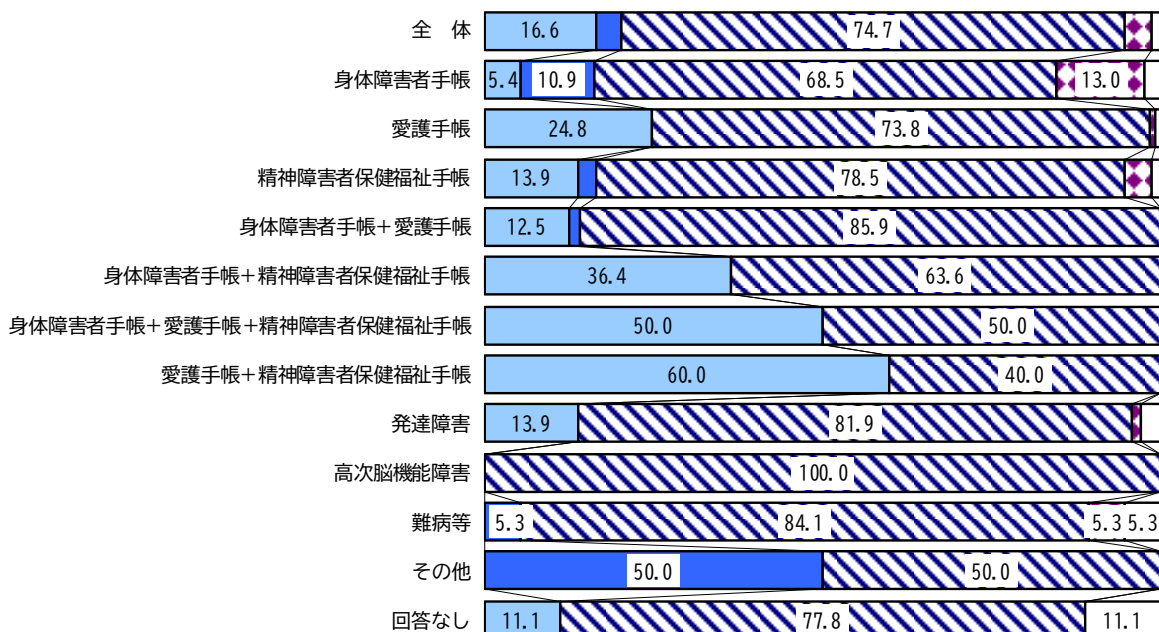
【問11】あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「自宅（入院中を含む）」(74.7%)が最も多く、次いで「グループホーム」(16.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅（入院中を含む）」(68.5%)が最も多く、次いで「その他」(13.0%)、愛護手帳所持者では「自宅（入院中を含む）」(73.8%)が最も多く、次いで「グループホーム」(24.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅（入院中を含む）」(78.5%)が最も多く、次いで「グループホーム」(13.9%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全体	415 100.0	69 16.6	15 3.6	310 74.7	16 3.9	5 1.2
身体障害者手帳	92 100.0	5 5.4	10 10.9	63 68.5	12 13.0	2 2.2
愛護手帳	145 100.0	36 24.8	0 0.0	107 73.8	1 0.7	1 0.7
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	11 13.9	2 2.5	62 78.5	3 3.8	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	8 12.5	1 1.6	55 85.9	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	4 36.4	0 0.0	7 63.6	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	10 13.9	0 0.0	59 81.9	1 1.4	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	0 0.0	1 5.3	16 84.1	1 5.3	1 5.3
その他	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	0 0.0	7 77.8	0 0.0	1 11.1

グループホーム
  福祉ホーム
  自宅(入院中を含む)
  その他
  回答なし

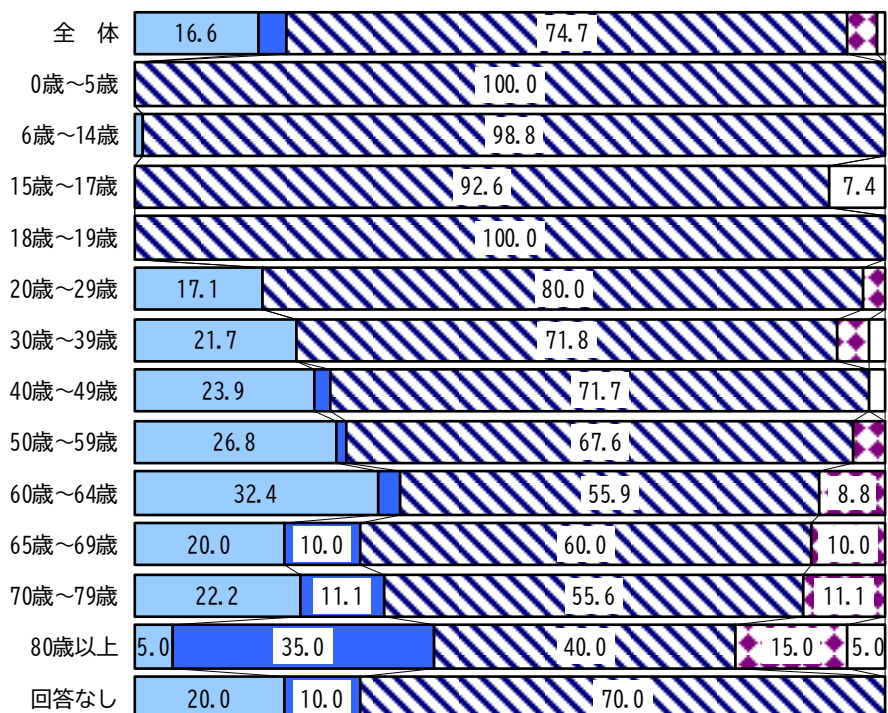
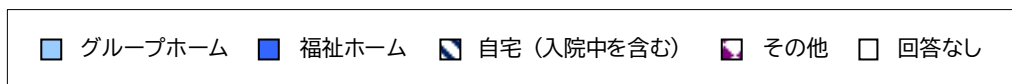


## Ⅱ 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、どの年齢区分別でも「自宅（入院中を含む）」としたひとが多くなっています。また、「グループホーム」としたひとが多いのは、「60歳～64歳」（32.4%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合 計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全 体	415 100.0	69 16.6	15 3.6	310 74.7	16 3.9	5 1.2
0歳～5歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	81 100.0	1 1.2	0 0.0	80 98.8	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	27 100.0	0 0.0	0 0.0	25 92.6	0 0.0	2 7.4
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	35 100.0	6 17.1	0 0.0	28 80.0	1 2.9	0 0.0
30歳～39歳	46 100.0	10 21.7	0 0.0	33 71.8	2 4.3	1 2.2
40歳～49歳	46 100.0	11 23.9	1 2.2	33 71.7	0 0.0	1 2.2
50歳～59歳	71 100.0	19 26.8	1 1.4	48 67.6	3 4.2	0 0.0
60歳～64歳	34 100.0	11 32.4	1 2.9	19 55.9	3 8.8	0 0.0
65歳～69歳	10 100.0	2 20.0	1 10.0	6 60.0	1 10.0	0 0.0
70歳～79歳	27 100.0	6 22.2	3 11.1	15 55.6	3 11.1	0 0.0
80歳以上	20 100.0	1 5.0	7 35.0	8 40.0	3 15.0	1 5.0
回答なし	10 100.0	2 20.0	1 10.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0



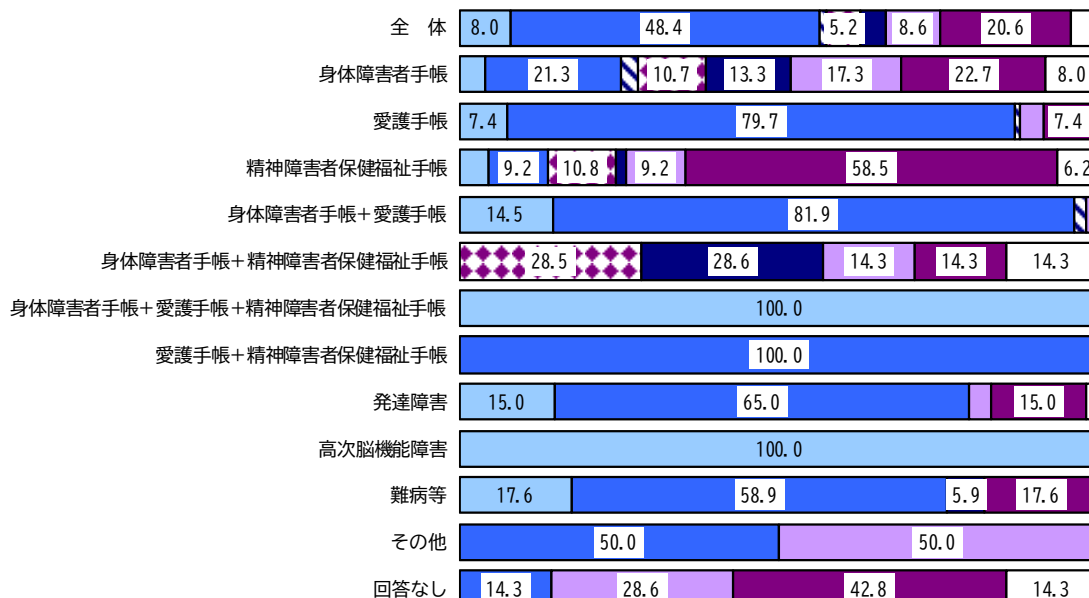
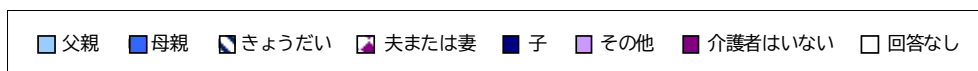
2-4 主な介護者【問12】(SA)

【問12】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを自宅等で主に介護している人(介護者)は誰ですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「母親」(48.4%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(20.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「介護者はいない」(22.7%)が最も多く、次いで「母親」(21.3%)、愛護手帳所持者では「母親」(79.7%)が最も多く、次いで「父親」「介護者はいない」(各7.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「介護者はいない」(58.5%)が最も多く、次いで「夫または妻」(10.8%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「母親」(81.9%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	326 100.0	26 8.0	158 48.4	4 1.2	17 5.2	13 4.0	28 8.6	67 20.6	13 4.0
身体障害者手帳	75 100.0	3 4.0	16 21.3	2 2.7	8 10.7	10 13.3	13 17.3	17 22.7	6 8.0
愛護手帳	108 100.0	8 7.4	86 79.7	1 0.9	0 0.0	0 0.0	4 3.7	8 7.4	1 0.9
精神障害者保健福祉手帳	65 100.0	3 4.6	6 9.2	0 0.0	7 10.8	1 1.5	6 9.2	38 58.5	4 6.2
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	8 14.5	45 81.9	1 1.8	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.5	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	60 100.0	9 15.0	39 65.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	9 15.0	1 1.7
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	17 100.0	3 17.6	10 58.9	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	3 17.6	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	3 42.8	1 14.3

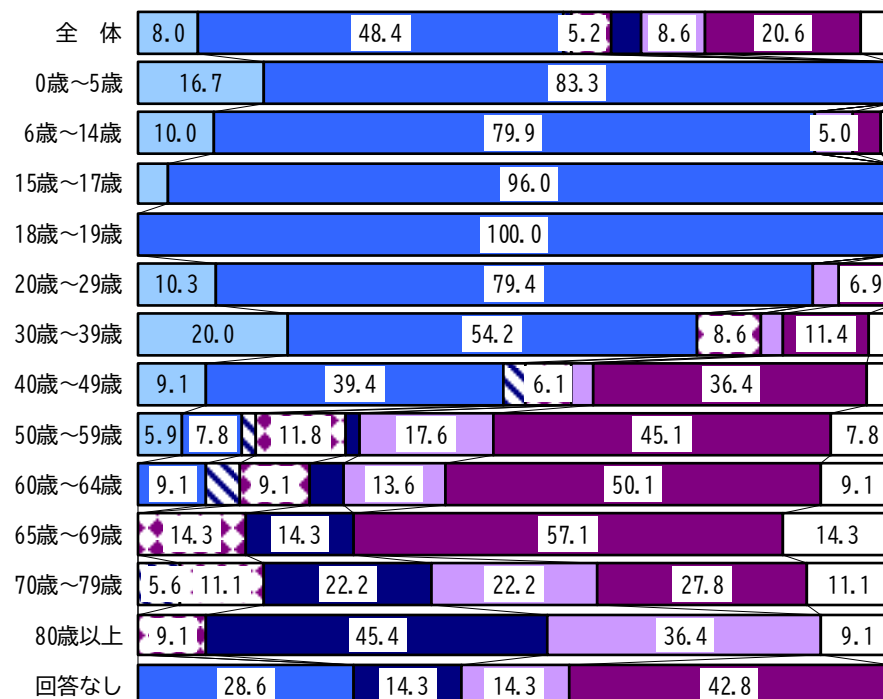


## II 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、49歳以下の年齢区分で「母親」としたひとが多くなっています。また、「介護者はいない」としたひとが多いのは、50歳以上となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	326 100.0	26 8.0	158 48.4	4 1.2	17 5.2	13 4.0	28 8.6	67 20.6	13 4.0
0歳～5歳	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	80 100.0	8 10.0	64 79.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 5.0	3 3.8	1 1.3
15歳～17歳	25 100.0	1 4.0	24 96.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	29 100.0	3 10.3	23 79.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	2 6.9	0 0.0
30歳～39歳	35 100.0	7 20.0	19 54.2	0 0.0	3 8.6	0 0.0	1 2.9	4 11.4	1 2.9
40歳～49歳	33 100.0	3 9.1	13 39.4	1 3.0	2 6.1	0 0.0	1 3.0	12 36.4	1 3.0
50歳～59歳	51 100.0	3 5.9	4 7.8	1 2.0	6 11.8	1 2.0	9 17.6	23 45.1	4 7.8
60歳～64歳	22 100.0	0 0.0	2 9.1	1 4.5	2 9.1	1 4.5	3 13.6	11 50.1	2 9.1
65歳～69歳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	4 57.1	1 14.3
70歳～79歳	18 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	2 11.1	4 22.2	4 22.2	5 27.8	2 11.1
80歳以上	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	5 45.4	4 36.4	0 0.0	1 9.1
回答なし	7 100.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	3 42.8	0 0.0



2-5 主な介護者の年齢【問13】(SA)

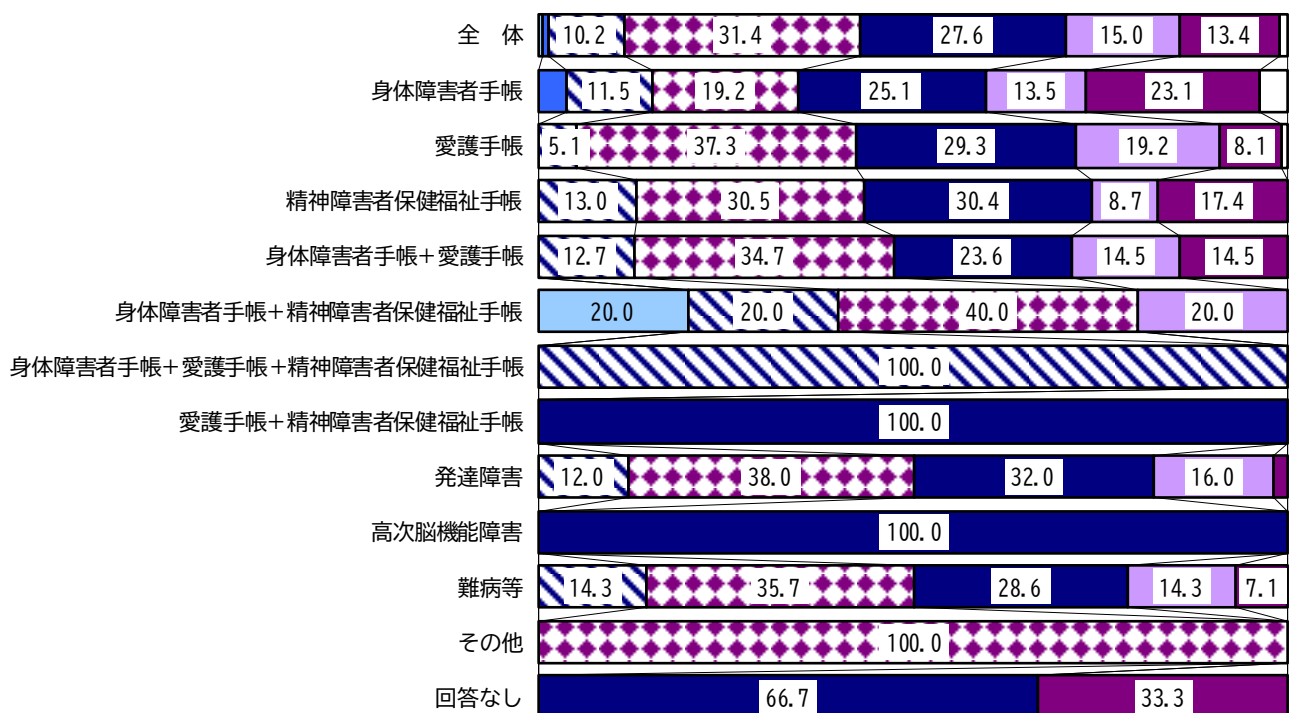
【問13】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
問12で回答した、あなたを主に介護している人(介護者)の年齢層を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「40代」(31.4%)が最も多く、次いで「50代」(27.6%)、「60代」(15.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	246 100.0	1 0.4	2 0.8	25 10.2	77 31.4	68 27.6	37 15.0	33 13.4	3 1.2
身体障害者手帳	52 100.0	0 0.0	2 3.8	6 11.5	10 19.2	13 25.1	7 13.5	12 23.1	2 3.8
愛護手帳	99 100.0	0 0.0	0 0.0	5 5.1	37 37.3	29 29.3	19 19.2	8 8.1	1 1.0
精神障害者保健福祉手帳	23 100.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	7 30.5	7 30.4	2 8.7	4 17.4	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	0 0.0	0 0.0	7 12.7	19 34.7	13 23.6	8 14.5	8 14.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	50 100.0	0 0.0	0 0.0	6 12.0	19 38.0	16 32.0	8 16.0	1 2.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	14 100.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	5 35.7	4 28.6	2 14.3	1 7.1	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 回答なし

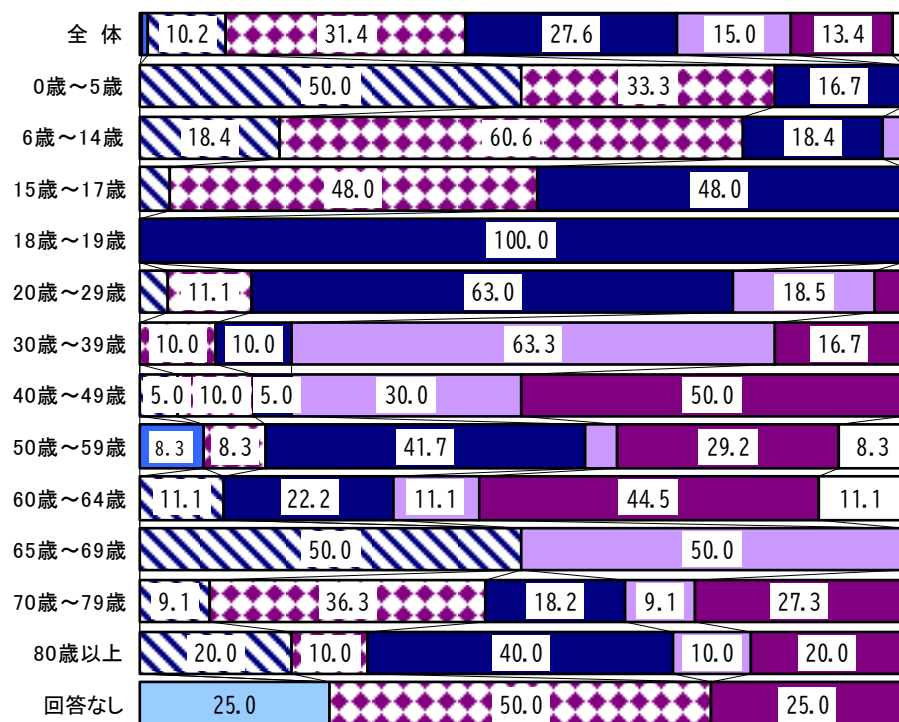


## II 在宅サービス利用者

- 年齢区分別でみると、「6歳～14歳」では「40代」としたひとが最も多く、半数以上となっています。また、40歳以上では概ね「70代以上」が多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	246 100.0	1 0.4	2 0.8	25 10.2	77 31.4	68 27.6	37 15.0	33 13.4	3 1.2
0歳～5歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	76 100.0	0 0.0	0 0.0	14 18.4	46 60.6	14 18.4	2 2.6	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	12 48.0	12 48.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	27 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	3 11.1	17 63.0	5 18.5	1 3.7	0 0.0
30歳～39歳	30 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 10.0	3 10.0	19 63.3	5 16.7	0 0.0
40歳～49歳	20 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	6 30.0	10 50.0	0 0.0
50歳～59歳	24 100.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0	2 8.3	10 41.7	1 4.2	7 29.2	2 8.3
60歳～64歳	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1	4 44.5	1 11.1
65歳～69歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.3	2 18.2	1 9.1	3 27.3	0 0.0
80歳以上	10 100.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0



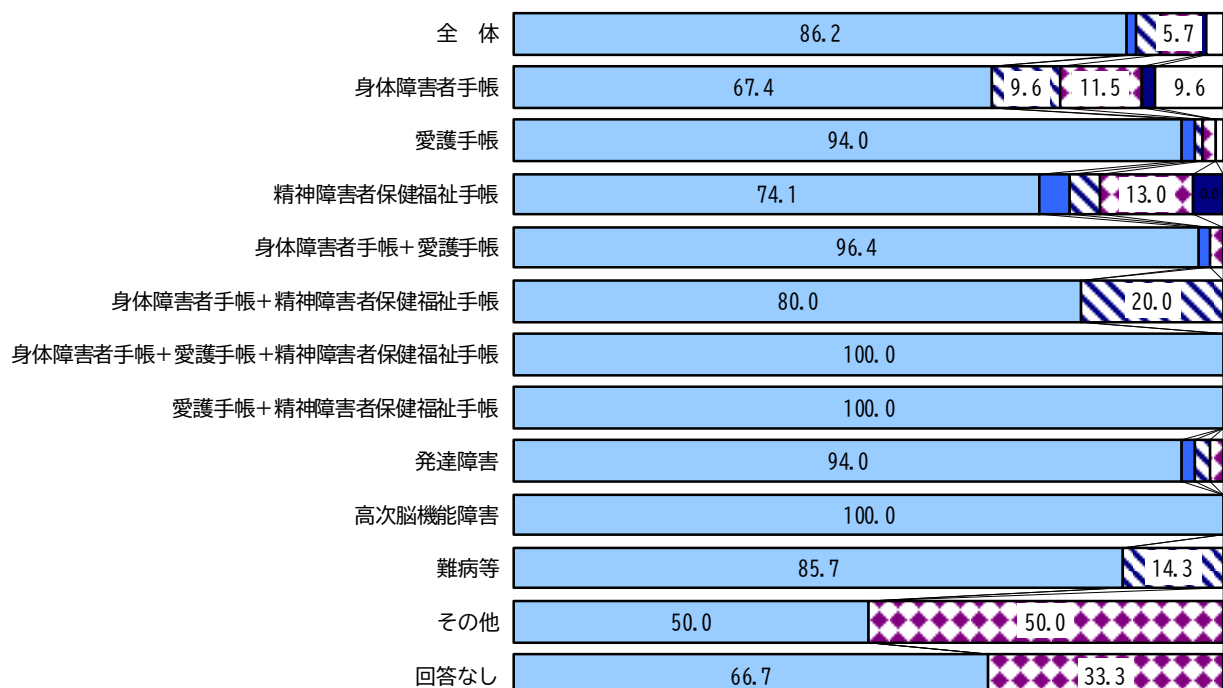
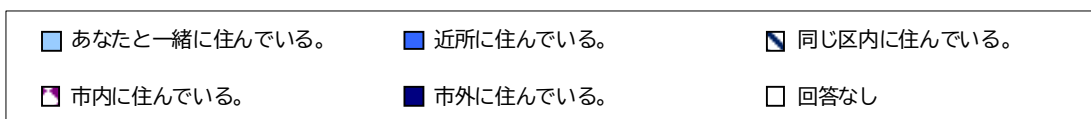
2-6 主な介護者の住所区域【問14】(SA)

【問14】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)の住んでいる場所を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「あなたと一緒に住んでいる。」(86.2%)が最も多く、次いで「市内に住んでいる。」(5.7%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全体	246 100.0	212 86.2	4 1.6	8 3.3	14 5.7	2 0.8	6 2.4
身体障害者手帳	52 100.0	35 67.4	0 0.0	5 9.6	6 11.5	1 1.9	5 9.6
愛護手帳	99 100.0	93 94.0	2 2.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	1 1.0
精神障害者保健福祉手帳	23 100.0	17 74.1	1 4.3	1 4.3	3 13.0	1 4.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	53 96.4	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	50 100.0	47 94.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	14 100.0	12 85.7	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0

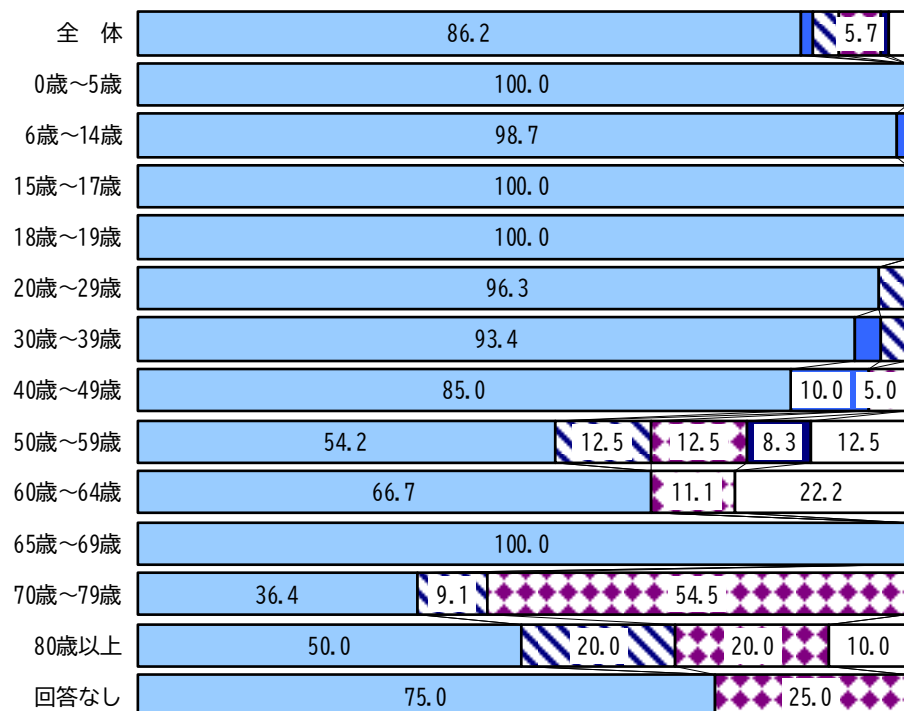
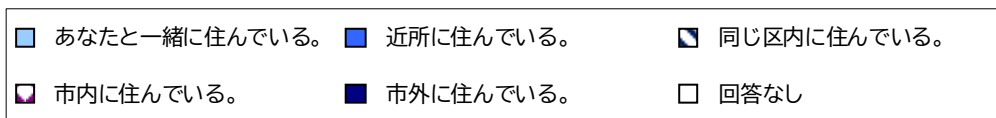


## II 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「あなたと一緒に住んでいる。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全 体	246 100.0	212 86.2	4 1.6	8 3.3	14 5.7	2 0.8	6 2.4
0歳～5歳	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	76 100.0	75 98.7	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	25 100.0	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	27 100.0	26 96.3	0 0.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	30 100.0	28 93.4	1 3.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40歳～49歳	20 100.0	17 85.0	2 10.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
50歳～59歳	24 100.0	13 54.2	0 0.0	3 12.5	3 12.5	2 8.3	3 12.5
60歳～64歳	9 100.0	6 66.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2
65歳～69歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	11 100.0	4 36.4	0 0.0	1 9.1	6 54.5	0 0.0	0 0.0
80歳以上	10 100.0	5 50.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0
回答なし	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0



2-7 主な介護者の就業状況【問15】(SA)

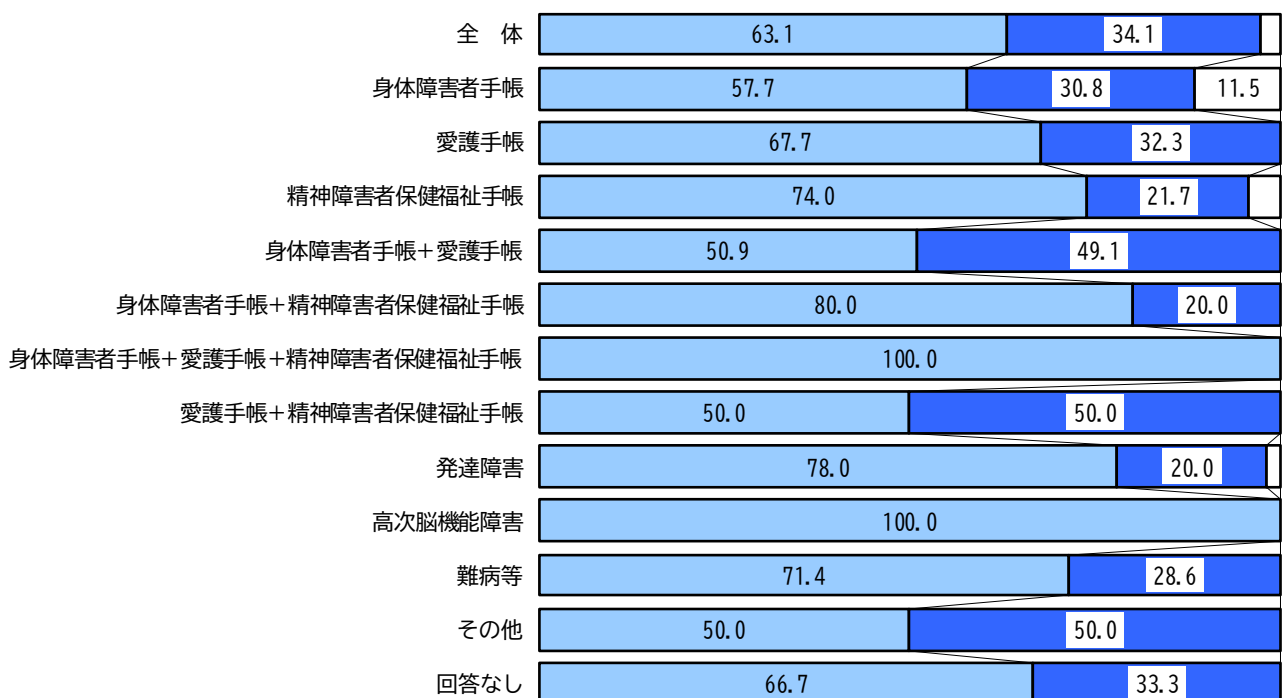
【問15】《問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)は仕事をしていますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「仕事をしている。」(63.1%)、「仕事をしていない。」(34.1%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	246 100.0	155 63.1	84 34.1	7 2.8
身体障害者手帳	52 100.0	30 57.7	16 30.8	6 11.5
愛護手帳	99 100.0	67 67.7	32 32.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	23 100.0	17 74.0	5 21.7	1 4.3
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	28 50.9	27 49.1	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	50 100.0	39 78.0	10 20.0	1 2.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	14 100.0	10 71.4	4 28.6	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0

■ 仕事をしている。 ■ 仕事をしていない。 □ 回答なし

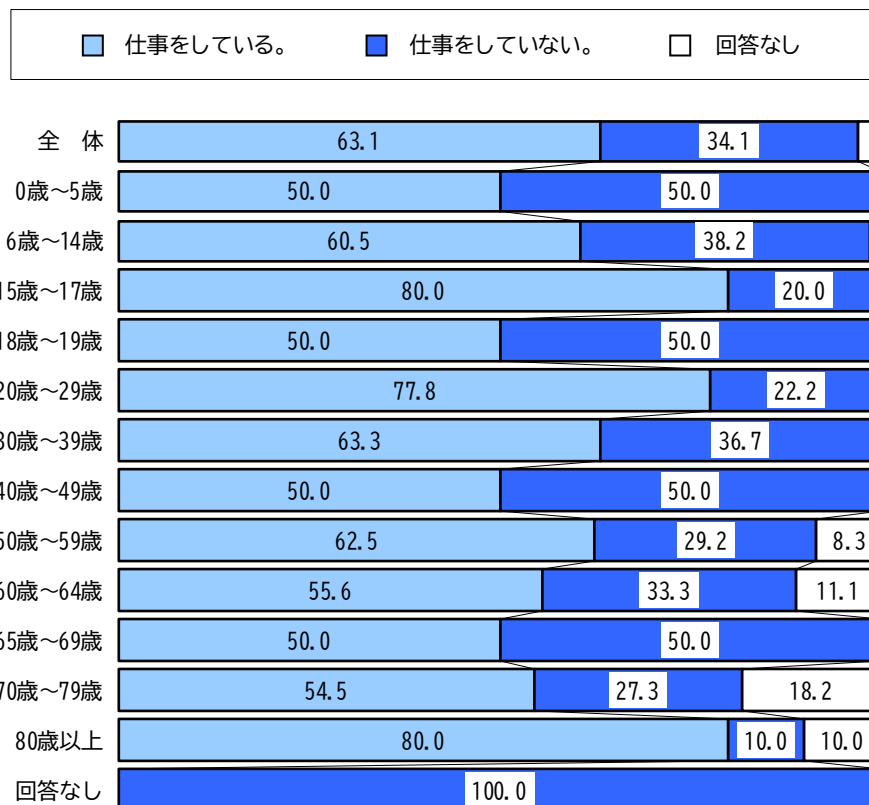


## II 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「仕事をしている。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	246 100.0	155 63.1	84 34.1	7 2.8
0歳～5歳	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0
6歳～14歳	76 100.0	46 60.5	29 38.2	1 1.3
15歳～17歳	25 100.0	20 80.0	5 20.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
20歳～29歳	27 100.0	21 77.8	6 22.2	0 0.0
30歳～39歳	30 100.0	19 63.3	11 36.7	0 0.0
40歳～49歳	20 100.0	10 50.0	10 50.0	0 0.0
50歳～59歳	24 100.0	15 62.5	7 29.2	2 8.3
60歳～64歳	9 100.0	5 55.6	3 33.3	1 11.1
65歳～69歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
70歳～79歳	11 100.0	6 54.5	3 27.3	2 18.2
80歳以上	10 100.0	8 80.0	1 10.0	1 10.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0



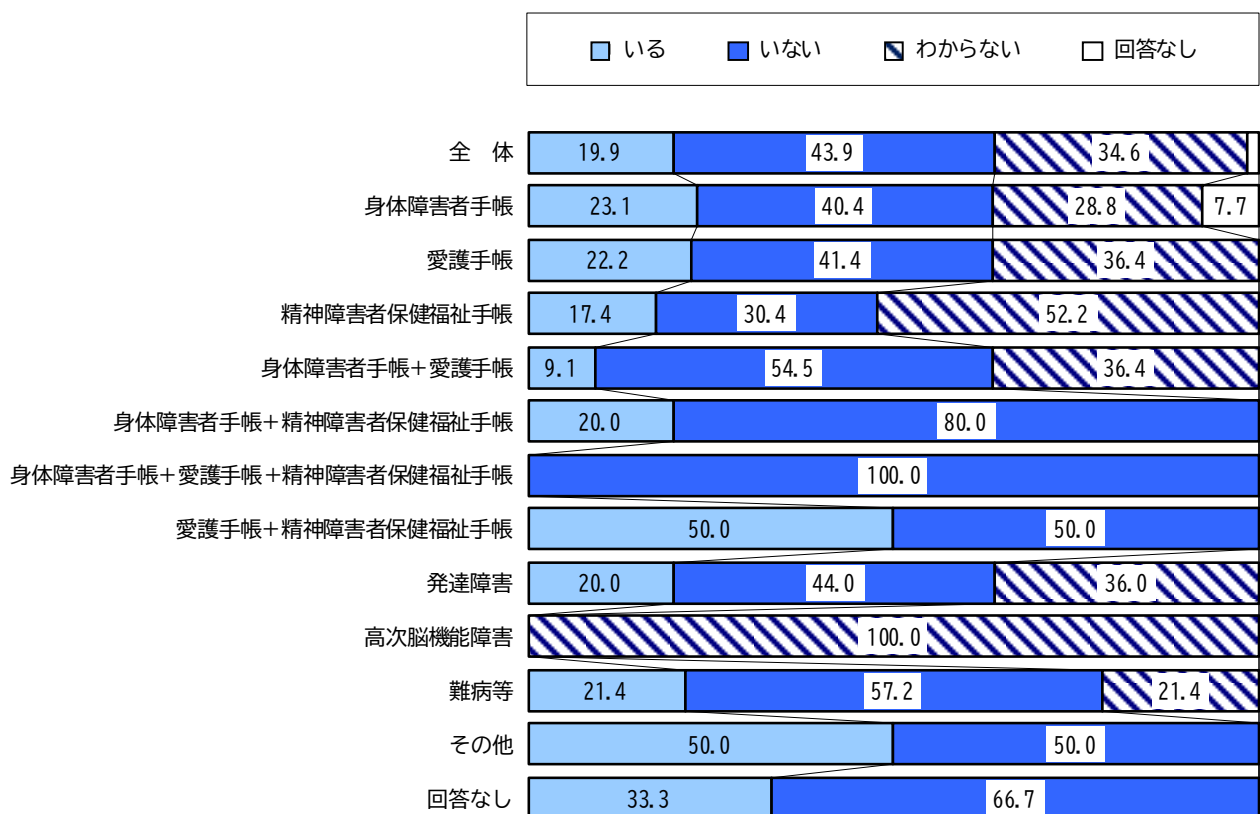
2-8 将来の介護者見込み【問16】(SA)

【問16】《問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
 将来、あなたを主に介護している人(介護者)が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの介護をしてくれる人はいますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「いる」(19.9%)、「いない」(43.9%)、「わからない」(34.6%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	いる	いない	わからない	回答なし
全体	246 100.0	49 19.9	108 43.9	85 34.6	4 1.6
身体障害者手帳	52 100.0	12 23.1	21 40.4	15 28.8	4 7.7
愛護手帳	99 100.0	22 22.2	41 41.4	36 36.4	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	23 100.0	4 17.4	7 30.4	12 52.2	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	5 9.1	30 54.5	20 36.4	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	50 100.0	10 20.0	22 44.0	18 36.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	14 100.0	3 21.4	8 57.2	3 21.4	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0

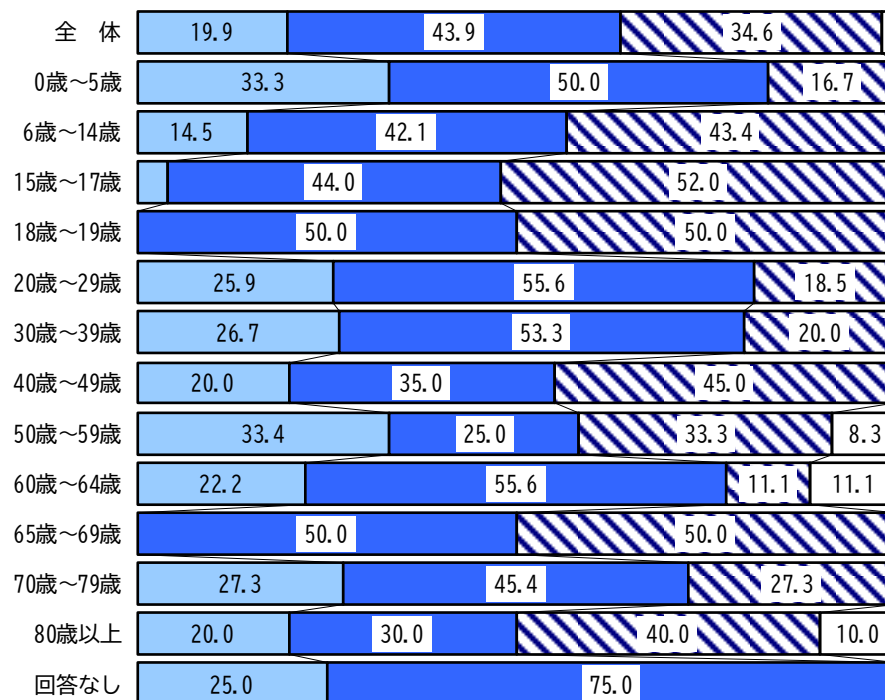


## Ⅱ 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「いない」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	いる	いない	わからない	回答なし
全体	246 100.0	49 19.9	108 43.9	85 34.6	4 1.6
0歳～5歳	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	0 0.0
6歳～14歳	76 100.0	11 14.5	32 42.1	33 43.4	0 0.0
15歳～17歳	25 100.0	1 4.0	11 44.0	13 52.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
20歳～29歳	27 100.0	7 25.9	15 55.6	5 18.5	0 0.0
30歳～39歳	30 100.0	8 26.7	16 53.3	6 20.0	0 0.0
40歳～49歳	20 100.0	4 20.0	7 35.0	9 45.0	0 0.0
50歳～59歳	24 100.0	8 33.4	6 25.0	8 33.3	2 8.3
60歳～64歳	9 100.0	2 22.2	5 55.6	1 11.1	1 11.1
65歳～69歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
70歳～79歳	11 100.0	3 27.3	5 45.4	3 27.3	0 0.0
80歳以上	10 100.0	2 20.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0



2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問17】(SA)

【問17】《問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》

介護者があなたの介護をできなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。

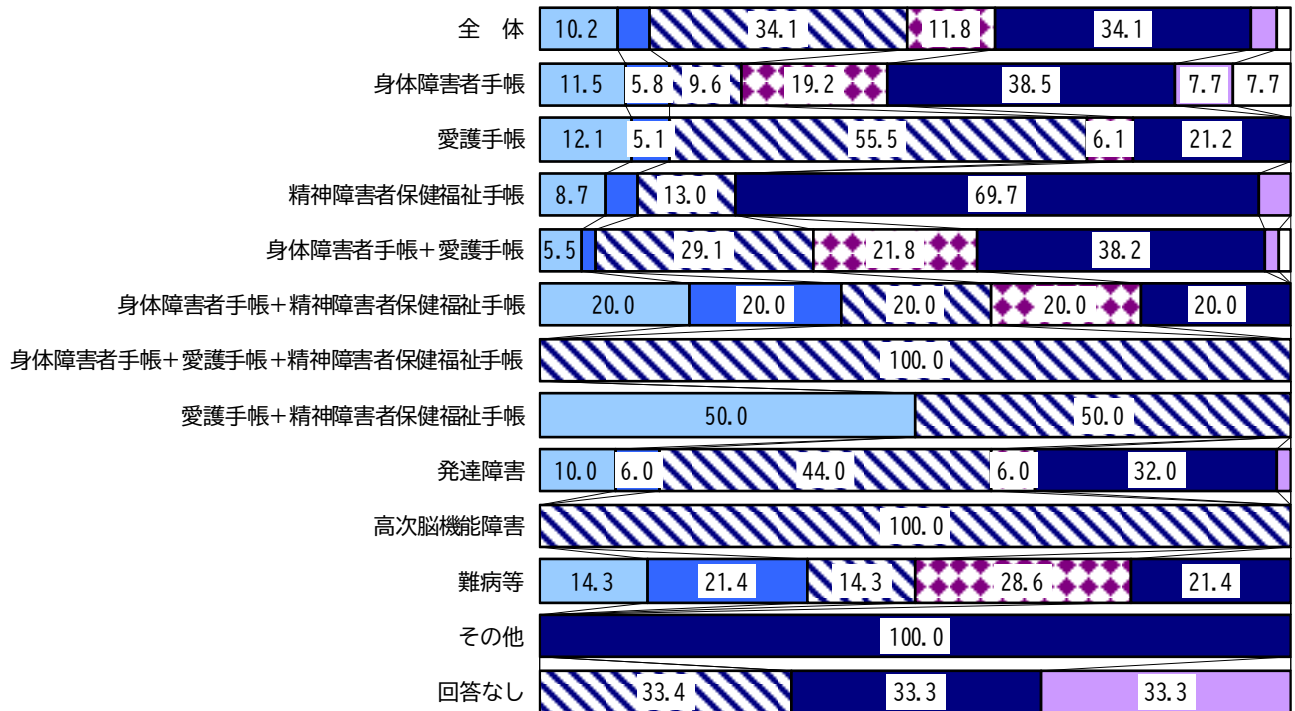
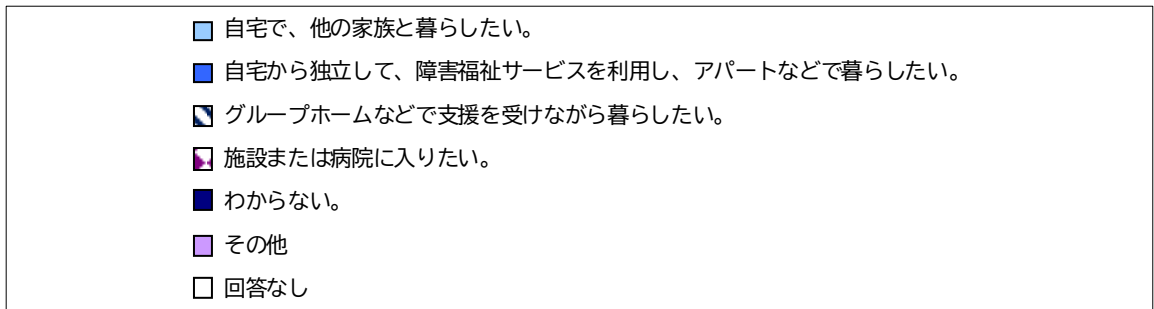
(1つだけ○)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」「わからない。」(各34.1%)が最も多く、次いで「施設または病院に入りたい。」(11.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「わからない。」(38.5%)が最も多く、次いで「施設または病院に入りたい。」(19.2%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(55.5%)が最も多く、次いで「わからない。」(21.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「わからない。」(69.7%)が最も多く、次いで「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(13.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	246 100.0	25 10.2	11 4.5	84 34.1	29 11.8	84 34.1	8 3.3	5 2.0
身体障害者手帳	52 100.0	6 11.5	3 5.8	5 9.6	10 19.2	20 38.5	4 7.7	4 7.7
愛護手帳	99 100.0	12 12.1	5 5.1	55 55.5	6 6.1	21 21.2	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	23 100.0	2 8.7	1 4.3	3 13.0	0 0.0	16 69.7	1 4.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	3 5.5	1 1.8	16 29.1	12 21.8	21 38.2	1 1.8	1 1.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	50 100.0	5 10.0	3 6.0	22 44.0	3 6.0	16 32.0	1 2.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	14 100.0	2 14.3	3 21.4	2 14.3	4 28.6	3 21.4	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0

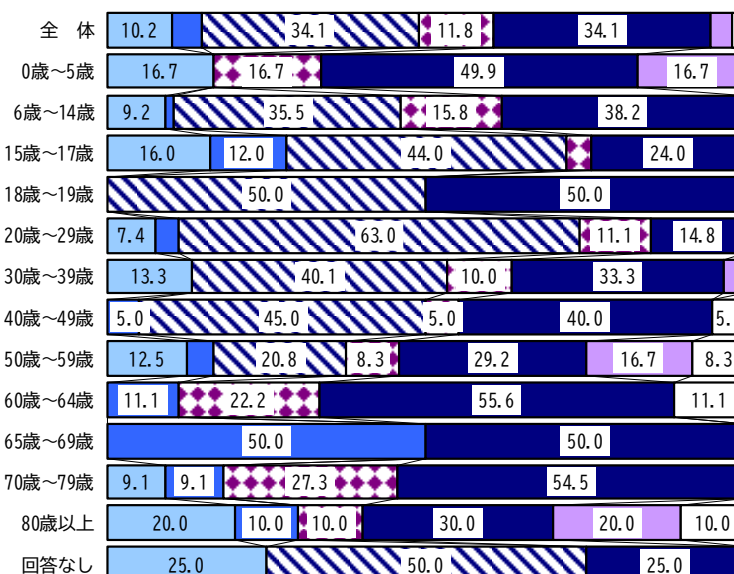
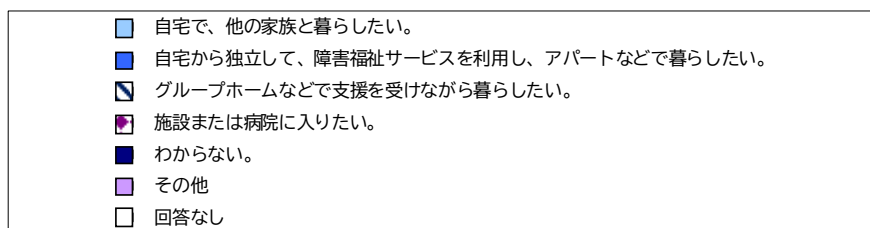
## II 在宅サービス利用者



●年齢区分別でみると、15～49歳以下では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	246 100.0	25 10.2	11 4.5	84 34.1	29 11.8	84 34.1	8 3.3	5 2.0
0歳～5歳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 49.9	1 16.7	0 0.0
6歳～14歳	76 100.0	7 9.2	1 1.3	27 35.5	12 15.8	29 38.2	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	25 100.0	4 16.0	3 12.0	11 44.0	1 4.0	6 24.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	27 100.0	2 7.4	1 3.7	17 63.0	3 11.1	4 14.8	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	30 100.0	4 13.3	0 0.0	12 40.1	3 10.0	10 33.3	1 3.3	0 0.0
40歳～49歳	20 100.0	0 0.0	1 5.0	9 45.0	1 5.0	8 40.0	0 0.0	1 5.0
50歳～59歳	24 100.0	3 12.5	1 4.2	5 20.8	2 8.3	7 29.2	4 16.7	2 8.3
60歳～64歳	9 100.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	5 55.6	0 0.0	1 11.1
65歳～69歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	11 100.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	3 27.3	6 54.5	0 0.0	0 0.0
80歳以上	10 100.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0



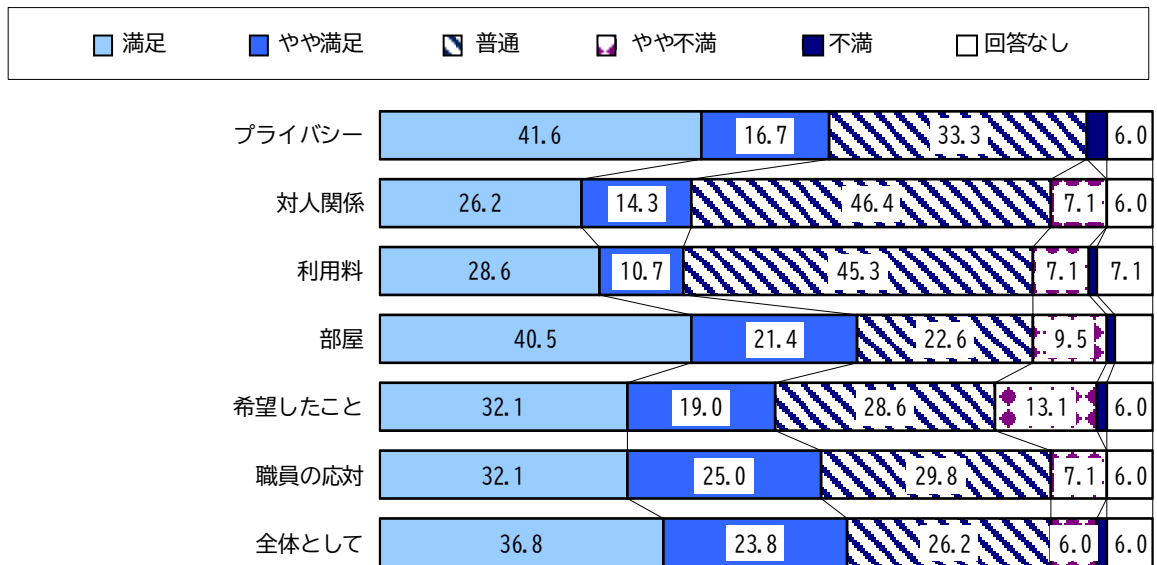
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問18】(SA)

【問18】《問11で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。  
 つぎの（ア）～（キ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけて下さい。

- 「不満」「やや不満」としたひとは、「希望したこと」（14.3％）が最も多く、次いで「部屋」（10.7％）、  
 「利用料」（8.3％）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	回答なし
プライバシー	84 100.0	35 41.6	14 16.7	28 33.3	0 0.0	2 2.4	5 6.0
対人関係	84 100.0	22 26.2	12 14.3	39 46.4	6 7.1	0 0.0	5 6.0
利用料	84 100.0	24 28.6	9 10.7	38 45.3	6 7.1	1 1.2	6 7.1
部屋	84 100.0	34 40.5	18 21.4	19 22.6	8 9.5	1 1.2	4 4.8
希望したこと	84 100.0	27 32.1	16 19.0	24 28.6	11 13.1	1 1.2	5 6.0
職員の対応	84 100.0	27 32.1	21 25.0	25 29.8	6 7.1	0 0.0	5 6.0
全体として	84 100.0	31 36.8	20 23.8	22 26.2	5 6.0	1 1.2	5 6.0



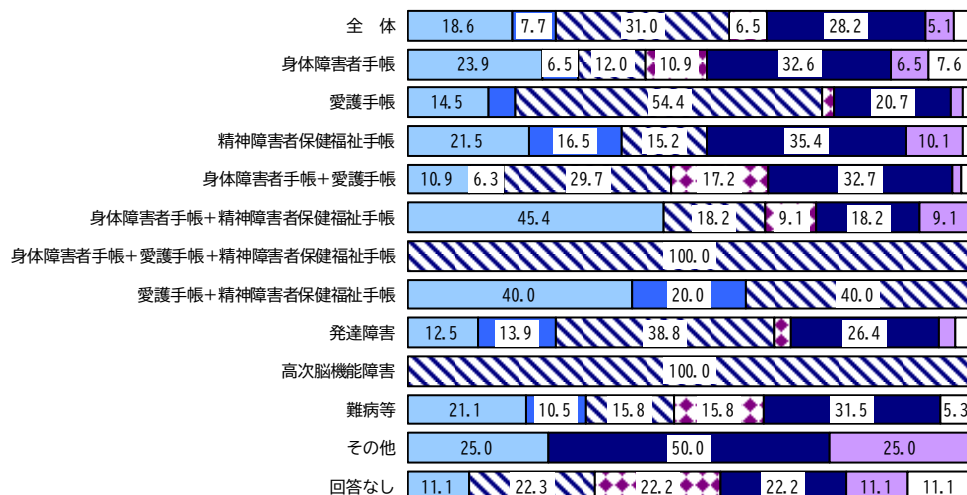
2-11 将来の暮らし【問19】(SA)

【問19】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいですか。(1つだけ〇)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(31.0%)が最も多く、次いで「わからない。」(28.2%)、「自宅で、家族と暮らしたい。」(18.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「わからない。」(32.6%)が最も多く、次いで「自宅で、家族と暮らしたい。」(23.9%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(54.4%)が最も多く、次いで「わからない。」(20.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「わからない。」(35.4%)が最も多く、次いで「自宅で、家族と暮らしたい。」(21.5%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	77 18.6	32 7.7	129 31.0	27 6.5	117 28.2	21 5.1	12 2.9
身体障害者手帳	92 100.0	22 23.9	6 6.5	11 12.0	10 10.9	30 32.6	6 6.5	7 7.6
愛護手帳	145 100.0	21 14.5	7 4.8	79 54.4	3 2.1	30 20.7	3 2.1	2 1.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	17 21.5	13 16.5	12 15.2	0 0.0	28 35.4	8 10.1	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	7 10.9	4 6.3	19 29.7	11 17.2	21 32.7	1 1.6	1 1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	5 45.4	0 0.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	9 12.5	10 13.9	28 38.8	2 2.8	19 26.4	2 2.8	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	2 10.5	3 15.8	3 15.8	6 31.5	0 0.0	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	0 0.0	2 22.3	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1

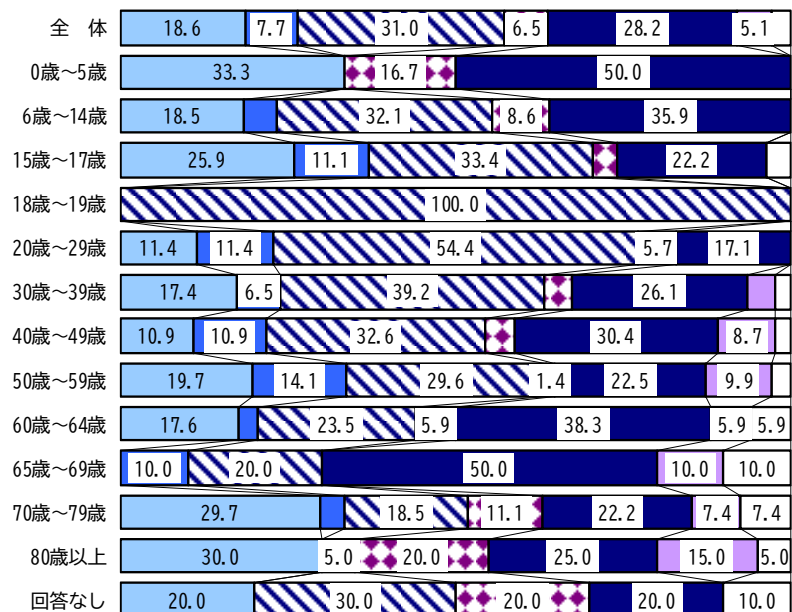
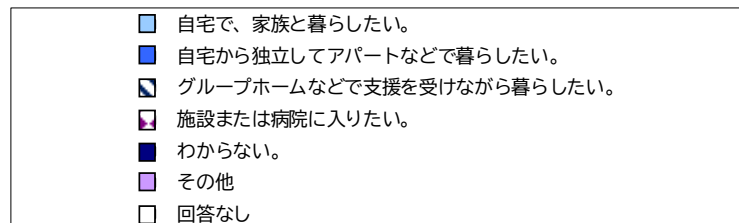


## II 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、15～59歳では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	77 18.6	32 7.7	129 31.0	27 6.5	117 28.2	21 5.1	12 2.9
0歳～5歳	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	81 100.0	15 18.5	4 4.9	26 32.1	7 8.6	29 35.9	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	27 100.0	7 25.9	3 11.1	9 33.4	1 3.7	6 22.2	0 0.0	1 3.7
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	35 100.0	4 11.4	4 11.4	19 54.4	2 5.7	6 17.1	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	46 100.0	8 17.4	3 6.5	18 39.2	2 4.3	12 26.1	2 4.3	1 2.2
40歳～49歳	46 100.0	5 10.9	5 10.9	15 32.6	2 4.3	14 30.4	4 8.7	1 2.2
50歳～59歳	71 100.0	14 19.7	10 14.1	21 29.6	1 1.4	16 22.5	7 9.9	2 2.8
60歳～64歳	34 100.0	6 17.6	1 2.9	8 23.5	2 5.9	13 38.3	2 5.9	2 5.9
65歳～69歳	10 100.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0
70歳～79歳	27 100.0	8 29.7	1 3.7	5 18.5	3 11.1	6 22.2	2 7.4	2 7.4
80歳以上	20 100.0	6 30.0	0 0.0	1 5.0	4 20.0	5 25.0	3 15.0	1 5.0
回答なし	10 100.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0

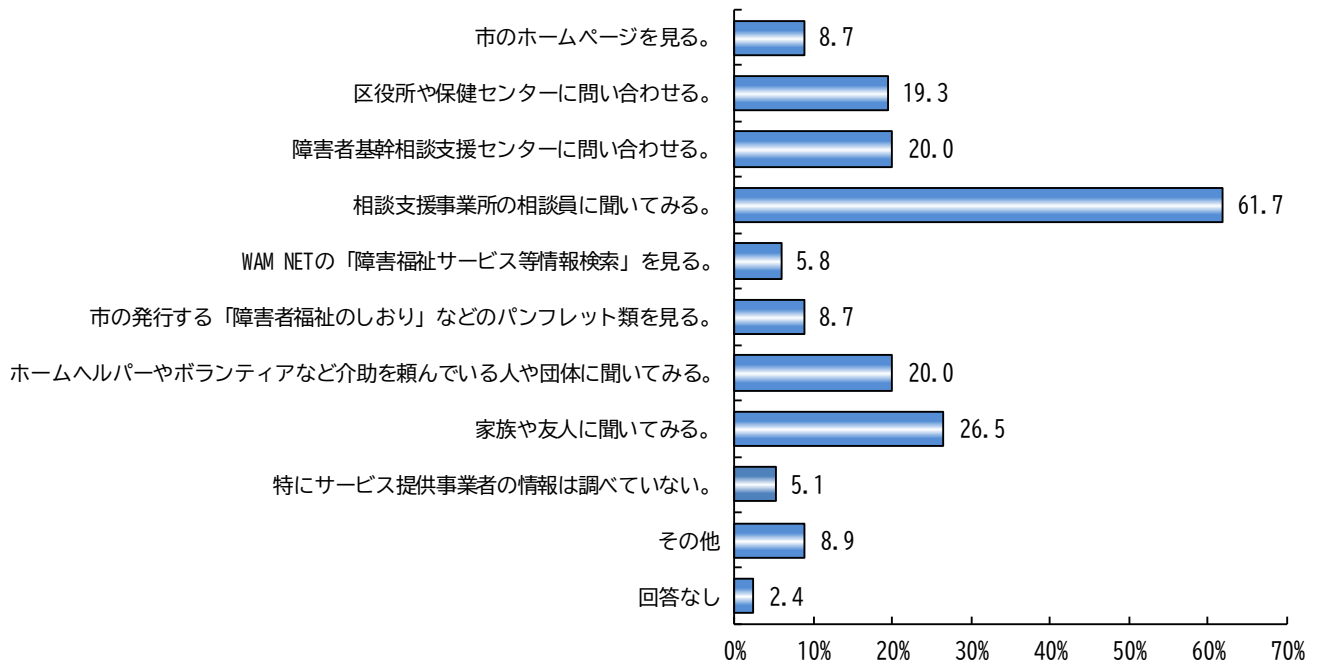


### 3 事業者の選択

#### 3-1 情報源【問20】(MA)

【問20】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(61.7%)が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(26.5%)、「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」「ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。」(各20.0%)となっています。  
一方、「特にサービス提供事業者の情報は調べていない」ひとが5.1%となっています。



## II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(43.5%)が最も多く、次いで「ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。」(30.4%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(69.0%)が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(37.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(53.2%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」(各27.8%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(82.8%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	36 8.7	80 19.3	83 20.0	256 61.7	24 5.8	36 8.7	83 20.0	110 26.5	21 5.1	37 8.9	10 2.4
身体障害者手帳	92 100.0	4 4.3	16 17.4	16 17.4	40 43.5	6 6.5	5 5.4	28 30.4	12 13.0	7 7.6	10 10.9	4 4.3
愛護手帳	145 100.0	11 7.6	27 18.6	27 18.6	100 69.0	10 6.9	17 11.7	22 15.2	55 37.9	5 3.4	13 9.0	2 1.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	8 10.1	22 27.8	22 27.8	42 53.2	3 3.8	7 8.9	11 13.9	16 20.3	7 8.9	7 8.9	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	8 12.5	6 9.4	12 18.8	53 82.8	3 4.7	4 6.3	14 21.9	22 34.4	0 0.0	4 6.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	3 27.3	3 27.3	4 36.4	8 72.7	2 18.2	2 18.2	4 36.4	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	7 9.7	10 13.9	15 20.8	45 62.5	7 9.7	6 8.3	10 13.9	29 40.3	2 2.8	8 11.1	4 5.6
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	7 36.8	4 21.1	15 78.9	3 15.8	2 10.5	7 36.8	4 21.1	0 0.0	1 5.3	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	5 55.6	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	1 11.1	2 22.2

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」としたひとが多くなっています。

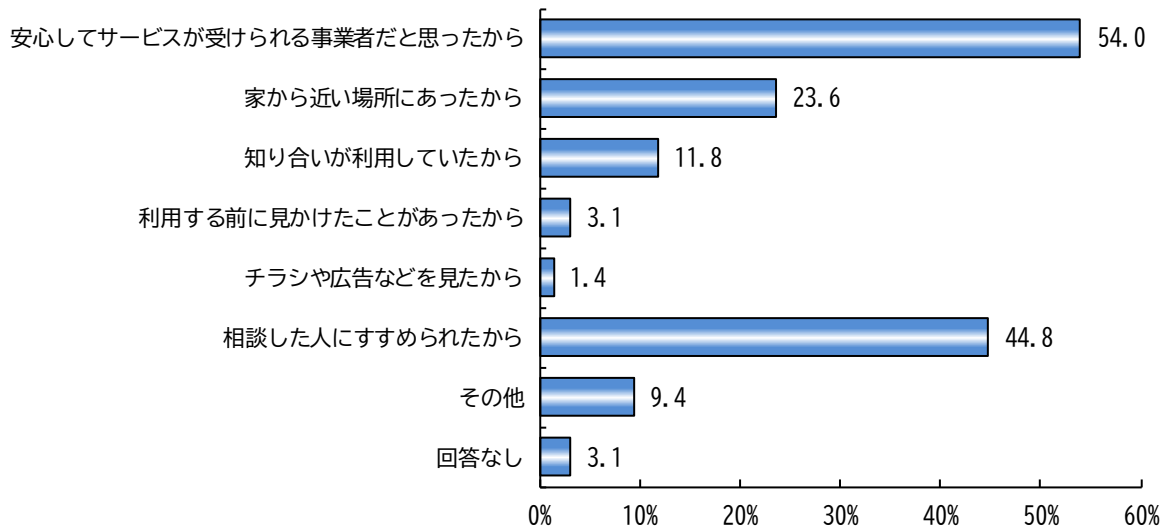
[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	36 8.7	80 19.3	83 20.0	256 61.7	24 5.8	36 8.7	83 20.0	110 26.5	21 5.1	37 8.9	10 2.4
0歳～5歳	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7
6歳～14歳	81 100.0	13 16.0	21 25.9	11 13.6	63 77.8	7 8.6	8 9.9	17 21.0	33 40.7	2 2.5	6 7.4	0 0.0
15歳～17歳	27 100.0	2 7.4	4 14.8	5 18.5	18 66.7	4 14.8	3 11.1	4 14.8	13 48.1	0 0.0	3 11.1	1 3.7
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	35 100.0	2 5.7	4 11.4	8 22.9	25 71.4	3 8.6	3 8.6	7 20.0	16 45.7	1 2.9	3 8.6	0 0.0
30歳～39歳	46 100.0	6 13.0	10 21.7	15 32.6	32 69.6	1 2.2	4 8.7	12 26.1	12 26.1	0 0.0	2 4.3	1 2.2
40歳～49歳	46 100.0	2 4.3	10 21.7	12 26.1	31 67.4	1 2.2	2 4.3	9 19.6	12 26.1	3 6.5	2 4.3	0 0.0
50歳～59歳	71 100.0	7 9.9	15 21.1	18 25.4	37 52.1	4 5.6	6 8.5	12 16.9	12 16.9	4 5.6	8 11.3	1 1.4
60歳～64歳	34 100.0	3 8.8	5 14.7	8 23.5	26 76.5	1 2.9	2 5.9	4 11.8	3 8.8	2 5.9	3 8.8	2 5.9
65歳～69歳	10 100.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
70歳～79歳	27 100.0	0 0.0	2 7.4	1 3.7	5 18.5	2 7.4	3 11.1	9 33.3	3 11.1	4 14.8	6 22.2	2 7.4
80歳以上	20 100.0	0 0.0	6 30.0	1 5.0	4 20.0	0 0.0	2 10.0	4 20.0	3 15.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
回答なし	10 100.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0

3-2 事業者選定理由【問21】(MA)

【問21】あなたが、現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

●全体をみると、「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(54.0%)が最も多く、次いで「相談した人にすすめられたから」(44.8%)、「家から近い場所にあったから」(23.6%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(50.0%)が最も多く、次いで「相談した人にすすめられたから」(44.6%)、愛護手帳所持者では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(66.2%)が最も多く、次いで「相談した人にすすめられたから」(37.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談した人にすすめられたから」(57.0%)が最も多く、次いで「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(32.9%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(62.5%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから	家から近い場所にあったから	知り合いが利用していたから	利用する前に見かけたことがあったから	チラシや広告などを見たから	相談した人にすすめられたから	その他	回答なし
全体	415 100.0	224 54.0	98 23.6	49 11.8	13 3.1	6 1.4	186 44.8	39 9.4	13 3.1
身体障害者手帳	92 100.0	46 50.0	15 16.3	7 7.6	1 1.1	1 1.1	41 44.6	5 5.4	5 5.4
愛護手帳	145 100.0	96 66.2	42 29.0	28 19.3	5 3.4	0 0.0	54 37.2	23 15.9	2 1.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	26 32.9	14 17.7	4 5.1	3 3.8	3 3.8	45 57.0	7 8.9	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	40 62.5	18 28.1	9 14.1	0 0.0	1 1.6	32 50.0	2 3.1	1 1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	4 36.4	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0	4 36.4	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	44 61.1	23 31.9	10 13.9	4 5.6	2 2.8	29 40.3	10 13.9	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	10 52.6	6 31.6	3 15.8	0 0.0	0 0.0	11 57.9	2 10.5	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	4 44.4	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	1 11.1

## Ⅱ 在宅サービス利用者

- 年齢区分別でみると、6～49歳では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」としたひとが多く、50～69歳では「相談した人にすすめられたから」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから	家から近い場所にあったから	知り合いが利用していたから	利用する前に見かけたことがあったから	チラシや広告などを見たから	相談した人にすすめられたから	その他	回答なし
全体	415 100.0	224 54.0	98 23.6	49 11.8	13 3.1	6 1.4	186 44.8	39 9.4	13 3.1
0歳～5歳	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	81 100.0	55 67.9	33 40.7	22 27.2	5 6.2	2 2.5	43 53.1	7 8.6	0 0.0
15歳～17歳	27 100.0	18 66.7	8 29.6	4 14.8	0 0.0	0 0.0	7 25.9	2 7.4	1 3.7
18歳～19歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	35 100.0	26 74.3	8 22.9	5 14.3	2 5.7	0 0.0	12 34.3	7 20.0	0 0.0
30歳～39歳	46 100.0	25 54.3	13 28.3	3 6.5	0 0.0	0 0.0	15 32.6	5 10.9	2 4.3
40歳～49歳	46 100.0	25 54.3	13 28.3	4 8.7	1 2.2	2 4.3	17 37.0	4 8.7	1 2.2
50歳～59歳	71 100.0	26 36.6	8 11.3	8 11.3	0 0.0	0 0.0	35 49.3	7 9.9	2 2.8
60歳～64歳	34 100.0	15 44.1	3 8.8	2 5.9	2 5.9	0 0.0	18 52.9	3 8.8	3 8.8
65歳～69歳	10 100.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0
70歳～79歳	27 100.0	15 55.6	6 22.2	0 0.0	2 7.4	1 3.7	13 48.1	1 3.7	0 0.0
80歳以上	20 100.0	10 50.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	7 35.0	1 5.0	2 10.0
回答なし	10 100.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	1 10.0

## 4 相談支援事業

### 4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)

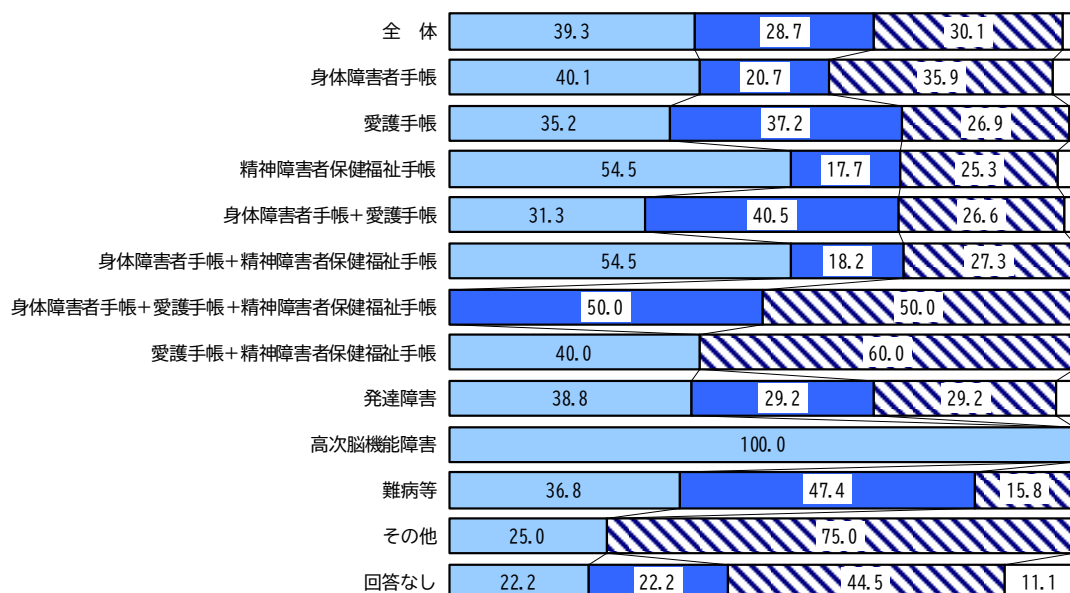
【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っているし、相談したこともある。」(39.3%)、「知っているが、相談したことがない。」(28.7%)、「知らない。」(30.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」(40.1%)、愛護手帳所持者では「知っているが、相談したことがない。」(37.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」(54.5%)が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	知っているし、相談したこともある。	知っているが、相談したことがない。	知らない。	回答なし
全体	415 100.0	163 39.3	119 28.7	125 30.1	8 1.9
身体障害者手帳	92 100.0	37 40.1	19 20.7	33 35.9	3 3.3
愛護手帳	145 100.0	51 35.2	54 37.2	39 26.9	1 0.7
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	43 54.5	14 17.7	20 25.3	2 2.5
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	20 31.3	26 40.5	17 26.6	1 1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	6 54.5	2 18.2	3 27.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	28 38.8	21 29.2	21 29.2	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	7 36.8	9 47.4	3 15.8	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	2 22.2	4 44.5	1 11.1

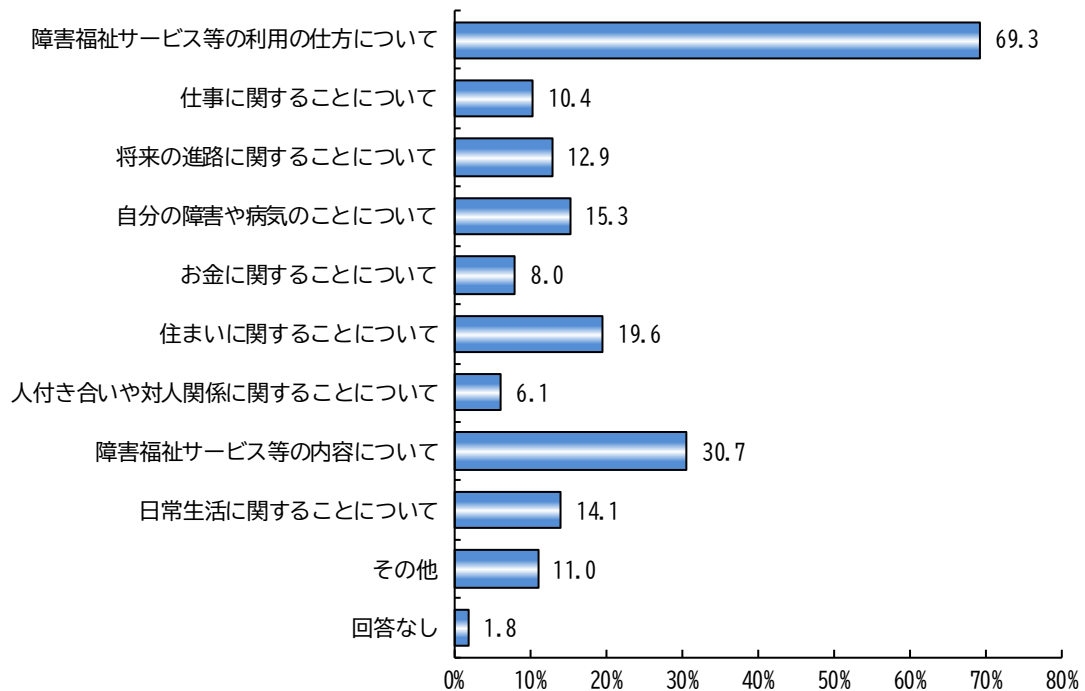
■ 知っているし、相談したこともある。 ■ 知っているが、相談したことがない。 ▨ 知らない。 □ 回答なし



4-2 相談内容【問23】(MA)

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある」としたひと163人の相談内容は、「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(69.3%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(30.7%)、「住まいに関することについて(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)」(19.6%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(78.4%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(29.7%)、愛護手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(76.5%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(29.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(67.4%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(39.5%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)	仕事に関することについて(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)	将来の進路に関することについて(今通っている施設での訓練を終えた後、どうしたらよいかなど)	自分の障害や病気のことについて(調子が良くないが、どの医療機関へ行けばよいかなど)	お金に関することについて(お金の管理ができないが、どうしたらよいかなど)	住まいに関することについて(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)	人付き合いや対人関係に関することについて(近所の人とうまくいかないが、どうしたらよいかなど)	障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)	日常生活に関することについて(食事が上手に作れないが、どうしたらよいかなど)	その他	回答なし
全体	163 100.0	113 69.3	17 10.4	21 12.9	25 15.3	13 8.0	32 19.6	10 6.1	50 30.7	23 14.1	18 11.0	3 1.8
身体障害者手帳	37 100.0	29 78.4	1 2.7	2 5.4	5 13.5	1 2.7	1 2.7	1 2.7	11 29.7	5 13.5	4 10.8	0 0.0
愛護手帳	51 100.0	39 76.5	4 7.8	9 17.6	6 11.8	4 7.8	14 27.5	4 7.8	15 29.4	5 9.8	4 7.8	1 2.0
精神障害者保健福祉手帳	43 100.0	29 67.4	11 25.6	7 16.3	12 27.9	8 18.6	16 37.2	2 4.7	17 39.5	9 20.9	3 7.0	1 2.3
身体障害者手帳+愛護手帳	20 100.0	9 45.0	0 0.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	28 100.0	22 78.6	0 0.0	4 14.3	4 14.3	2 7.1	8 28.6	2 7.1	11 39.3	4 14.3	2 7.1	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	7 100.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

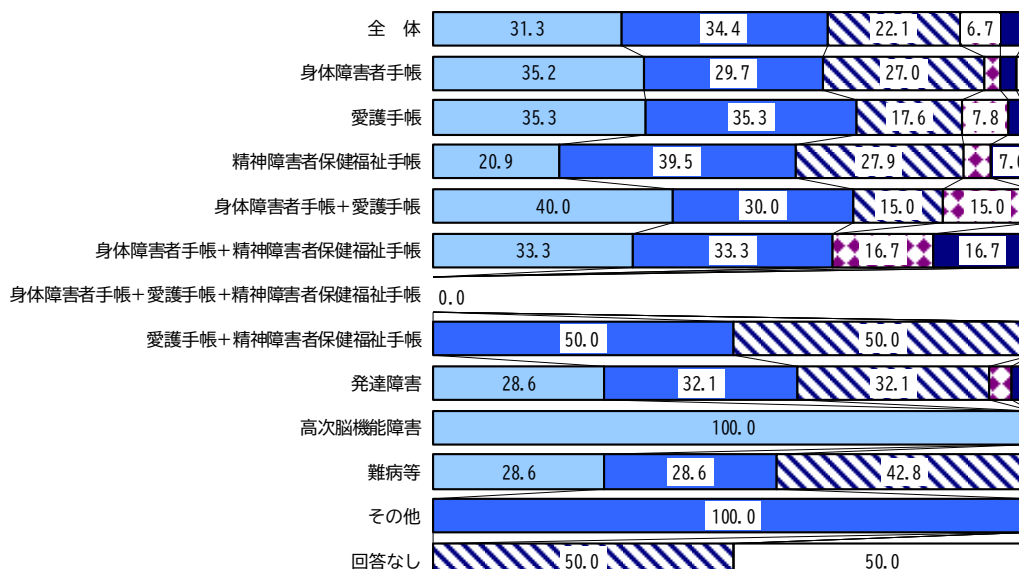
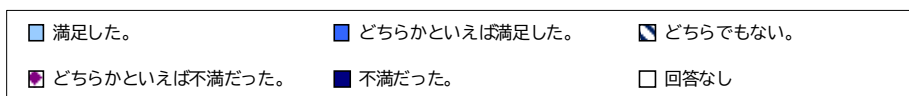
4-3 利用における満足度【問24】(SA)

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 障害者基幹相談支援センターで相談してみてどう思いましたか。(1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある。」としたひと163人に利用における満足度を尋ねたところ、「満足した。」「どちらかといえば満足した。」としたひとは65.7%、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとは10.4%となっています。
- 障害者手帳別で見ると、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では5.4%、愛護手帳所持者では9.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では11.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足した。	どちらかといえ ば満足した。	どちらでもない。	どちらかといえ ば不満だった。	不満だった。	回答なし
全体	163 100.0	51 31.3	56 34.4	36 22.1	11 6.7	6 3.7	3 1.8
身体障害者手帳	37 100.0	13 35.2	11 29.7	10 27.0	1 2.7	1 2.7	1 2.7
愛護手帳	51 100.0	18 35.3	18 35.3	9 17.6	4 7.8	1 2.0	1 2.0
精神障害者保健福祉手帳	43 100.0	9 20.9	17 39.5	12 27.9	2 4.7	3 7.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	20 100.0	8 40.0	6 30.0	3 15.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	28 100.0	8 28.6	9 32.1	9 32.1	1 3.6	1 3.6	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	7 100.0	2 28.6	2 28.6	3 42.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

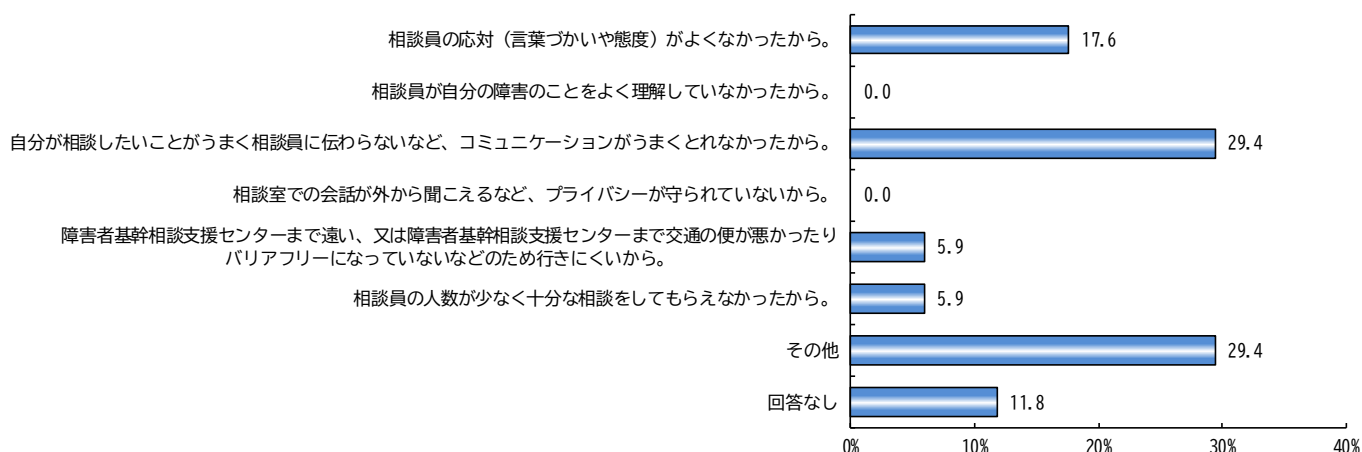


## 4-4 利用における不満の理由【問25】(SA)

【問25】「問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。」  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターの利用において、「どちらかといえば不満だった。」「不満だった。」としたひと17人の不満の理由は、「自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。」「その他」(各29.4%)が最も多く、次いで「相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。」(17.6%)となっています。

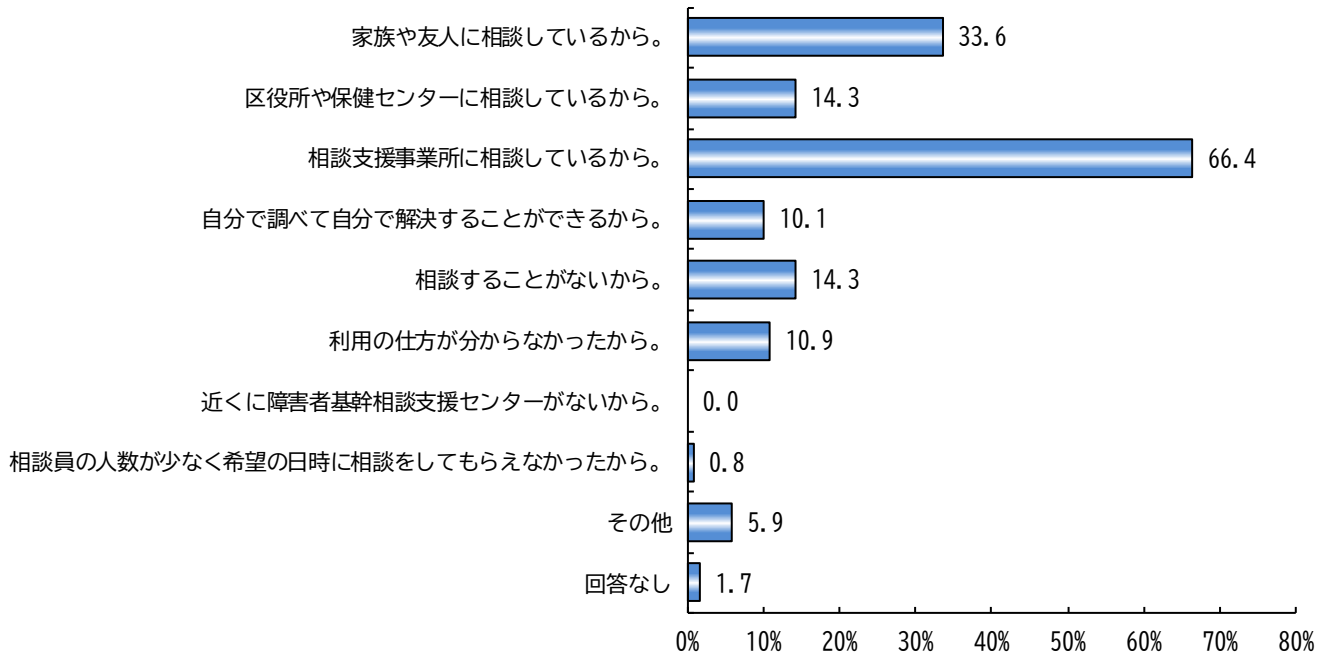
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。	3	17.6
2	相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。	0	0.0
3	自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。	5	29.4
4	相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。	0	0.0
5	障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったり バリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。	1	5.9
6	相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。	1	5.9
7	その他	5	29.4
8	回答なし	2	11.8
	合計	17	100.0



4-5 利用しない理由【問26】(MA)

【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているが、相談したことがない。」としたひと119人の利用しない理由として、「相談支援事業所に相談しているから。」(66.4%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(33.6%)、「区役所や保健センターに相談しているから。」「相談することがないから。」(各14.3%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(47.4%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(31.6%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(81.5%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(42.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「区役所や保健センターに相談しているから。」「相談支援事業所に相談しているから。」(各35.7%)が最も多くなっています。

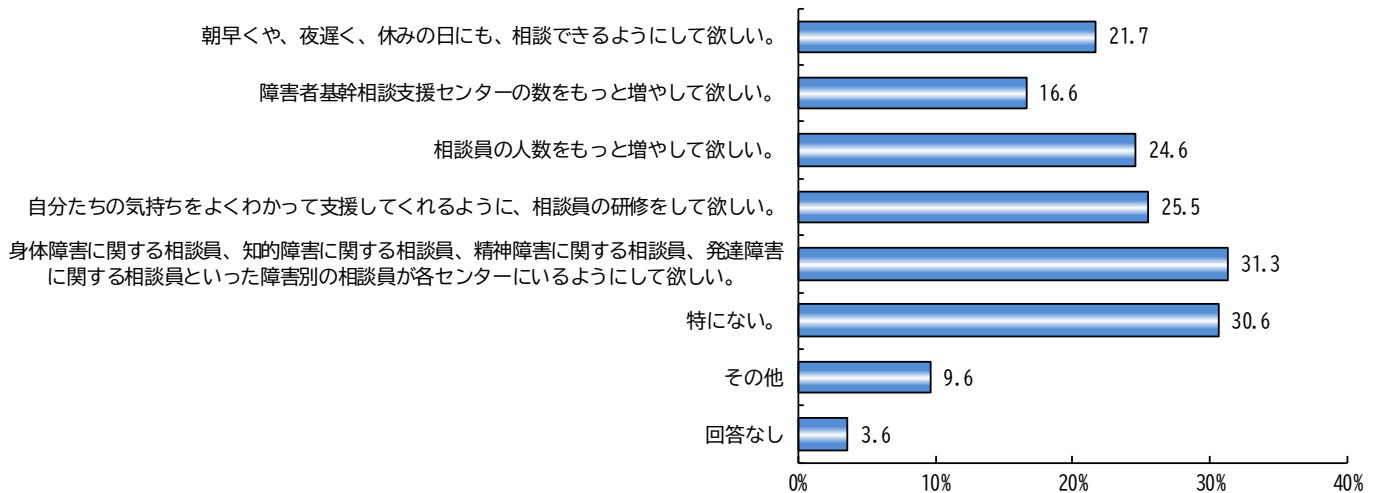
[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	家族や友人に相談しているから。	区役所や保健センターに相談しているから。	相談支援事業所に相談しているから。	自分で調べて自分で解決することができるから。	相談することがないから。	利用の仕方が分からなかったから。	近くに障害者基幹相談支援センターがないから。	相談員の人数が少なく希望の日時に相談してもらえなかったから。	その他	回答なし
全体	119 100.0	40 33.6	17 14.3	79 66.4	12 10.1	17 14.3	13 10.9	0 0.0	1 0.8	7 5.9	2 1.7
身体障害者手帳	19 100.0	6 31.6	4 21.1	9 47.4	4 21.1	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	1 5.3
愛護手帳	54 100.0	23 42.6	6 11.1	44 81.5	4 7.4	7 13.0	5 9.3	0 0.0	1 1.9	1 1.9	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	14 100.0	4 28.6	5 35.7	5 35.7	1 7.1	4 28.6	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	26 100.0	7 26.9	2 7.7	19 73.1	2 7.7	3 11.5	5 19.2	0 0.0	0 0.0	3 11.5	1 3.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	21 100.0	8 38.1	4 19.0	15 71.4	2 9.5	3 14.3	5 23.8	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	4 44.4	1 11.1	5 55.6	3 33.3	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA)

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(31.3%)が最も多く、次いで「特にない。」(30.6%)、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(25.5%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(37.0%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(20.7%)、愛護手帳所持者では「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(40.0%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(31.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談員の人数をもっと増やして欲しい。」(31.6%)が最も多く、次いで「特にない。」(30.4%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにして欲しい。	障害者基幹相談支援センターの数をもっと増やして欲しい。	相談員の人数をもっと増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。	身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全 体	415 100.0	90 21.7	69 16.6	102 24.6	106 25.5	130 31.3	127 30.6	40 9.6	15 3.6
身体障害者手帳	92 100.0	16 17.4	10 10.9	12 13.0	19 20.7	17 18.5	34 37.0	11 12.0	8 8.7
愛護手帳	145 100.0	38 26.2	27 18.6	44 30.3	45 31.0	58 40.0	32 22.1	12 8.3	2 1.4
精神障害者 保健福祉手帳	79 100.0	16 20.3	20 25.3	25 31.6	19 24.1	23 29.1	24 30.4	10 12.7	1 1.3
身体障害者手帳 +愛護手帳	64 100.0	13 20.3	4 6.3	11 17.2	17 26.6	20 31.3	23 35.9	2 3.1	2 3.1
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	4 36.4	4 36.4	5 45.5	1 9.1	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	21 29.2	16 22.2	24 33.3	23 31.9	31 43.1	14 19.4	6 8.3	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	1 5.3	3 15.8	5 26.3	7 36.8	8 42.1	2 10.5	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2	2 22.2

## 5 計画相談支援・障害児相談支援

### 5-1 計画の作成状況【問28】(SA)

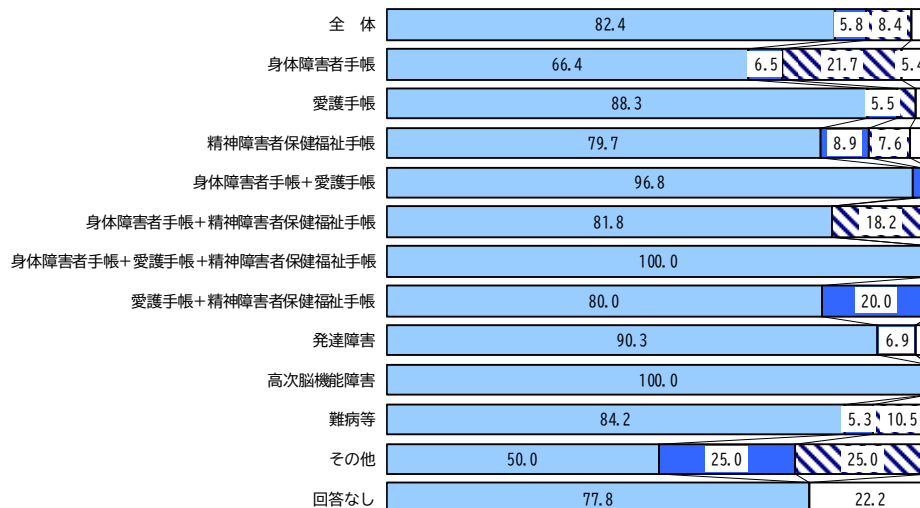
【問28】あなたは、障害福祉サービス等を利用するにあたって、相談支援事業所に依頼し、サービス等利用計画を作成しましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」(82.4%)、「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」(5.8%)、「作成していない。」(8.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では66.4%、愛護手帳所持者では88.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では79.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	相談支援事業所に依頼して計画を作成した。	相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。	作成していない。	回答なし
全体	415 100.0	342 82.4	24 5.8	35 8.4	14 3.4
身体障害者手帳	92 100.0	61 66.4	6 6.5	20 21.7	5 5.4
愛護手帳	145 100.0	128 88.3	8 5.5	5 3.4	4 2.8
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	63 79.7	7 8.9	6 7.6	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	62 96.8	1 1.6	1 1.6	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	9 81.8	0 0.0	2 18.2	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	65 90.3	5 6.9	0 0.0	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	16 84.2	1 5.3	2 10.5	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	7 77.8	0 0.0	0 0.0	2 22.2

相談支援事業所に依頼して計画を作成した。
  相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。
  作成していない。
  回答なし



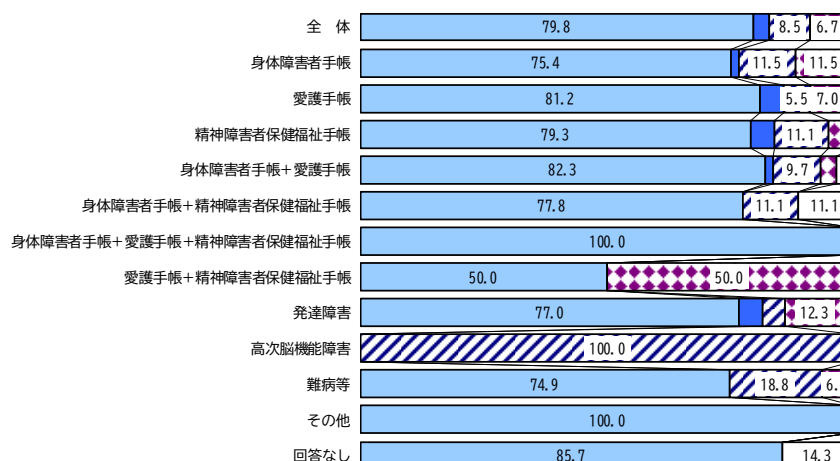
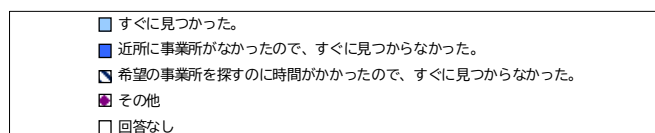
5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)

【問29】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きます。》  
サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「すぐに見つかった。」(79.8%)が最も多く、次いで「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」(8.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「すぐに見つかった。」(75.4%)が最も多く、次いで「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」「その他」(各11.5%)、愛護手帳所持者では「すぐに見つかった。」(81.2%)が最も多く、次いで「その他」(7.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「すぐに見つかった。」(79.3%)が最も多く、次いで「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」(11.1%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかったため、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかったため、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全体	342 100.0	273 79.8	11 3.2	29 8.5	23 6.7	6 1.8
身体障害者手帳	61 100.0	46 75.4	1 1.6	7 11.5	7 11.5	0 0.0
愛護手帳	128 100.0	104 81.2	6 4.7	7 5.5	9 7.0	2 1.6
精神障害者保健福祉手帳	63 100.0	50 79.3	3 4.8	7 11.1	3 4.8	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	62 100.0	51 82.3	1 1.6	6 9.7	2 3.2	2 3.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	7 77.8	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
発達障害	65 100.0	50 77.0	3 4.6	3 4.6	8 12.3	1 1.5
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	16 100.0	12 74.9	0 0.0	3 18.8	1 6.3	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	7 100.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3



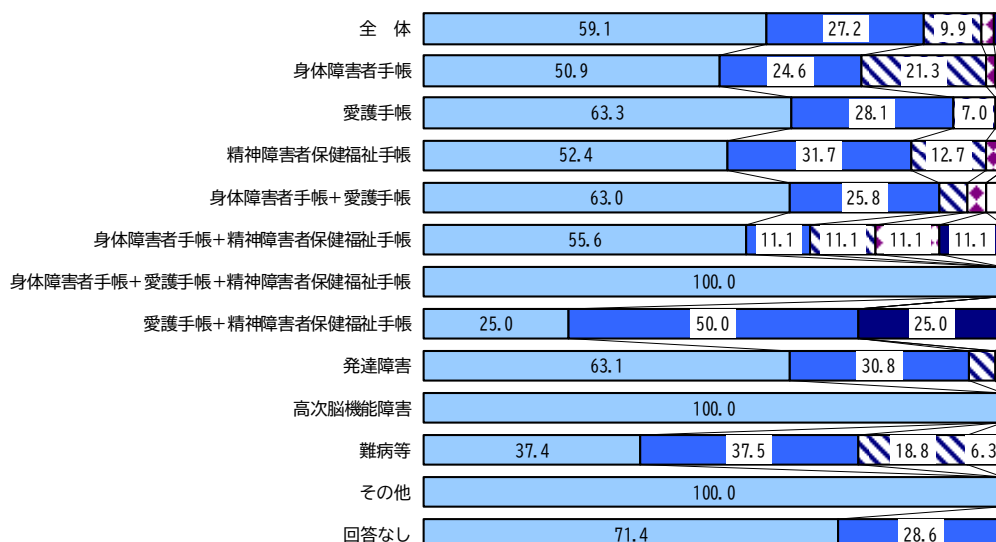
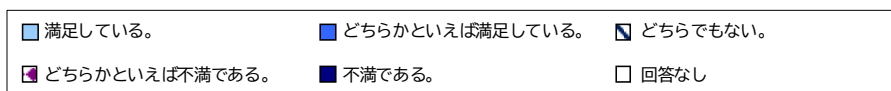
5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)

【問30】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きます。》  
あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。(1つだけ○)

- 問28でサービス等利用計画を「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」としたひと342人に作成されたサービス等利用計画における満足度を尋ねたところ、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとは86.3%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとは2.9%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では3.2%、愛護手帳所持者では0.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では3.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	342 100.0	202 59.1	93 27.2	34 9.9	7 2.0	3 0.9	3 0.9
身体障害者手帳	61 100.0	31 50.9	15 24.6	13 21.3	1 1.6	1 1.6	0 0.0
愛護手帳	128 100.0	81 63.3	36 28.1	9 7.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8
精神障害者保健福祉手帳	63 100.0	33 52.4	20 31.7	8 12.7	2 3.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	62 100.0	39 63.0	16 25.8	3 4.8	2 3.2	0 0.0	2 3.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	5 55.6	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
発達障害	65 100.0	41 63.1	20 30.8	3 4.6	0 0.0	0 0.0	1 1.5
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	16 100.0	6 37.4	6 37.5	3 18.8	1 6.3	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	7 100.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



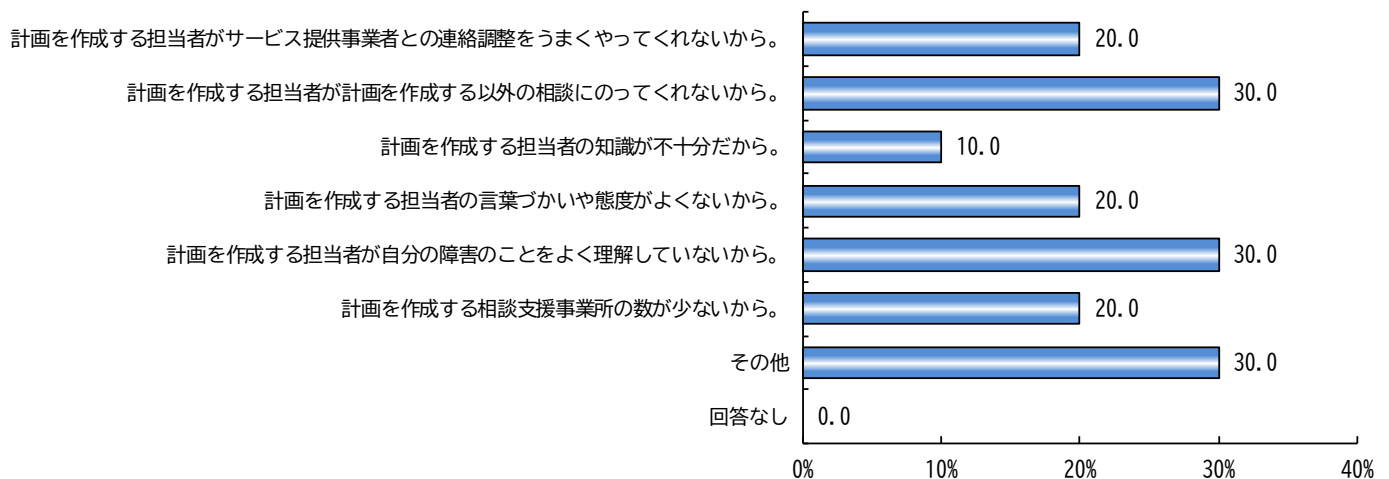
## 5-4 不満の理由【問31】(MA)

【問31】《問30で「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 問30で「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと10人の不満の理由を尋ねたところ、「計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。」「計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。」「その他」(各30.0%)が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。	2	20.0
2	計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。	3	30.0
3	計画を作成する担当者の知識が不十分だから。	1	10.0
4	計画を作成する担当者の言葉づかいや態度がよくないから。	2	20.0
5	計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。	3	30.0
6	計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。	2	20.0
7	その他	3	30.0
8	回答なし	0	0.0
回答者数		10	100.0

\*複数回答



5-5 セルフプランを利用するようになった理由【問32】(MA)

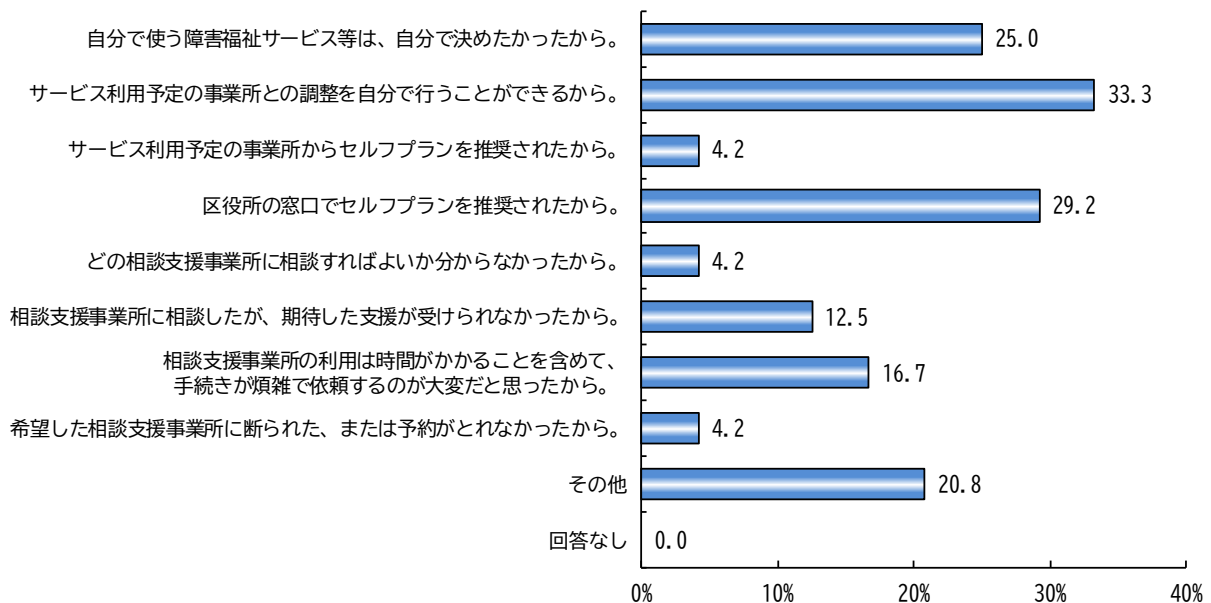
【問32】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

セルフプランにより障害福祉サービス等を利用するようになった理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 問28で「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」としたひと24人にセルフプランにより障害福祉サービス等を利用するようになった理由を尋ねたところ、「サービス利用予定の事業所との調整を自分で行うことができるから。」(33.3%)が最も多く、次いで「区役所の窓口でセルフプランを推奨されたから。」(29.2%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分で使う障害福祉サービス等は、自分で決めたかったから。	6	25.0
2	サービス利用予定の事業所との調整を自分で行うことができるから。	8	33.3
3	サービス利用予定の事業所からセルフプランを推奨されたから。	1	4.2
4	区役所の窓口でセルフプランを推奨されたから。	7	29.2
5	どの相談支援事業所に相談すればよいか分からなかったから。	3	4.2
6	相談支援事業所に相談したが、期待した支援が受けられなかったから。	3	12.5
7	相談支援事業所の利用は時間がかかることを含めて、手続きが煩雑で依頼するのが大変だと思ったから。	4	16.7
8	希望した相談支援事業所に断られた、または予約がとれなかったから。	1	4.2
9	その他	5	20.8
10	回答なし	0	0.0
回答者数		24	100.0

\*複数回答



## 5-6 セルフプラン後の手続きで困ったこと【問33】(MA)

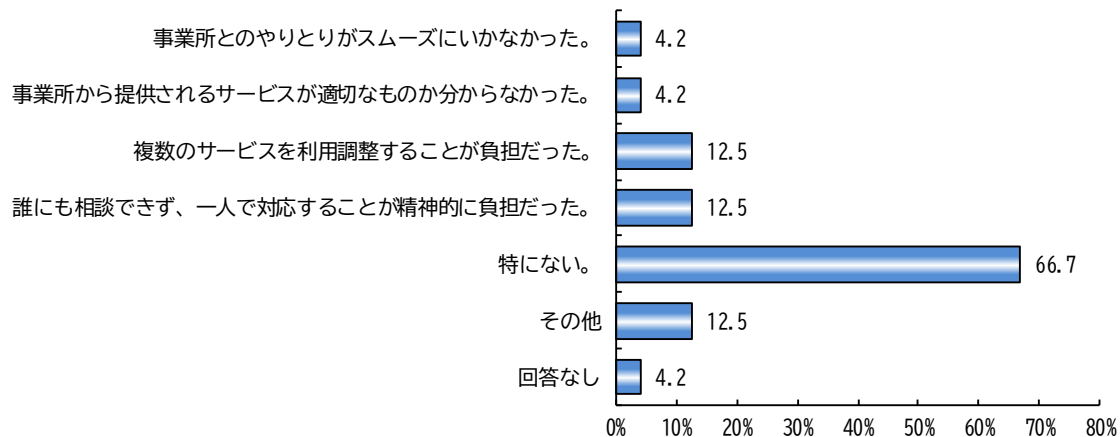
【問33】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

セルフプランを作成した後、サービスの利用や手続きで困ったこと、負担に感じたことはありましたか。  
(○はいくつでも)

- 問28で「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」としたひと24人にセルフプランを作成した後、サービスの利用や手続きで困ったこと、負担に感じたことを尋ねたところ、「特にない。」(66.7%)が最も多く、次いで「複数のサービスを利用調整することが負担だった。」「誰にも相談できず、一人で対応することが精神的に負担だった。」「その他」(各12.5%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	事業所とのやりとりがスムーズにできなかった。	1	4.2
2	事業所から提供されるサービスが適切なものか分からなかった。	1	4.2
3	複数のサービスを利用調整することが負担だった。	3	12.5
4	誰にも相談できず、一人で対応することが精神的に負担だった。	3	12.5
5	特にない。	16	66.7
6	その他	3	12.5
7	回答なし	1	4.2
	回答者数	24	100.0

\*複数回答



## 6 訪問系サービス

### 6-1 現在の利用状況【問34】(SA)

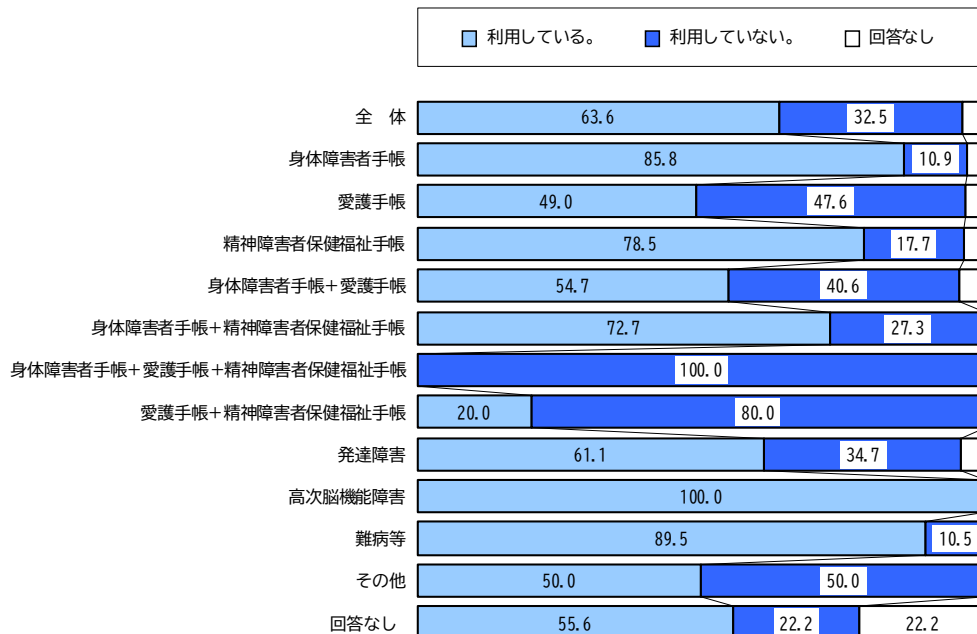
【問34】あなたは居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。（1つだけ）

「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。（○はいくつでも）

- 全体をみると、「利用している。」（63.6%）、「利用していない。」（32.5%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では85.8%、愛護手帳所持者では49.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では78.5%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

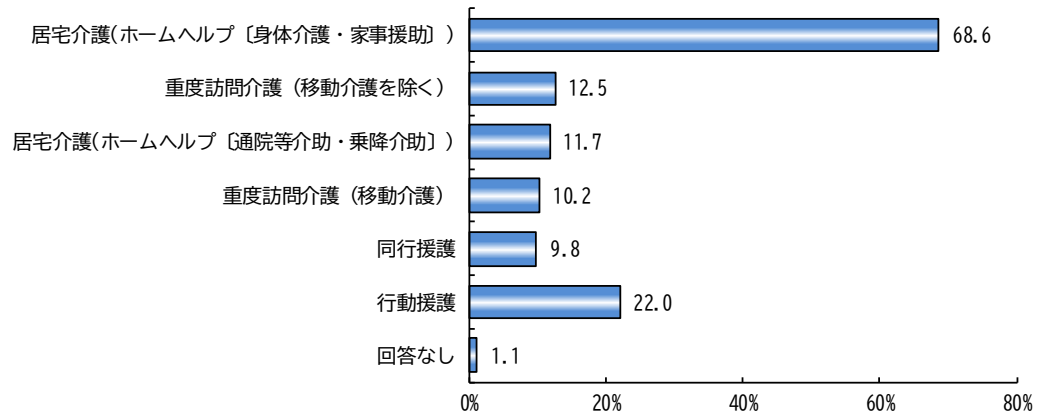
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	415 100.0	264 63.6	135 32.5	16 3.9
身体障害者手帳	92 100.0	79 85.8	10 10.9	3 3.3
愛護手帳	145 100.0	71 49.0	69 47.6	5 3.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	62 78.5	14 17.7	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	35 54.7	26 40.6	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	8 72.7	3 27.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0
発達障害	72 100.0	44 61.1	25 34.7	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	17 89.5	2 10.5	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	5 55.6	2 22.2	2 22.2



6-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用しているひと 264 人のサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(68.6%)が最も多く、次いで「行動援護」(22.0%)、「重度訪問介護(移動介護を除く)」(12.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(79.7%)が最も多く、次いで「重度訪問介護(移動介護を除く)」(21.5%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(62.0%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(33.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(91.9%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(91.9%)、「行動援護」(各8.1%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)	重度訪問介護(移動介護を除く)	居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)	重度訪問介護(移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全体	264 100.0	181 68.6	33 12.5	31 11.7	27 10.2	26 9.8	58 22.0	3 1.1
身体障害者手帳	79 100.0	63 79.7	17 21.5	15 19.0	13 16.5	10 12.7	2 2.5	0 0.0
愛護手帳	71 100.0	24 33.8	2 2.8	4 5.6	6 8.5	8 11.3	44 62.0	1 1.4
精神障害者保健福祉手帳	62 100.0	57 91.9	2 3.2	5 8.1	1 1.6	4 6.5	5 8.1	1 1.6
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	23 65.7	9 25.7	5 14.3	6 17.1	3 8.6	7 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	44 100.0	23 52.3	1 2.3	1 2.3	3 6.8	4 9.1	22 50.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	17 100.0	17 100.0	1 5.9	5 29.4	3 17.6	2 11.8	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
回答なし	5 100.0	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

6-3 現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問35】(SA)

【問35】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週3.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.9日、愛護手帳所持者は週3.6日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.7日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	3.7	181	680	13	150	34.5
身体障害者手帳	4.9	62	304	4	92	21.2
愛護手帳	3.6	27	105	3	9	2.1
精神障害者保健福祉手帳	2.4	56	138	2	7	1.6
身体障害者手帳+愛護手帳	3.7	24	94	2	8	1.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.3	6	20	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
発達障害	3.1	21	66	0	0	0.0
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	3.8	15	58	1	15	3.5
その他	4.1	1	1	1	31	7.1
回答なし	3.3	4	16	1	3	0.7

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.0時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.1時間、愛護手帳所持者は3.1時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.6時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.0時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	3.0	179	512.4	13	72.0	3	4.0
身体障害者手帳	4.1	59	234.9	5	30.0	0	0.0
愛護手帳	3.1	27	88.0	2	5.5	2	3.0
精神障害者保健福祉手帳	1.6	57	93.0	2	4.0	1	1.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.0	23	69.0	2	30.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.7	7	19.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	1.4	22	31.8	0	0.0	2	2.0
高次脳機能障害	3.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0
難病等	1.8	13	25.0	1	0.5	0	0.0
その他	1.3	1	1.0	1	1.5	0	0.0
回答なし	1.3	4	5.5	1	1.0	0	0.0

6-4 現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問35】(SA)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.3日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.4日、愛護手帳所持者は週3.0日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.4日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	2.3	67	233	45	93	21.4
身体障害者手帳	1.4	14	30	11	24	5.5
愛護手帳	3.0	35	142	15	32	7.4
精神障害者保健福祉手帳	1.4	7	16	6	11	2.5
身体障害者手帳+愛護手帳	2.4	10	40	8	17	3.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.5	0	0	4	8	1.8
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
発達障害	3.2	23	81	3	5	1.2
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	1.6	2	7	4	10	2.3
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	2.6	1	5	1	1	0.2

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.3時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.3時間、愛護手帳所持者は3.7時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.7時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.6時間となっています。

**訪問系サービス<外出支援サービス>1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	3.3	64	147.1	45	202.5	10	42.5
身体障害者手帳	3.3	13	37.5	11	39.0	5	20.0
愛護手帳	3.7	33	71.1	16	106.0	4	21.5
精神障害者保健福祉手帳	2.7	7	22.5	6	14.5	1	1.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.6	10	15.5	7	29.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	0	0.0	4	12.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	2.5	23	39.1	3	15.0	2	16.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	2.9	2	3.0	4	16.0	1	1.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.3	1	0.5	1	2.0	0	0.0

6-5 現在のサービス量に対する満足度【問36】(SA)

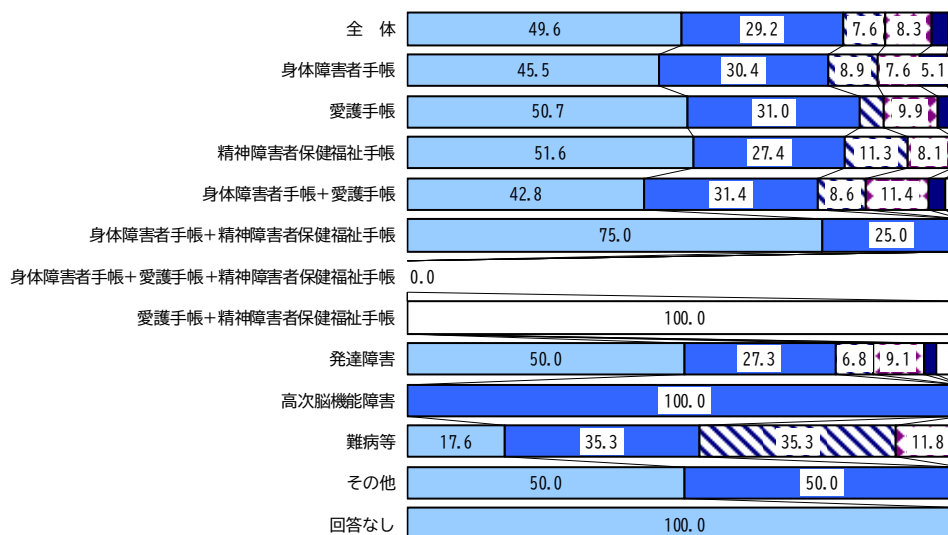
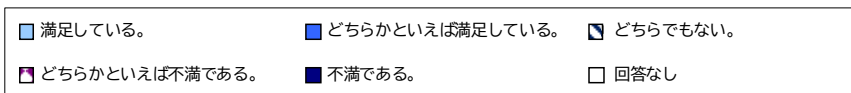
【問36】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○訪問系サービスを利用しているひと264人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが78.8%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが11.3%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では12.7%、愛護手帳所持者では12.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では9.7%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	264 100.0	131 49.6	77 29.2	20 7.6	22 8.3	8 3.0	6 2.3
身体障害者手帳	79 100.0	36 45.5	24 30.4	7 8.9	6 7.6	4 5.1	2 2.5
愛護手帳	71 100.0	36 50.7	22 31.0	3 4.2	7 9.9	2 2.8	1 1.4
精神障害者保健福祉手帳	62 100.0	32 51.6	17 27.4	7 11.3	5 8.1	1 1.6	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	15 42.8	11 31.4	3 8.6	4 11.4	1 2.9	1 2.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
発達障害	44 100.0	22 50.0	12 27.3	3 6.8	4 9.1	1 2.3	2 4.5
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	17 100.0	3 17.6	6 35.3	6 35.3	2 11.8	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

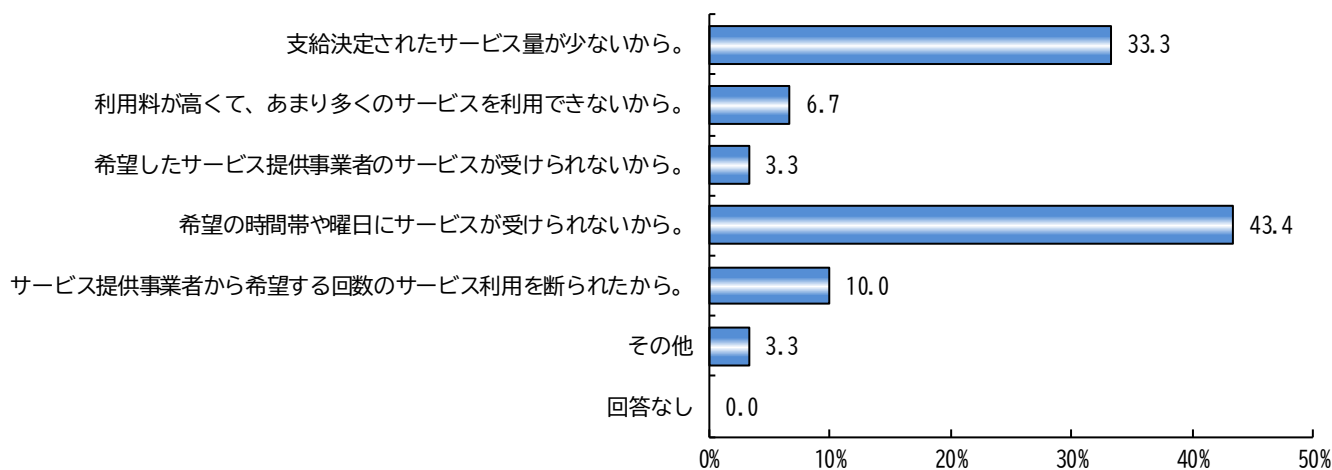


## 6-6 現在のサービス量に対する不満の理由【問37】(SA)

【問37】《問36でサービスの量(時間や回数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の訪問系サービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと30人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(43.4%)が最も多く、次いで「支給決定されたサービス量が少ないから。」(33.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	10	33.3
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	2	6.7
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	1	3.3
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	13	43.4
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	3	10.0
6	その他	1	3.3
7	回答なし	0	0.0
合計		30	100.0



6-7 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問38】（SA）

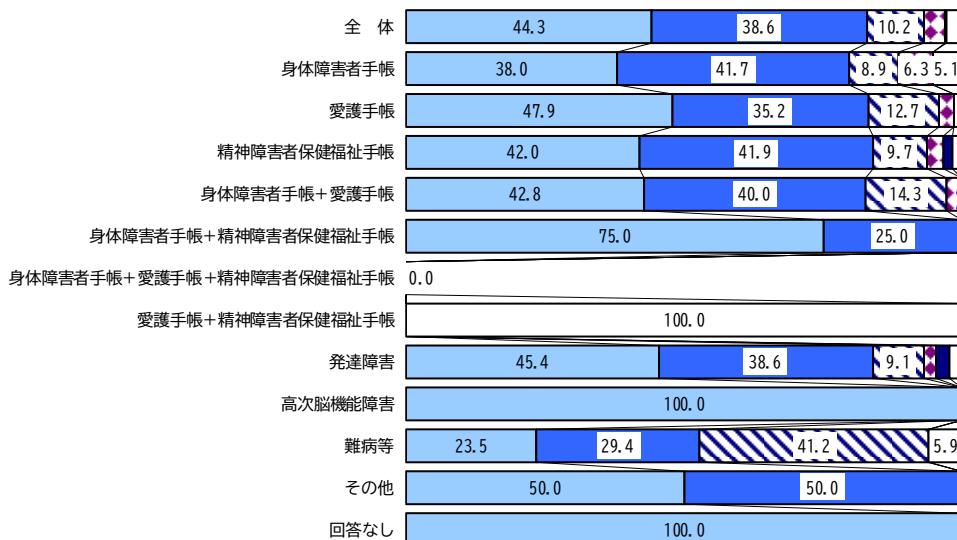
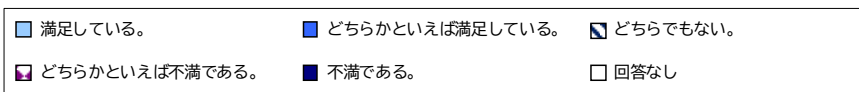
【問38】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○訪問系サービスを利用しているひと264人の現在のサービスの質(内容)に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが82.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが4.2%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.3%、愛護手帳所持者では2.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	264 100.0	117 44.3	102 38.6	27 10.2	10 3.8	1 0.4	7 2.7
身体障害者手帳	79 100.0	30 38.0	33 41.7	7 8.9	5 6.3	0 0.0	4 5.1
愛護手帳	71 100.0	34 47.9	25 35.2	9 12.7	2 2.8	0 0.0	1 1.4
精神障害者保健福祉手帳	62 100.0	26 42.0	26 41.9	6 9.7	2 3.2	1 1.6	1 1.6
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	15 42.8	14 40.0	5 14.3	1 2.9	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
発達障害	44 100.0	20 45.4	17 38.6	4 9.1	1 2.3	1 2.3	1 2.3
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	17 100.0	4 23.5	5 29.4	7 41.2	0 0.0	0 0.0	1 5.9
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



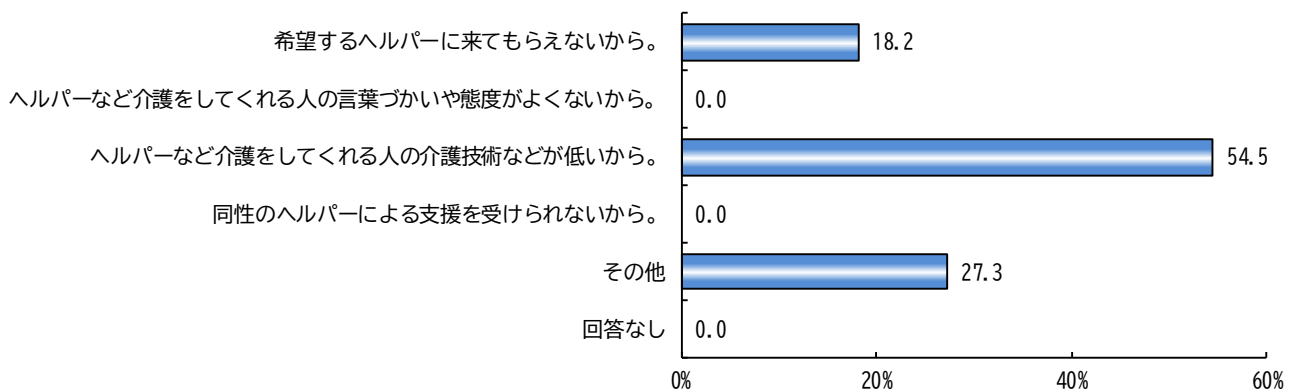
## 6-8 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問39】（SA）

【問39】《問38でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》

その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の訪問系サービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと11人の不満の理由として、「ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。」（54.5%）が最も多く、次いで「その他」（27.3%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	2	18.2
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	6	54.5
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	0	0.0
5	その他	3	27.3
6	回答なし	0	0.0
	合計	11	100.0



6-9 今後の利用意向【問40】(SA)

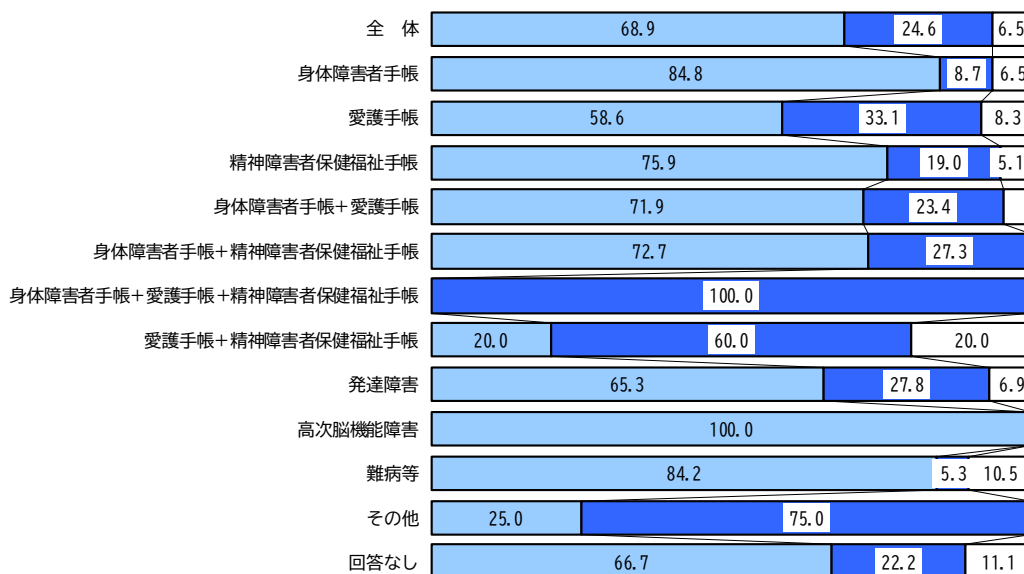
【問40】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。  
 （1つだけ○）  
 「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。（○はいくつでも）

- 全体をみると、「利用したい。」（68.9%）、「利用したくない。（利用する必要がない。）」（24.6%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では84.8%、愛護手帳所持者では58.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では75.9%となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは71.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	415 100.0	286 68.9	102 24.6	27 6.5
身体障害者手帳	92 100.0	78 84.8	8 8.7	6 6.5
愛護手帳	145 100.0	85 58.6	48 33.1	12 8.3
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	60 75.9	15 19.0	4 5.1
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	46 71.9	15 23.4	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	8 72.7	3 27.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	47 65.3	20 27.8	5 6.9
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	16 84.2	1 5.3	2 10.5
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1

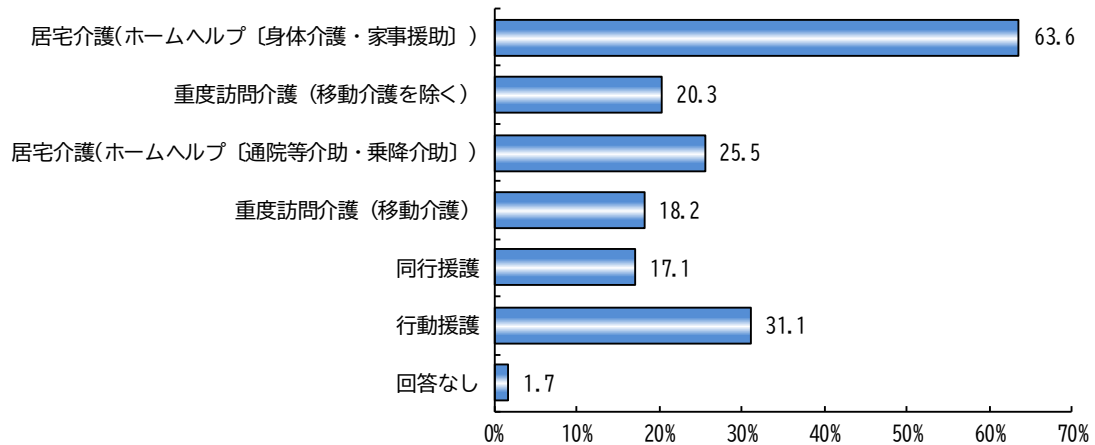
■ 利用したい。 ■ 利用したくない。（利用する必要がない。） □ 回答なし



6-10 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用したいひと 286 人の今後利用したいサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(63.6%)が最も多く、次いで「行動援護」(31.1%)、「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(25.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(78.2%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(30.8%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(68.2%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(30.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(91.7%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(18.3%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	286 100.0	182 63.6	58 20.3	73 25.5	52 18.2	49 17.1	89 31.1	5 1.7
身体障害者手帳	78 100.0	61 78.2	23 29.5	24 30.8	17 21.8	12 15.4	7 9.0	0 0.0
愛護手帳	85 100.0	26 30.6	6 7.1	21 24.7	8 9.4	18 21.2	58 68.2	4 4.7
精神障害者保健福祉手帳	60 100.0	55 91.7	3 5.0	11 18.3	4 6.7	6 10.0	9 15.0	1 1.7
身体障害者手帳+愛護手帳	46 100.0	27 58.7	23 50.0	13 28.3	20 43.5	8 17.4	12 26.1	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	47 100.0	19 40.4	2 4.3	11 23.4	3 6.4	8 17.0	23 48.9	2 4.3
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	16 100.0	14 87.5	6 37.5	9 56.3	4 25.0	3 18.8	3 18.8	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0

6-11 今後のサービス量<在宅支援サービス>【問41】(SA)

【問41】「問40で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。」  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週あたりの平均利用希望日数を全体にみると、週4.1日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週5.2日、愛護手帳所持者は週4.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.5日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.5日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週あたり平均利用希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週あたり利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり利用希望日数 合計D	週あたり利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	4.1	184	768	11	118	27.2
身体障害者手帳	5.2	59	307	2	47	10.8
愛護手帳	4.1	31	138	3	13	3.0
精神障害者保健福祉手帳	2.5	52	134	2	7	1.6
身体障害者手帳+愛護手帳	4.5	31	147	3	20	4.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.5	6	21	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
発達障害	3.2	21	70	1	1	0.2
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	4.2	12	54	1	4	0.9
その他	7.1	0	0	1	31	7.1
回答なし	4.2	5	21	0	0	0.0

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.2時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.1時間、愛護手帳所持者は3.6時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.7時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.7時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	3.2	182	569.5	12	58.0	6	11.0
身体障害者手帳	4.1	57	217.5	3	28.0	1	3.0
愛護手帳	3.6	31	114.5	3	15.0	3	4.0
精神障害者保健福祉手帳	1.7	52	84.0	2	6.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.7	30	118.5	3	7.0	2	4.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	7	28.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	1.9	21	34.3	1	8.0	3	4.0
高次脳機能障害	3.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0
難病等	2.3	11	25.0	1	3.0	0	0.0
その他	2.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0
回答なし	1.4	5	7.0	0	0.0	0	0.0

6-12 今後のサービス量<外出支援サービス>【問41】(SA)

【問41】《問40で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.5日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.6日、愛護手帳所持者は週3.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.1日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.6日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり平均利用希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり利用希望日数 合計D	週当たり利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.5	110	390	56	135	31.1
身体障害者手帳	1.6	22	51	15	35	8.1
愛護手帳	3.2	52	217	19	36	8.3
精神障害者保健福祉手帳	2.1	12	34	5	10	2.3
身体障害者手帳+愛護手帳	2.6	20	80	13	28	6.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.7	1	1	3	25	5.8
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1	0	0	0.0
発達障害	3.2	27	103	6	12	2.8
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	2.1	5	15	3	7	1.6
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	0.6	1	1	1	1	0.2

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.5時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.3時間、愛護手帳所持者は3.5時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は3.0時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.8時間となっています。

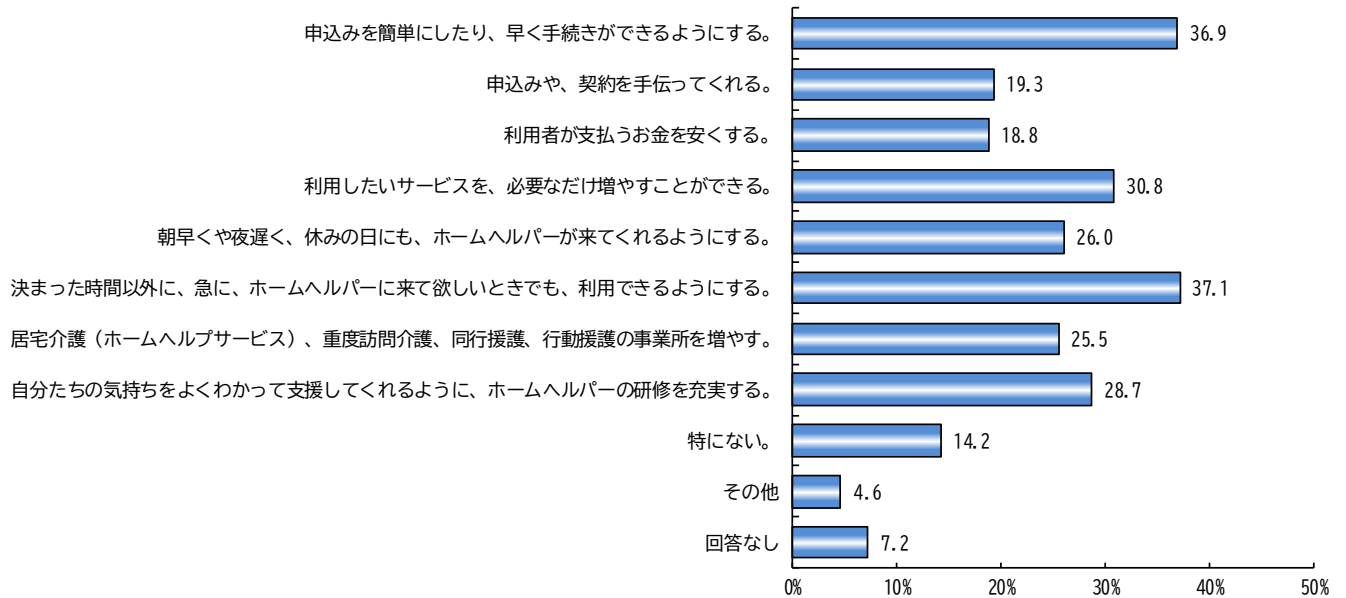
**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	3.5	108	303.5	54	242.5	16	72.0
身体障害者手帳	3.3	22	61.5	15	63.5	5	13.0
愛護手帳	3.5	51	134.0	18	95.0	6	37.0
精神障害者保健福祉手帳	3.0	12	39.0	5	12.0	2	6.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.8	19	58.5	13	59.0	3	16.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.3	1	1.0	2	9.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	3.2	27	68.5	6	25.0	4	26.0
高次脳機能障害	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.9	5	11.5	3	15.5	2	12.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	4.0	1	4.0	1	4.0	0	0.0

6-13 利用しやすくするための工夫【問42】(MA)

【問42】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプサービス）、重度訪問介護、同行援護、行動援護をもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。（〇はいくつでも）

- 全体をみると、「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」(37.1%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(36.9%)、「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」(30.8%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」(38.0%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」(各37.0%)、愛護手帳所持者では「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」(36.6%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(33.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(40.5%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」(38.0%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。	朝早くや夜遅く、休みの日にも、ホームヘルパーが来てくれるようにする。	決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。	居宅介護(ホームヘルプサービス)、重度訪問介護、同行援護、行動援護の事業所を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援できるように、ホームヘルパーの研修を充実させる。	特になし。	その他	回答なし
全体	415 100.0	153 36.9	80 19.3	78 18.8	128 30.8	108 26.0	154 37.1	106 25.5	119 28.7	59 14.2	19 4.6	30 7.2
身体障害者手帳	92 100.0	34 37.0	16 17.4	17 18.5	34 37.0	26 28.3	35 38.0	23 25.0	25 27.2	14 15.2	3 3.3	6 6.5
愛護手帳	145 100.0	49 33.8	23 15.9	32 22.1	48 33.1	38 26.2	53 36.6	48 33.1	48 33.1	16 11.0	8 5.5	12 8.3
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	32 40.5	24 30.4	15 19.0	18 22.8	15 19.0	30 38.0	12 15.2	24 30.4	14 17.7	2 2.5	4 5.1
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	25 39.1	9 14.1	7 10.9	21 32.8	21 32.8	30 46.9	17 26.6	17 26.6	6 9.4	4 6.3	4 6.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	4 36.4	4 36.4	4 36.4	4 36.4	2 18.2	3 27.3	3 27.3	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	26 36.1	17 23.6	18 25.0	24 33.3	14 19.4	27 37.5	20 27.8	19 26.4	7 9.7	5 6.9	7 9.7
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	8 42.1	5 26.3	2 10.5	6 31.6	5 26.3	8 42.1	1 5.3	3 15.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3
その他	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2

## 7 移動支援

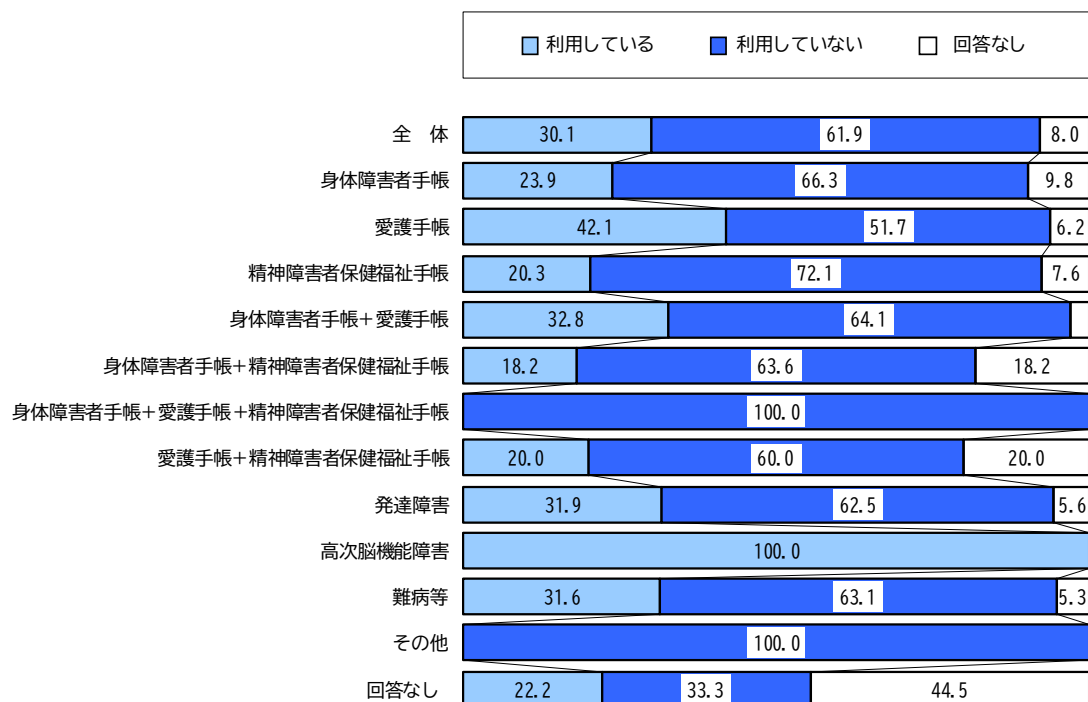
### 7-1 現在の利用状況【問43】(SA)

【問43】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している。」(30.1%)、「利用していない。」(61.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では23.9%、愛護手帳所持者では42.1%、精神障害者保健福祉手帳所持者では20.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	415 100.0	125 30.1	257 61.9	33 8.0
身体障害者手帳	92 100.0	22 23.9	61 66.3	9 9.8
愛護手帳	145 100.0	61 42.1	75 51.7	9 6.2
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	16 20.3	57 72.1	6 7.6
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	21 32.8	41 64.1	2 3.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	2 18.2	7 63.6	2 18.2
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	23 31.9	45 62.5	4 5.6
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	6 31.6	12 63.1	1 5.3
その他	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.5



**移動支援利用日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.3日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.5日、愛護手帳所持者は週2.6日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.6日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週1.9日となっています。

**移動支援利用日数(手帳種類別)**

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	2.3	65	222	46	124	28.6
身体障害者手帳	1.5	9	22	9	22	5.1
愛護手帳	2.6	34	128	20	59	13.6
精神障害者保健福祉手帳	2.6	9	32	5	18	4.1
身体障害者手帳+愛護手帳	1.9	11	34	9	17	3.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.7	0	0	2	6	1.4
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1	0	0	0.0
発達障害	2.6	14	52	7	11	2.5
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	1.5	2	6	3	7	1.6
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	2.7	1	5	1	2	0.5

**移動支援1日当たり利用時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.5時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.1時間、愛護手帳所持者は4.0時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は3.0時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.0時間となっています。

**移動支援1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全体	3.5	63	132.3	48	259.5	12	41.0
身体障害者手帳	3.1	9	18.5	9	36.5	4	13.0
愛護手帳	4.0	33	82.3	21	129.5	6	26.0
精神障害者保健福祉手帳	3.0	9	18.0	6	29.0	1	1.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.0	11	13.0	9	49.5	1	1.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.5	0	0.0	2	7.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	3.3	13	23.0	7	33.0	2	16.0
高次脳機能障害	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.3	2	3.0	3	15.5	1	1.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	4.3	1	0.5	1	8.0	0	0.0

7-2 現在のサービス量に対する満足度【問44】(SA)

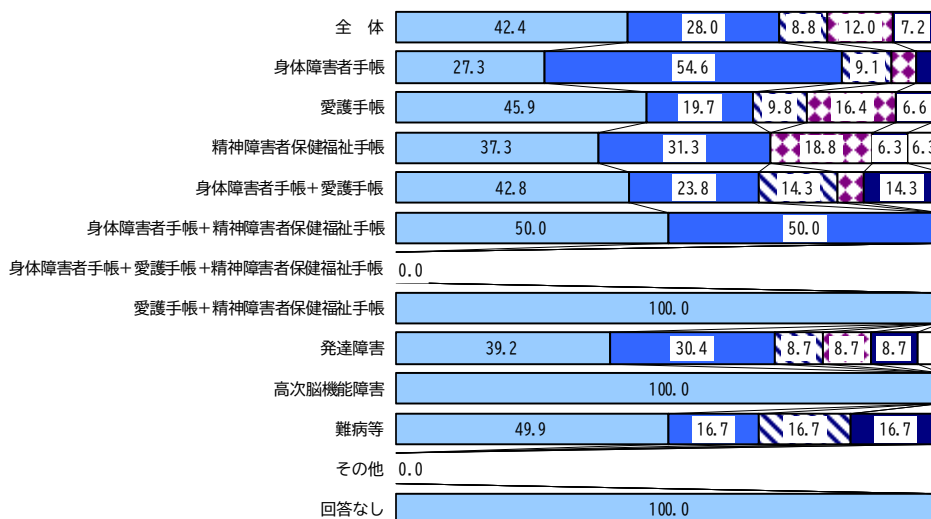
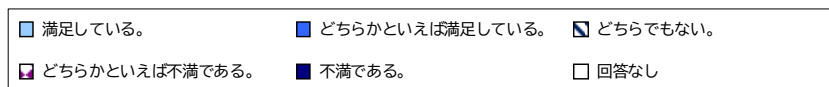
【問44】「問43で「1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。」「2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○移動支援を利用しているひと125人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが70.4%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが19.2%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では9.0%、愛護手帳所持者では23.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では25.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

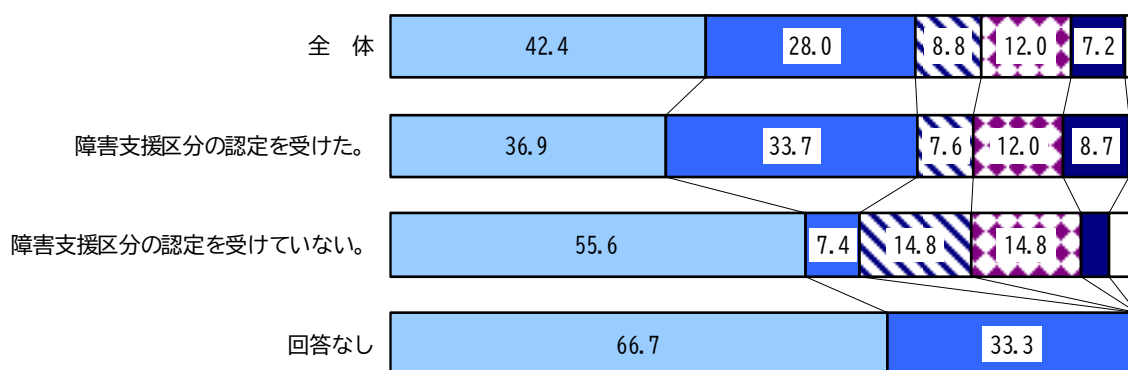
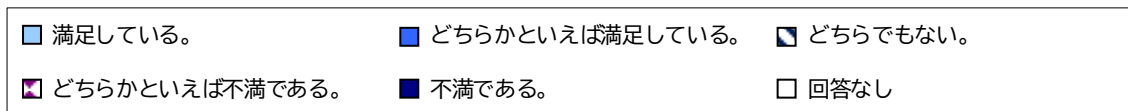
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	125 100.0	53 42.4	35 28.0	11 8.8	15 12.0	9 7.2	2 1.6
身体障害者手帳	22 100.0	6 27.3	12 54.6	2 9.1	1 4.5	1 4.5	0 0.0
愛護手帳	61 100.0	28 45.9	12 19.7	6 9.8	10 16.4	4 6.6	1 1.6
精神障害者保健福祉手帳	16 100.0	6 37.3	5 31.3	0 0.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3
身体障害者手帳+愛護手帳	21 100.0	9 42.8	5 23.8	3 14.3	1 4.8	3 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	23 100.0	9 39.2	7 30.4	2 8.7	2 8.7	2 8.7	1 4.3
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	6 100.0	3 49.9	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



● 障害支援区分認定状況別のサービス量に対する満足度について、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、障害支援区分の認定を受けていないひとでは18.5%、障害支援区分の認定を受けたひとでは20.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	125 100.0	53 42.4	35 28.0	11 8.8	15 12.0	9 7.2	2 1.6
障害支援区分の認定を受けた。	92 100.0	34 36.9	31 33.7	7 7.6	11 12.0	8 8.7	1 1.1
障害支援区分の認定を受けていない。	27 100.0	15 55.6	2 7.4	4 14.8	4 14.8	1 3.7	1 3.7
回答なし	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

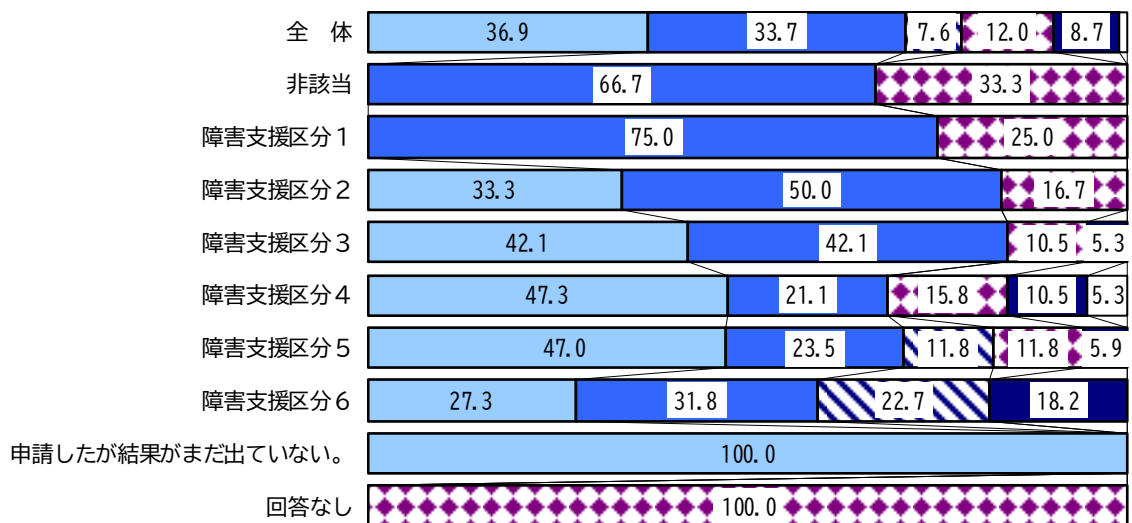
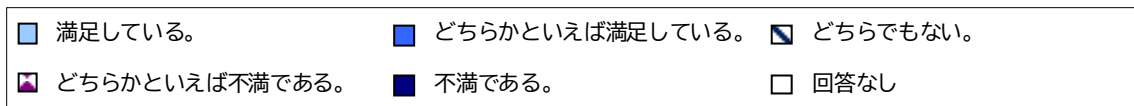


## II 在宅サービス利用者

●障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分3」（84.2%）、「障害支援区分2」（83.3%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	92 100.0	34 36.9	31 33.7	7 7.6	11 12.0	8 8.7	1 1.1
非該当	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	4 100.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	6 100.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	19 100.0	8 42.1	8 42.1	0 0.0	2 10.5	1 5.3	0 0.0
障害支援区分4	19 100.0	9 47.3	4 21.1	0 0.0	3 15.8	2 10.5	1 5.3
障害支援区分5	17 100.0	8 47.0	4 23.5	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 0.0
障害支援区分6	22 100.0	6 27.3	7 31.8	5 22.7	0 0.0	4 18.2	0 0.0
申請したが結果がまだ出ていない。	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

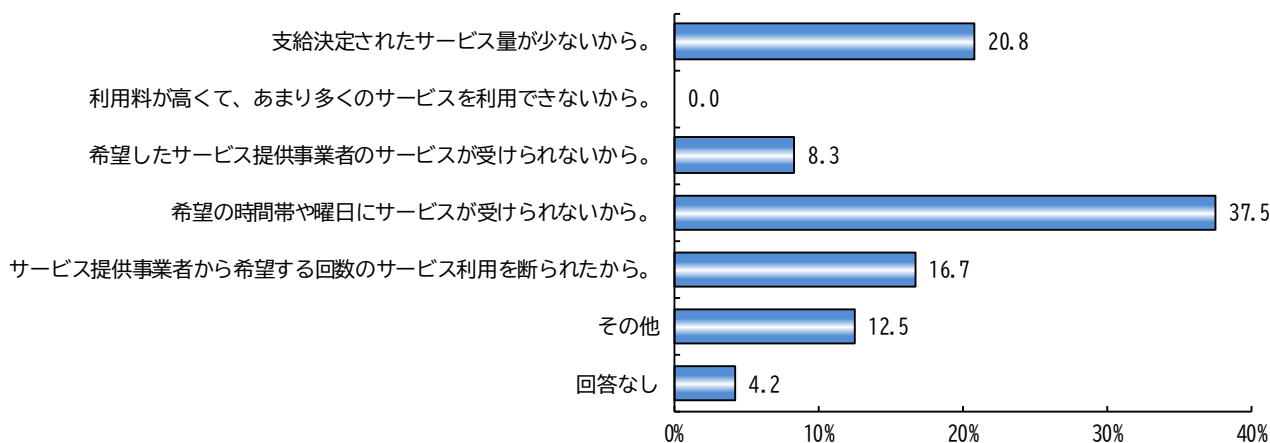


## 7-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問45】(SA)

【問45】《問44でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の移動支援サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと24人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(37.5%)が最も多く、次いで「支給決定されたサービス量が少ないから。」(20.8%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	5	20.8
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	2	8.3
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	9	37.5
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	4	16.7
6	その他	3	12.5
7	回答なし	1	4.2
	合計	24	100.0



7-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問46】（SA）

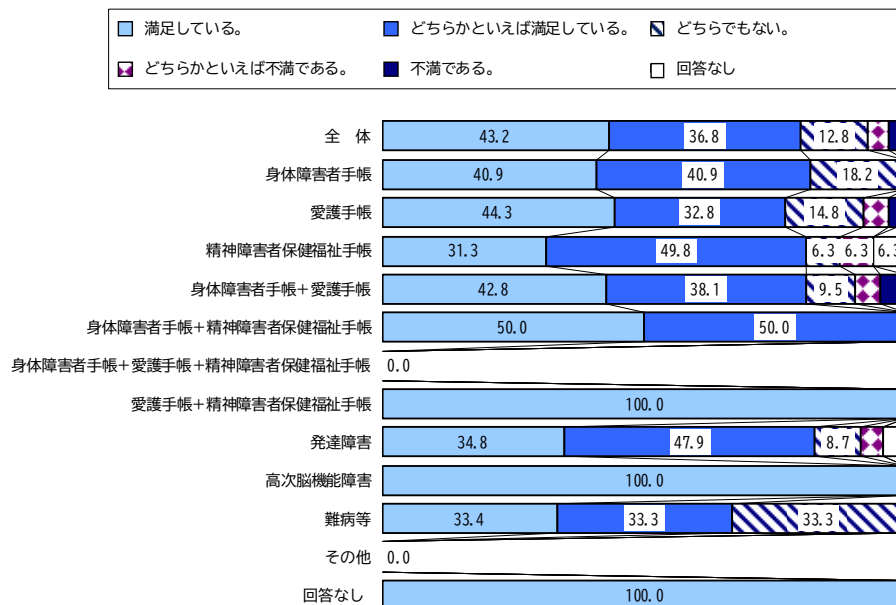
【問46】「問43で「1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○移動支援を利用しているひと125人の現在のサービスの質(内容)に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが80.0%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが5.6%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では0.0%、愛護手帳所持者では6.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では6.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

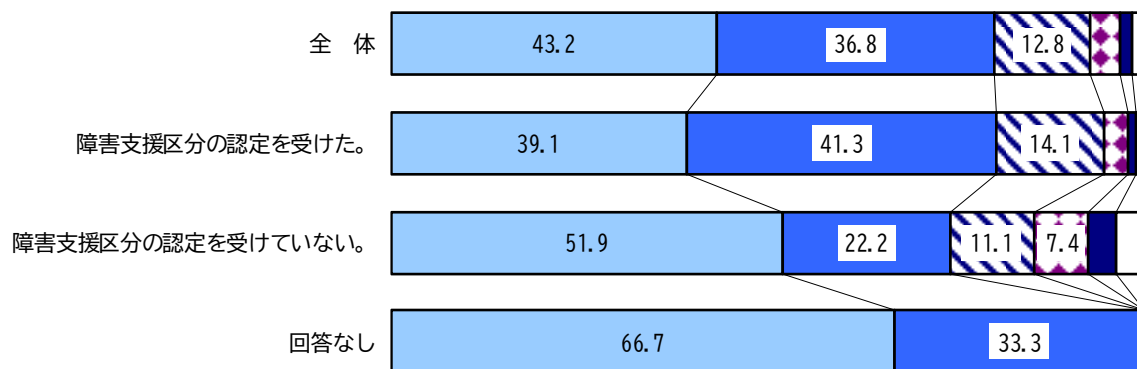
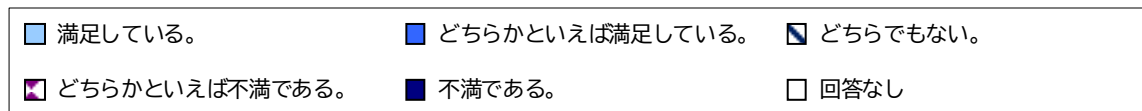
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	125 100.0	54 43.2	46 36.8	16 12.8	5 4.0	2 1.6	2 1.6
身体障害者手帳	22 100.0	9 40.9	9 40.9	4 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	61 100.0	27 44.3	20 32.8	9 14.8	3 4.9	1 1.6	1 1.6
精神障害者保健福祉手帳	16 100.0	5 31.3	8 49.8	1 6.3	1 6.3	0 0.0	1 6.3
身体障害者手帳+愛護手帳	21 100.0	9 42.8	8 38.1	2 9.5	1 4.8	1 4.8	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	23 100.0	8 34.8	11 47.9	2 8.7	1 4.3	0 0.0	1 4.3
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	6 100.0	2 33.4	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



- 障害支援区分認定別のサービスの質（内容）に対する満足度について、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、障害支援区分の認定を受けていないひとでは11.1%、障害支援区分の認定を受けたひとでは4.4%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	125 100.0	54 43.2	46 36.8	16 12.8	5 4.0	2 1.6	2 1.6
障害支援区分の認定を受けた。	92 100.0	36 39.1	38 41.3	13 14.1	3 3.3	1 1.1	1 1.1
障害支援区分の認定を受けていない。	27 100.0	14 51.9	6 22.2	3 11.1	2 7.4	1 3.7	1 3.7
回答なし	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

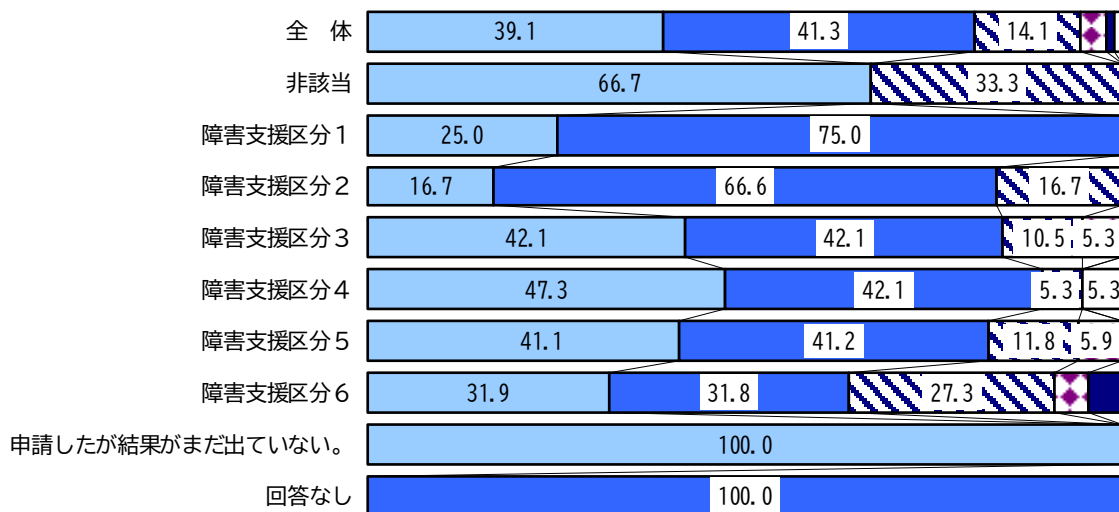
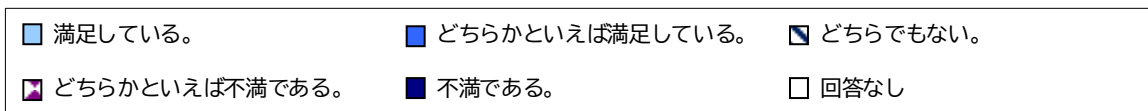


## II 在宅サービス利用者

●障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分1」（100.0%）、「障害支援区分4」（89.4%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	92 100.0	36 39.1	38 41.3	13 14.1	3 3.3	1 1.1	1 1.1
非該当	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	6 100.0	1 16.7	4 66.6	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	19 100.0	8 42.1	8 42.1	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0
障害支援区分4	19 100.0	9 47.3	8 42.1	1 5.3	0 0.0	0 0.0	1 5.3
障害支援区分5	17 100.0	7 41.1	7 41.2	2 11.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0
障害支援区分6	22 100.0	7 31.9	7 31.8	6 27.3	1 4.5	1 4.5	0 0.0
申請したが結果がまだ出ていない。	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



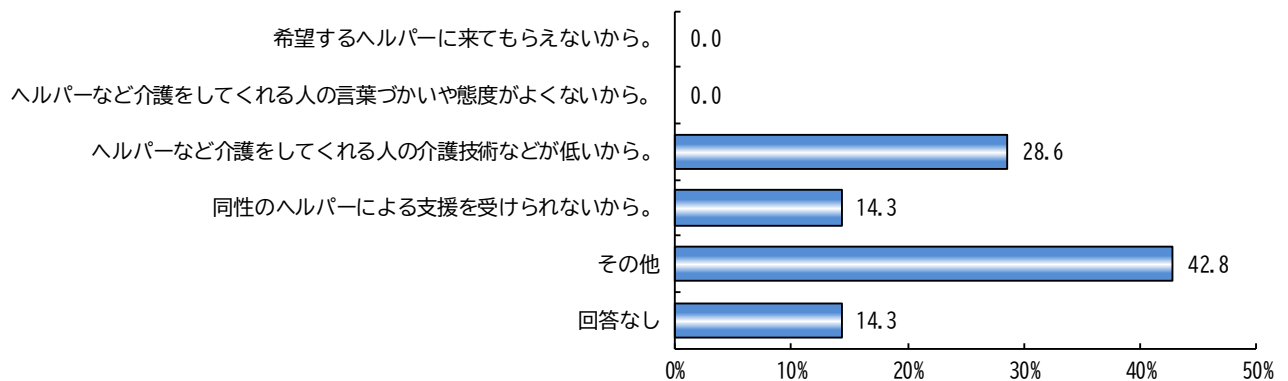
## 7-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問47】（SA）

【問47】《問46でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》

その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の移動支援サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと7人の不満の理由として、「その他」（42.8%）が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	0	0.0
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	2	28.6
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	1	14.3
5	その他	3	42.8
6	回答なし	1	14.3
	合 計	7	100.0



7-6 今後の利用意向【問48】(SA)

【問48】あなたは、今後、移動支援を利用したいですか。(1つだけ○)

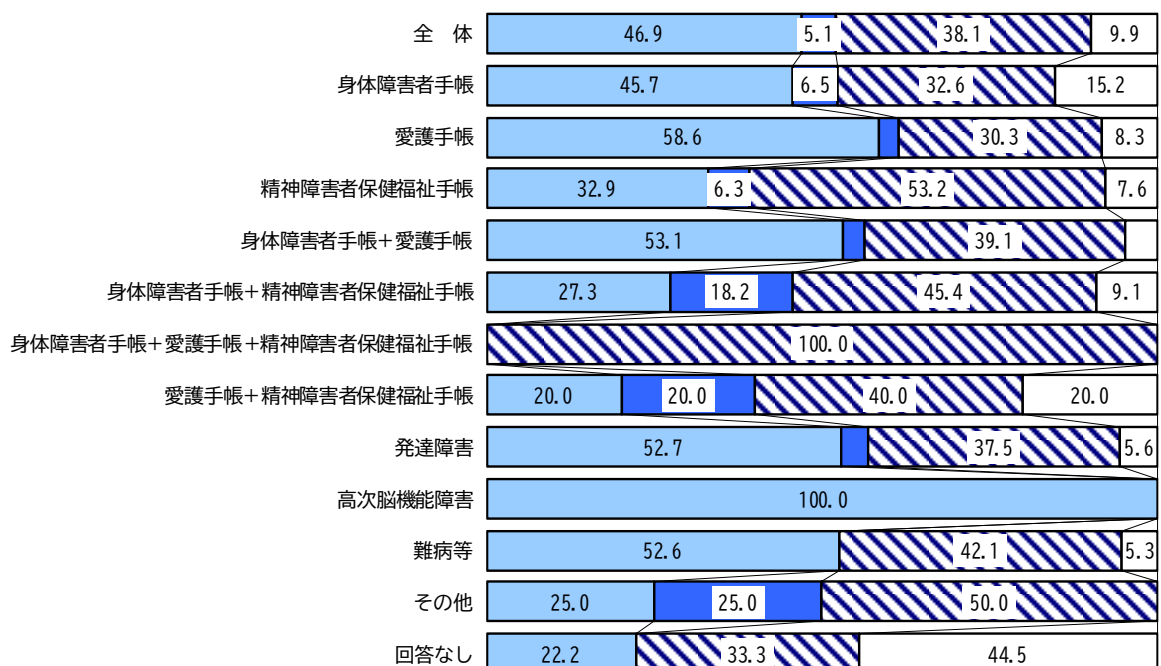
( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい。」(46.9%)、「利用したくない。」(5.1%)、「利用する必要がない。」(38.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では45.7%、愛護手帳所持者では58.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では32.9%となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	415 100.0	195 46.9	21 5.1	158 38.1	41 9.9
身体障害者手帳	92 100.0	42 45.7	6 6.5	30 32.6	14 15.2
愛護手帳	145 100.0	85 58.6	4 2.8	44 30.3	12 8.3
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	26 32.9	5 6.3	42 53.2	6 7.6
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	34 53.1	2 3.1	25 39.1	3 4.7
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	3 27.3	2 18.2	5 45.4	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	38 52.7	3 4.2	27 37.5	4 5.6
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	10 52.6	0 0.0	8 42.1	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	0 0.0	3 33.3	4 44.5

■ 利用したい ■ 利用したくない ■ 利用する必要がない □ 回答なし



**移動支援利用希望日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.6日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.5日、愛護手帳所持者は週3.3日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.8日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.6日となっています。

**移動支援利用希望日数(手帳種類別)**

	週当たり平均利用希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり利用希望日数 合計D	週当たり利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.6	115	401	55	159	36.6
身体障害者手帳	1.5	19	43	14	27	6.2
愛護手帳	3.3	54	230	21	75	17.3
精神障害者保健福祉手帳	1.8	15	35	6	13	3.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.6	23	81	10	19	4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.9	1	1	2	21	4.8
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.5	0	0	1	2	0.5
発達障害	2.7	22	85	11	24	5.5
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	2.0	5	14	3	8	1.8
その他	5.0	1	5	0	0	0.0
回答なし	0.7	1	1	1	2	0.5

**移動支援1日当たり利用希望時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.5時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.5時間、愛護手帳所持者は4.0時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は3.1時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.7時間となっています。

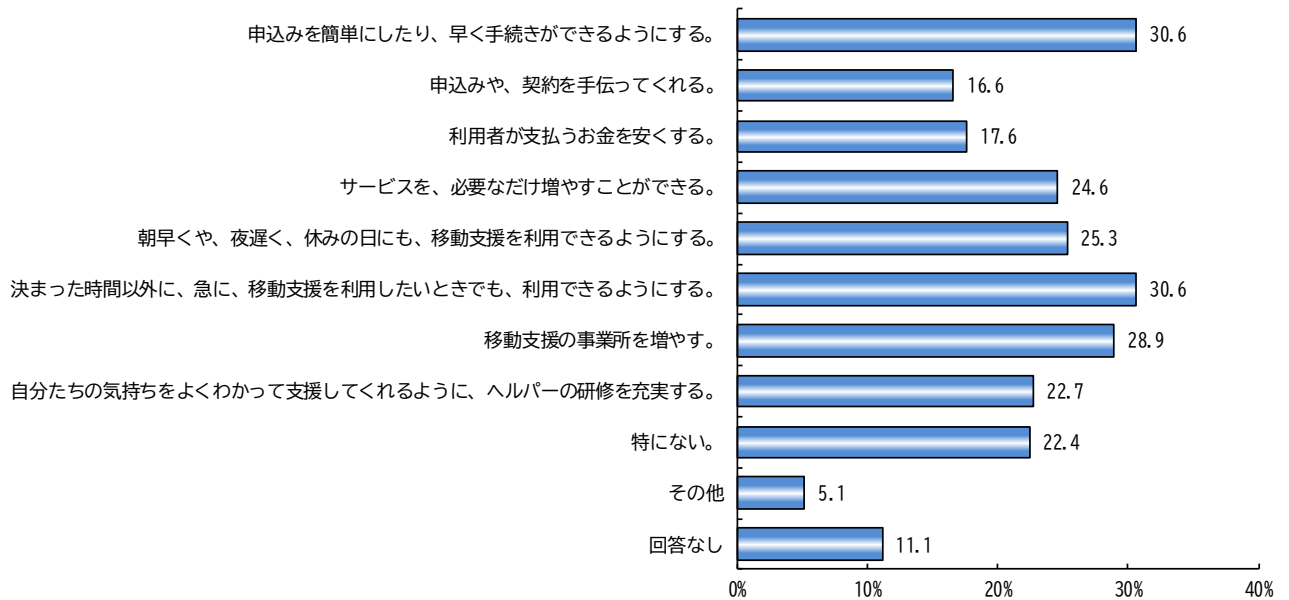
**移動支援1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり平均利用希望時間数 (B+D+F)÷(A+C+E)	週( )日・1日あたり( )時間利用したい		月( )日・1日あたり( )時間利用したい		年に数日・1日あたり( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり利用希望時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり利用希望時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり利用希望時間数 合計F
全体	3.5	114	288.3	56	287.5	19	88.0
身体障害者手帳	3.5	19	43.5	14	65.5	7	29.0
愛護手帳	4.0	53	154.5	21	127.0	8	44.0
精神障害者保健福祉手帳	3.1	15	34.3	7	32.0	3	12.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.7	23	48.5	10	41.0	1	3.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.7	1	1.0	2	10.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0
発達障害	3.5	22	52.0	11	47.0	5	34.0
高次脳機能障害	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.4	5	11.0	3	15.5	1	4.0
その他	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	6.0	1	4.0	1	8.0	0	0.0

7-7 利用しやすくするための工夫【問49】(MA)

【問49】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。」(各30.6%)が最も多く、次いで「移動支援の事業所を増やす。」(28.9%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(30.4%)が最も多く、次いで「特にない。」(29.3%)、愛護手帳所持者では「移動支援の事業所を増やす。」(44.1%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。」(34.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特にない。」(30.4%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(29.1%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	サービスを、必要だけ増やすことができる。	朝早くや、夜遅く、休みの日も、移動支援を利用できるようにする。	決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。	移動支援の事業所を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実する。	特にない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	127 30.6	69 16.6	73 17.6	102 24.6	105 25.3	127 30.6	120 28.9	94 22.7	93 22.4	21 5.1	46 11.1
身体障害者手帳	92 100.0	28 30.4	15 16.3	17 18.5	24 26.1	16 17.4	23 25.0	15 16.3	12 13.0	27 29.3	0 0.0	14 15.2
愛護手帳	145 100.0	47 32.4	25 17.2	24 16.6	39 26.9	48 33.1	50 34.5	64 44.1	47 32.4	19 13.1	12 8.3	10 6.9
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	23 29.1	17 21.5	15 19.0	14 17.7	15 19.0	19 24.1	15 19.0	17 21.5	24 30.4	2 2.5	12 15.2
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	19 29.7	7 10.9	10 15.6	16 25.0	19 29.7	29 45.3	20 31.3	14 21.9	12 18.8	4 6.3	4 6.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	3 27.3	1 9.1	3 27.3	3 27.3	1 9.1	1 9.1	2 18.2	2 18.2	5 45.5	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	26 36.1	17 23.6	15 20.8	17 23.6	18 25.0	23 31.9	25 34.7	23 31.9	11 15.3	4 5.6	7 9.7
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	5 26.3	4 21.1	2 10.5	5 26.3	7 36.8	5 26.3	4 21.1	5 26.3	5 26.3	2 10.5	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	3 33.3	1 11.1	2 22.2	2 22.2	0 0.0	2 22.2	1 11.1	3 33.3

## 8 日中活動系サービス

### 8-1 現在の利用状況【問50】(SA)

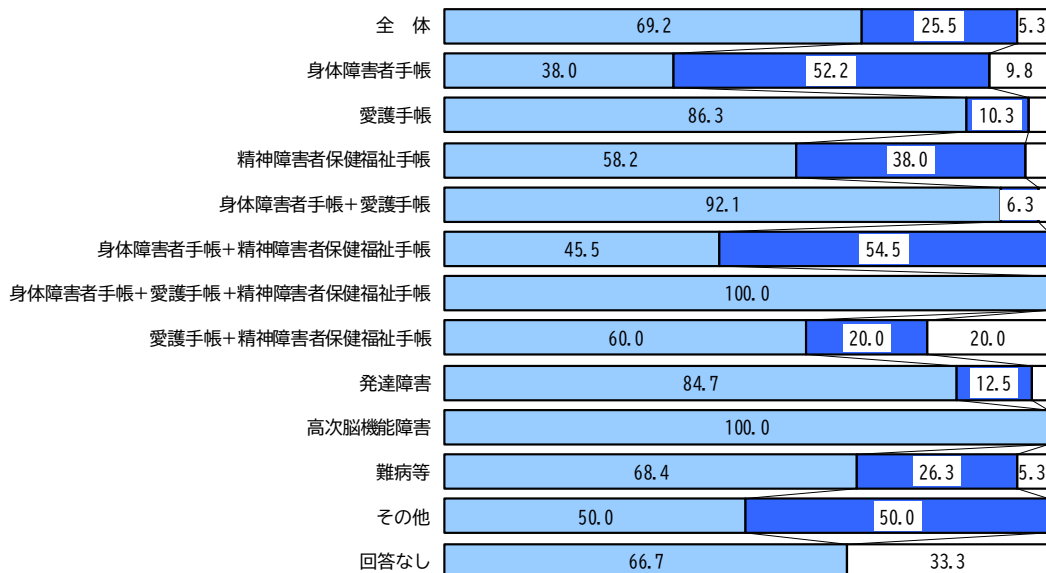
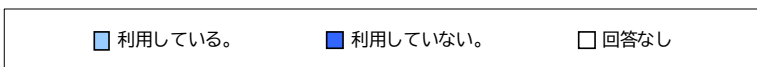
【問50】あなたは日中活動の場を利用していますか。(1つだけ○)

「1. 利用している」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用している。」(69.2%)、「利用していない。」(25.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では38.0%、愛護手帳所持者では86.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では58.2%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

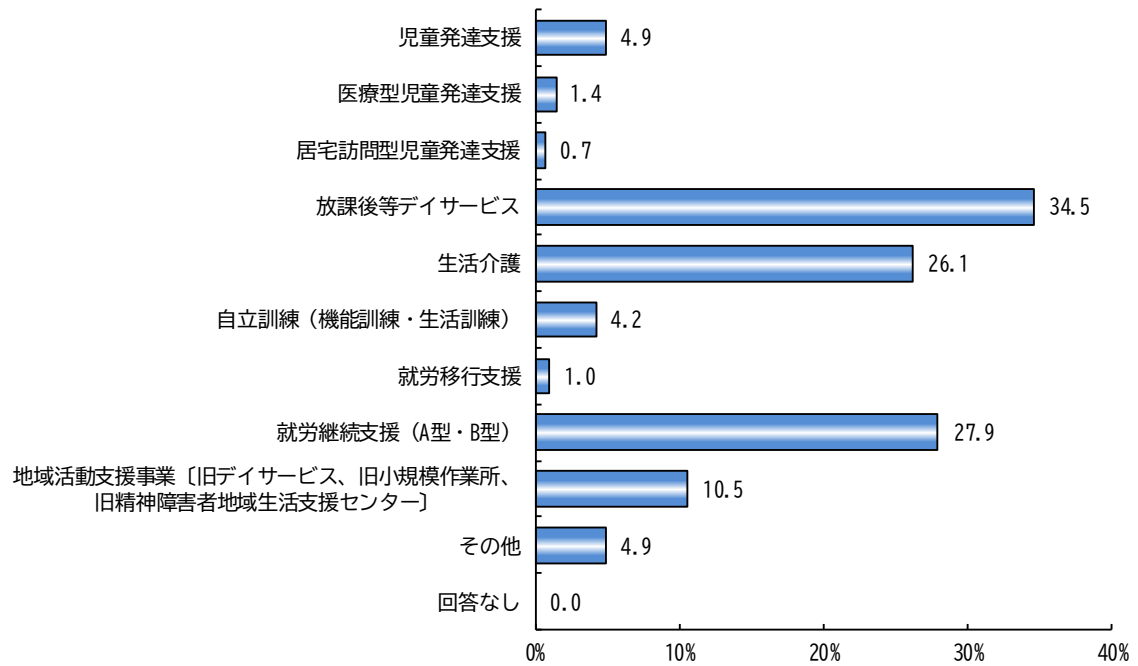
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	415 100.0	287 69.2	106 25.5	22 5.3
身体障害者手帳	92 100.0	35 38.0	48 52.2	9 9.8
愛護手帳	145 100.0	125 86.3	15 10.3	5 3.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	46 58.2	30 38.0	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	59 92.1	4 6.3	1 1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	5 45.5	6 54.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	61 84.7	9 12.5	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	6 66.7	0 0.0	3 33.3



## 8-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

## ○日中活動系サービスを利用しているひと 287 人のサービス内容

- 全体をみると、「放課後等デイサービス」(34.5%)が最も多く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」(27.9%)、「生活介護」(26.1%)となっています。



## II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（31.4%）が最も多く、次いで「生活介護」（25.7%）、愛護手帳所持者では「放課後等デイサービス」（41.6%）が最も多く、次いで「生活介護」（29.6%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（56.5%）が最も多く、次いで「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」（15.2%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「放課後等デイサービス」（45.8%）が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧精 神障害者 地域生活 支援セン ター〕	その他	回答なし
全 体	287 100.0	14 4.9	4 1.4	2 0.7	99 34.5	75 26.1	12 4.2	3 1.0	80 27.9	30 10.5	14 4.9	0 0.0
身体障害者手帳	35 100.0	3 8.6	0 0.0	0 0.0	6 17.1	9 25.7	1 2.9	1 2.9	11 31.4	6 17.1	2 5.7	0 0.0
愛護手帳	125 100.0	6 4.8	1 0.8	0 0.0	52 41.6	37 29.6	4 3.2	2 1.6	28 22.4	12 9.6	5 4.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	46 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 13.0	6 13.0	6 13.0	0 0.0	26 56.5	7 15.2	6 13.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳	59 100.0	5 8.5	2 3.4	2 3.4	27 45.8	18 30.5	1 1.7	0 0.0	8 13.6	3 5.1	1 1.7	0 0.0
身体障害者手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	61 100.0	3 4.9	1 1.6	0 0.0	32 52.5	14 23.0	0 0.0	1 1.6	12 19.7	3 4.9	2 3.3	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	13 100.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0	5 38.5	3 23.1	0 0.0	0 0.0	3 23.1	1 7.7	1 7.7	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0

8-3 現在のサービス利用量【問51】(SA)

【問51】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週4.8日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.2日、愛護手帳所持者は週5.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.0日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.9日となっています。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	4.8	256	1212	23	512	117.9
身体障害者手帳	4.2	32	136	2	27	6.2
愛護手帳	5.2	112	568	9	249	57.3
精神障害者保健福祉手帳	4.0	42	169	2	32	7.4
身体障害者手帳+愛護手帳	4.9	51	248	8	178	41.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.4	5	22	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.5	2	11	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.3	3	16	0	0	0.0
発達障害	5.2	53	272	4	97	22.3
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	4.1	11	52	2	6	1.4
その他	4.0	2	8	0	0	0.0
回答なし	4.1	5	23	1	6	1.4

Ⅱ 在宅サービス利用者

日中活動系サービス利用日数（障害支援区分別）

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.5日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分5」（週5.1日）、次いで「障害支援区分2」（週4.8日）となっています。

日中活動系サービス利用日数(障害支援区分別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.5	166	749	5	89	20.5
障害支援区分の認定を受けた	4.5	143	652	4	67	15.4
障害支援区分の認定を受けていない	4.1	9	36	1	22	5.1
回答なし	4.4	14	61	0	0	0.0
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.5	143	652	4	67	15.4
非該当	4.3	3	13	0	0	0.0
障害支援区分1	3.3	3	10	0	0	0.0
障害支援区分2	4.8	9	43	0	0	0.0
障害支援区分3	4.0	29	121	1	2	0.5
障害支援区分4	4.6	24	110	0	0	0.0
障害支援区分5	5.1	26	133	3	65	15.0
障害支援区分6	4.6	46	213	0	0	0.0
申請したが結果がまだ出ていない	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.0	3	9	0	0	0.0

8-4 現在のサービス量に対する満足度【問52】(SA)

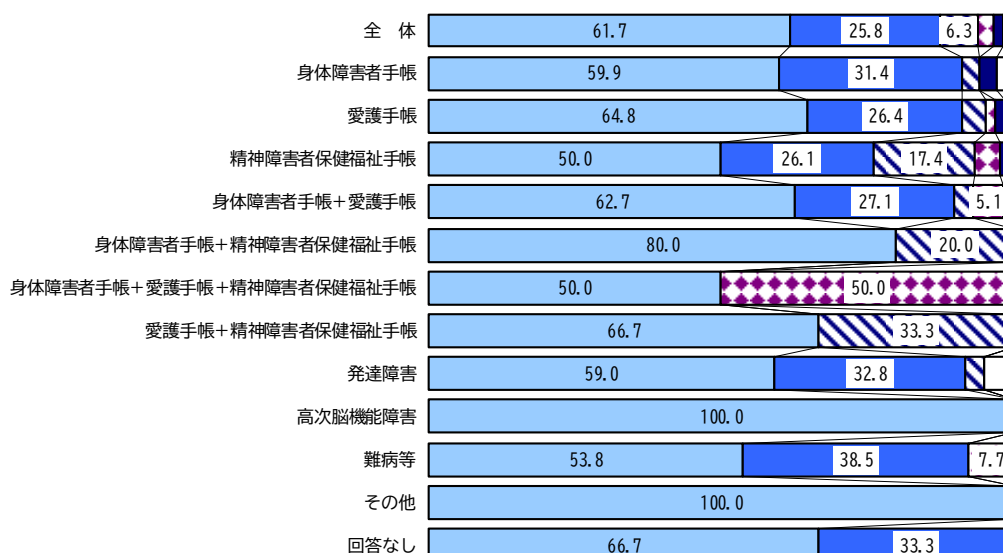
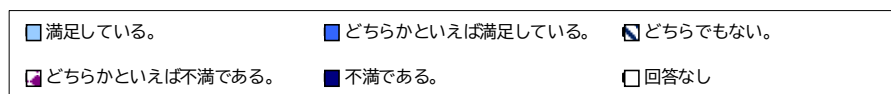
【問52】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○日中活動系サービスを利用しているひと287人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが87.5%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが4.5%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では2.9%、愛護手帳所持者では3.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では6.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	287 100.0	177 61.7	74 25.8	18 6.3	8 2.8	5 1.7	5 1.7
身体障害者手帳	35 100.0	21 59.9	11 31.4	1 2.9	0 0.0	1 2.9	1 2.9
愛護手帳	125 100.0	81 64.8	33 26.4	5 4.0	2 1.6	2 1.6	2 1.6
精神障害者保健福祉手帳	46 100.0	23 50.0	12 26.1	8 17.4	2 4.3	1 2.2	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	59 100.0	37 62.7	16 27.1	2 3.4	3 5.1	1 1.7	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	61 100.0	36 59.0	20 32.8	2 3.3	0 0.0	0 0.0	3 4.9
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	13 100.0	7 53.8	5 38.5	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

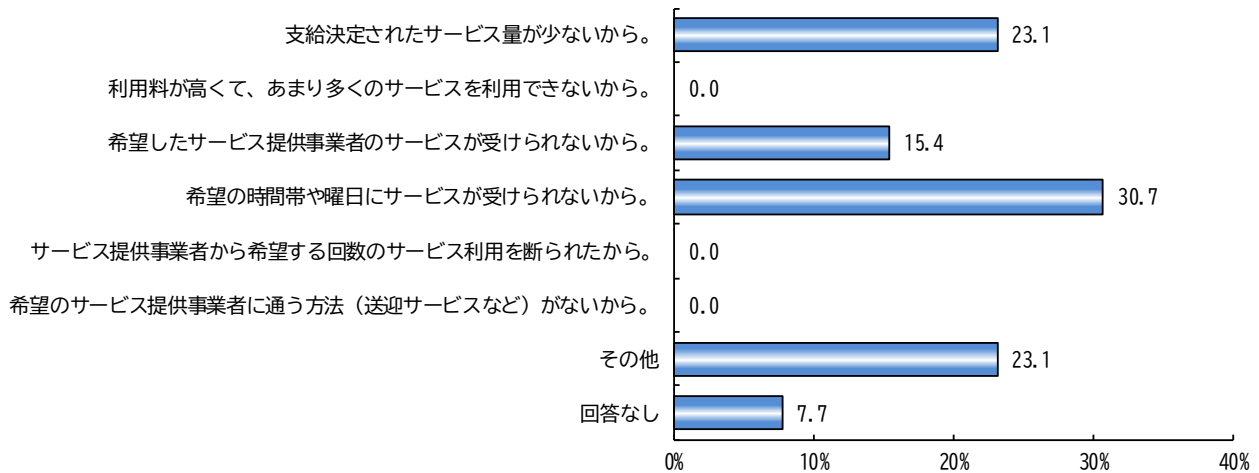


8-5 現在のサービス量に対する不満の理由【問53】(SA)

【問53】《問52でサービスの量(回数や日数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の日中活動系サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと13人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(30.7%)が最も多く、次いで「支給決定されたサービス量が少ないから。」「その他」(各23.1%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	3	23.1
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	2	15.4
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	4	30.7
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	0	0.0
6	希望のサービス提供事業者に通う方法(送迎サービスなど)がないから。	0	0.0
7	その他	3	23.1
8	回答なし	1	7.7
	合 計	13	100.0



8-6 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問54】（SA）

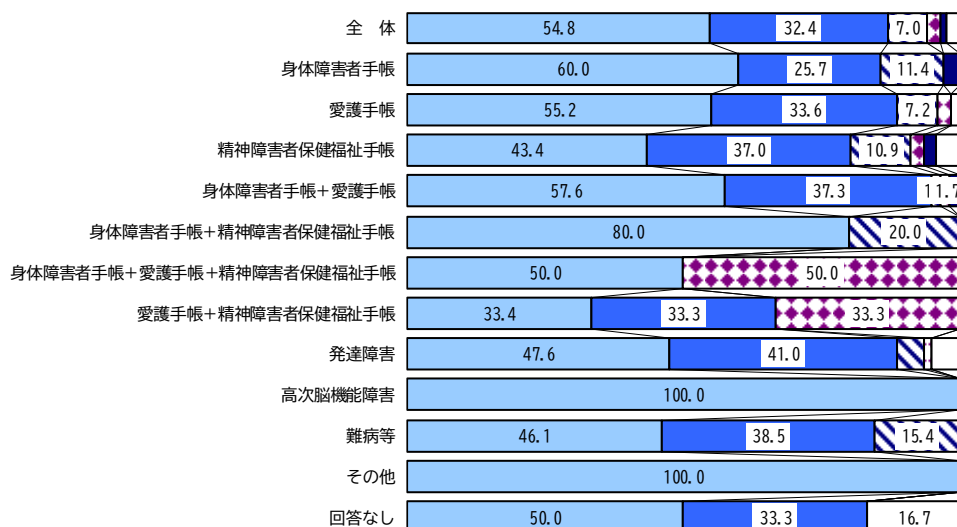
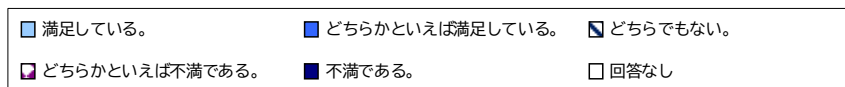
【問54】「問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○日中活動系サービスを利用している 287 人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが87.2%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.4%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では2.9%、愛護手帳所持者では2.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	287 100.0	157 54.8	93 32.4	20 7.0	7 2.4	3 1.0	7 2.4
身体障害者手帳	35 100.0	21 60.0	9 25.7	4 11.4	0 0.0	1 2.9	0 0.0
愛護手帳	125 100.0	69 55.2	42 33.6	9 7.2	3 2.4	0 0.0	2 1.6
精神障害者保健福祉手帳	46 100.0	20 43.4	17 37.0	5 10.9	1 2.2	1 2.2	2 4.3
身体障害者手帳+愛護手帳	59 100.0	34 57.6	22 37.3	1 1.7	1 1.7	1 1.7	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	61 100.0	29 47.6	25 41.0	3 4.9	1 1.6	0 0.0	3 4.9
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	13 100.0	6 46.1	5 38.5	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7

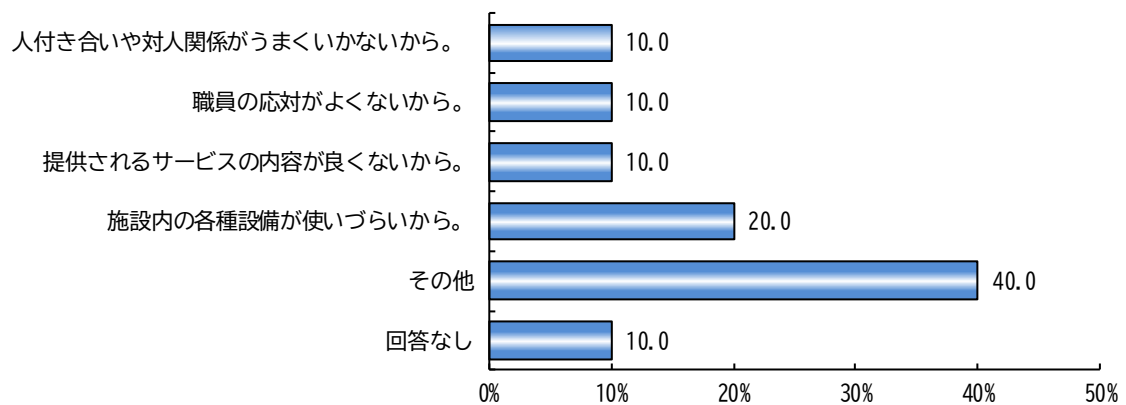


8-7 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問55】（SA）

【問55】《問54でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の日中活動系サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと10人の不満の理由として、「その他」（40.0%）が最も多く、次いで「施設内の各種設備が使いづらいから。（トイレに手すりがなく使いづらい。施設内に段差が多いなど。）」（20.0%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。（他の利用者と気が合わないなど。）	1	10.0
2	職員の対応がよくないから。（職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。）	1	10.0
3	提供されるサービスの内容が良くないから。（食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。）	1	10.0
4	施設内の各種設備が使いづらいから。（トイレに手すりがなく使いづらい。施設内に段差が多いなど。）	2	20.0
5	その他	4	40.0
6	回答なし	1	10.0
	合計	10	100.0



8-8 今後の利用意向【問56】(SA)

【問56】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。(1つだけ○)

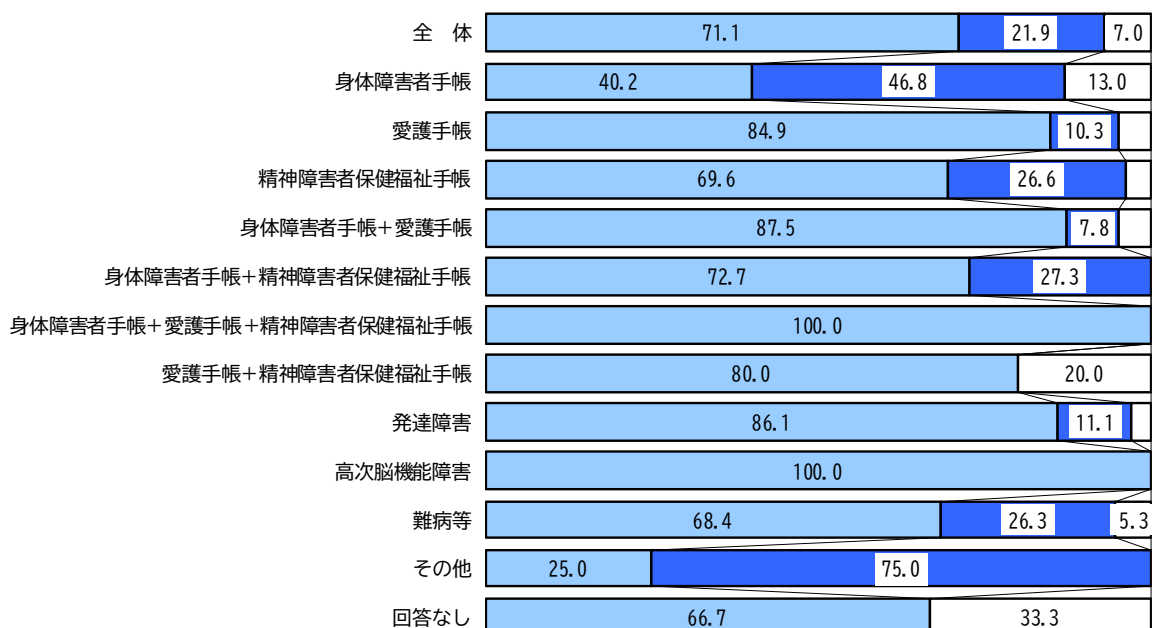
「1. 利用したい」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

- 全体をみると、「利用したい。」(71.1%)、「利用したくない。(利用する必要がない。)」(21.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では40.2%、愛護手帳所持者では84.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では69.6%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	415 100.0	295 71.1	91 21.9	29 7.0
身体障害者手帳	92 100.0	37 40.2	43 46.8	12 13.0
愛護手帳	145 100.0	123 84.9	15 10.3	7 4.8
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	55 69.6	21 26.6	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	56 87.5	5 7.8	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	8 72.7	3 27.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	62 86.1	8 11.1	2 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	6 66.7	0 0.0	3 33.3

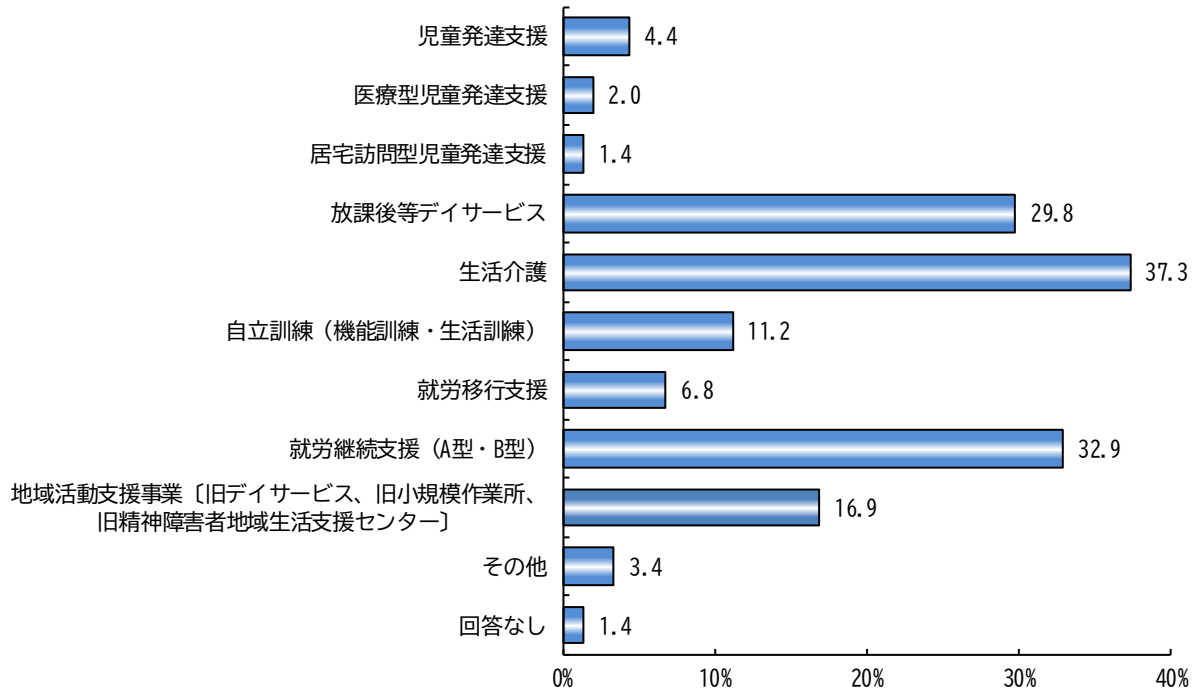
■ 利用したい。 ■ 利用したくない。(利用する必要がない。) □ 回答なし



8-9 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○日中活動系サービスを利用したいひと 295 人の今後利用したいサービス内容

●全体をみると、「生活介護」(37.3%)が最も多く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」(32.9%)、「放課後等デイサービス」(29.8%)となっています。



- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「生活介護」(32.4%)が最も多く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(各21.6%)、愛護手帳所持者では「生活介護」(43.1%)が最も多く、次いで「放課後等デイサービス」(37.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援(A型・B型)」(56.4%)が最も多く、次いで「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(25.5%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」(50.0%)が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧 精神障害 者地域生 活支援セ ンター〕	その他	回答なし
全 体	295 100.0	13 4.4	6 2.0	4 1.4	88 29.8	110 37.3	33 11.2	20 6.8	97 32.9	50 16.9	10 3.4	4 1.4
身体障害者手帳	37 100.0	2 5.4	1 2.7	1 2.7	6 16.2	12 32.4	6 16.2	4 10.8	8 21.6	8 21.6	2 5.4	0 0.0
愛護手帳	123 100.0	6 4.9	0 0.0	0 0.0	46 37.4	53 43.1	12 9.8	10 8.1	41 33.3	17 13.8	3 2.4	2 1.6
精神障害者 保健福祉手帳	55 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 9.1	10 18.2	7 12.7	3 5.5	31 56.4	14 25.5	3 5.5	2 3.6
身体障害者手帳 +愛護手帳	56 100.0	5 8.9	4 7.1	3 5.4	25 44.6	28 50.0	5 8.9	1 1.8	8 14.3	4 7.1	1 1.8	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
発達障害	62 100.0	2 3.2	1 1.6	0 0.0	31 50.0	23 37.1	4 6.5	6 9.7	20 32.3	9 14.5	1 1.6	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	13 100.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0	6 46.2	4 30.8	1 7.7	2 15.4	3 23.1	2 15.4	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0

8-10 今後、希望するサービス量【問57】(SA)

【問57】《問56で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用したい日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週4.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.8日、愛護手帳所持者は週4.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.6日となっています。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	4.7	185	869	26	509	117.2
身体障害者手帳	4.8	36	181	9	160	36.8
愛護手帳	4.7	61	282	5	126	29.0
精神障害者保健福祉手帳	4.7	37	178	6	105	24.2
身体障害者手帳+愛護手帳	4.6	35	159	4	91	21.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	6	22	1	25	5.8
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7.0	1	7	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	2	10	0	0	0.0
発達障害	4.9	25	118	3	81	18.7
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	4.6	9	44	2	29	6.7
その他	1.2	1	2	1	2	0.5
回答なし	4.4	5	22	0	0	0.0

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.7日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用希望日数が最も多いのは、「障害支援区分1」（週6.0日）となっています。

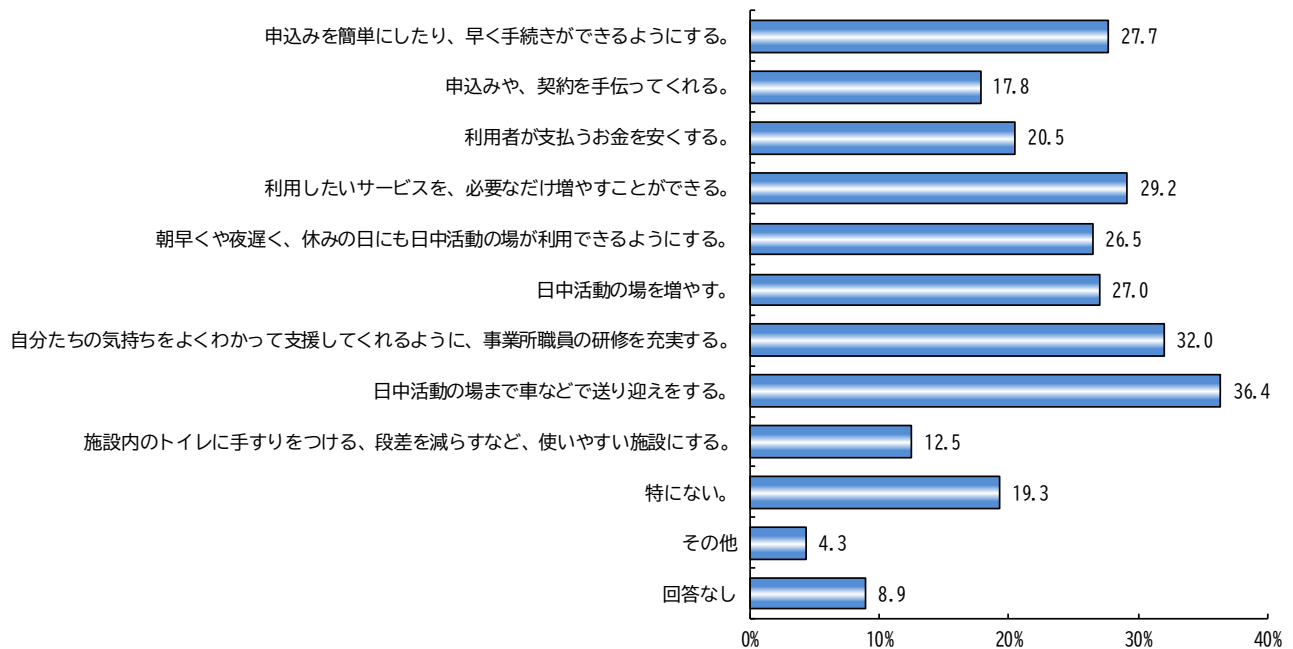
**日中活動系サービス利用希望日数(障害支援区分別)**

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.7	147	699	22	404	93.0
障害支援区分の認定を受けた	4.7	122	580	19	347	79.9
障害支援区分の認定を受けていない	4.9	9	48	2	26	6.0
回答なし	4.6	16	71	1	31	7.1
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.7	122	580	19	347	79.9
非該当	5.0	1	5	0	0	0.0
障害支援区分1	6.0	3	18	0	0	0.0
障害支援区分2	4.5	18	83	2	27	6.2
障害支援区分3	4.3	17	73	3	59	13.6
障害支援区分4	4.8	20	96	1	20	4.6
障害支援区分5	4.5	16	75	5	82	18.9
障害支援区分6	4.8	42	205	7	132	30.4
申請したが結果がまだ出していない	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	5.2	5	25	1	27	6.2

8-11 利用しやすくするための工夫【問58】(MA)

【問58】あなたは、今後、日中活動の場をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(36.4%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。」(32.0%)、「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」(29.2%)となっています。



●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(34.8%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(27.2%)、愛護手帳所持者では「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(46.9%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。」(44.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(35.4%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。」(27.8%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(45.3%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	利用したいサービスを、必要だけ増やすことができる。	朝早くや夜遅く、休みの日にも日中活動の場が利用できるようにする。	日中活動の場を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。	日中活動の場まで車などで送り迎えをする。	施設内のトイレに手すりをつける、段差を減らすなど、使いやすい施設にする。	特にない。	その他	回答なし
全体	415 100.0	115 27.7	74 17.8	85 20.5	121 29.2	110 26.5	112 27.0	133 32.0	151 36.4	52 12.5	80 19.3	18 4.3	37 8.9
身体障害者手帳	92 100.0	25 27.2	11 12.0	15 16.3	22 23.9	9 9.8	16 17.4	16 17.4	23 25.0	8 8.7	32 34.8	0 0.0	13 14.1
愛護手帳	145 100.0	36 24.8	27 18.6	37 25.5	51 35.2	50 34.5	50 34.5	65 44.8	68 46.9	20 13.8	16 11.0	10 6.9	11 7.6
精神障害者 保健福祉手帳	79 100.0	28 35.4	20 25.3	16 20.3	13 16.5	15 19.0	19 24.1	22 27.8	21 26.6	9 11.4	21 26.6	1 1.3	5 6.3
身体障害者手帳 +愛護手帳	64 100.0	15 23.4	6 9.4	8 12.5	23 35.9	26 40.6	20 31.3	23 35.9	29 45.3	10 15.6	5 7.8	4 6.3	3 4.7
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	11 100.0	4 36.4	5 45.5	4 36.4	5 45.5	3 27.3	2 18.2	3 27.3	4 36.4	2 18.2	2 18.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	23 31.9	18 25.0	23 31.9	25 34.7	24 33.3	26 36.1	28 38.9	32 44.4	9 12.5	7 9.7	4 5.6	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	4 21.1	4 21.1	8 42.1	7 36.8	4 21.1	6 31.6	8 42.1	5 26.3	4 21.1	1 5.3	1 5.3
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	4 44.4

8-12 児童発達支援等のサービス事業所の利用可否【問59】(SA)

【問59】《20歳未満の方にお聞きします。》

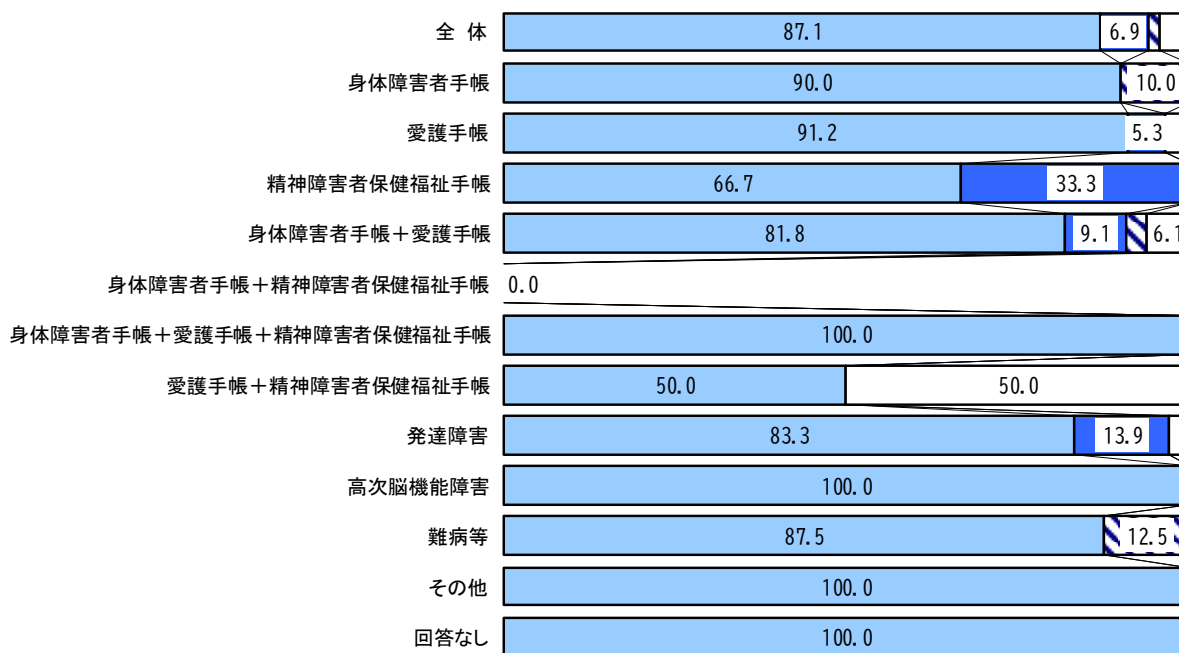
児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービスの利用に際し、希望する事業所を利用できましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用できた。」(87.1%)、「利用できなかった。」(6.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用できた。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では90.0%、愛護手帳所持者では91.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では66.7%となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	利用できた。	利用できなかった。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	116 100.0	101 87.1	8 6.9	2 1.7	5 4.3
身体障害者手帳	10 100.0	9 90.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
愛護手帳	57 100.0	52 91.2	3 5.3	0 0.0	2 3.5
精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	33 100.0	27 81.8	3 9.1	1 3.0	2 6.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
発達障害	36 100.0	30 83.3	5 13.9	0 0.0	1 2.8
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	7 87.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

利用できた。
  利用できなかった。
  利用していない。(利用したことがない。)
  回答なし

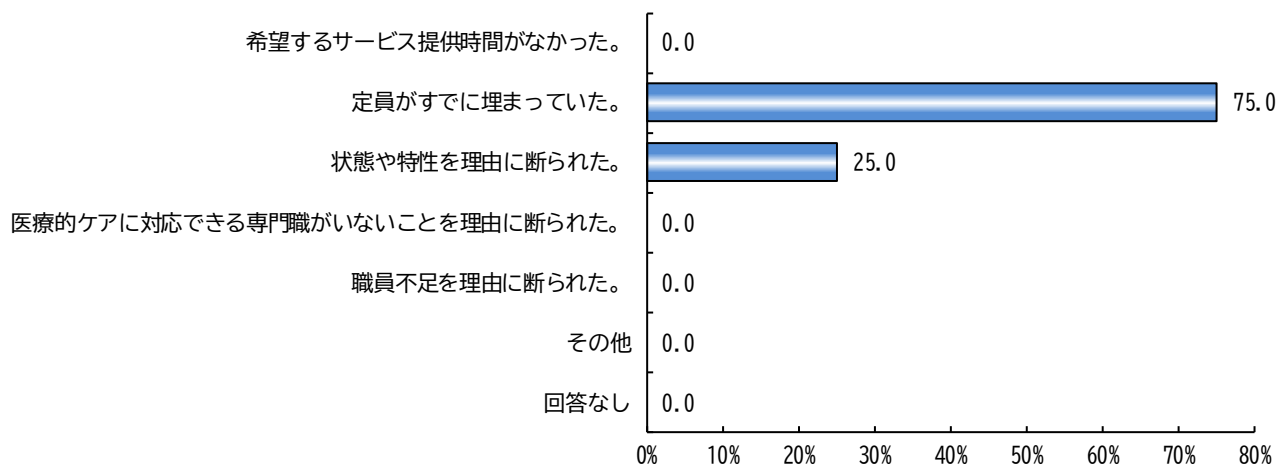


## 8-13 利用できなかった理由【問60】(SA)

【問60】《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問59で「利用できなかった。」としたひと8人の利用できなかった理由を尋ねたところ、「定員がすでに埋まっていた。」(75.0%)が最も多く、次いで「状態や特性を理由に断られた。」(25.0%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するサービス提供時間がなかった。	0	0.0
2	定員がすでに埋まっていた。	6	75.0
3	状態や特性を理由に断られた。	2	25.0
4	医療的ケアに対応できる専門職がないことを理由に断られた。	0	0.0
5	職員不足を理由に断られた。	0	0.0
6	その他	0	0.0
7	回答なし	0	0.0
	合計	8	100.0

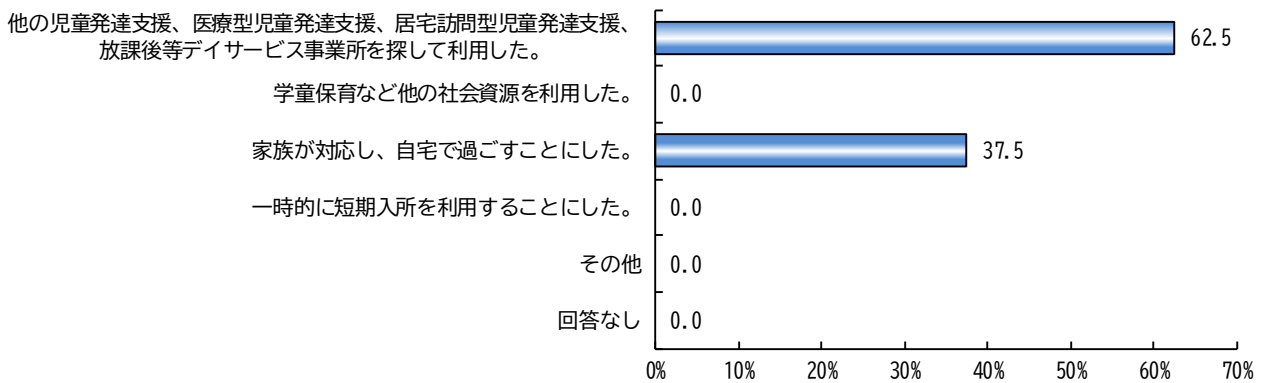


8-14 利用できなかった後の対応【問61】(SA)

【問61】《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用できなかった後、どうされましたか。(主なもの1つだけ○)

- 問59で「利用できなかった。」としたひと8人のその後どうしたかを尋ねたところ、「他の児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービス事業所を探して利用した。」(62.5%)が最も多く、次いで「家族が対応し、自宅で過ごすことにした。」(37.5%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	他の児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービス事業所を探して利用した。	5	62.5
2	学童保育など他の社会資源を利用した。	0	0.0
3	家族が対応し、自宅で過ごすことにした。	3	37.5
4	一時的に短期入所を利用することにした。	0	0.0
5	その他	0	0.0
6	回答なし	0	0.0
	合計	8	100.0



## 9 ショートステイ

### 9-1 現在の利用状況【問62】(SA)

【問62】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

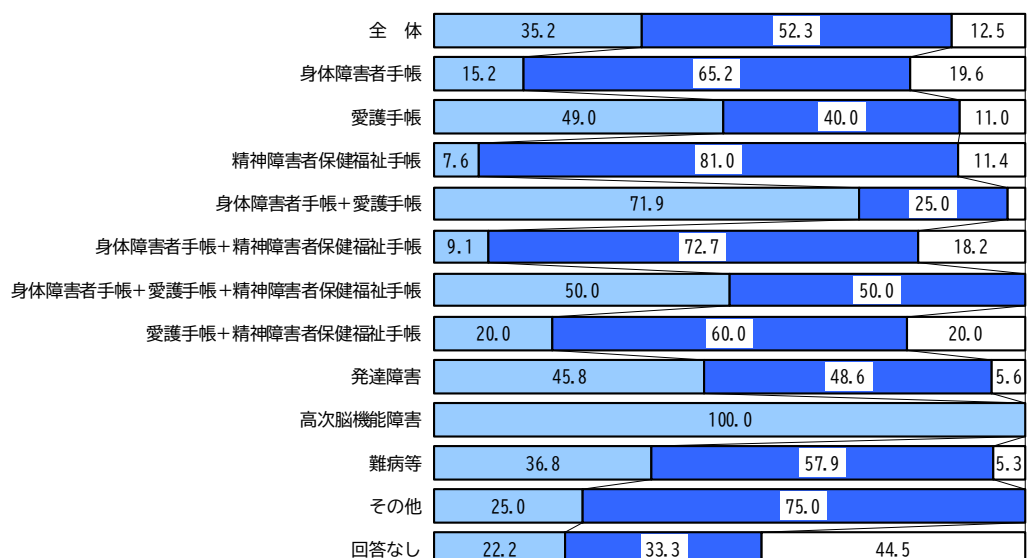
( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している。」(35.2%)、「利用していない。(利用したことがない。)」(52.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では15.2%、愛護手帳所持者では49.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では7.6%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	415 100.0	146 35.2	217 52.3	52 12.5
身体障害者手帳	92 100.0	14 15.2	60 65.2	18 19.6
愛護手帳	145 100.0	71 49.0	58 40.0	16 11.0
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	6 7.6	64 81.0	9 11.4
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	46 71.9	16 25.0	2 3.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	1 9.1	8 72.7	2 18.2
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	33 45.8	35 48.6	4 5.6
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	7 36.8	11 57.9	1 5.3
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.5

■ 利用している。 ■ 利用していない。(利用したことがない。) □ 回答なし



## II 在宅サービス利用者

### ショートステイ利用回数（手帳種類別）

- ショートステイの月当たりの平均利用回数を全体にみると、月4.0回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月3.1回、愛護手帳所持者は月4.0回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月3.9回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月4.0回となっています。

### ショートステイ利用回数(手帳種類別)

	月当たり 平均利用回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用している			月(回)利用している	
		回答者数 A	週当たり 利用回数 合計B	月当り利用回数 合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用回数 合計D
全体	4.0	28	61	264.9	100	244
身体障害者手帳	3.1	1	4	17.4	10	17
愛護手帳	4.0	17	34	147.7	50	118
精神障害者保健福祉手帳	3.9	1	1	4.3	4	15
身体障害者手帳+愛護手帳	4.0	7	19	82.5	32	74
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7.0	0	0	0.0	1	7
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.3	1	1	4.3	0	0
発達障害	3.2	7	9	39.1	22	53
高次脳機能障害	4.3	1	1	4.3	0	0
難病等	5.5	2	6	26.1	4	7
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	1.5	0	0	0.0	2	3

### ショートステイ1回当たり利用日数（手帳種類別）

- 1回当たりの平均利用日数を全体にみると、2.3日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.8日、愛護手帳所持者は2.0日、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.8日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.3日となっています。

### ショートステイ1回当たり利用日数(手帳種類別)

	1回当たり 平均利用日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用している		月( )回・1回あたり ( )日利用している		年に数回・1回あたり ( )日利用している	
		回答者数 A	1回当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用日数 合計F
全体	2.3	22	50	93	221	17	31
身体障害者手帳	3.8	1	4	10	42	3	7
愛護手帳	2.0	15	31	46	95	4	6
精神障害者保健福祉手帳	1.8	1	3	3	5	1	1
身体障害者手帳+愛護手帳	2.3	5	12	30	73	7	11
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	0	0	1	2	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
発達障害	1.8	5	8	20	35	4	9
高次脳機能障害	3.0	1	3	0	0	0	0
難病等	2.7	1	3	4	12	1	1
その他	2.0	0	0	0	0	1	2
回答なし	1.5	0	0	2	3	0	0

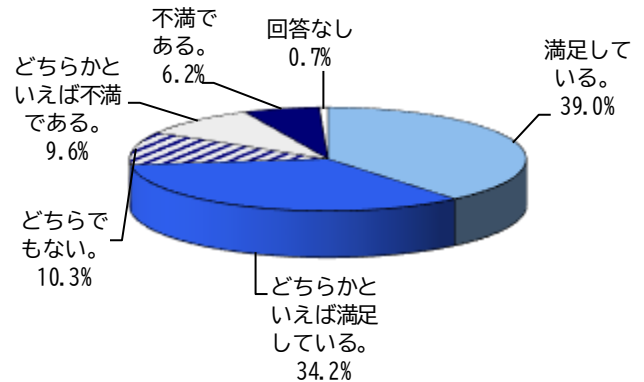
9-2 現在のサービス量に対する満足度【問63】(SA)

【問63】《問62で「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○ショートステイを利用しているひと146人の現在のサービス量に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが73.2%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが15.8%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	57	39.0
2	どちらかといえば満足している。	50	34.2
3	どちらでもない。	15	10.3
4	どちらかといえば不満である。	14	9.6
5	不満である。	9	6.2
6	回答なし	1	0.7
	合計	146	100.0

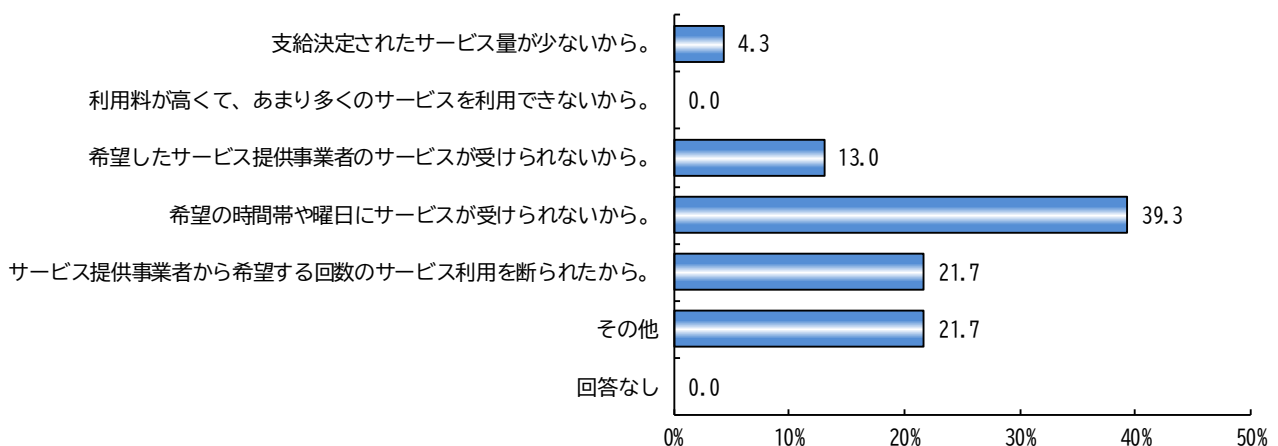


9-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問64】(SA)

【問64】《問63でサービスの量(日数や回数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

●現在のショートステイのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと23人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(39.3%)が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	1	4.3
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	3	13.0
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	9	39.3
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	5	21.7
6	その他	5	21.7
7	回答なし	0	0.0
	合計	23	100.0



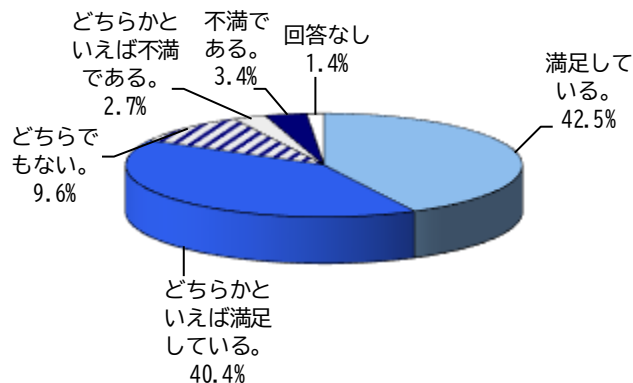
9-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問65】（SA）

【問65】「問62で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）」

○ショートステイを利用しているひと 146 人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが82.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが6.1%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	62	42.5
2	どちらかといえば満足している。	59	40.4
3	どちらでもない。	14	9.6
4	どちらかといえば不満である。	4	2.7
5	不満である。	5	3.4
6	回答なし	2	1.4
合計		146	100.0

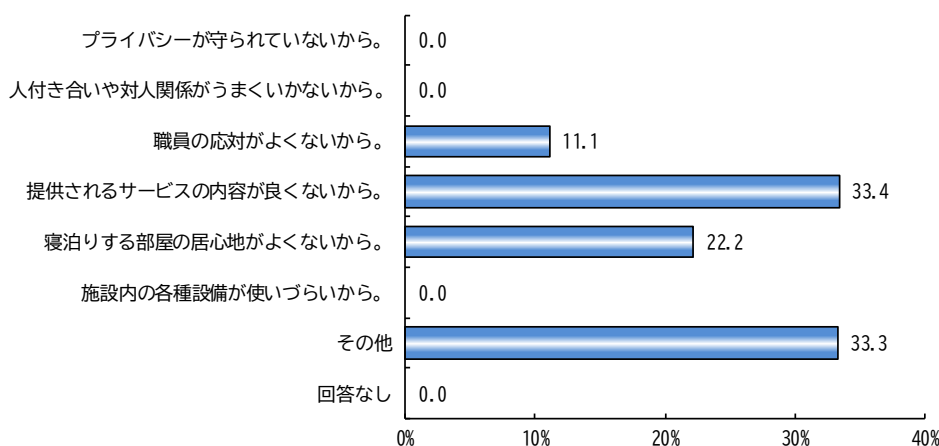


9-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問66】（SA）

【問66】「問65でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）」

●現在のサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと9人の不満の理由として、「提供されるサービスの内容が良くないから。」と「その他」が同数で最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	プライバシーが守られていないから。 (一人になることができる時間がないなど。)	0	0.0
2	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。 (他の利用者と気が合わないなど。)	0	0.0
3	職員の対応がよくないから。 (職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)	1	11.1
4	提供されるサービスの内容が良くないから。 (食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)	3	33.4
5	寝泊りする部屋の居心地がよくないから。 (部屋が暑すぎる、寒すぎる、清潔でないなど。)	2	22.2
6	施設内の各種設備が使いづらいから。 (トイレや浴室が使いづらい。施設内に段差が多いなど。)	0	0.0
7	その他	3	33.3
8	回答なし	0	0.0
合計		9	100.0



9-6 今後の利用意向【問67】(SA)

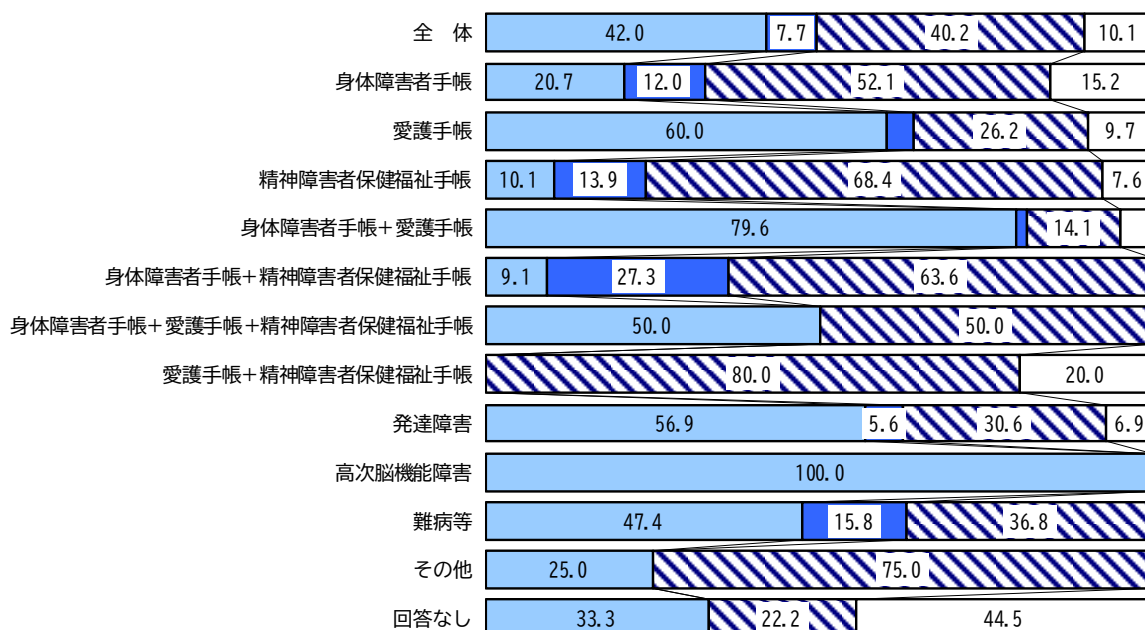
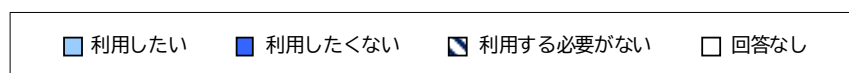
【問67】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい。」(42.0%)、「利用したくない。」(7.7%)、「利用する必要がない。」(40.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.7%、愛護手帳所持者では60.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では10.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	415 100.0	174 42.0	32 7.7	167 40.2	42 10.1
身体障害者手帳	92 100.0	19 20.7	11 12.0	48 52.1	14 15.2
愛護手帳	145 100.0	87 60.0	6 4.1	38 26.2	14 9.7
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	8 10.1	11 13.9	54 68.4	6 7.6
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	51 79.6	1 1.6	9 14.1	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	1 9.1	3 27.3	7 63.6	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	41 56.9	4 5.6	22 30.6	5 6.9
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	9 47.4	3 15.8	7 36.8	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	3 33.3	0 0.0	2 22.2	4 44.5



## II 在宅サービス利用者

### ショートステイ利用希望回数（手帳種類別）

- ショートステイの月当たりの平均利用希望回数を全体にみると、月4.7回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月3.2回、愛護手帳所持者は月4.9回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月3.8回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月4.6回となっています。

### ショートステイ利用希望回数(手帳種類別)

	月当たり 平均利用希望回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用したい			月(回)利用したい	
		回答者数 A	週当たり 利用希望回数 合計B	月当たり利用希望 回数合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用希望回数 合計D
全体	4.7	50	95	412.6	103	299
身体障害者手帳	3.2	2	5	21.7	13	27
愛護手帳	4.9	29	54	234.5	50	155
精神障害者保健福祉手帳	3.8	3	4	17.4	5	13
身体障害者手帳+愛護手帳	4.6	13	27	117.3	31	87
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.3	1	1	4.3	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	8.7	1	2	8.7	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
発達障害	4.2	9	12	52.1	25	91
高次脳機能障害	4.3	1	1	4.3	0	0
難病等	7.4	5	11	47.8	2	4
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	2.3	0	0	0.0	3	7

### ショートステイ1回当たり利用希望日数（手帳種類別）

- 1回当たりの平均利用希望日数を全体にみると、2.6日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.6日、愛護手帳所持者は2.0日、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.9日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.0日となっています。

### ショートステイ1回当たり利用希望日数(手帳種類別)

	1回当たり 平均利用 希望日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用したい		月( )回・1回あたり( ) 日利用したい		年に数回・1回あたり ( )日利用したい	
		回答者数 A	1回当たり 利用希望 日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用希望 日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用希望 日数 合計F
全体	2.6	44	102	95	247	19	57
身体障害者手帳	4.6	2	7	12	63	3	8
愛護手帳	2.0	26	51	46	90	7	16
精神障害者保健福祉手帳	1.9	2	5	5	8	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.0	13	37	28	79	7	27
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
発達障害	1.9	8	13	24	42	7	18
高次脳機能障害	3.0	1	3	0	0	0	0
難病等	3.3	5	18	2	9	2	3
その他	2.0	0	0	0	0	1	2
回答なし	2.0	0	0	3	6	0	0

9-7 急な利用をした時の有無【問68】(SA)

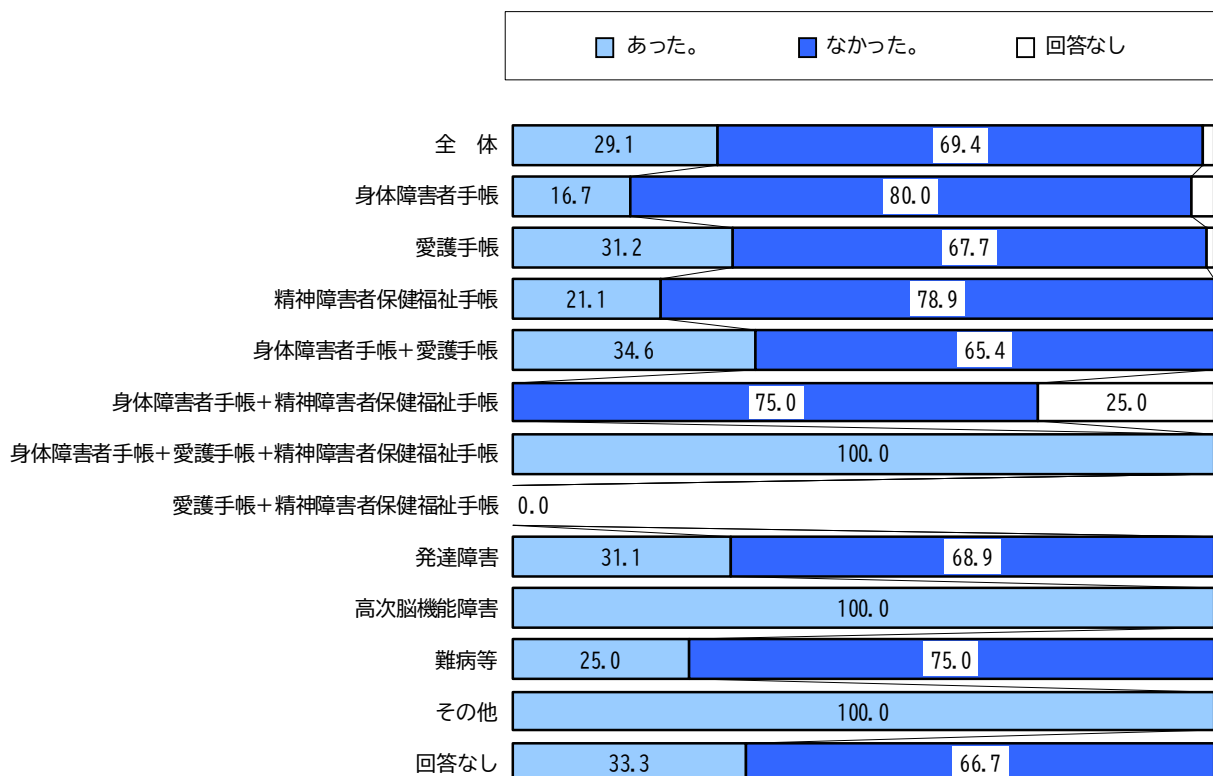
【問68】最近(2か月以内)の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用しなくなったことがありましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「あった。」(29.1%)、「なかった。」(69.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「あった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では16.7%、愛護手帳所持者では31.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では21.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	あった。	なかった。	回答なし
全体	206 100.0	60 29.1	143 69.4	3 1.5
身体障害者手帳	30 100.0	5 16.7	24 80.0	1 3.3
愛護手帳	93 100.0	29 31.2	63 67.7	1 1.1
精神障害者保健福祉手帳	19 100.0	4 21.1	15 78.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	52 100.0	18 34.6	34 65.4	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	14 31.1	31 68.9	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	3 25.0	9 75.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0

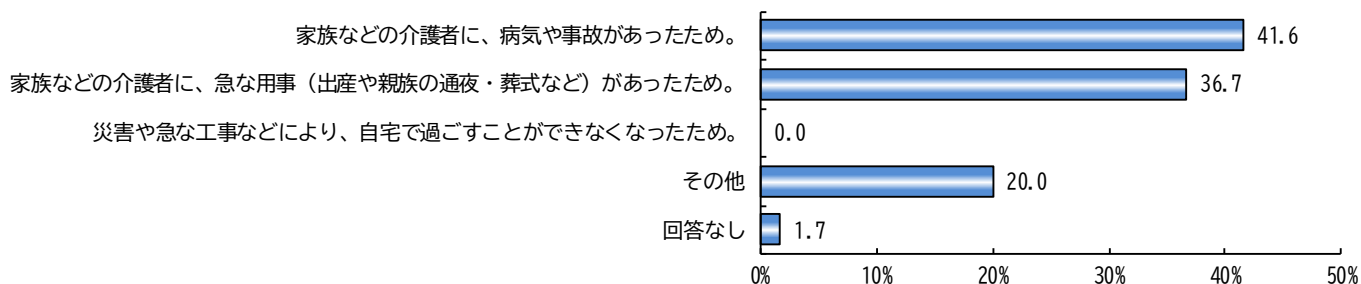


9-8 急な利用をした時の理由【問69】(SA)

【問69】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問68で「あった。」としたひと60人の理由について、全体をみると、「家族などの介護者に、病気や事故があったため。」(41.6%)が最も多く、次いで「家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。」(36.7%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	家族などの介護者に、病気や事故があったため。	25	41.6
2	家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。	22	36.7
3	災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。	0	0.0
4	その他	12	20.0
5	回答なし	1	1.7
合計		60	100.0

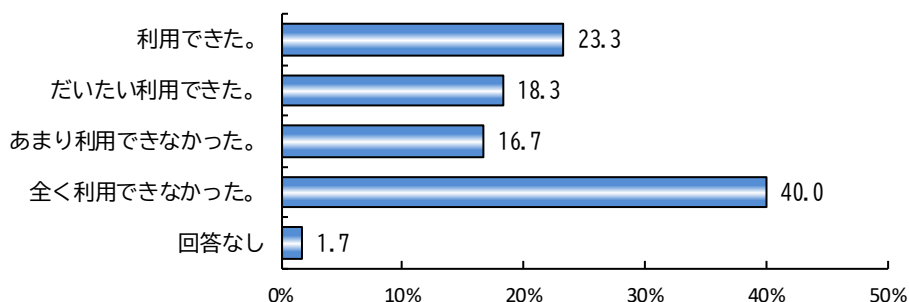


9-9 急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問70】(SA)

【問70】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用しなくなったときでも、利用することができましたか。(1つだけ○)

- 問68で「あった。」としたひと60人の利用状況について、全体をみると、「全く利用できなかった。」(40.0%)が最も多く、次いで「利用できた。」(23.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用できた。	14	23.3
2	だいたい利用できた。	11	18.3
3	あまり利用できなかった。	10	16.7
4	全く利用できなかった。	24	40.0
5	回答なし	1	1.7
合計		60	100.0



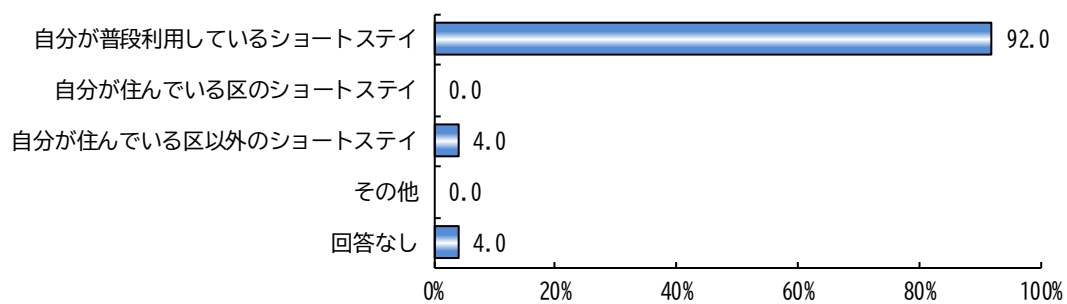
## 9-10 急な理由で利用した時の事業所【問71】(MA)

【問71】《問70で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
どこのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

- 問70で「利用できた。」「だいたい利用できた。」としたひと25人の急な理由で利用した時の事業所について、全体をみると、「自分が普段利用しているショートステイ」(92.0%)が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分が普段利用しているショートステイ	23	92.0
2	自分が住んでいる区のショートステイ	0	0.0
3	自分が住んでいる区以外のショートステイ	1	4.0
4	その他	0	0.0
5	回答なし	1	4.0
回答者数		25	100.0

\*複数回答



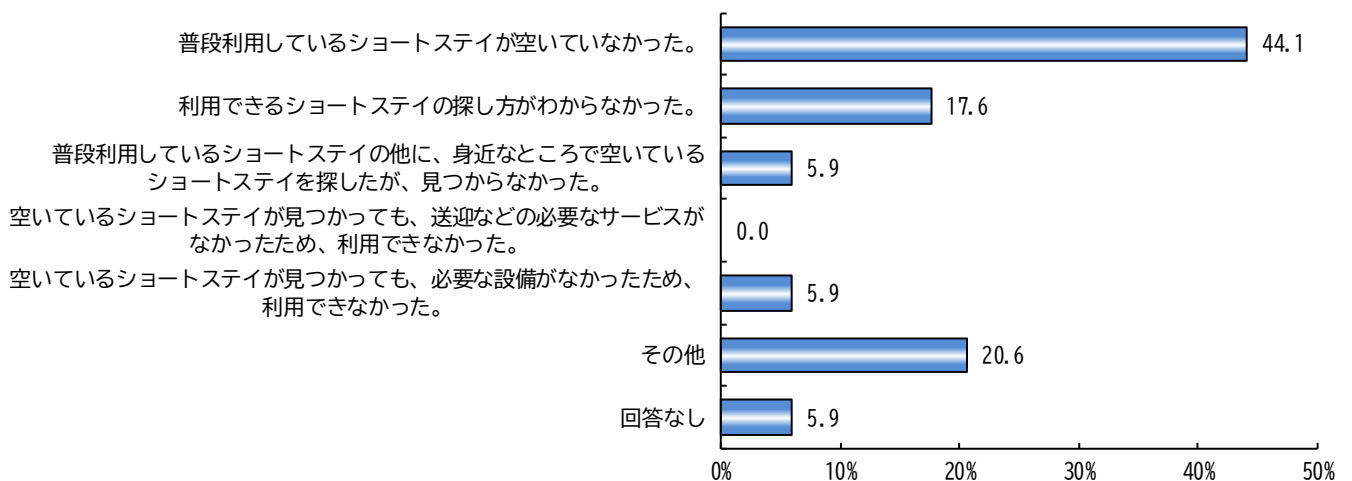
9-11 利用できなかった理由【問72】(SA)

【問72】《問70で「3. あまり利用できなかった。」「4. 全く利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問70で「あまり利用できなかった。」「全く利用できなかった。」としたひと34人の理由として、全体をみると、「普段利用しているショートステイが空いていなかった。」(44.1%)が最も多く、次いで「その他」(20.6%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイが空いていなかった。	15	44.1
2	利用できるショートステイの探し方がわからなかった。	6	17.6
3	普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。	2	5.9
4	空いているショートステイが見つかったも、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。	0	0.0
5	空いているショートステイが見つかったも、必要な設備がなかったため、利用できなかった。	2	5.9
6	その他	7	20.6
7	回答なし	2	5.9
合計		34	100.0



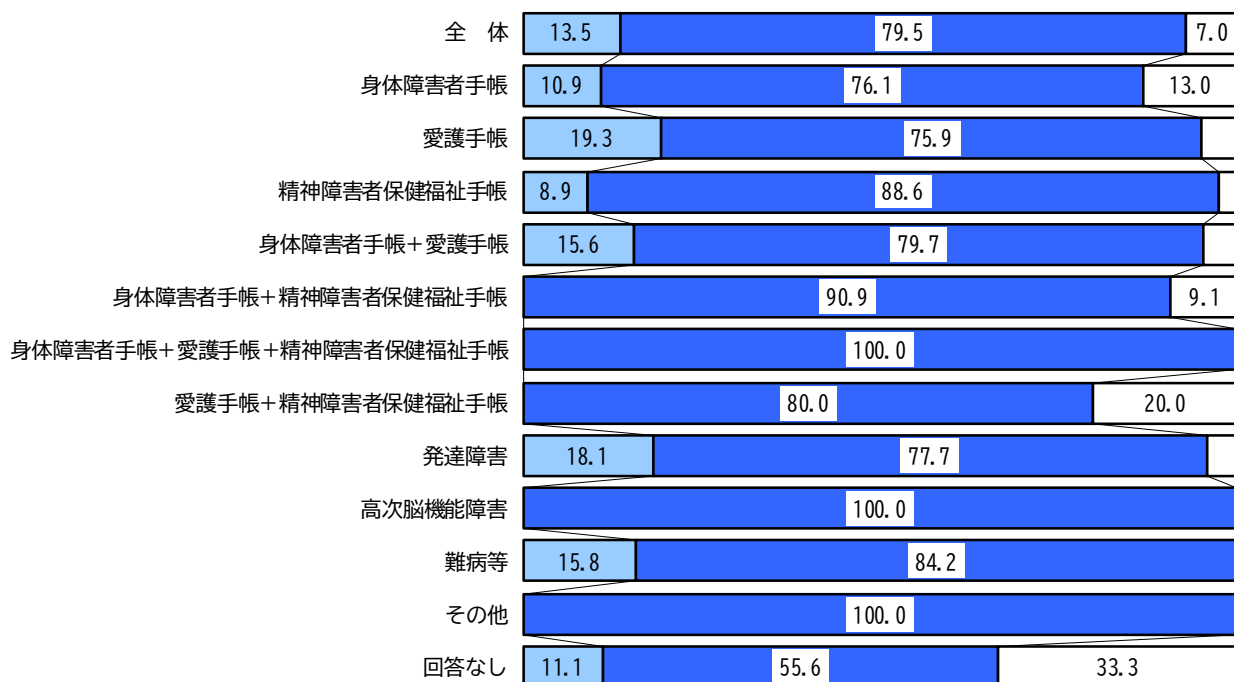
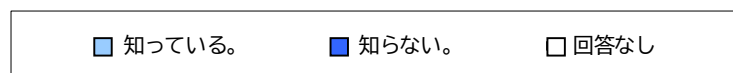
9-12 お助けショートステイの認知度【問73】(SA)

【問73】あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」を知っていますか。  
(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている。」(13.5%)、「知らない。」(79.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「知っている。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では10.9%、愛護手帳所持者では19.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では8.9%となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	知っている。	知らない。	回答なし
全体	415 100.0	56 13.5	330 79.5	29 7.0
身体障害者手帳	92 100.0	10 10.9	70 76.1	12 13.0
愛護手帳	145 100.0	28 19.3	110 75.9	7 4.8
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	7 8.9	70 88.6	2 2.5
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	10 15.6	51 79.7	3 4.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	0 0.0	10 90.9	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	13 18.1	56 77.7	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	16 84.2	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	5 55.6	3 33.3



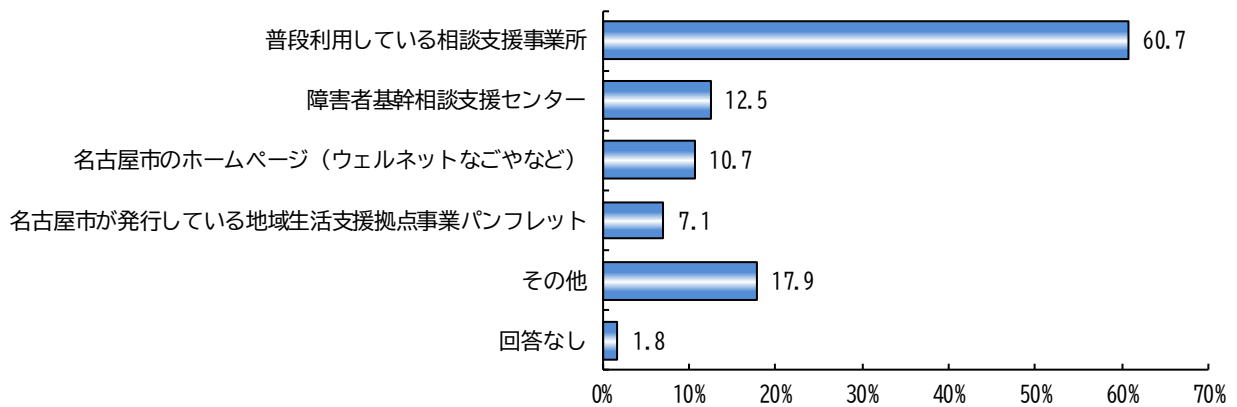
9-13 お助けショートステイの情報源【問74】(MA)

【問74】《問73で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》  
この事業を何で知りましたか。(○はいくつでも)

- 「お助けショートステイ」について、「知っている。」としたひと56人の情報源は、「普段利用している相談支援事業所」(60.7%)が最も多く、次いで「その他」(17.9%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用している相談支援事業所	34	60.7
2	障害者基幹相談支援センター	7	12.5
3	名古屋市のホームページ(ウェルネットなごやなど)	6	10.7
4	名古屋市が発行している地域生活支援拠点事業パンフレット	4	7.1
5	その他	10	17.9
6	回答なし	1	1.8
	回答者数	56	100.0

\*複数回答



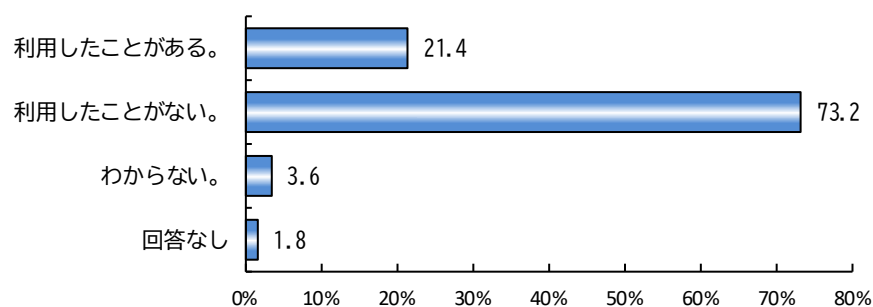
## 9-14 お助けショートステイの利用の有無【問75】(SA)

【問75】《問73で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

- 問73で「知っている。」としたひと56人の利用の有無について、全体をみると、「利用したことがある。」（21.4%）、「利用したことがない。」（73.2%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用したことがある。	12	21.4
2	利用したことがない。	41	73.2
3	わからない。	2	3.6
4	回答なし	1	1.8
	合計	56	100.0



9-15 お助けショートステイの利用意向【問76】(SA)

【問76】《問73で「2. 知らない」に○をつけた方と、問75で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。》

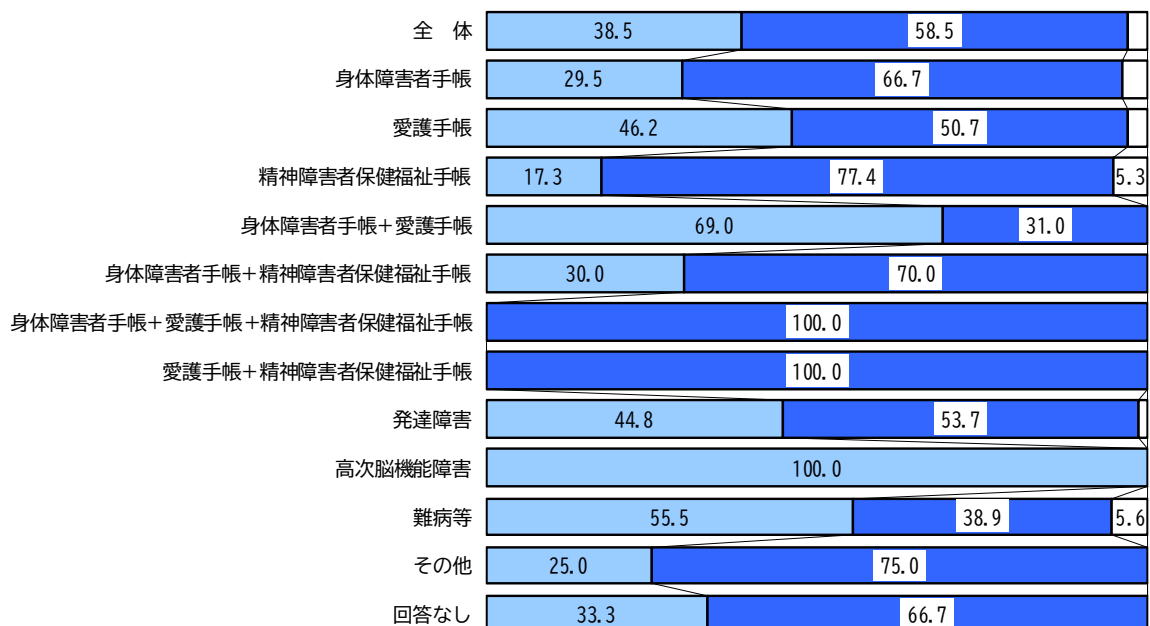
名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用したい。」(38.5%)、「利用する必要はない、予定はない。」(58.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では29.5%、愛護手帳所持者では46.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では17.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用する必要はない、 予定はない。	回答なし
全体	371 100.0	143 38.5	217 58.5	11 3.0
身体障害者手帳	78 100.0	23 29.5	52 66.7	3 3.8
愛護手帳	130 100.0	60 46.2	66 50.7	4 3.1
精神障害者保健福祉手帳	75 100.0	13 17.3	58 77.4	4 5.3
身体障害者手帳+愛護手帳	58 100.0	40 69.0	18 31.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	10 100.0	3 30.0	7 70.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
発達障害	67 100.0	30 44.8	36 53.7	1 1.5
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	18 100.0	10 55.5	7 38.9	1 5.6
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0

□ 利用したい。 ■ 利用する必要はない、予定はない。 □ 回答なし



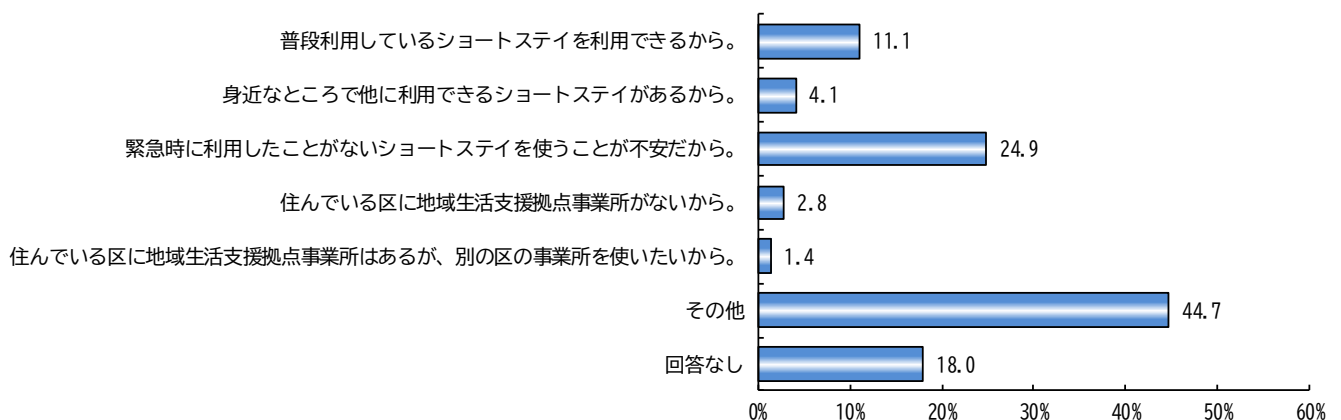
## 9-16 お助けショートステイを利用しない理由【問77】(MA)

【問77】《問76で「2. 利用する必要はない、予定はない」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用する必要はない、予定はないと考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

- お助けショートステイについて、「利用する必要はない、予定はない」としたひと217人の利用しない理由として「その他」(44.7%)が最も多く、次いで「緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。」(24.9%)、「普段利用しているショートステイを利用できるから。」(11.1%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイを利用できるから。	24	11.1
2	身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。	9	4.1
3	緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。	54	24.9
4	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。	6	2.8
5	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。	3	1.4
6	その他	97	44.7
7	回答なし	39	18.0
	回答者数	217	100.0

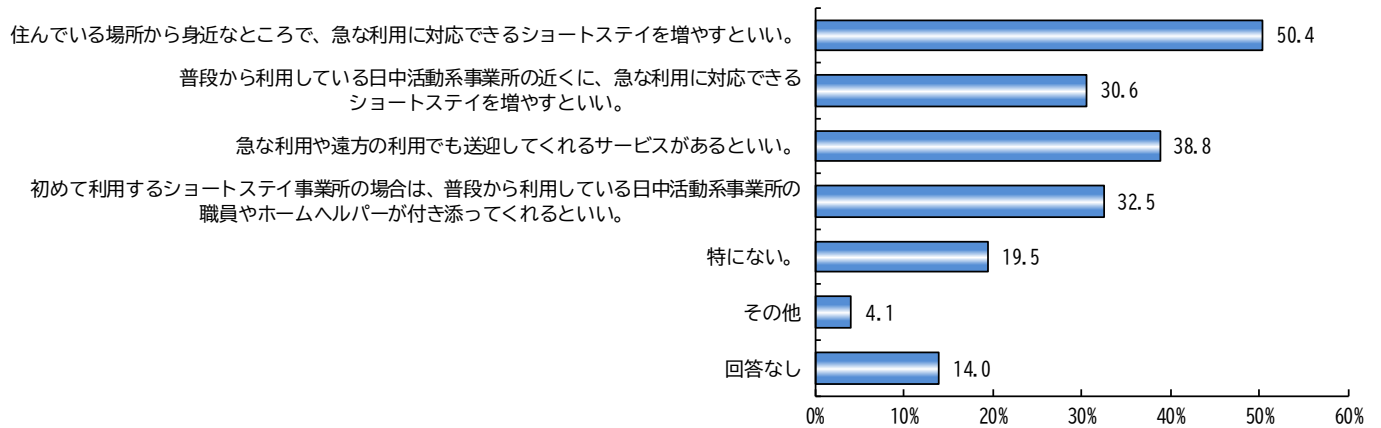
\*複数回答



9-17 急なショートステイの利用をしやすいするための工夫【問78】(MA)

【問78】今後、急なショートステイの利用をしやすいするために、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(50.4%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(38.8%)、「初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。」(32.5%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(43.5%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(30.4%)、愛護手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(62.1%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(46.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特になし。」(43.0%)が最も多く、次いで「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(35.4%)となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。	普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。	急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。	初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。	特になし。	その他	回答なし
全体	415 100.0	209 50.4	127 30.6	161 38.8	135 32.5	81 19.5	17 4.1	58 14.0
身体障害者手帳	92 100.0	40 43.5	15 16.3	28 30.4	20 21.7	20 21.7	3 3.3	19 20.7
愛護手帳	145 100.0	90 62.1	60 41.4	67 46.2	60 41.4	15 10.3	6 4.1	14 9.7
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	28 35.4	15 19.0	22 27.8	19 24.1	34 43.0	1 1.3	12 15.2
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	39 60.9	29 45.3	32 50.0	27 42.2	3 4.7	7 10.9	6 9.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	3 27.3	2 18.2	4 36.4	1 9.1	3 27.3	0 0.0	2 18.2
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0
発達障害	72 100.0	45 62.5	28 38.9	32 44.4	30 41.7	10 13.9	2 2.8	5 6.9
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	7 36.8	7 36.8	8 42.1	4 21.1	3 15.8	2 10.5	2 10.5
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	3 33.3	2 22.2	0 0.0	3 33.3

# 10 苦情相談窓口

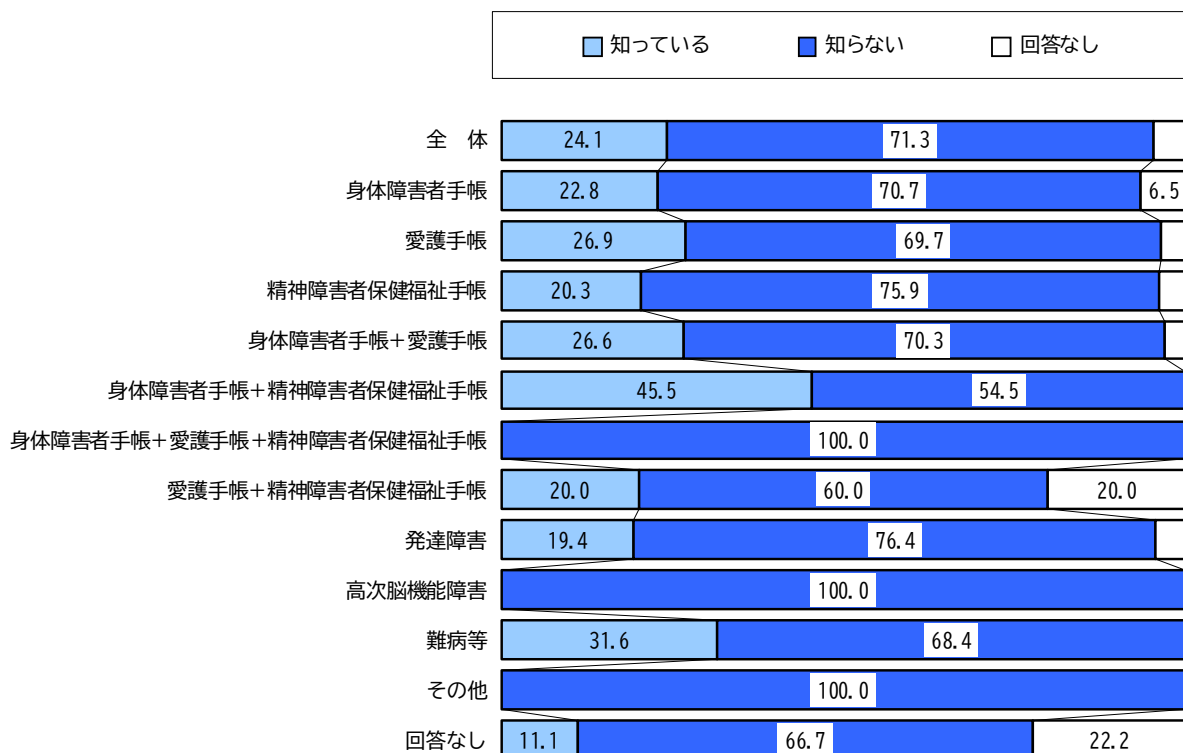
## 10-1 窓口の認知度【問79】(SA)

【問79】あなたは、「名古屋市障害者支援課事業者指導担当電話相談窓口」を知っていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている」(24.1%)、「知らない」(71.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「知っている」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では22.8%、愛護手帳所持者では26.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では20.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	知っている	知らない	回答なし
全体	415 100.0	100 24.1	296 71.3	19 4.6
身体障害者手帳	92 100.0	21 22.8	65 70.7	6 6.5
愛護手帳	145 100.0	39 26.9	101 69.7	5 3.4
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	16 20.3	60 75.9	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	17 26.6	45 70.3	2 3.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	5 45.5	6 54.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	14 19.4	55 76.4	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	19 100.0	6 31.6	13 68.4	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	6 66.7	2 22.2



# 11 ピアサポーター

## 11-1 相談援助希望の有無【問80】(SA)

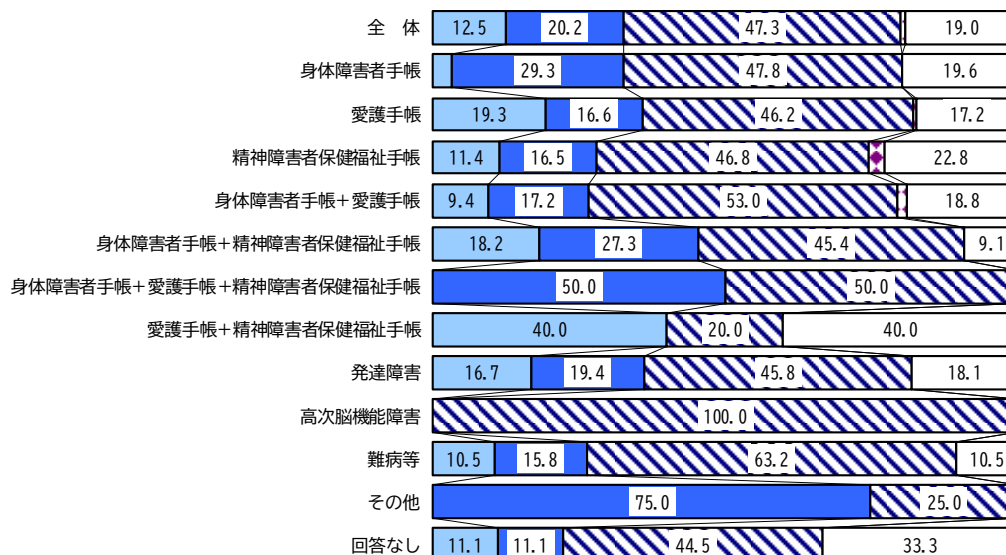
【問80】あなたは、現在利用されている障害福祉サービス等の事業所にピアサポーターが配置されている場合、ピアサポーターからの相談援助や支援を希望しますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「希望する」(12.5%)、「希望しない」(20.2%)、「どちらともいえない」(47.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「希望する」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では3.3%、愛護手帳所持者では19.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では11.4%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	希望する	希望しない	どちらともいえない	その他	回答なし
全体	415 100.0	52 12.5	84 20.2	196 47.3	4 1.0	79 19.0
身体障害者手帳	92 100.0	3 3.3	27 29.3	44 47.8	0 0.0	18 19.6
愛護手帳	145 100.0	28 19.3	24 16.6	67 46.2	1 0.7	25 17.2
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	9 11.4	13 16.5	37 46.8	2 2.5	18 22.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	6 9.4	11 17.2	34 53.0	1 1.6	12 18.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	2 18.2	3 27.3	5 45.4	0 0.0	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0
発達障害	72 100.0	12 16.7	14 19.4	33 45.8	0 0.0	13 18.1
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	2 10.5	3 15.8	12 63.2	0 0.0	2 10.5
その他	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	1 11.1	4 44.5	0 0.0	3 33.3

■ 希望する ■ 希望しない ■ どちらともいえない ■ その他 □ 回答なし



# 12 利用者負担

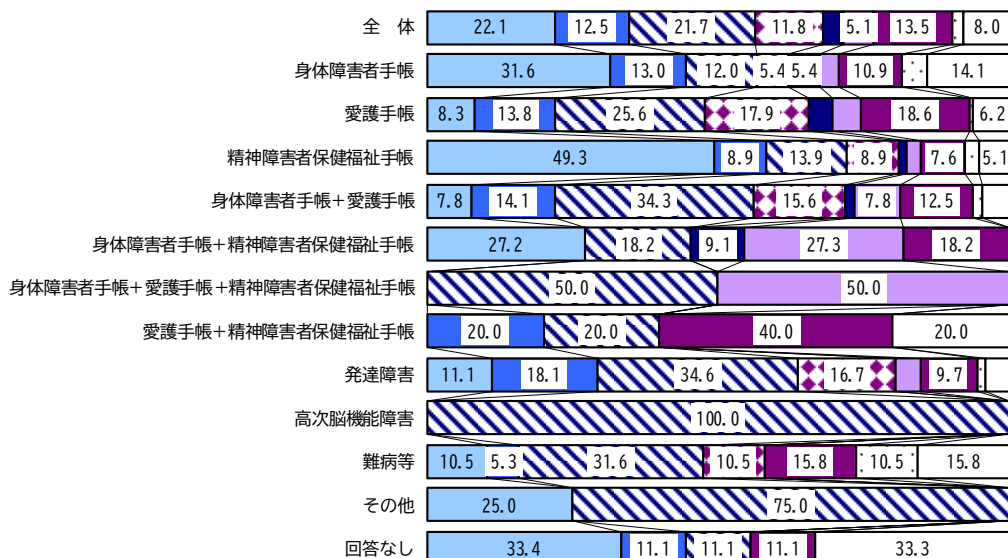
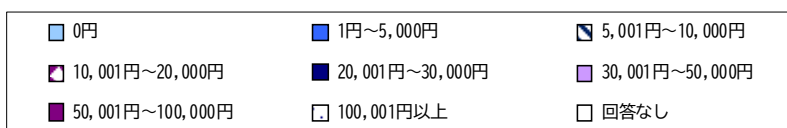
## 12-1 現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問81】(SA)

【問81】あなたが現在、障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金（食費などを含む）は1ヶ月いくらですか。（1つだけ○）

●全体をみると、「0円」（22.1%）が最も多く、次いで「5,001円～10,000円」（21.7%）、「50,001円～100,000円」（13.5%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0円	1円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～20,000円	20,001円～30,000円	30,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,001円以上	回答なし
全体	415 100.0	92 22.1	52 12.5	90 21.7	49 11.8	14 3.4	21 5.1	56 13.5	8 1.9	33 8.0
身体障害者手帳	92 100.0	29 31.6	12 13.0	11 12.0	5 5.4	5 5.4	3 3.3	10 10.9	4 4.3	13 14.1
愛護手帳	145 100.0	12 8.3	20 13.8	37 25.6	26 17.9	6 4.1	7 4.8	27 18.6	1 0.7	9 6.2
精神障害者 保健福祉手帳	79 100.0	39 49.3	7 8.9	11 13.9	7 8.9	1 1.3	2 2.5	6 7.6	2 2.5	4 5.1
身体障害者手帳 +愛護手帳	64 100.0	5 7.8	9 14.1	22 34.3	10 15.6	1 1.6	5 7.8	8 12.5	1 1.6	3 4.7
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	11 100.0	3 27.2	0 0.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	8 11.1	13 18.1	25 34.6	12 16.7	0 0.0	3 4.2	7 9.7	1 1.4	3 4.2
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	2 10.5	1 5.3	6 31.6	2 10.5	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	3 15.8
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	3 33.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	3 33.3



12-2 利用者負担額について【問82】(SA)

【問82】あなたは、現在の障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう思いますか。

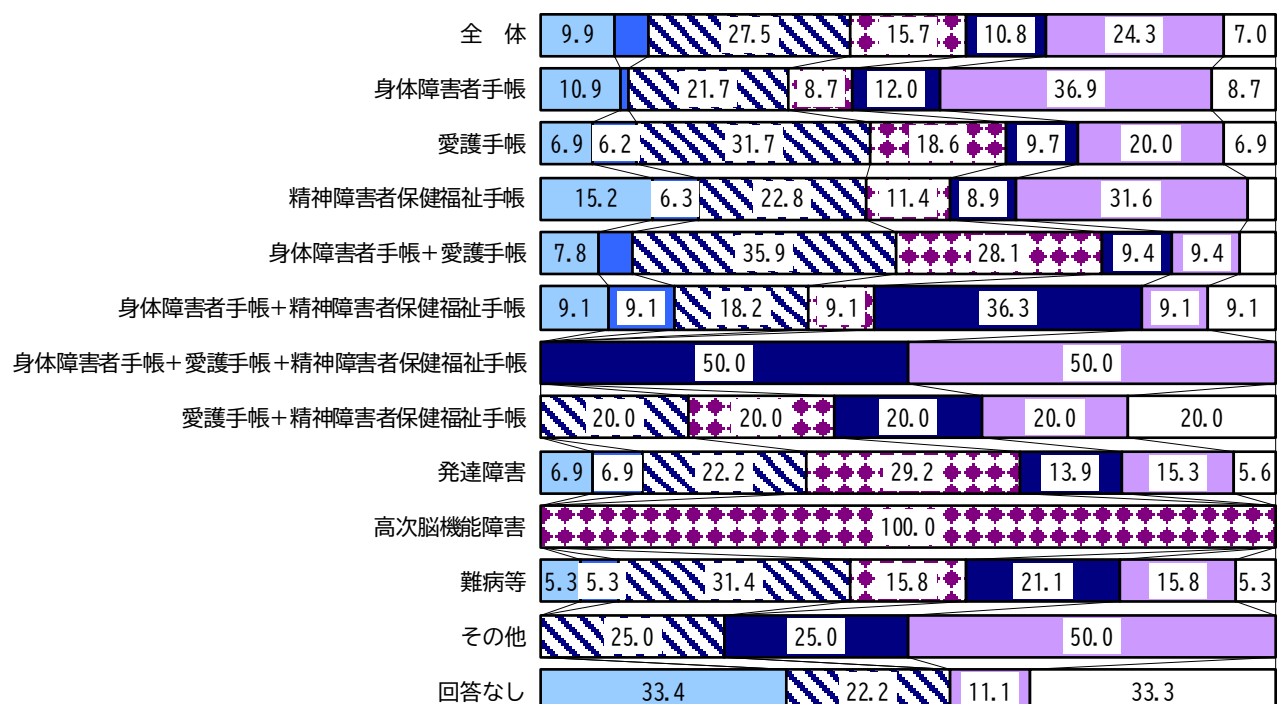
(1つだけ○)

●全体をみると、「高い」「やや高い」としたひとは26.5%、「安い」「やや安い」としたひとは14.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	安い	やや安い	ちょうど良い	やや高い	高い	わからない	回答なし
全体	415 100.0	41 9.9	20 4.8	114 27.5	65 15.7	45 10.8	101 24.3	29 7.0
身体障害者手帳	92 100.0	10 10.9	1 1.1	20 21.7	8 8.7	11 12.0	34 36.9	8 8.7
愛護手帳	145 100.0	10 6.9	9 6.2	46 31.7	27 18.6	14 9.7	29 20.0	10 6.9
精神障害者保健福祉手帳	79 100.0	12 15.2	5 6.3	18 22.8	9 11.4	7 8.9	25 31.6	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	64 100.0	5 7.8	3 4.7	23 35.9	18 28.1	6 9.4	6 9.4	3 4.7
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	1 9.1	4 36.3	1 9.1	1 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	5 6.9	5 6.9	16 22.2	21 29.2	10 13.9	11 15.3	4 5.6
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	1 5.3	1 5.3	6 31.4	3 15.8	4 21.1	3 15.8	1 5.3
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	3 33.4	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1	3 33.3

□ 安い □ やや安い □ ちょうど良い □ やや高い □ 高い □ わからない □ 回答なし

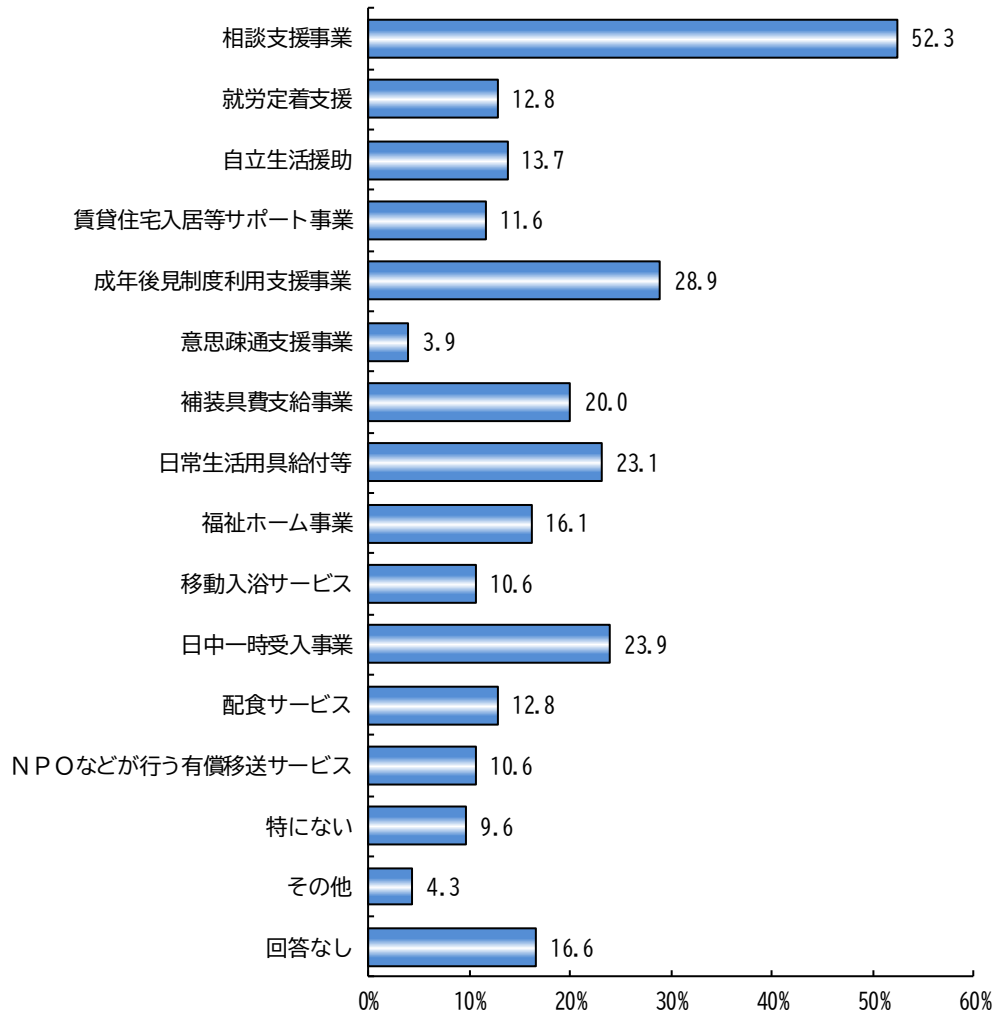


## 13 日常生活支援サービス

### 13-1 今後の利用意向【問83】(MA)

【問83】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業」(52.3%)が最も多く、次いで「成年後見制度利用支援事業」(28.9%)、「日中一時受入事業」(23.9%)となっています。



●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「補装具費支給事業」(40.2%)が最も多く、次いで「日常生活用具給付等」(37.0%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業」(63.4%)が最も多く、次いで「成年後見制度利用支援事業」(42.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業」(51.9%)が最も多く、次いで「配食サービス」(29.1%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

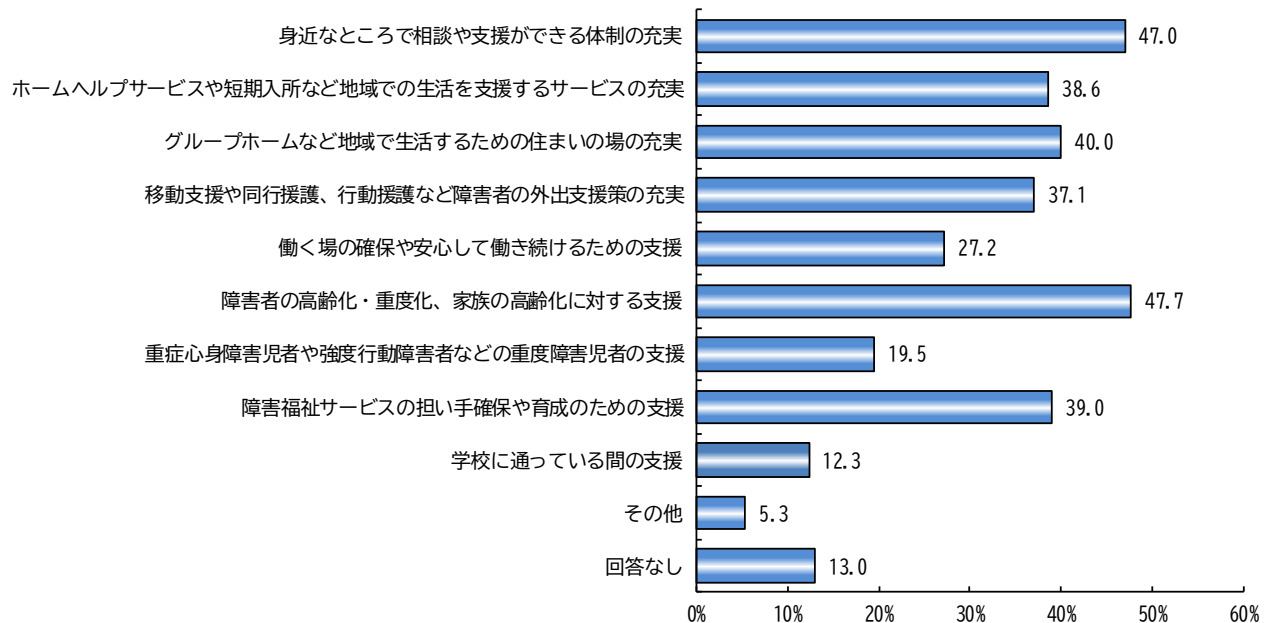
	回答者数	相談支援事業	就労定着支援	自立生活援助	賃貸住宅入居等サポート事業	成年後見制度利用支援事業	意思疎通支援事業	補装具費支給事業	日常生活用具給付等	福祉ホーム事業	移動入浴サービス	日中一時受入事業	配食サービス	NPOなどが行う有償移送サービス	特になし	その他	回答なし
全体	415 100.0	217 52.3	53 12.8	57 13.7	48 11.6	120 28.9	16 3.9	83 20.0	96 23.1	67 16.1	44 10.6	99 23.9	53 12.8	44 10.6	40 9.6	18 4.3	69 16.6
身体障害者手帳	92 100.0	33 35.9	4 4.3	6 6.5	7 7.6	10 10.9	2 2.2	37 40.2	34 37.0	6 6.5	18 19.6	13 14.1	10 10.9	10 10.9	11 12.0	2 2.2	22 23.9
愛護手帳	145 100.0	92 63.4	26 17.9	26 17.9	13 9.0	62 42.8	5 3.4	3 2.1	11 7.6	33 22.8	4 2.8	45 31.0	14 9.7	15 10.3	11 7.6	7 4.8	21 14.5
精神障害者 保健福祉手帳	79 100.0	41 51.9	17 21.5	13 16.5	20 25.3	13 16.5	5 6.3	6 7.6	13 16.5	9 11.4	4 5.1	9 11.4	23 29.1	8 10.1	12 15.2	3 3.8	9 11.4
身体障害者手帳 +愛護手帳	64 100.0	40 62.5	2 3.1	6 9.4	2 3.1	29 45.3	3 4.7	35 54.7	36 56.3	13 20.3	17 26.6	28 43.8	4 6.3	8 12.5	0 0.0	2 3.1	7 10.9
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	11 100.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 36.4	0 0.0	3 27.3
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
発達障害	72 100.0	48 66.7	17 23.6	15 20.8	11 15.3	29 40.3	2 2.8	4 5.6	9 12.5	14 19.4	5 6.9	23 31.9	12 16.7	10 13.9	4 5.6	4 5.6	8 11.1
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
難病等	19 100.0	8 42.1	2 10.5	1 5.3	1 5.3	9 47.4	0 0.0	12 63.2	12 63.2	5 26.3	5 26.3	8 42.1	1 5.3	4 21.1	1 5.3	0 0.0	2 10.5
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
回答なし	9 100.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	4 44.4

## 14 名古屋市に求める取り組み

### 14-1 名古屋市に求める取り組み【問84】(MA)

【問84】今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(47.7%)が最も多く、次いで「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(47.0%)、「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」(40.0%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（43.5%）が最も多く、次いで「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（33.7%）、愛護手帳所持者では「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」（58.6%）が最も多く、次いで「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（57.2%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（57.0%）が最も多く、次いで「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」（41.8%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（67.2%）が最も多くなっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	415 100.0	195 47.0	160 38.6	166 40.0	154 37.1	113 27.2	198 47.7	81 19.5	162 39.0	51 12.3	22 5.3	54 13.0
身体障害者手帳	92 100.0	40 43.5	29 31.5	14 15.2	21 22.8	15 16.3	31 33.7	9 9.8	25 27.2	4 4.3	3 3.3	18 19.6
愛護手帳	145 100.0	67 46.2	59 40.7	85 58.6	78 53.8	49 33.8	83 57.2	34 23.4	73 50.3	24 16.6	10 6.9	17 11.7
精神障害者 保健福祉手帳	79 100.0	45 57.0	28 35.4	24 30.4	21 26.6	33 41.8	27 34.2	8 10.1	29 36.7	9 11.4	5 6.3	6 7.6
身体障害者手帳 +愛護手帳	64 100.0	25 39.1	32 50.0	33 51.6	27 42.2	8 12.5	43 67.2	27 42.2	25 39.1	10 15.6	3 4.7	5 7.8
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	11 100.0	7 63.6	5 45.5	2 18.2	2 18.2	2 18.2	4 36.4	1 9.1	4 36.4	0 0.0	0 0.0	3 27.3
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0
発達障害	72 100.0	37 51.4	28 38.9	36 50.0	40 55.6	30 41.7	37 51.4	18 25.0	29 40.3	14 19.4	6 8.3	8 11.1
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	9 47.4	3 15.8	7 36.8	3 15.8	8 42.1	6 31.6	7 36.8	4 21.1	2 10.5	3 15.8
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
回答なし	9 100.0	4 44.4	3 33.3	3 33.3	2 22.2	1 11.1	4 44.4	1 11.1	3 33.3	1 11.1	1 11.1	2 22.2

## II 在宅サービス利用者

- 年齢区分別でみると、「30歳～39歳」「50歳～59歳」「60歳～64歳」では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」としたひとが多くなっています。「20歳～29歳」「40歳～49歳」では「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	415 100.0	195 47.0	160 38.6	166 40.0	154 37.1	113 27.2	198 47.7	81 19.5	162 39.0	51 12.3	22 5.3	54 13.0
0歳～5歳	6 100.0	4 66.7	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	5 83.3	2 33.3	3 50.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
6歳～14歳	81 100.0	39 48.1	39 48.1	41 50.6	45 55.6	30 37.0	41 50.6	27 33.3	33 40.7	31 38.3	4 4.9	4 4.9
15歳～17歳	27 100.0	14 51.9	14 51.9	14 51.9	9 33.3	9 33.3	12 44.4	8 29.6	14 51.9	5 18.5	1 3.7	6 22.2
18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	35 100.0	11 31.4	14 40.0	20 57.1	18 51.4	6 17.1	21 60.0	7 20.0	19 54.3	2 5.7	4 11.4	5 14.3
30歳～39歳	46 100.0	27 58.7	23 50.0	24 52.2	20 43.5	12 26.1	25 54.3	10 21.7	21 45.7	2 4.3	2 4.3	4 8.7
40歳～49歳	46 100.0	22 47.8	17 37.0	24 52.2	18 39.1	17 37.0	27 58.7	7 15.2	24 52.2	2 4.3	0 0.0	3 6.5
50歳～59歳	71 100.0	37 52.1	22 31.0	16 22.5	18 25.4	21 29.6	26 36.6	9 12.7	19 26.8	4 5.6	4 5.6	11 15.5
60歳～64歳	34 100.0	15 44.1	7 20.6	7 20.6	8 23.5	8 23.5	13 38.2	4 11.8	6 17.6	0 0.0	1 2.9	8 23.5
65歳～69歳	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0
70歳～79歳	27 100.0	12 44.4	5 18.5	7 25.9	5 18.5	2 7.4	13 48.1	2 7.4	9 33.3	0 0.0	2 7.4	5 18.5
80歳以上	20 100.0	8 40.0	9 45.0	3 15.0	2 10.0	2 10.0	6 30.0	0 0.0	6 30.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0
回答なし	10 100.0	3 30.0	3 30.0	5 50.0	5 50.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0

## 15 自由意見・その他記入のまとめ

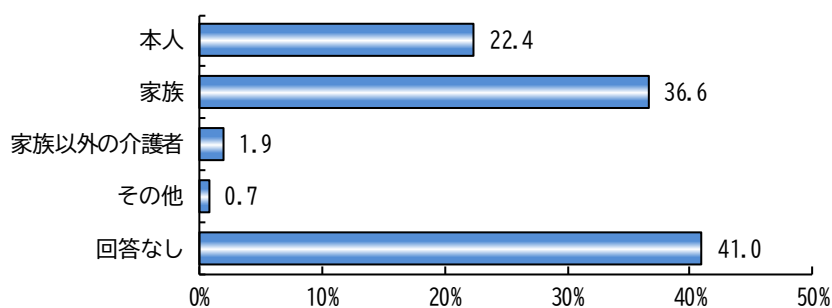
### 15-1 記入者【問85】(MA)

【問85】どなたの立場からのご意見ですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「家族」(36.6%)が最も多く、次いで「本人」(22.4%)、「家族以外の介護者」(1.9%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	本人	93	22.4
2	家族	152	36.6
3	家族以外の介護者	8	1.9
4	その他	3	0.7
5	回答なし	170	41.0
回答者数		415	100.0

\*複数回答





## Ⅲ 通所施設利用者調査結果



# 1 基本属性

## 1-1 回答者【問1】(SA)

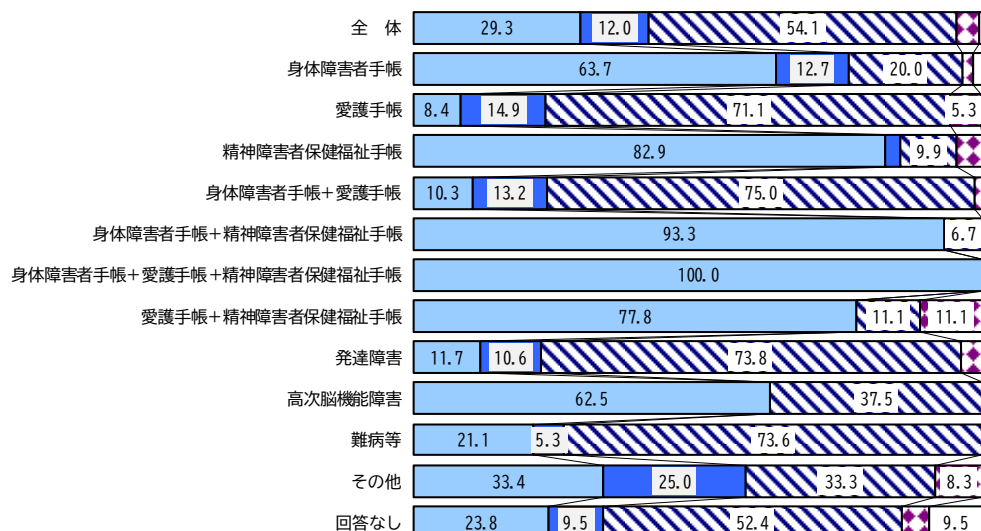
【問1】このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ〇)

- 全体をみると、「家族が回答」(54.1%)が最も多く、次いで「あなた自身(本人)が回答」(29.3%)、「あなた自身(本人)と家族が相談して回答」(12.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(63.7%)、愛護手帳所持者では「家族が回答」(71.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(82.9%)が最も多くなっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「家族が回答」(75.0%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あなた自身(本人)が回答	あなた自身(本人)と家族が相談して回答	家族が回答	その他	回答なし
全体	682 100.0	200 29.3	82 12.0	369 54.1	27 4.0	4 0.6
身体障害者手帳	55 100.0	35 63.7	7 12.7	11 20.0	1 1.8	1 1.8
愛護手帳	322 100.0	27 8.4	48 14.9	229 71.1	17 5.3	1 0.3
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	92 82.9	3 2.7	11 9.9	5 4.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	7 10.3	9 13.2	51 75.0	1 1.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	14 93.3	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	7 77.8	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	21 11.7	19 10.6	132 73.8	7 3.9	0 0.0
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	4 21.1	1 5.3	14 73.6	0 0.0	0 0.0
その他	12 100.0	4 33.4	3 25.0	4 33.3	1 8.3	0 0.0
回答なし	21 100.0	5 23.8	2 9.5	11 52.4	1 4.8	2 9.5

■ あなた自身(本人)が回答 ■ あなた自身(本人)と家族が相談して回答 ■ 家族が回答 □ その他 □ 回答なし



1-2 性別【問2】(SA)

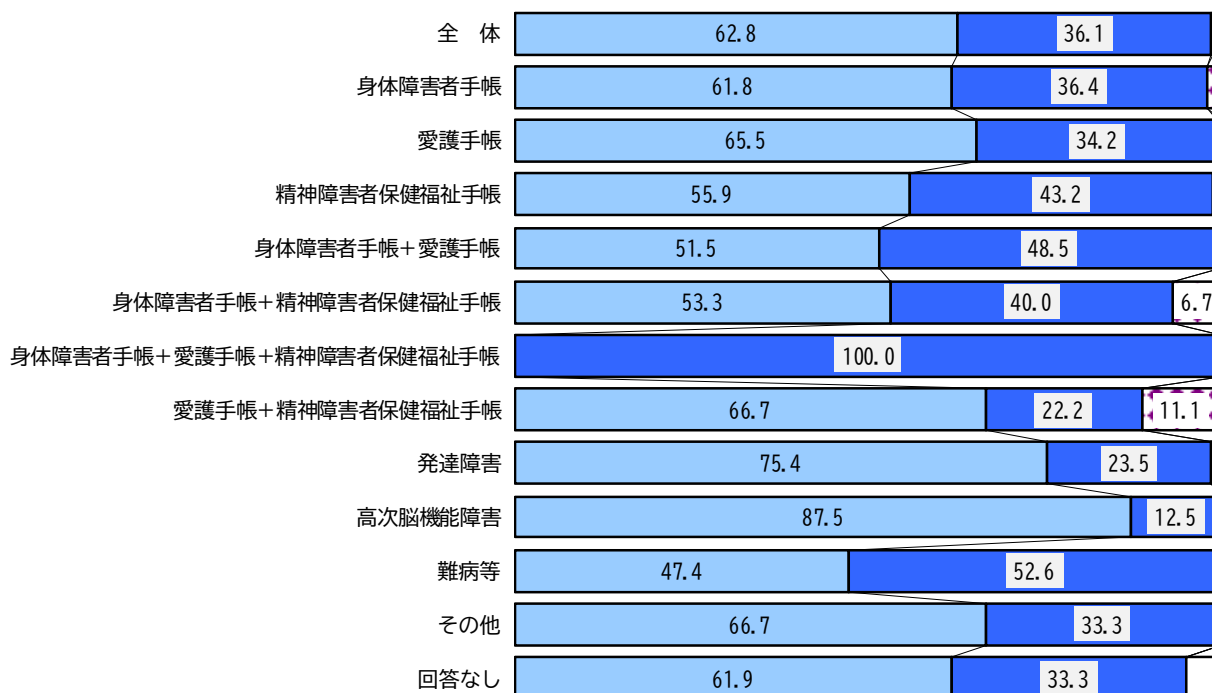
【問2】あなた（障害福祉サービス等を利用しているご本人。以下同じ。）の性別をお答えください。

- 全体をみると、「男」（62.8%）、「女」（36.1%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「男」（61.8%）、「女」（36.4%）、愛護手帳所持者では「男」（65.5%）、「女」（34.2%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「男」（55.9%）、「女」（43.2%）となっています。

〔上段：回答数(人)、下段：構成比(%)〕

	合計	男	女	その他	答えたくない	回答なし
全体	682 100.0	428 62.8	246 36.1	1 0.1	6 0.9	1 0.1
身体障害者手帳	55 100.0	34 61.8	20 36.4	0 0.0	1 1.8	0 0.0
愛護手帳	322 100.0	211 65.5	110 34.2	1 0.3	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	62 55.9	48 43.2	0 0.0	1 0.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	35 51.5	33 48.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	8 53.3	6 40.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	6 66.7	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	135 75.4	42 23.5	0 0.0	2 1.1	0 0.0
高次脳機能障害	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	9 47.4	10 52.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	12 100.0	8 66.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	21 100.0	13 61.9	7 33.3	0 0.0	0 0.0	1 4.8

■ 男 ■ 女 ■ その他 ■ 答えたくない □ 回答なし



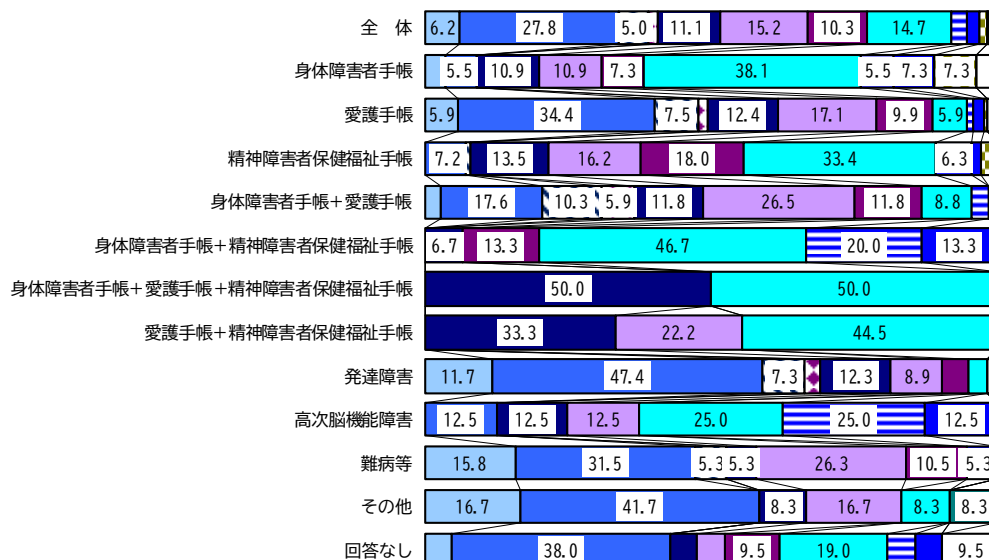
1-3 年齢【問3】(SA)

【問3】あなたの年齢はおいくつですか。(令和7年10月1日現在でお答えください。)

- 全体をみると、「6歳～14歳」(27.8%)が最も多く、次いで「30歳～39歳」(15.2%)、「50歳～59歳」(14.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「50歳～59歳」(38.1%)が最も多く、次いで「20歳～29歳」「30歳～39歳」(各10.9%)、愛護手帳所持者では「6歳～14歳」(34.4%)が最も多く、次いで「30歳～39歳」(17.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「50歳～59歳」(33.4%)が最も多く、次いで「40歳～49歳」(18.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0歳～5歳	6歳～14歳	15歳～17歳	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	回答なし
全体	682 100.0	42 6.2	189 27.8	34 5.0	11 1.6	76 11.1	104 15.2	70 10.3	100 14.7	20 2.9	15 2.2	9 1.3	1 0.1	11 1.6
身体障害者手帳	55 100.0	2 3.6	3 5.5	0 0.0	0 0.0	6 10.9	6 10.9	4 7.3	21 38.1	3 5.5	4 7.3	4 7.3	0 0.0	2 3.6
愛護手帳	322 100.0	19 5.9	111 34.4	24 7.5	5 1.6	40 12.4	55 17.1	32 9.9	19 5.9	4 1.2	6 1.9	2 0.6	0 0.0	5 1.6
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	0 0.0	8 7.2	1 0.9	0 0.0	15 13.5	18 16.2	20 18.0	37 33.4	7 6.3	2 1.8	3 2.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	2 2.9	12 17.6	7 10.3	4 5.9	8 11.8	18 26.5	8 11.8	6 8.8	2 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	2 13.3	7 46.7	3 20.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	2 22.2	0 0.0	4 44.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	21 11.7	85 47.4	13 7.3	5 2.8	22 12.3	16 8.9	8 4.5	6 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.7
高次脳機能障害	8 100.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	6 31.5	1 5.3	0 0.0	1 5.3	5 26.3	2 10.5	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	12 100.0	2 16.7	5 41.7	0 0.0	0 0.0	1 8.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0
回答なし	21 100.0	1 4.8	8 38.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	1 4.8	2 9.5	4 19.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0	0 0.0	2 9.5



1-4 障害と障害者手帳の状況【問4】(MA)

【問4】あなたは、次のどれに該当しますか。(あてはまるところに○)

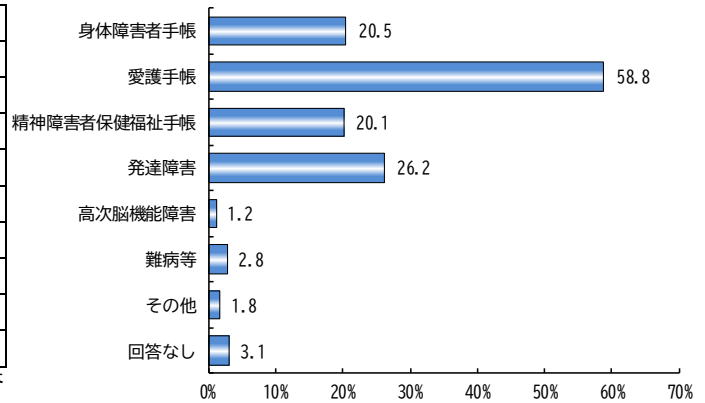
また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

- 障害の種類についてみると、愛護手帳所持者(58.8%)が最も多く、次いで発達障害(26.2%)、身体障害者手帳所持者(20.5%)となっています。
- 障害等級についてみると、身体障害者手帳所持者では「1級」(45.7%)が最も多く、次いで「2級」(30.7%)、愛護手帳所持者では「2度」(29.8%)が最も多く、次いで「1度」(26.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「2級」(68.6%)が最も多く、次いで「3級」(27.0%)となっています。

障害の種類

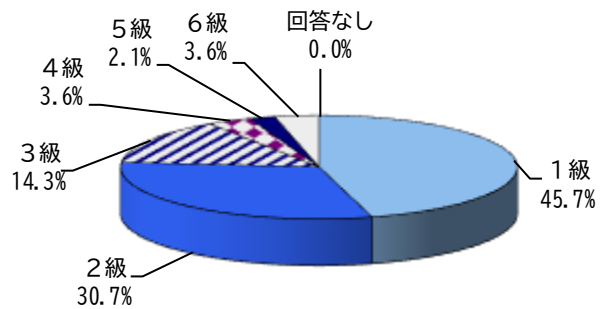
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	身体障害者手帳	140	20.5
2	愛護手帳	401	58.8
3	精神障害者保健福祉手帳	137	20.1
4	発達障害	179	26.2
5	高次脳機能障害	8	1.2
6	難病等	19	2.8
7	その他(選択肢1~6以外)	12	1.8
8	回答なし	21	3.1
回答者数		682	100.0

\*複数回答



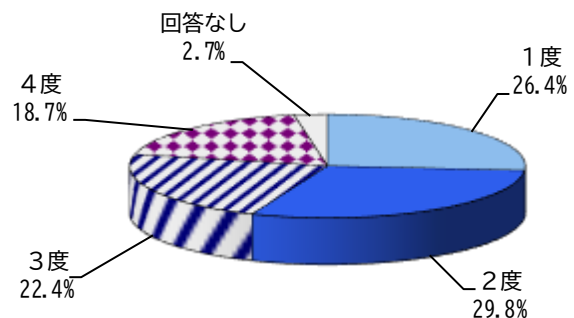
身体障害者手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	64	45.7
2	2級	43	30.7
3	3級	20	14.3
4	4級	5	3.6
5	5級	3	2.1
6	6級	5	3.6
7	回答なし	0	0.0
合計		140	100.0



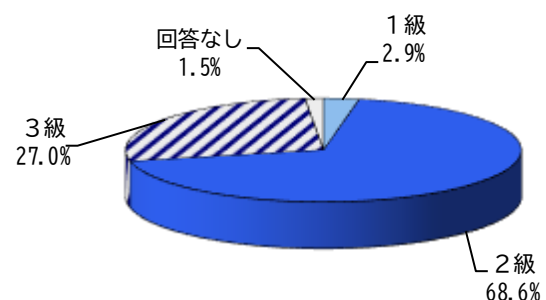
愛護手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1度	106	26.4
2	2度	119	29.8
3	3度	90	22.4
4	4度	75	18.7
5	回答なし	11	2.7
合計		401	100.0



精神障害者保健福祉手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	4	2.9
2	2級	94	68.6
3	3級	37	27.0
4	回答なし	2	1.5
合計		137	100.0



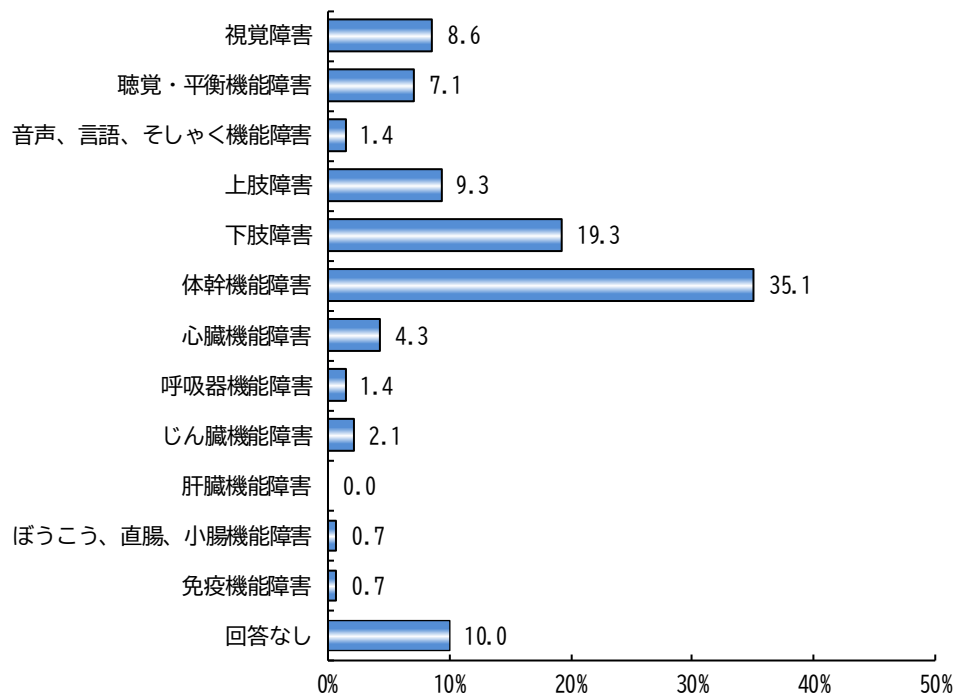
## 1-5 身体障害の区分【問5】(SA)

【問5】《問4で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》

障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。(1つだけ○)

- 身体障害者手帳所持者の身体障害の区分をみると、「体幹機能障害」(35.1%)が最も多く、次いで「下肢障害」(19.3%)、「上肢障害」(9.3%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	視覚障害	12	8.6
2	聴覚・平衡機能障害	10	7.1
3	音声、言語、そしゃく機能障害	2	1.4
4	上肢障害	13	9.3
5	下肢障害	27	19.3
6	体幹機能障害	49	35.1
7	心臓機能障害	6	4.3
8	呼吸器機能障害	2	1.4
9	じん臓機能障害	3	2.1
10	肝臓機能障害	0	0.0
11	ぼうこう、直腸、小腸機能障害	1	0.7
12	免疫機能障害	1	0.7
13	回答なし	14	10.0
	合 計	140	100.0



1-6 障害支援区分認定【問6】(SA)

【問6】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ〇）

●障害支援区分認定の状況について、全体をみると、「障害支援区分の認定を受けた。」（48.2%）、「障害支援区分の認定を受けていない。」（44.9%）となっています。

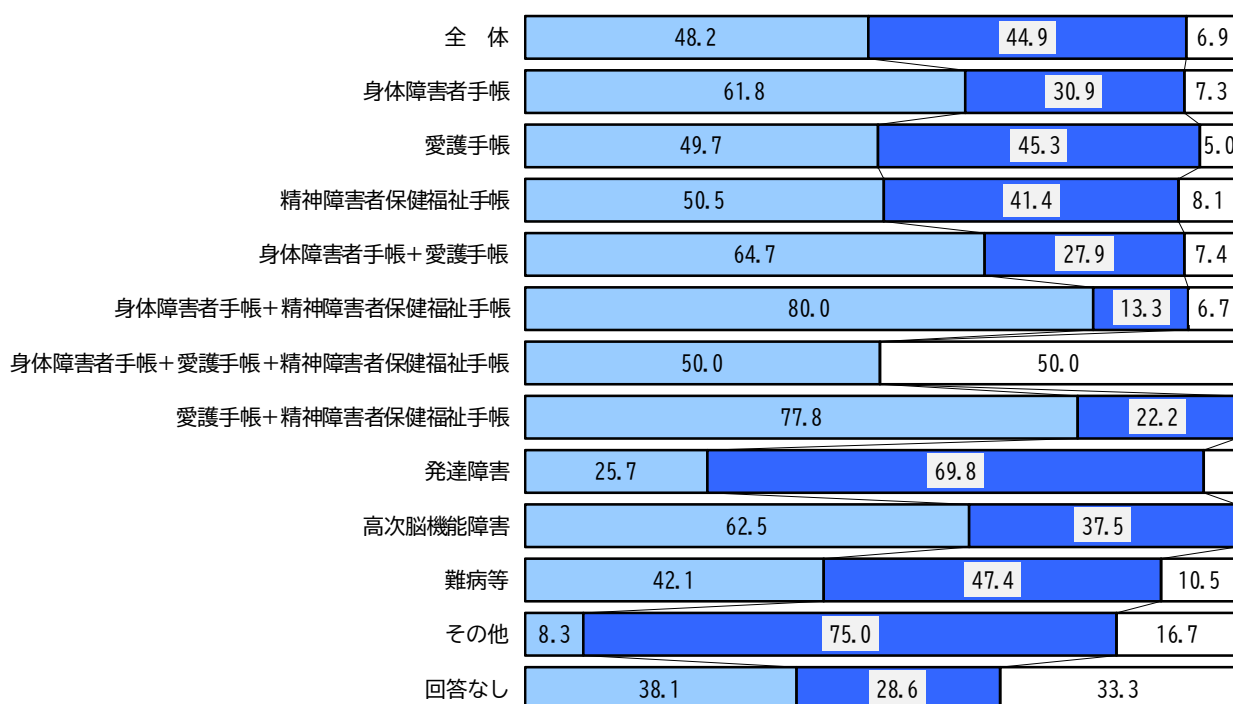
【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	障害支援区分の認定を受けた。	障害支援区分の認定を受けていない。	回答なし
全体	682 100.0	329 48.2	306 44.9	47 6.9
身体障害者手帳	55 100.0	34 61.8	17 30.9	4 7.3
愛護手帳	322 100.0	160 49.7	146 45.3	16 5.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	56 50.5	46 41.4	9 8.1
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	44 64.7	19 27.9	5 7.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	12 80.0	2 13.3	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0
発達障害	179 100.0	46 25.7	125 69.8	8 4.5
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0
難病等	19 100.0	8 42.1	9 47.4	2 10.5
その他	12 100.0	1 8.3	9 75.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	8 38.1	6 28.6	7 33.3

■ 障害支援区分の認定を受けた。

■ 障害支援区分の認定を受けていない。

□ 回答なし



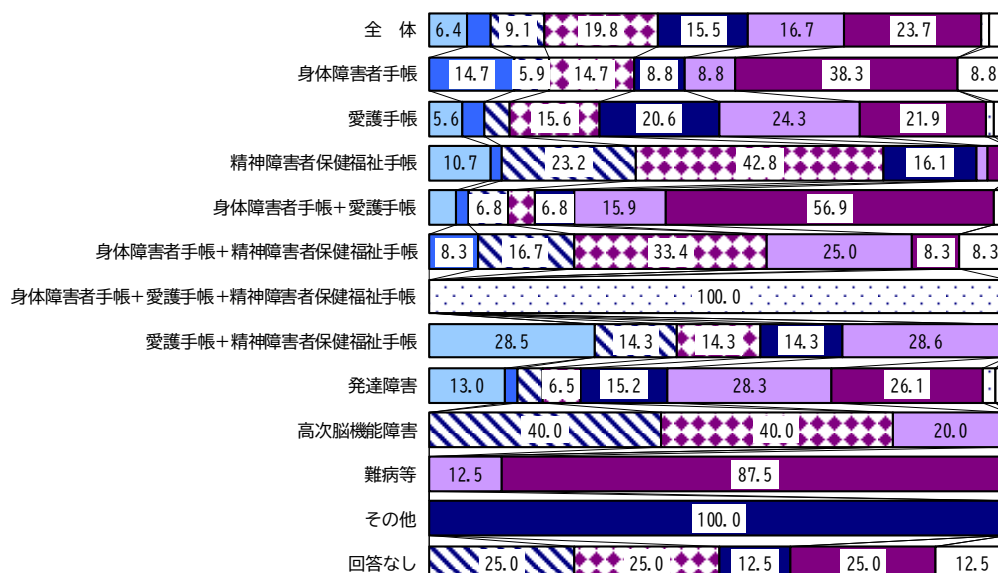
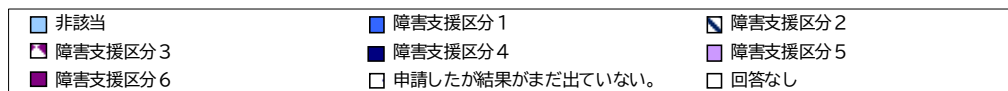
1-7 障害支援区分認定結果【問6（ア〜ク）】（SA）

【問6（ア〜ク）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- 全体をみると、「障害支援区分6」（23.7%）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（19.8%）、「障害支援区分5」（16.7%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害支援区分6」（38.3%）が最も多く、次いで「障害支援区分1」「障害支援区分3」（各14.7%）、愛護手帳所持者では「障害支援区分5」（24.3%）が最も多く、次いで「障害支援区分6」（21.9%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害支援区分3」（42.8%）が最も多く、次いで「障害支援区分2」（23.2%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	非該当	障害支援区分1	障害支援区分2	障害支援区分3	障害支援区分4	障害支援区分5	障害支援区分6	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	329 100.0	21 6.4	14 4.3	30 9.1	65 19.8	51 15.5	55 16.7	78 23.7	4 1.2	11 3.3
身体障害者手帳	34 100.0	0 0.0	5 14.7	2 5.9	5 14.7	3 8.8	3 8.8	13 38.3	0 0.0	3 8.8
愛護手帳	160 100.0	9 5.6	6 3.8	7 4.4	25 15.6	33 20.6	39 24.3	35 21.9	2 1.3	4 2.5
精神障害者保健福祉手帳	56 100.0	6 10.7	1 1.8	13 23.2	24 42.8	9 16.1	1 1.8	2 3.6	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	2 4.5	1 2.3	3 6.8	2 4.5	3 6.8	7 15.9	25 56.9	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	12 100.0	0 0.0	1 8.3	2 16.7	4 33.4	0 0.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.5	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	46 100.0	6 13.0	1 2.2	2 4.3	3 6.5	7 15.2	13 28.3	12 26.1	1 2.2	1 2.2
高次脳機能障害	5 100.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	7 87.5	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	8 100.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5



1-8 要介護・要支援認定【問7】(SA)

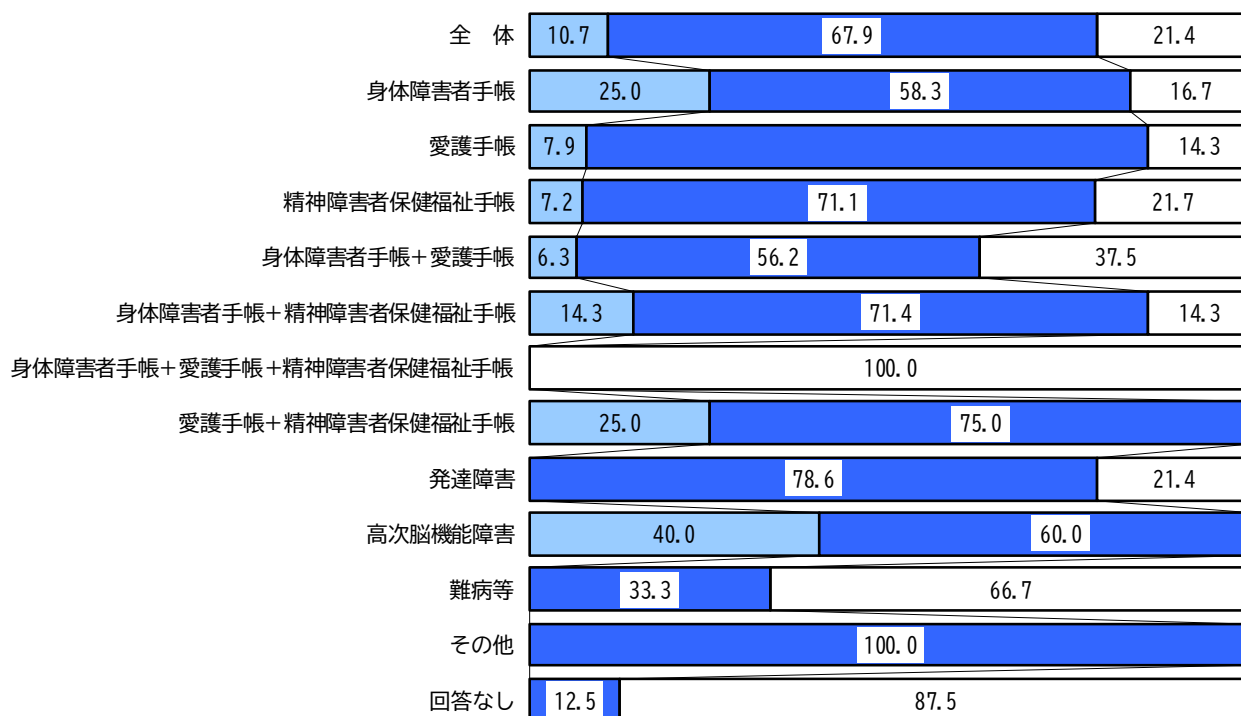
【問7】あなたは、介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。(1つだけ○)

●40歳以上の介護保険の認定状況について、全体をみると、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。」(10.7%)、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。」(67.9%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けた。	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けていない。	回答なし
全体	215 100.0	23 10.7	146 67.9	46 21.4
身体障害者手帳	36 100.0	9 25.0	21 58.3	6 16.7
愛護手帳	63 100.0	5 7.9	49 77.8	9 14.3
精神障害者保健福祉手帳	69 100.0	5 7.2	49 71.1	15 21.7
身体障害者手帳+愛護手帳	16 100.0	1 6.3	9 56.2	6 37.5
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	14 100.0	2 14.3	10 71.4	2 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
発達障害	14 100.0	0 0.0	11 78.6	3 21.4
高次脳機能障害	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0
難病等	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
その他	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
回答なし	8 100.0	0 0.0	1 12.5	7 87.5

■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。 ■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。 □ 回答なし



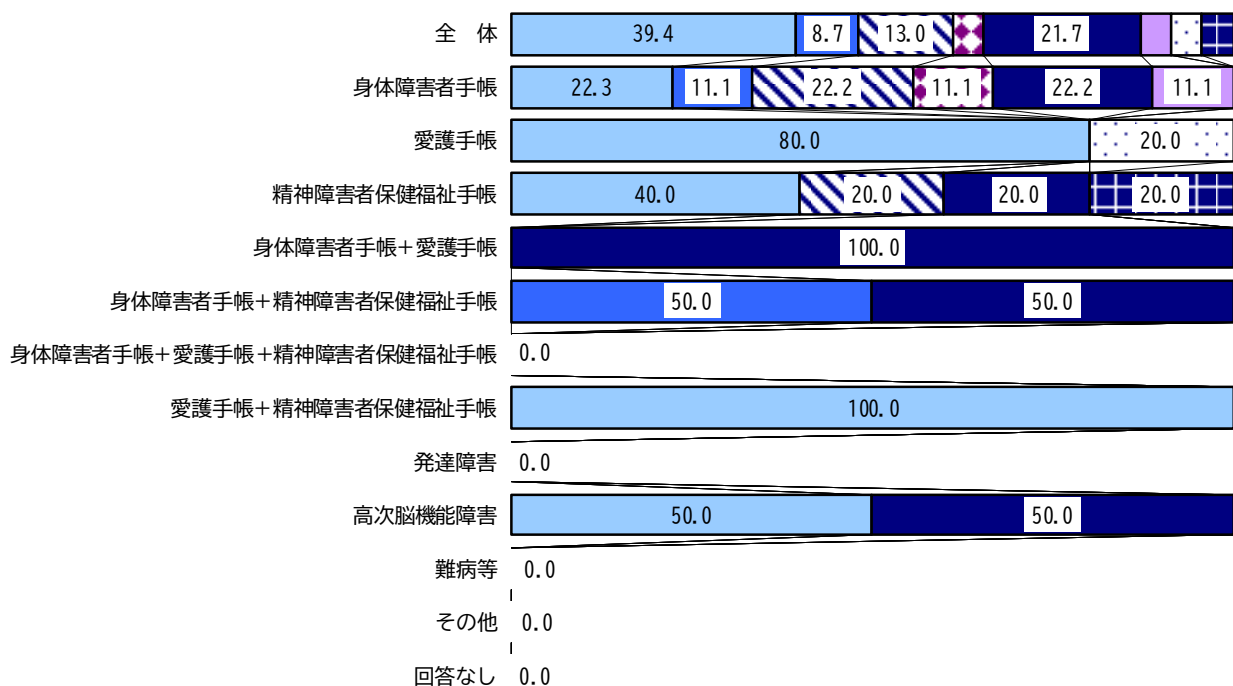
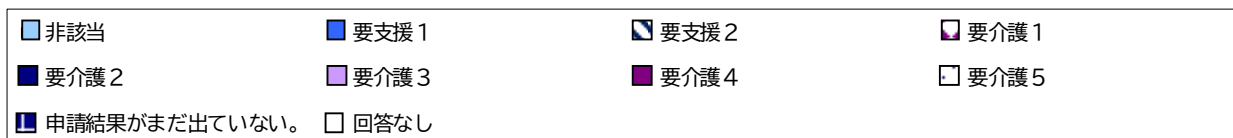
1-9 要介護・要支援認定結果【問7（ア～ケ）】（SA）

【問7（ア～ケ）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

●全体をみると、「非該当」（39.4％）が最も多く、次いで「要介護2」（21.7％）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

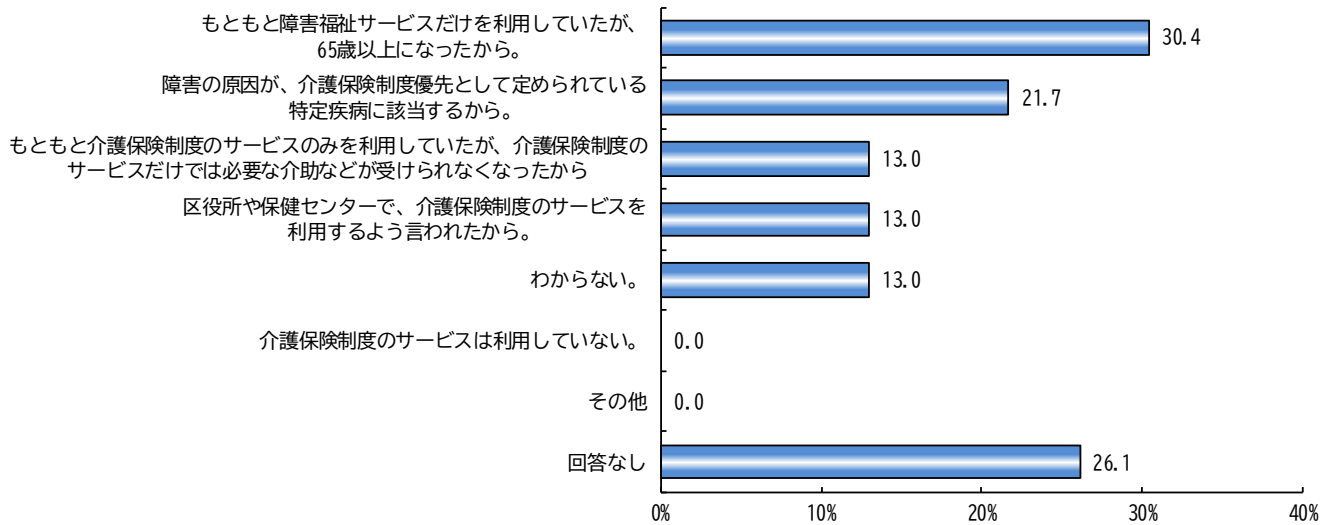
	合計	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	23 100.0	9 39.4	2 8.7	3 13.0	1 4.3	5 21.7	1 4.3	0 0.0	1 4.3	1 4.3	0 0.0
身体障害者手帳	9 100.0	2 22.3	1 11.1	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



1-10 障害福祉サービスと介護保険制度を利用している理由【問8】(MA)

【問8】あなたが、障害福祉サービスと介護保険制度のサービスの両方を利用している理由はなんですか。  
(〇はいくつでも)

●全体をみると、「もともと障害福祉サービスだけを利用していたが、65歳以上になったから。」(30.4%)が最も多く、次いで「障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。」(21.7%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	もともと障害福祉サービスだけを利用していたが、65歳以上になったから。	障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。	もともと介護保険制度のサービスのみを利用していたが、介護保険制度のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。	区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。	わからない。	介護保険制度のサービスは利用していない。	その他	回答なし
全体	23 100.0	7 30.4	5 21.7	3 13.0	3 13.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	6 26.1
身体障害者手帳	9 100.0	3 33.3	4 44.4	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
愛護手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0
精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 2 住まいや暮らしの状況

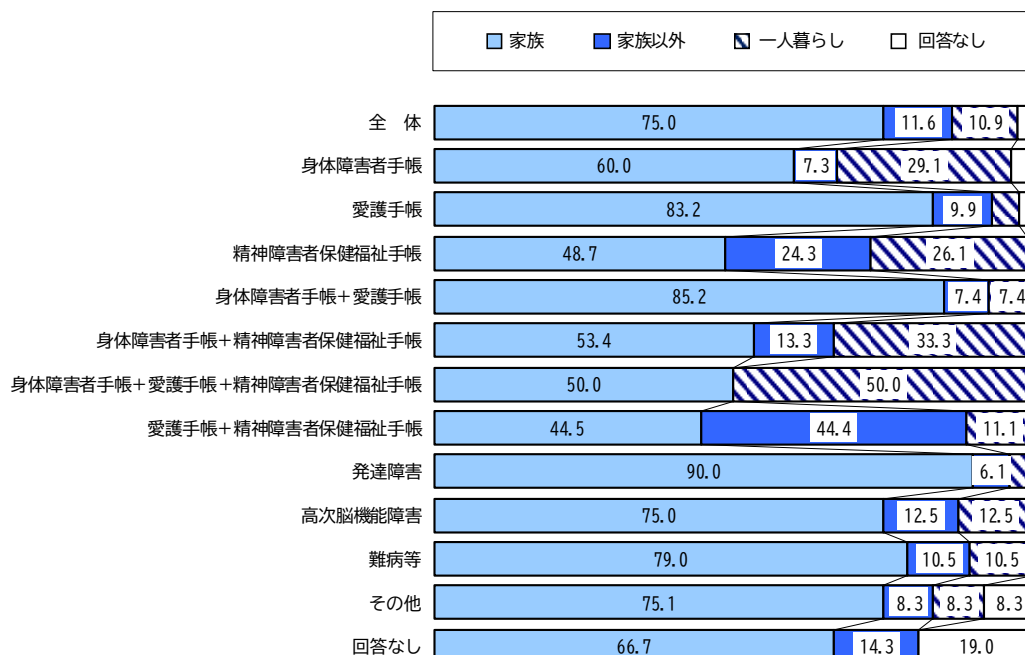
### 2-1 同居人【問9】(SA)

【問9】あなたは、どなたと暮らしていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「家族」(75.0%)が最も多く、次いで「家族以外」(11.6%)、「一人暮らし」(10.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「家族」(60.0%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(29.1%)、愛護手帳所持者では「家族」(83.2%)が最も多く、次いで「家族以外」(9.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「家族」(48.7%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(26.1%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

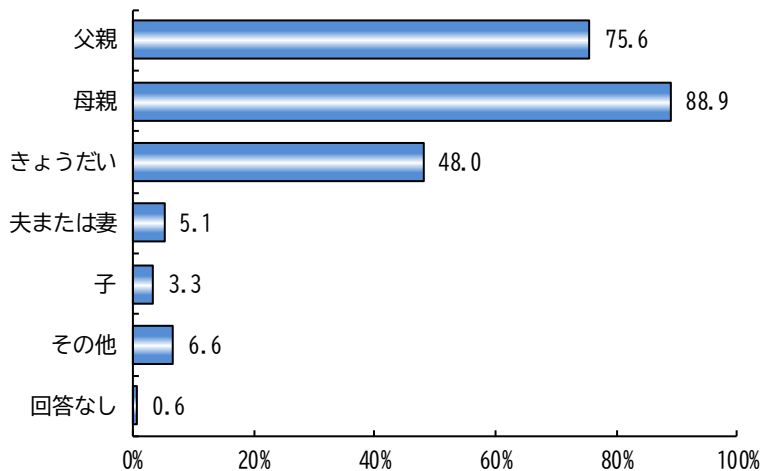
	合計	家族	家族以外	一人暮らし	回答なし
全体	682 100.0	512 75.0	79 11.6	74 10.9	17 2.5
身体障害者手帳	55 100.0	33 60.0	4 7.3	16 29.1	2 3.6
愛護手帳	322 100.0	268 83.2	32 9.9	15 4.7	7 2.2
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	54 48.7	27 24.3	29 26.1	1 0.9
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	58 85.2	5 7.4	5 7.4	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	8 53.4	2 13.3	5 33.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.5	4 44.4	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	161 90.0	11 6.1	5 2.8	2 1.1
高次脳機能障害	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
難病等	19 100.0	15 79.0	2 10.5	2 10.5	0 0.0
その他	12 100.0	9 75.1	1 8.3	1 8.3	1 8.3
回答なし	21 100.0	14 66.7	3 14.3	0 0.0	4 19.0



2-2 家族構成【問10】(MA)

【問10】《【問9】で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きします。》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

●「家族」と同居している512人についてみると、「母親」(88.9%)が最も多く、次いで「父親」(75.6%)、「きょうだい」(48.0%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	回答なし
全体	512 100.0	387 75.6	455 88.9	246 48.0	26 5.1	17 3.3	34 6.6	3 0.6
身体障害者手帳	33 100.0	14 42.4	21 63.6	8 24.2	10 30.3	4 12.1	2 6.1	0 0.0
愛護手帳	268 100.0	225 84.0	258 96.3	148 55.2	0 0.0	3 1.1	22 8.2	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	54 100.0	27 50.0	34 63.0	13 24.1	12 22.2	5 9.3	2 3.7	2 3.7
身体障害者手帳+愛護手帳	58 100.0	47 81.0	55 94.8	33 56.9	0 0.0	0 0.0	3 5.2	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	161 100.0	130 80.7	153 95.0	94 58.4	2 1.2	1 0.6	12 7.5	0 0.0
高次脳機能障害	6 100.0	2 33.3	3 50.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0
難病等	15 100.0	13 86.7	15 100.0	7 46.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0
その他	9 100.0	6 66.7	8 88.9	2 22.2	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0
回答なし	14 100.0	11 78.6	11 78.6	3 21.4	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1

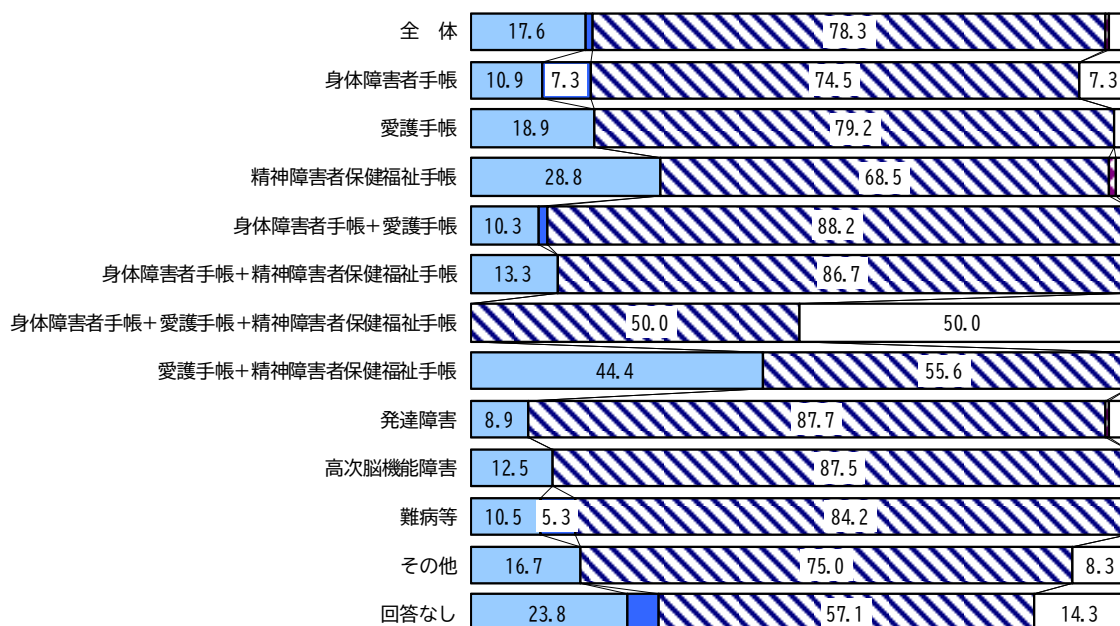
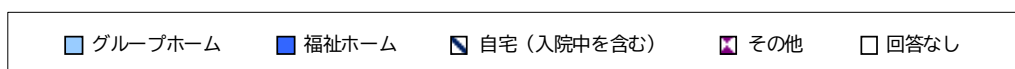
2-3 現在、生活している場所【問11】(SA)

【問11】あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「自宅(入院中を含む)」(78.3%)が最も多く、次いで「グループホーム」(17.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(74.5%)が最も多く、次いで「グループホーム」(10.9%)、愛護手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(79.2%)が最も多く、次いで「グループホーム」(18.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(68.5%)が最も多く、次いで「グループホーム」(28.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全体	682 100.0	120 17.6	6 0.9	534 78.3	2 0.3	20 2.9
身体障害者手帳	55 100.0	6 10.9	4 7.3	41 74.5	0 0.0	4 7.3
愛護手帳	322 100.0	61 18.9	0 0.0	255 79.2	0 0.0	6 1.9
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	32 28.8	0 0.0	76 68.5	1 0.9	2 1.8
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	7 10.3	1 1.5	60 88.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	2 13.3	0 0.0	13 86.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	0 0.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	16 8.9	0 0.0	157 87.7	1 0.6	5 2.8
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	0 0.0	7 87.5	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	2 10.5	1 5.3	16 84.2	0 0.0	0 0.0
その他	12 100.0	2 16.7	0 0.0	9 75.0	0 0.0	1 8.3
回答なし	21 100.0	5 23.8	1 4.8	12 57.1	0 0.0	3 14.3

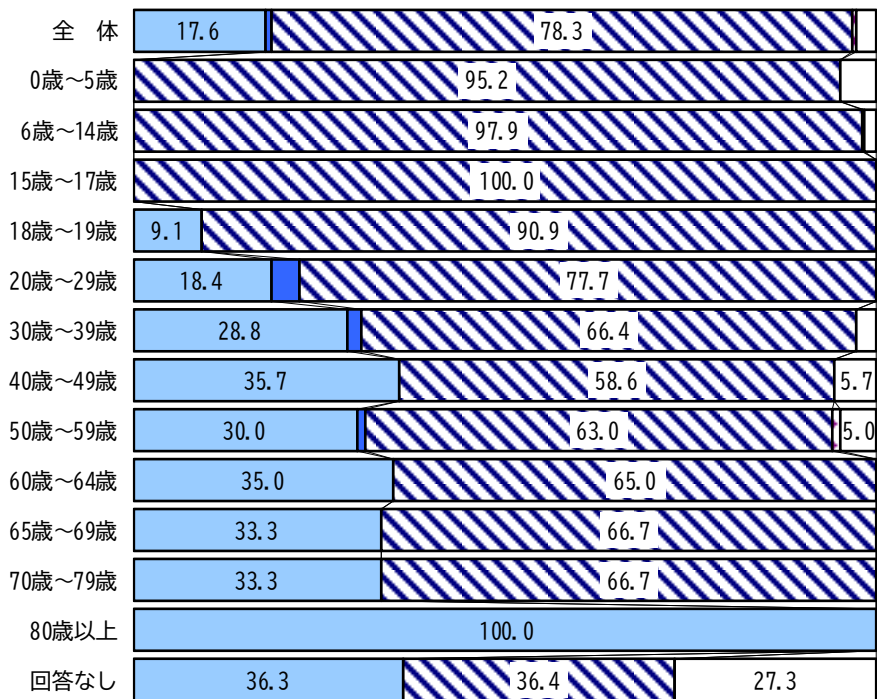
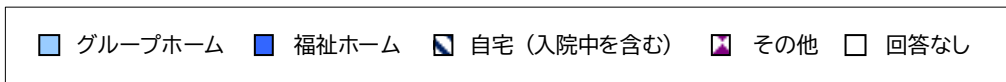


Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「自宅(入院中を含む)」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合 計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全 体	682 100.0	120 17.6	6 0.9	534 78.3	2 0.3	20 2.9
0歳～5歳	42 100.0	0 0.0	0 0.0	40 95.2	0 0.0	2 4.8
6歳～14歳	189 100.0	0 0.0	0 0.0	185 97.9	1 0.5	3 1.6
15歳～17歳	34 100.0	0 0.0	0 0.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	1 9.1	0 0.0	10 90.9	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	76 100.0	14 18.4	3 3.9	59 77.7	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	104 100.0	30 28.8	2 1.9	69 66.4	0 0.0	3 2.9
40歳～49歳	70 100.0	25 35.7	0 0.0	41 58.6	0 0.0	4 5.7
50歳～59歳	100 100.0	30 30.0	1 1.0	63 63.0	1 1.0	5 5.0
60歳～64歳	20 100.0	7 35.0	0 0.0	13 65.0	0 0.0	0 0.0
65歳～69歳	15 100.0	5 33.3	0 0.0	10 66.7	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	9 100.0	3 33.3	0 0.0	6 66.7	0 0.0	0 0.0
80歳以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	4 36.3	0 0.0	4 36.4	0 0.0	3 27.3



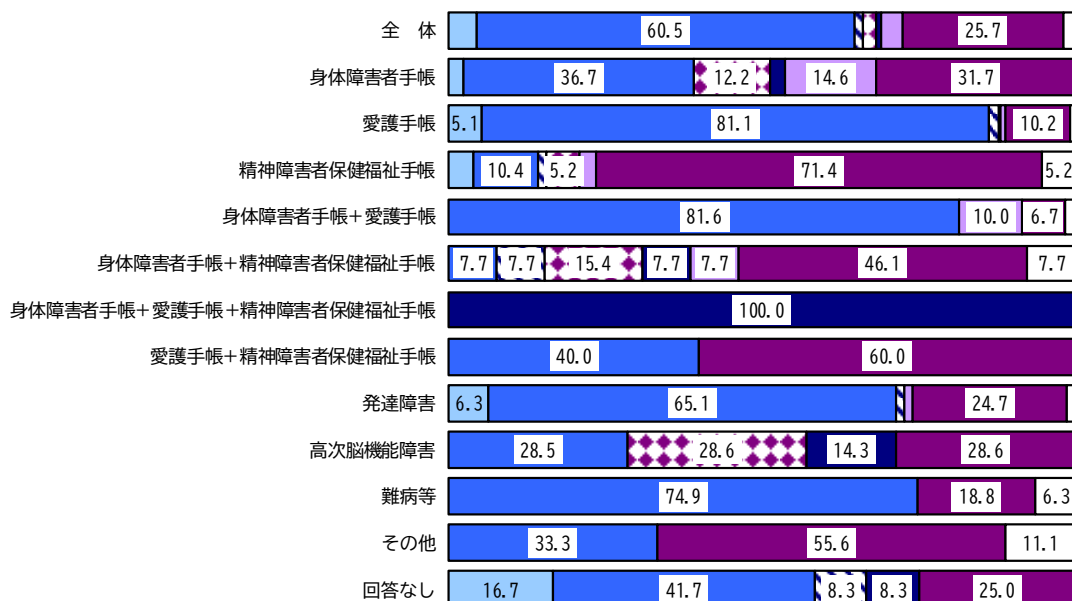
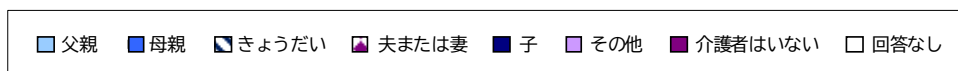
2-4 主な介護者【問12】(SA)

【問12】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを自宅等で主に介護している人(介護者)は誰ですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「母親」(60.5%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(25.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「母親」(36.7%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(31.7%)、愛護手帳所持者では「母親」(81.1%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(10.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「介護者はいない」(71.4%)が最も多く、次いで「母親」(10.4%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「母親」(81.6%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	536 100.0	23 4.3	324 60.5	7 1.3	12 2.2	4 0.7	18 3.4	138 25.7	10 1.9
身体障害者手帳	41 100.0	1 2.4	15 36.7	0 0.0	5 12.2	1 2.4	6 14.6	13 31.7	0 0.0
愛護手帳	255 100.0	13 5.1	207 81.1	4 1.6	1 0.4	0 0.0	2 0.8	26 10.2	2 0.8
精神障害者保健福祉手帳	77 100.0	3 3.9	8 10.4	1 1.3	4 5.2	0 0.0	2 2.6	55 71.4	4 5.2
身体障害者手帳+愛護手帳	60 100.0	0 0.0	49 81.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 10.0	4 6.7	1 1.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	13 100.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	2 15.4	1 7.7	1 7.7	6 46.1	1 7.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0
発達障害	158 100.0	10 6.3	103 65.1	2 1.3	0 0.0	0 0.0	2 1.3	39 24.7	2 1.3
高次脳機能障害	7 100.0	0 0.0	2 28.5	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0
難病等	16 100.0	0 0.0	12 74.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3
その他	9 100.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 55.6	1 11.1
回答なし	12 100.0	2 16.7	5 41.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	3 25.0	0 0.0

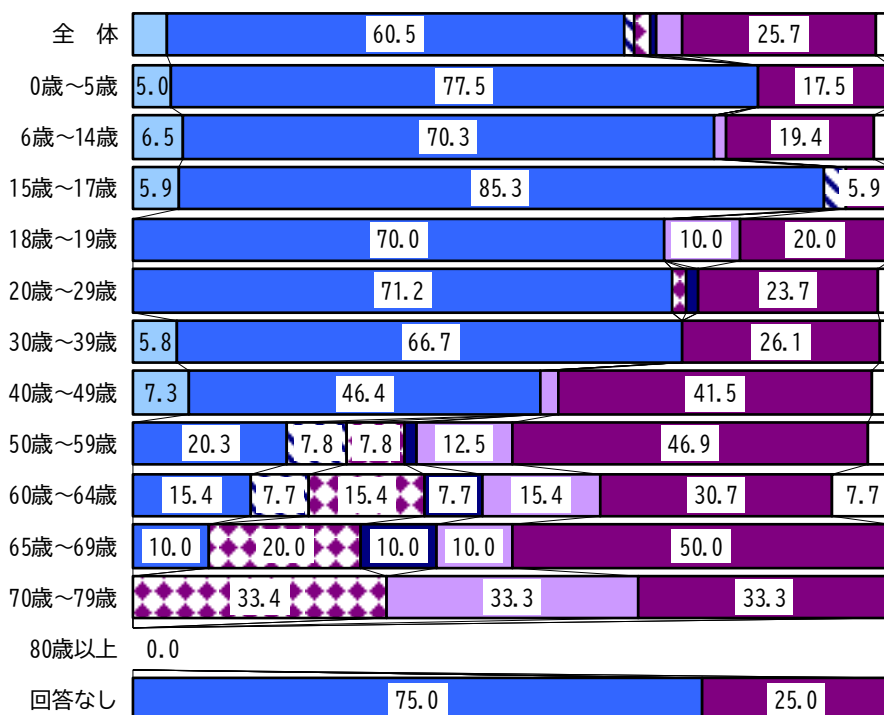


Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、49歳以下の年齢区分で「母親」としたひとが多くなっています。また、「介護者はいない」としたひとが多いのは、50歳以上となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	536 100.0	23 4.3	324 60.5	7 1.3	12 2.2	4 0.7	18 3.4	138 25.7	10 1.9
0歳～5歳	40 100.0	2 5.0	31 77.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 17.5	0 0.0
6歳～14歳	186 100.0	12 6.5	131 70.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.6	36 19.4	4 2.2
15歳～17歳	34 100.0	2 5.9	29 85.3	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.9	0 0.0
18歳～19歳	10 100.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0
20歳～29歳	59 100.0	0 0.0	42 71.2	0 0.0	1 1.7	1 1.7	0 0.0	14 23.7	1 1.7
30歳～39歳	69 100.0	4 5.8	46 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 26.1	1 1.4
40歳～49歳	41 100.0	3 7.3	19 46.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	17 41.5	1 2.4
50歳～59歳	64 100.0	0 0.0	13 20.3	5 7.8	5 7.8	1 1.6	8 12.5	30 46.9	2 3.1
60歳～64歳	13 100.0	0 0.0	2 15.4	1 7.7	2 15.4	1 7.7	2 15.4	4 30.7	1 7.7
65歳～69歳	10 100.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0
70歳～79歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.4	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0



2-5 主な介護者の年齢【問13】(SA)

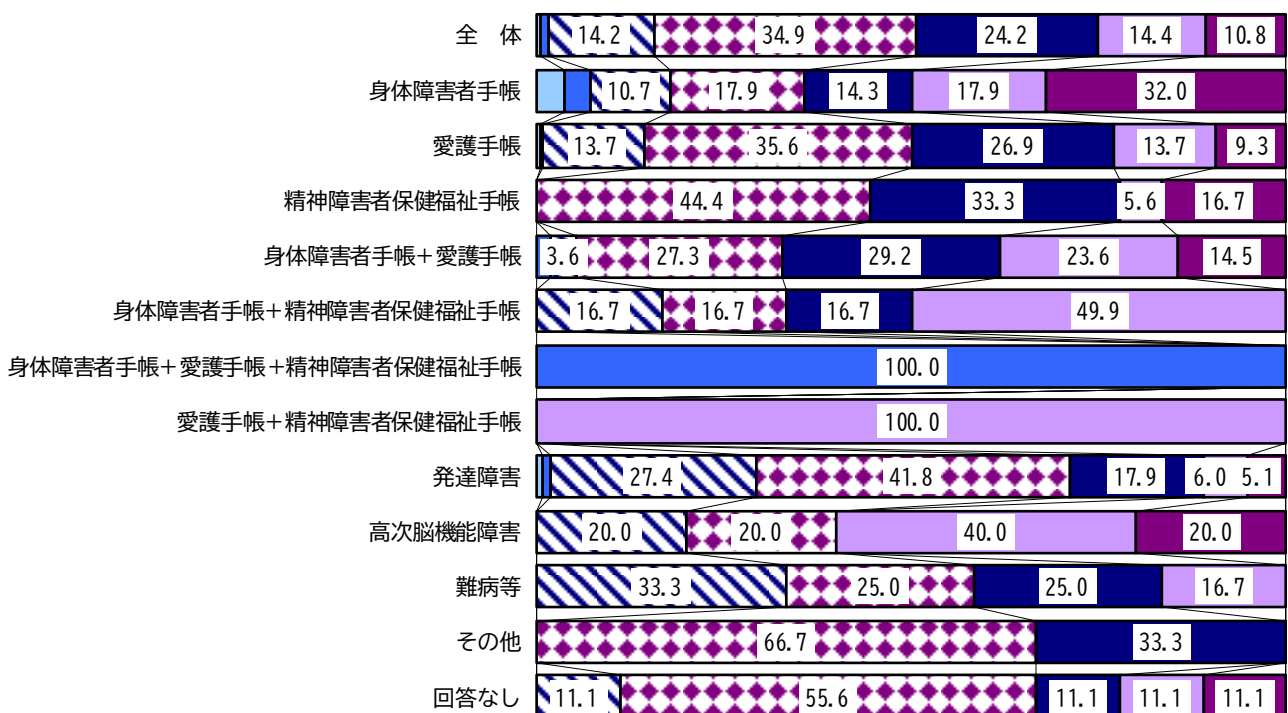
【問13】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
問12で回答した、あなたを主に介護している人(介護者)の年齢層を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「40代」(34.9%)が最も多く、次いで「50代」(24.2%)、「60代」(14.4%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	388 100.0	2 0.5	4 1.0	55 14.2	135 34.9	94 24.2	56 14.4	42 10.8	0 0.0
身体障害者手帳	28 100.0	1 3.6	1 3.6	3 10.7	5 17.9	4 14.3	5 17.9	9 32.0	0 0.0
愛護手帳	227 100.0	1 0.4	1 0.4	31 13.7	81 35.6	61 26.9	31 13.7	21 9.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 44.4	6 33.3	1 5.6	3 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	0 0.0	1 1.8	2 3.6	15 27.3	16 29.2	13 23.6	8 14.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 49.9	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	117 100.0	1 0.9	1 0.9	32 27.4	49 41.8	21 17.9	7 6.0	6 5.1	0 0.0
高次脳機能障害	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
難病等	12 100.0	0 0.0	0 0.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0

■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上 □ 回答なし

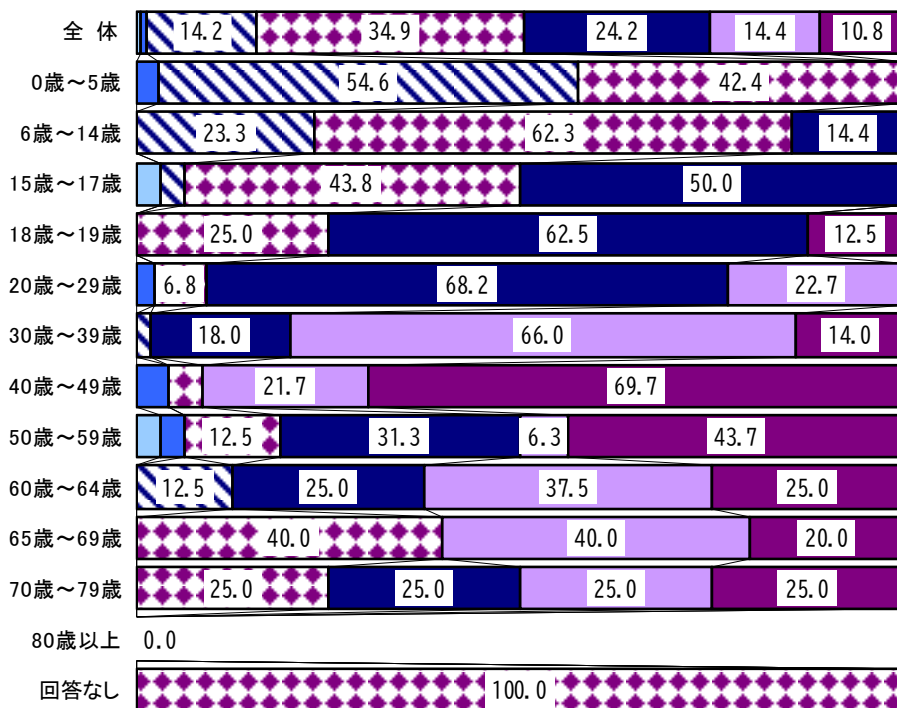


### Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区別でみると、「15歳～17歳」「18歳～19歳」「20歳～29歳」では「50代」としたひとが最も多く、半数以上となっています。また、「40歳～49歳」「50歳～59歳」では「70代以上」が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	388 100.0	2 0.5	4 1.0	55 14.2	135 34.9	94 24.2	56 14.4	42 10.8	0 0.0
0歳～5歳	33 100.0	0 0.0	1 3.0	18 54.6	14 42.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	146 100.0	0 0.0	0 0.0	34 23.3	91 62.3	21 14.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	32 100.0	1 3.1	0 0.0	1 3.1	14 43.8	16 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	5 62.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
20歳～29歳	44 100.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	3 6.8	30 68.2	10 22.7	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	50 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	9 18.0	33 66.0	7 14.0	0 0.0
40歳～49歳	23 100.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0	5 21.7	16 69.7	0 0.0
50歳～59歳	32 100.0	1 3.1	1 3.1	0 0.0	4 12.5	10 31.3	2 6.3	14 43.7	0 0.0
60歳～64歳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0
65歳～69歳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
70歳～79歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



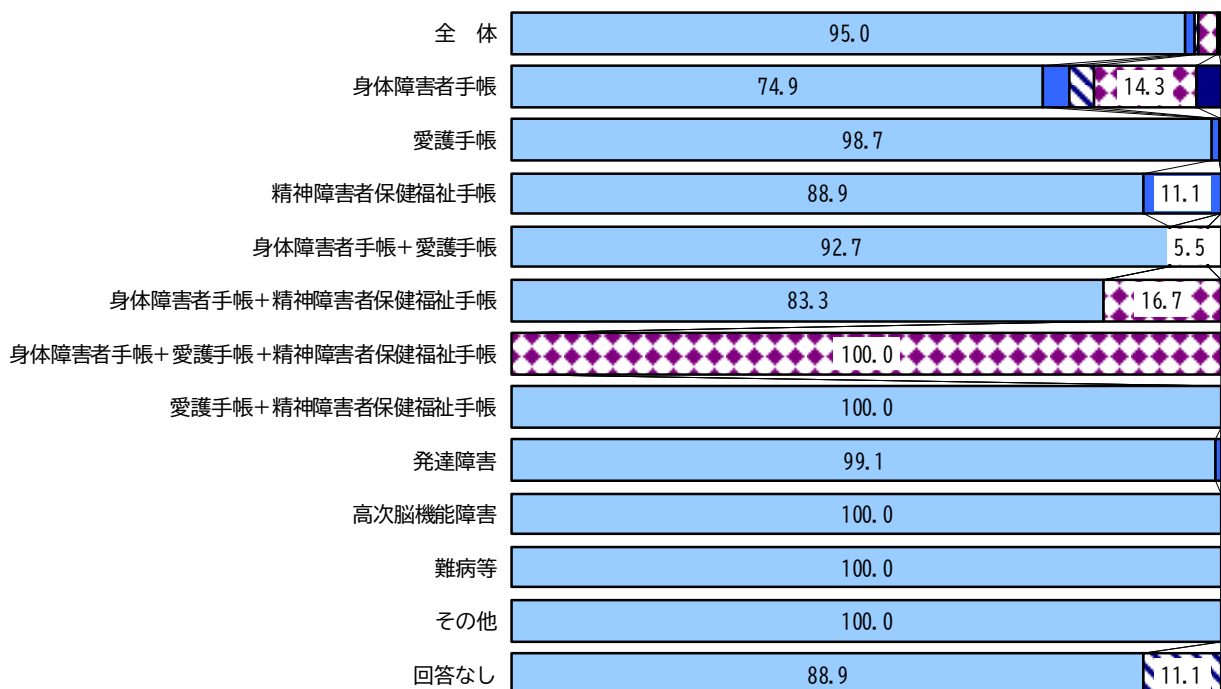
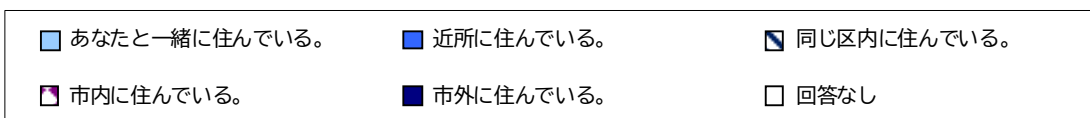
2-6 主な介護者の住所区域【問14】(SA)

【問14】《【問11】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)の住んでいる場所を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「あなたと一緒に住んでいる。」(95.0%)が最も多く、次いで「市内に住んでいる。」(2.6%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全体	388 100.0	369 95.0	5 1.3	2 0.5	10 2.6	1 0.3	1 0.3
身体障害者手帳	28 100.0	21 74.9	1 3.6	1 3.6	4 14.3	1 3.6	0 0.0
愛護手帳	227 100.0	224 98.7	2 0.9	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	18 100.0	16 88.9	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	51 92.7	0 0.0	0 0.0	3 5.5	0 0.0	1 1.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	117 100.0	116 99.1	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	8 88.9	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0

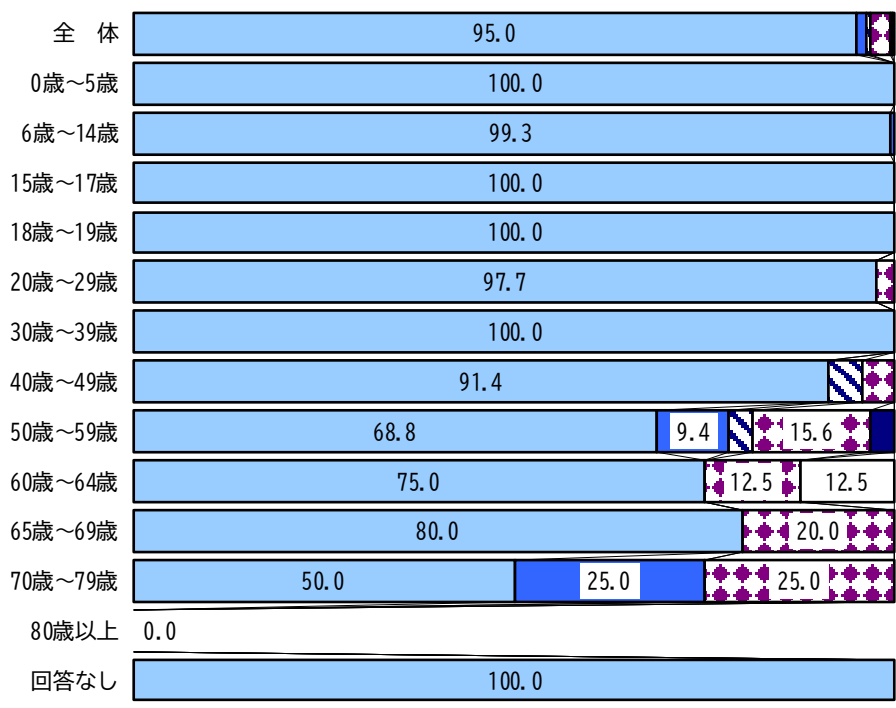
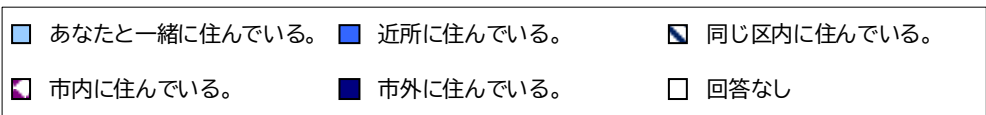


Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、どの年齢区分でも「あなたと一緒に住んでいる。」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合 計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全 体	388 100.0	369 95.0	5 1.3	2 0.5	10 2.6	1 0.3	1 0.3
0歳～5歳	33 100.0	33 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	146 100.0	145 99.3	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	32 100.0	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	8 100.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	44 100.0	43 97.7	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	50 100.0	50 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40歳～49歳	23 100.0	21 91.4	0 0.0	1 4.3	1 4.3	0 0.0	0 0.0
50歳～59歳	32 100.0	22 68.8	3 9.4	1 3.1	5 15.6	1 3.1	0 0.0
60歳～64歳	8 100.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
65歳～69歳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



2-7 主な介護者の就業状況【問15】(SA)

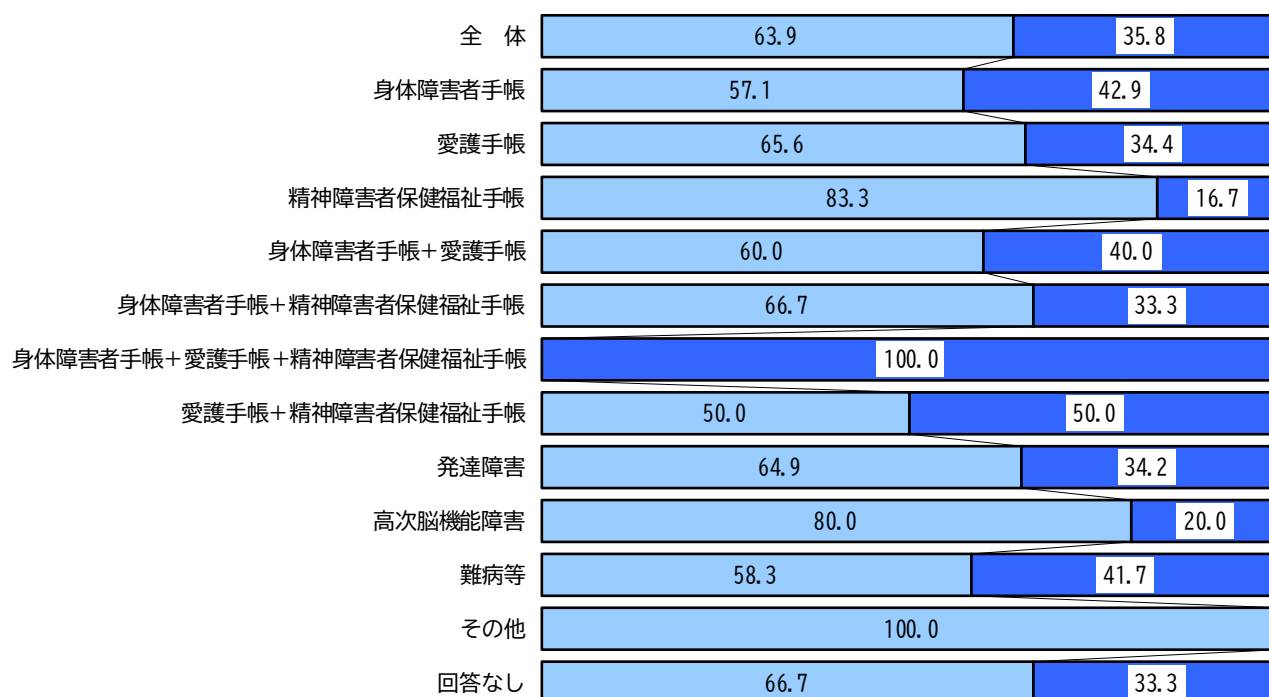
【問15】《問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)は仕事をしていますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「仕事をしている。」(63.9%)、「仕事をしていない。」(35.8%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	388 100.0	248 63.9	139 35.8	1 0.3
身体障害者手帳	28 100.0	16 57.1	12 42.9	0 0.0
愛護手帳	227 100.0	149 65.6	78 34.4	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	18 100.0	15 83.3	3 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	33 60.0	22 40.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	117 100.0	76 64.9	40 34.2	1 0.9
高次脳機能障害	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0
難病等	12 100.0	7 58.3	5 41.7	0 0.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0

■ 仕事をしている。 ■ 仕事をしていない。 □ 回答なし

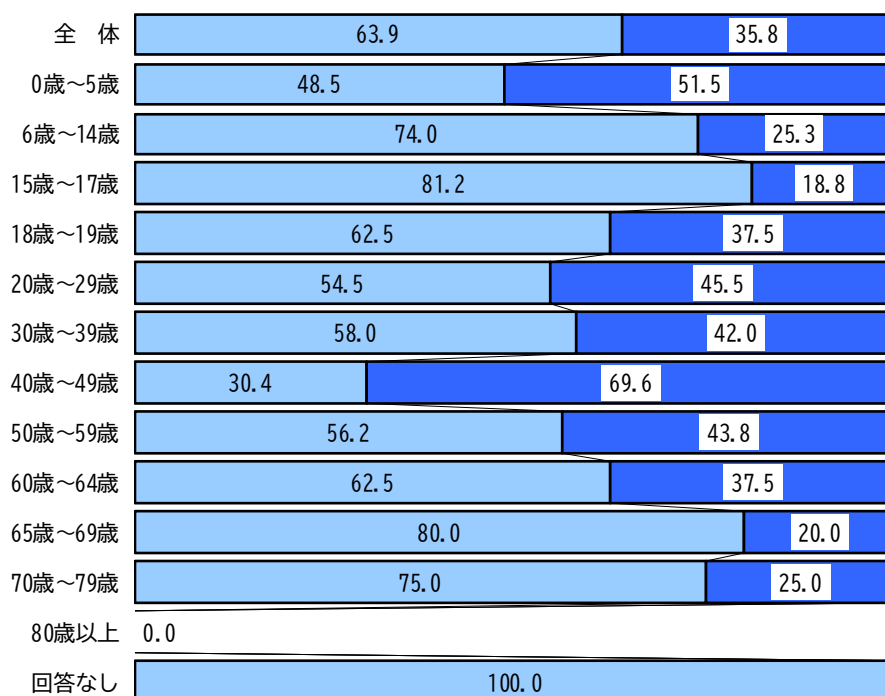
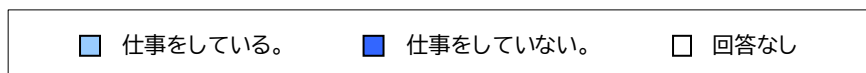


Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「仕事をしている。」としたひとが多くなっています。また、「仕事をしていない。」としたひとが多いのは、「40歳～49歳」(69.6%)、「0歳～5歳」(51.5%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	388 100.0	248 63.9	139 35.8	1 0.3
0歳～5歳	33 100.0	16 48.5	17 51.5	0 0.0
6歳～14歳	146 100.0	108 74.0	37 25.3	1 0.7
15歳～17歳	32 100.0	26 81.2	6 18.8	0 0.0
18歳～19歳	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0
20歳～29歳	44 100.0	24 54.5	20 45.5	0 0.0
30歳～39歳	50 100.0	29 58.0	21 42.0	0 0.0
40歳～49歳	23 100.0	7 30.4	16 69.6	0 0.0
50歳～59歳	32 100.0	18 56.2	14 43.8	0 0.0
60歳～64歳	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0
65歳～69歳	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0
70歳～79歳	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0



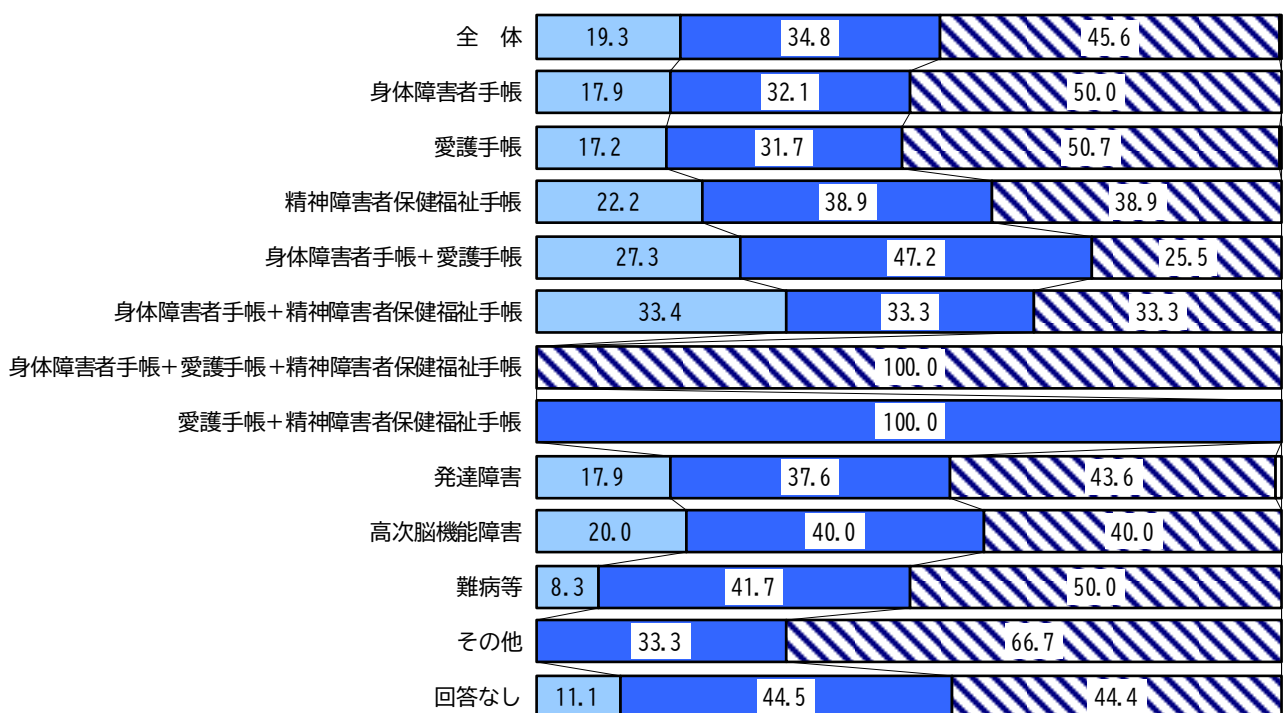
2-8 将来の介護者見込み【問16】(SA)

【問16】「問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。」  
 将来、あなたを主に介護している人(介護者)が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの介護をしてくれる人はいますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「いる」(19.3%)、「いない」(34.8%)、「わからない」(45.6%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	いる	いない	わからない	回答なし
全体	388 100.0	75 19.3	135 34.8	177 45.6	1 0.3
身体障害者手帳	28 100.0	5 17.9	9 32.1	14 50.0	0 0.0
愛護手帳	227 100.0	39 17.2	72 31.7	115 50.7	1 0.4
精神障害者保健福祉手帳	18 100.0	4 22.2	7 38.9	7 38.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	15 27.3	26 47.2	14 25.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.4	2 33.3	2 33.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	117 100.0	21 17.9	44 37.6	51 43.6	1 0.9
高次脳機能障害	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	5 41.7	6 50.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
回答なし	9 100.0	1 11.1	4 44.5	4 44.4	0 0.0

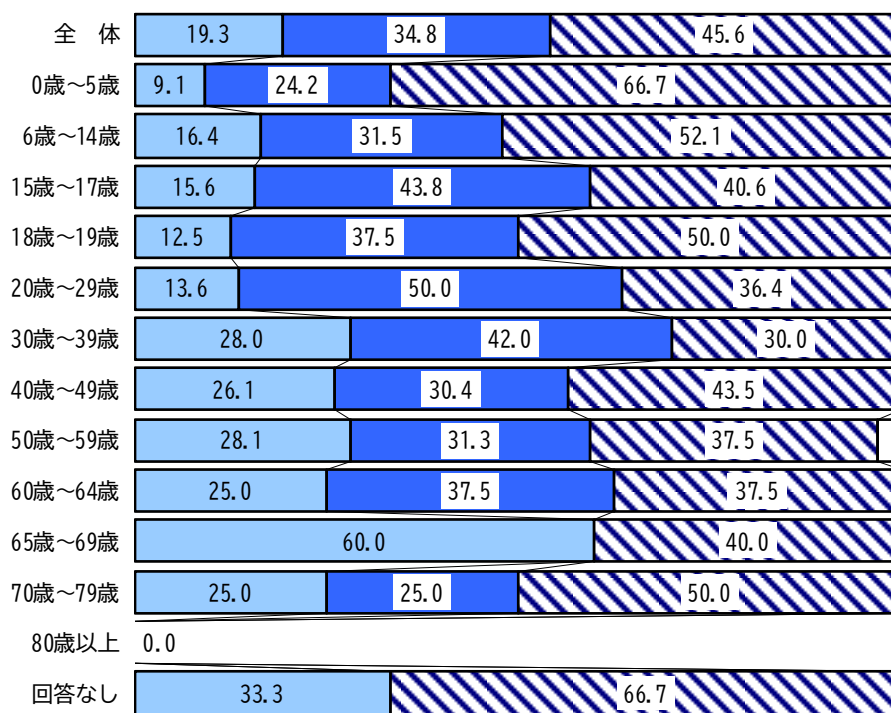


Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分別でも「わからない」としたひとが多く、「15歳～17歳」「20歳～29歳」「30歳～39歳」では「いない」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	いる	いない	わからない	回答なし
全体	388 100.0	75 19.3	135 34.8	177 45.6	1 0.3
0歳～5歳	33 100.0	3 9.1	8 24.2	22 66.7	0 0.0
6歳～14歳	146 100.0	24 16.4	46 31.5	76 52.1	0 0.0
15歳～17歳	32 100.0	5 15.6	14 43.8	13 40.6	0 0.0
18歳～19歳	8 100.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0
20歳～29歳	44 100.0	6 13.6	22 50.0	16 36.4	0 0.0
30歳～39歳	50 100.0	14 28.0	21 42.0	15 30.0	0 0.0
40歳～49歳	23 100.0	6 26.1	7 30.4	10 43.5	0 0.0
50歳～59歳	32 100.0	9 28.1	10 31.3	12 37.5	1 3.1
60歳～64歳	8 100.0	2 25.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0
65歳～69歳	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
70歳～79歳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0



2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問17】(SA)

【問17】《問11で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》

介護者があなたの介護をできなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。

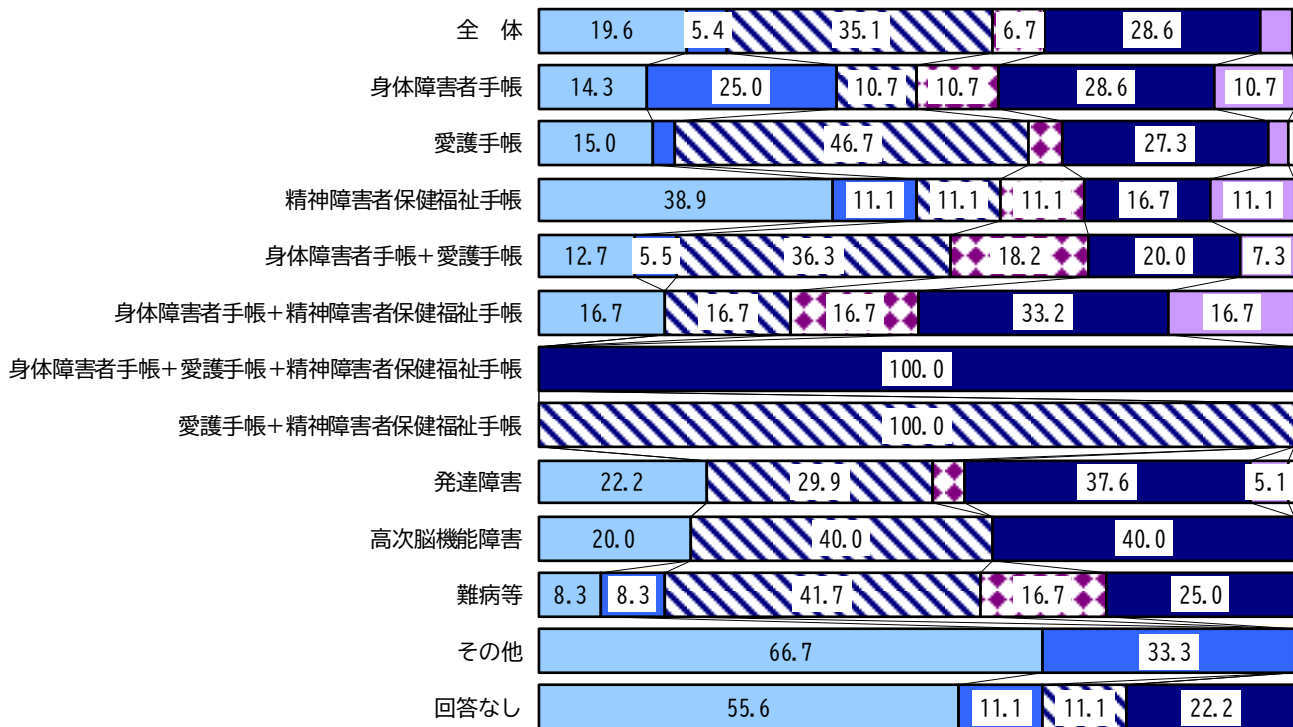
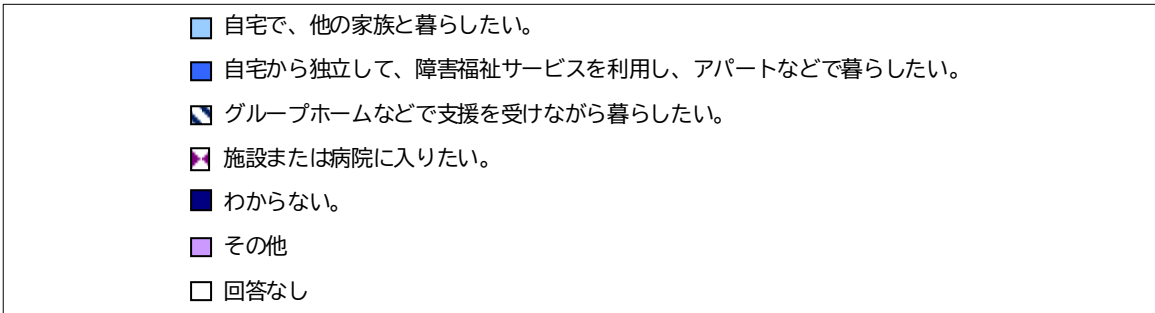
(1つだけ○)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(35.1%)が最も多く、次いで「わからない。」(28.6%)、「自宅で、他の家族と暮らしたい。」(19.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「わからない。」(28.6%)が最も多く、次いで「自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。」(25.0%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(46.7%)が最も多く、次いで「わからない。」(27.3%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅で、他の家族と暮らしたい。」(38.9%)が最も多く、次いで「わからない。」(16.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、 他の家族と 暮らしたい。	自宅から独立 して、障害福 祉サービスを 利用し、アパー トなどで暮ら したい。	グループホー ムなどで支援 を受けながら 暮らしたい。	施設または 病院に 入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	388 100.0	76 19.6	21 5.4	136 35.1	26 6.7	111 28.6	16 4.1	2 0.5
身体障害者手帳	28 100.0	4 14.3	7 25.0	3 10.7	3 10.7	8 28.6	3 10.7	0 0.0
愛護手帳	227 100.0	34 15.0	7 3.1	106 46.7	10 4.4	62 27.3	6 2.6	2 0.9
精神障害者保健福祉手帳	18 100.0	7 38.9	2 11.1	2 11.1	2 11.1	3 16.7	2 11.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	55 100.0	7 12.7	3 5.5	20 36.3	10 18.2	11 20.0	4 7.3	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	2 33.2	1 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	117 100.0	26 22.2	0 0.0	35 29.9	5 4.3	44 37.6	6 5.1	1 0.9
高次脳機能障害	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	1 8.3	5 41.7	2 16.7	3 25.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	9 100.0	5 55.6	1 11.1	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0

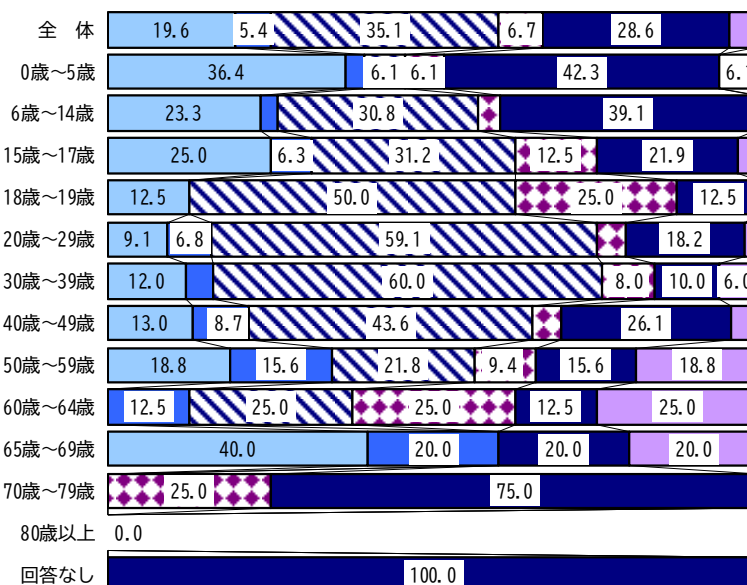
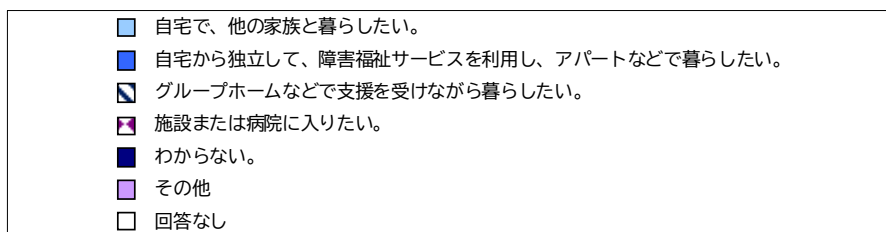
Ⅲ 通所サービス利用者



●年齢区分別でみると、15歳～59歳では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	388 100.0	76 19.6	21 5.4	136 35.1	26 6.7	111 28.6	16 4.1	2 0.5
0歳～5歳	33 100.0	12 36.4	1 3.0	2 6.1	2 6.1	14 42.3	0 0.0	2 6.1
6歳～14歳	146 100.0	34 23.3	4 2.7	45 30.8	5 3.4	57 39.1	1 0.7	0 0.0
15歳～17歳	32 100.0	8 25.0	2 6.3	10 31.2	4 12.5	7 21.9	1 3.1	0 0.0
18歳～19歳	8 100.0	1 12.5	0 0.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	44 100.0	4 9.1	3 6.8	26 59.1	2 4.5	8 18.2	1 2.3	0 0.0
30歳～39歳	50 100.0	6 12.0	2 4.0	30 60.0	4 8.0	5 10.0	3 6.0	0 0.0
40歳～49歳	23 100.0	3 13.0	2 8.7	10 43.6	1 4.3	6 26.1	1 4.3	0 0.0
50歳～59歳	32 100.0	6 18.8	5 15.6	7 21.8	3 9.4	5 15.6	6 18.8	0 0.0
60歳～64歳	8 100.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0
65歳～69歳	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
70歳～79歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0



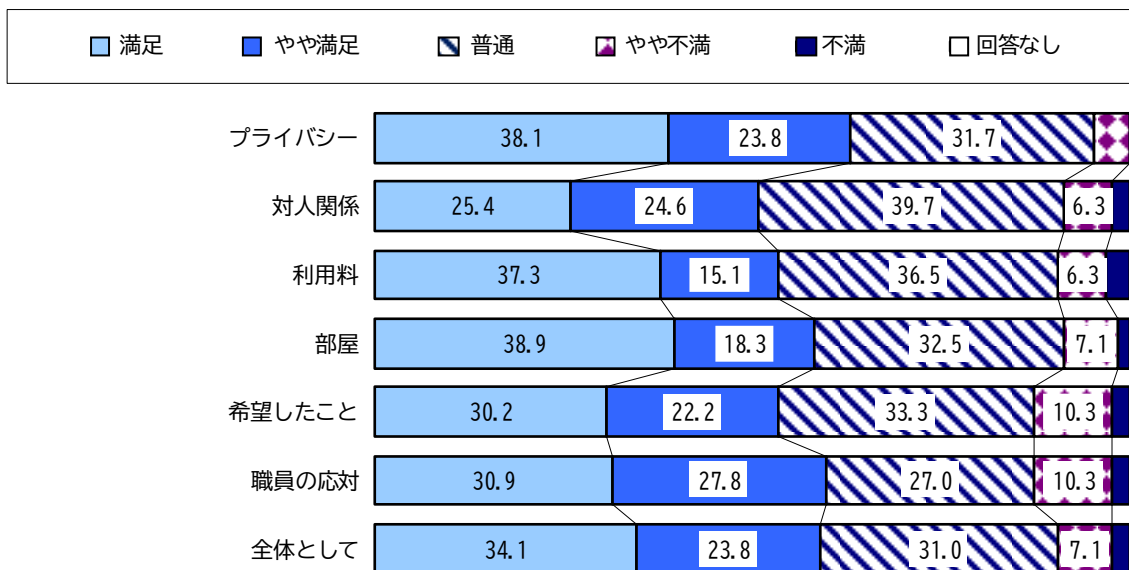
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問18】(SA)

【問18】《問11で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。  
 つぎの（ア）～（キ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけて下さい。

- 「不満」「やや不満」としたひとは、「希望したこと」「職員の対応」（各12.7%）が最も多く、次いで「利用料」「全体として」（各9.5%）、「対人関係」「部屋」（各8.7%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	回答なし	合計
プライバシー	48 38.1	30 23.8	40 31.7	6 4.8	1 0.8	1 0.8	126 100.0
対人関係	32 25.4	31 24.6	50 39.7	8 6.3	3 2.4	2 1.6	126 100.0
利用料	47 37.3	19 15.1	46 36.5	8 6.3	4 3.2	2 1.6	126 100.0
部屋	49 38.9	23 18.3	41 32.5	9 7.1	2 1.6	2 1.6	126 100.0
希望したこと	38 30.2	28 22.2	42 33.3	13 10.3	3 2.4	2 1.6	126 100.0
職員の対応	39 30.9	35 27.8	34 27.0	13 10.3	3 2.4	2 1.6	126 100.0
全体として	43 34.1	30 23.8	39 31.0	9 7.1	3 2.4	2 1.6	126 100.0



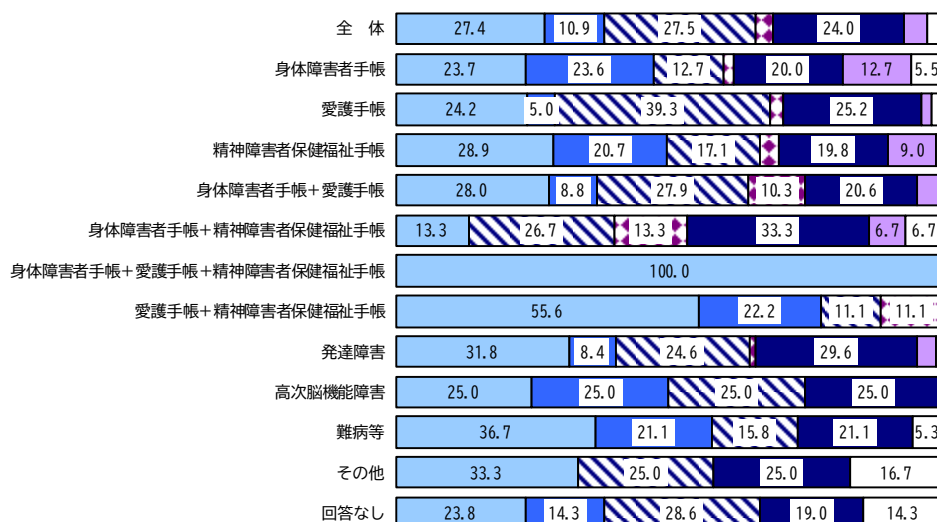
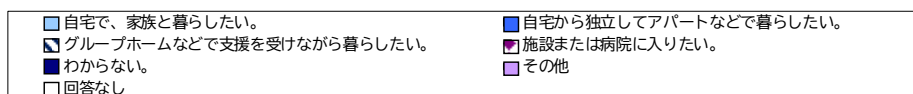
2-11 将来の暮らし【問19】(SA)

【問19】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(27.5%)が最も多く、次いで「自宅で、家族と暮らしたい。」(27.4%)、「わからない。」(24.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」「自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。」が同数で最も多く、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(39.3%)が最も多く、次いで「わからない。」(25.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」(28.9%)が最も多く、次いで「自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。」(20.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	187 27.4	74 10.9	188 27.5	23 3.4	164 24.0	29 4.3	17 2.5
身体障害者手帳	55 100.0	13 23.7	13 23.6	7 12.7	1 1.8	11 20.0	7 12.7	3 5.5
愛護手帳	322 100.0	78 24.2	16 5.0	127 39.3	8 2.5	81 25.2	6 1.9	6 1.9
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	32 28.9	23 20.7	19 17.1	4 3.6	22 19.8	10 9.0	1 0.9
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	19 28.0	6 8.8	19 27.9	7 10.3	14 20.6	3 4.4	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	2 13.3	0 0.0	4 26.7	2 13.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	57 31.8	15 8.4	44 24.6	2 1.1	53 29.6	6 3.4	2 1.1
高次脳機能障害	8 100.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	7 36.7	4 21.1	3 15.8	0 0.0	4 21.1	0 0.0	1 5.3
その他	12 100.0	4 33.3	0 0.0	3 25.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	5 23.8	3 14.3	6 28.6	0 0.0	4 19.0	0 0.0	3 14.3

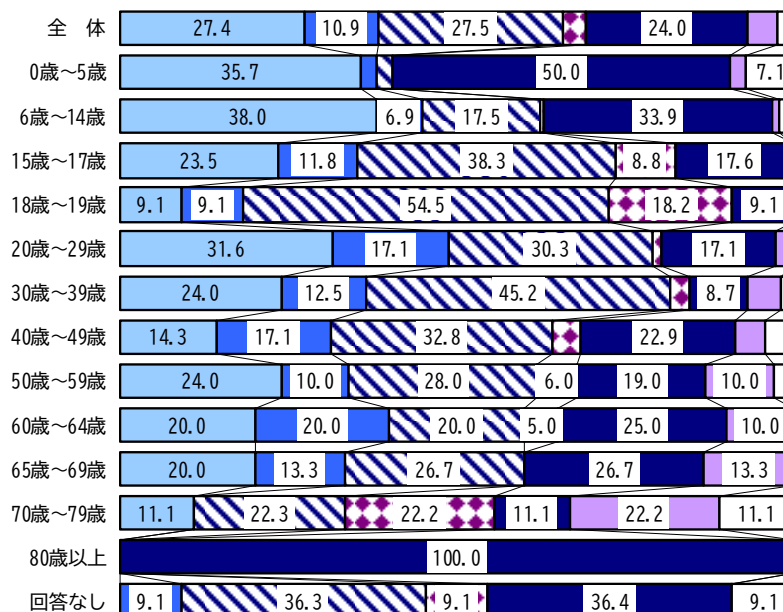
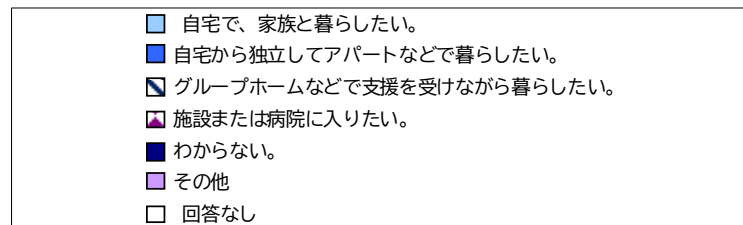


### Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、「15歳～17歳」「18歳～19歳」「30歳～39歳」「40歳～49歳」「50歳～59歳」で「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	187 27.4	74 10.9	188 27.5	23 3.4	164 24.0	29 4.3	17 2.5
0歳～5歳	42 100.0	15 35.7	1 2.4	1 2.4	0 0.0	21 50.0	1 2.4	3 7.1
6歳～14歳	189 100.0	72 38.0	13 6.9	33 17.5	1 0.5	64 33.9	2 1.1	4 2.1
15歳～17歳	34 100.0	8 23.5	4 11.8	13 38.3	3 8.8	6 17.6	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	1 9.1	1 9.1	6 54.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	76 100.0	24 31.6	13 17.1	23 30.3	1 1.3	13 17.1	2 2.6	0 0.0
30歳～39歳	104 100.0	25 24.0	13 12.5	47 45.2	3 2.9	9 8.7	5 4.8	2 1.9
40歳～49歳	70 100.0	10 14.3	12 17.1	23 32.8	3 4.3	16 22.9	3 4.3	3 4.3
50歳～59歳	100 100.0	24 24.0	10 10.0	28 28.0	6 6.0	19 19.0	10 10.0	3 3.0
60歳～64歳	20 100.0	4 20.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	5 25.0	2 10.0	0 0.0
65歳～69歳	15 100.0	3 20.0	2 13.3	4 26.7	0 0.0	4 26.7	2 13.3	0 0.0
70歳～79歳	9 100.0	1 11.1	0 0.0	2 22.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	0 0.0	1 9.1	4 36.3	1 9.1	4 36.4	0 0.0	1 9.1

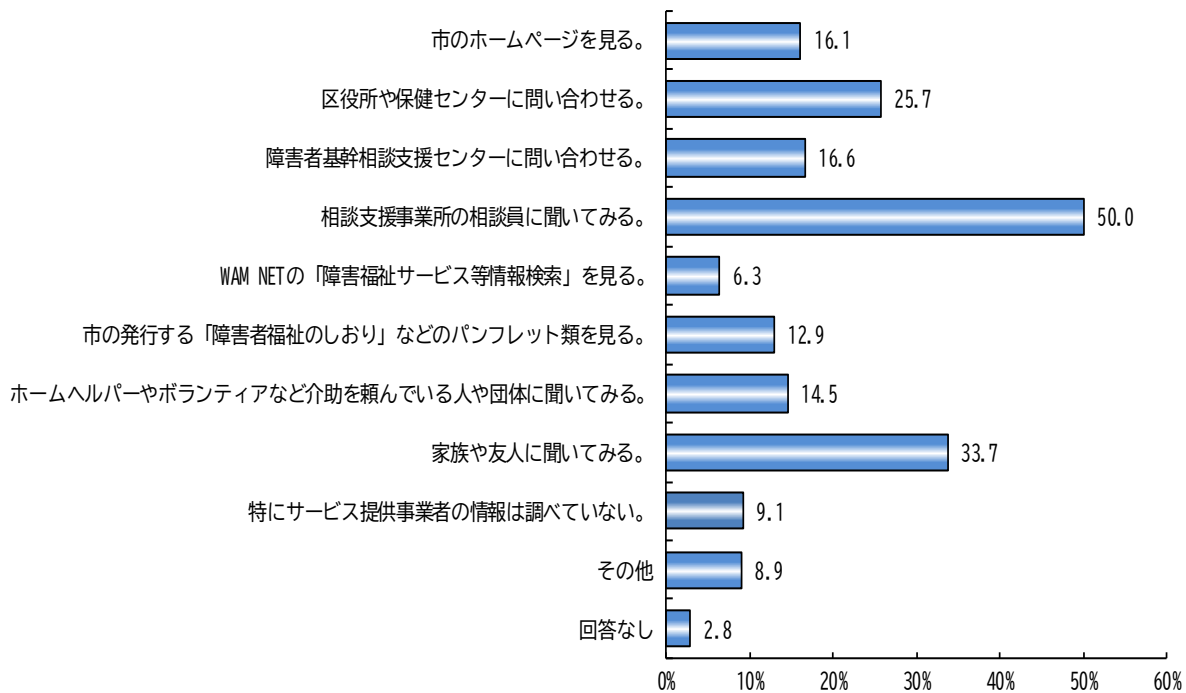


### 3 事業者の選択

#### 3-1 情報源【問20】(MA)

【問20】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(50.0%)が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(33.7%)、「区役所や保健センターに問い合わせる。」(25.7%)となっています。  
一方、「特にサービス提供事業者の情報は調べていない」ひとが9.1%となっています。



Ⅲ 通所サービス利用者

●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(45.5%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」「家族や友人に聞いてみる。」(各30.9%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(57.1%)が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(39.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(38.7%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」(27.9%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(64.7%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	110 16.1	175 25.7	113 16.6	341 50.0	43 6.3	88 12.9	99 14.5	230 33.7	62 9.1	61 8.9	19 2.8
身体障害者手帳	55 100.0	10 18.2	17 30.9	12 21.8	25 45.5	3 5.5	10 18.2	15 27.3	17 30.9	2 3.6	3 5.5	3 5.5
愛護手帳	322 100.0	44 13.7	77 23.9	50 15.5	184 57.1	24 7.5	54 16.8	51 15.8	128 39.8	23 7.1	23 7.1	5 1.6
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	19 17.1	31 27.9	18 16.2	43 38.7	4 3.6	7 6.3	5 4.5	16 14.4	24 21.6	13 11.7	2 1.8
身体障害者手帳＋愛護手帳	68 100.0	7 10.3	15 22.1	15 22.1	44 64.7	8 11.8	8 11.8	24 35.3	31 45.6	4 5.9	5 7.4	1 1.5
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	2 13.3	4 26.7	4 26.7	6 40.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	3 20.0	0 0.0	2 13.3	1 6.7
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	1 11.1	3 33.3	2 22.2	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	40 22.3	43 24.0	26 14.5	91 50.8	12 6.7	19 10.6	21 11.7	65 36.3	11 6.1	16 8.9	2 1.1
高次脳機能障害	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	0 0.0	2 10.5	1 5.3	11 57.9	2 10.5	3 15.8	5 26.3	8 42.1	0 0.0	2 10.5	1 5.3
その他	12 100.0	2 16.7	4 33.3	1 8.3	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0	3 25.0	0 0.0	1 8.3
回答なし	21 100.0	5 23.8	5 23.8	3 14.3	8 38.1	1 4.8	2 9.5	0 0.0	5 23.8	1 4.8	4 19.0	4 19.0

- 年齢区別でみると、概ねどの年齢区分でも「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」としたひとが多くなっています。

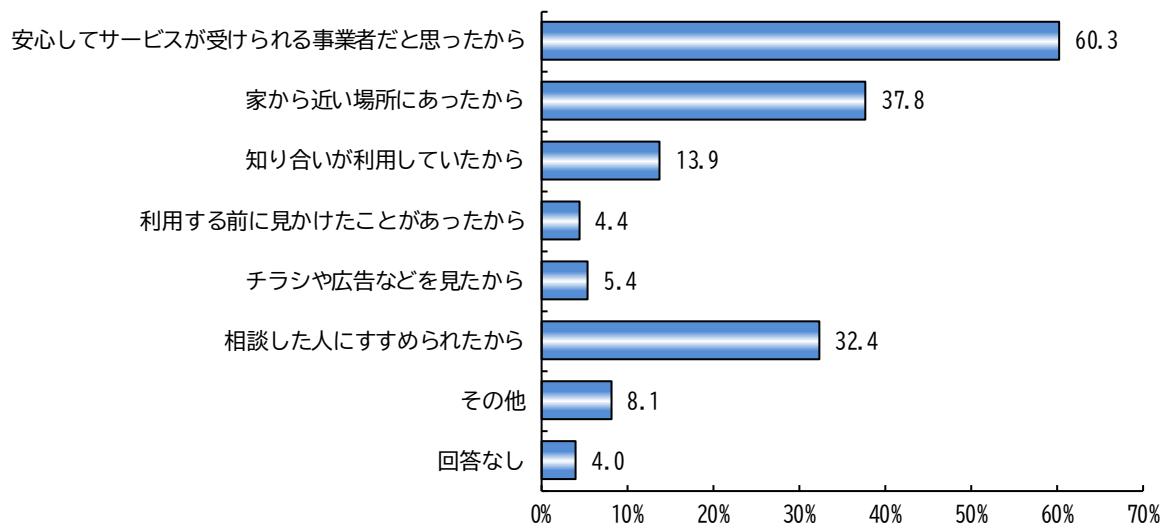
[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	110 16.1	175 25.7	113 16.6	341 50.0	43 6.3	88 12.9	99 14.5	230 33.7	62 9.1	61 8.9	19 2.8
0歳～5歳	42 100.0	13 31.0	15 35.7	5 11.9	22 52.4	0 0.0	4 9.5	4 9.5	17 40.5	3 7.1	5 11.9	2 4.8
6歳～14歳	189 100.0	45 23.8	53 28.0	16 8.5	92 48.7	15 7.9	30 15.9	15 7.9	82 43.4	4 2.1	21 11.1	4 2.1
15歳～17歳	34 100.0	8 23.5	12 35.3	7 20.6	23 67.6	9 26.5	9 26.5	7 20.6	21 61.8	0 0.0	1 2.9	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	2 18.2	2 18.2	1 9.1	8 72.7	3 27.3	1 9.1	5 45.5	5 45.5	1 9.1	1 9.1	0 0.0
20歳～29歳	76 100.0	11 14.5	12 15.8	13 17.1	47 61.8	6 7.9	11 14.5	14 18.4	23 30.3	7 9.2	5 6.6	1 1.3
30歳～39歳	104 100.0	13 12.5	29 27.9	28 26.9	53 51.0	6 5.8	12 11.5	19 18.3	31 29.8	16 15.4	4 3.8	1 1.0
40歳～49歳	70 100.0	6 8.6	13 18.6	13 18.6	31 44.3	1 1.4	8 11.4	12 17.1	16 22.9	10 14.3	9 12.9	4 5.7
50歳～59歳	100 100.0	7 7.0	24 24.0	22 22.0	39 39.0	2 2.0	10 10.0	13 13.0	21 21.0	16 16.0	9 9.0	4 4.0
60歳～64歳	20 100.0	4 20.0	6 30.0	1 5.0	8 40.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0
65歳～69歳	15 100.0	0 0.0	3 20.0	3 20.0	8 53.3	0 0.0	1 6.7	4 26.7	4 26.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	9 100.0	0 0.0	3 33.3	2 22.2	5 55.6	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2	5 45.5	0 0.0	3 27.3	2 18.2

3-2 事業者選定理由【問21】(MA)

【問21】あなたが、現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

●全体をみると、「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(60.3%)が最も多く、次いで「家から近い場所にあったから」(37.8%)、「相談した人にすすめられたから」(32.4%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(49.1%)が最も多く、次いで「家から近い場所にあったから」(30.9%)、愛護手帳所持者では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(63.4%)が最も多く、次いで「家から近い場所にあったから」(40.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(49.5%)が最も多く、次いで「相談した人にすすめられたから」(37.8%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」(77.9%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから	家から近い場所にあったから	知り合いが利用していたから	利用する前に見かけたことがあったから	チラシや広告などを見たから	相談した人にすすめられたから	その他	回答なし
全体	682 100.0	411 60.3	258 37.8	95 13.9	30 4.4	37 5.4	221 32.4	55 8.1	27 4.0
身体障害者手帳	55 100.0	27 49.1	17 30.9	8 14.5	0 0.0	3 5.5	16 29.1	6 10.9	4 7.3
愛護手帳	322 100.0	204 63.4	131 40.7	52 16.1	20 6.2	10 3.1	95 29.5	23 7.1	13 4.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	55 49.5	33 29.7	4 3.6	1 0.9	14 12.6	42 37.8	9 8.1	3 2.7
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	53 77.9	29 42.6	15 22.1	3 4.4	2 2.9	27 39.7	7 10.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	8 53.3	5 33.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7	7 46.7	1 6.7	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	6 66.7	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	114 63.7	82 45.8	31 17.3	16 8.9	13 7.3	57 31.8	16 8.9	4 2.2
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0
難病等	19 100.0	10 52.6	8 42.1	5 26.3	2 10.5	0 0.0	7 36.8	3 15.8	1 5.3
その他	12 100.0	6 50.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3
回答なし	21 100.0	12 57.1	4 19.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	4 19.0	4 19.0	4 19.0

Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区別でみると、概ねどの年齢区分でも「安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから	家から近い場所にあったから	知り合いが利用していたから	利用する前に見かけたことがあったから	チラシや広告などを見たから	相談した人にすすめられたから	その他	回答なし
全体	682 100.0	411 60.3	258 37.8	95 13.9	30 4.4	37 5.4	221 32.4	55 8.1	27 4.0
0歳～5歳	42 100.0	29 69.0	21 50.0	5 11.9	5 11.9	4 9.5	11 26.2	3 7.1	2 4.8
6歳～14歳	189 100.0	133 70.4	96 50.8	34 18.0	12 6.3	11 5.8	51 27.0	11 5.8	4 2.1
15歳～17歳	34 100.0	27 79.4	20 58.8	8 23.5	3 8.8	0 0.0	12 35.3	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	6 54.5	6 54.5	2 18.2	1 9.1	1 9.1	9 81.8	1 9.1	0 0.0
20歳～29歳	76 100.0	46 60.5	28 36.8	9 11.8	1 1.3	2 2.6	25 32.9	10 13.2	1 1.3
30歳～39歳	104 100.0	65 62.5	25 24.0	18 17.3	3 2.9	9 8.7	29 27.9	11 10.6	4 3.8
40歳～49歳	70 100.0	34 48.6	25 35.7	7 10.0	3 4.3	1 1.4	21 30.0	7 10.0	8 11.4
50歳～59歳	100 100.0	50 50.0	25 25.0	7 7.0	2 2.0	7 7.0	37 37.0	5 5.0	6 6.0
60歳～64歳	20 100.0	5 25.0	5 25.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	14 70.0	1 5.0	1 5.0
65歳～69歳	15 100.0	8 53.3	4 26.7	1 6.7	0 0.0	1 6.7	6 40.0	1 6.7	0 0.0
70歳～79歳	9 100.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	4 36.4	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	3 27.3	4 36.4	1 9.1

## 4 相談支援事業

### 4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)

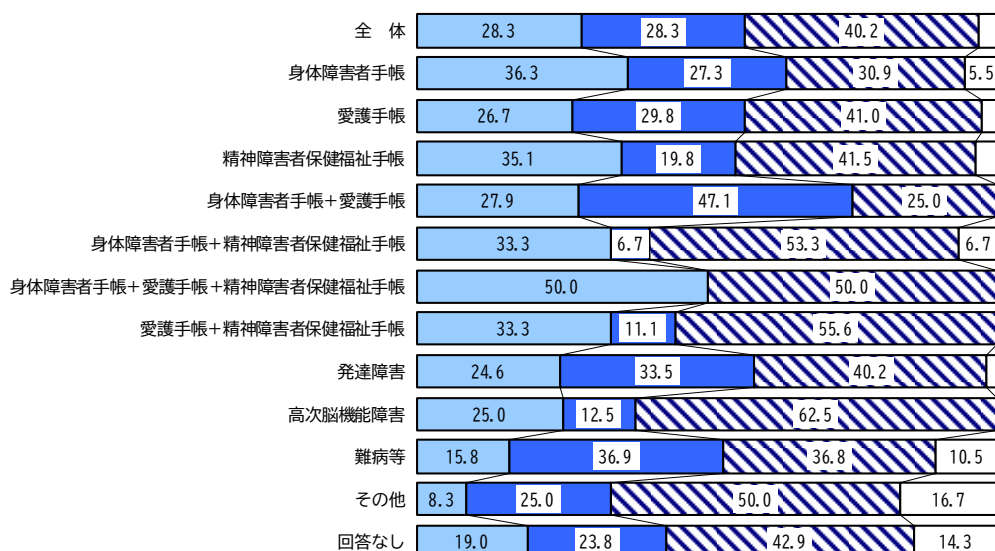
【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っているし、相談したこともある。」(28.3%)、「知っているが、相談したことがない。」(28.3%)、「知らない。」(40.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」(36.3%)、愛護手帳所持者では「知らない。」(41.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「知らない。」(41.5%)が多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	知っているし、相談したこともある。	知っているが、相談したことがない。	知らない。	回答なし
全体	682 100.0	193 28.3	193 28.3	274 40.2	22 3.2
身体障害者手帳	55 100.0	20 36.3	15 27.3	17 30.9	3 5.5
愛護手帳	322 100.0	86 26.7	96 29.8	132 41.0	8 2.5
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	39 35.1	22 19.8	46 41.5	4 3.6
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	19 27.9	32 47.1	17 25.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	5 33.3	1 6.7	8 53.3	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	3 33.3	1 11.1	5 55.6	0 0.0
発達障害	179 100.0	44 24.6	60 33.5	72 40.2	3 1.7
高次脳機能障害	8 100.0	2 25.0	1 12.5	5 62.5	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	7 36.9	7 36.8	2 10.5
その他	12 100.0	1 8.3	3 25.0	6 50.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	4 19.0	5 23.8	9 42.9	3 14.3

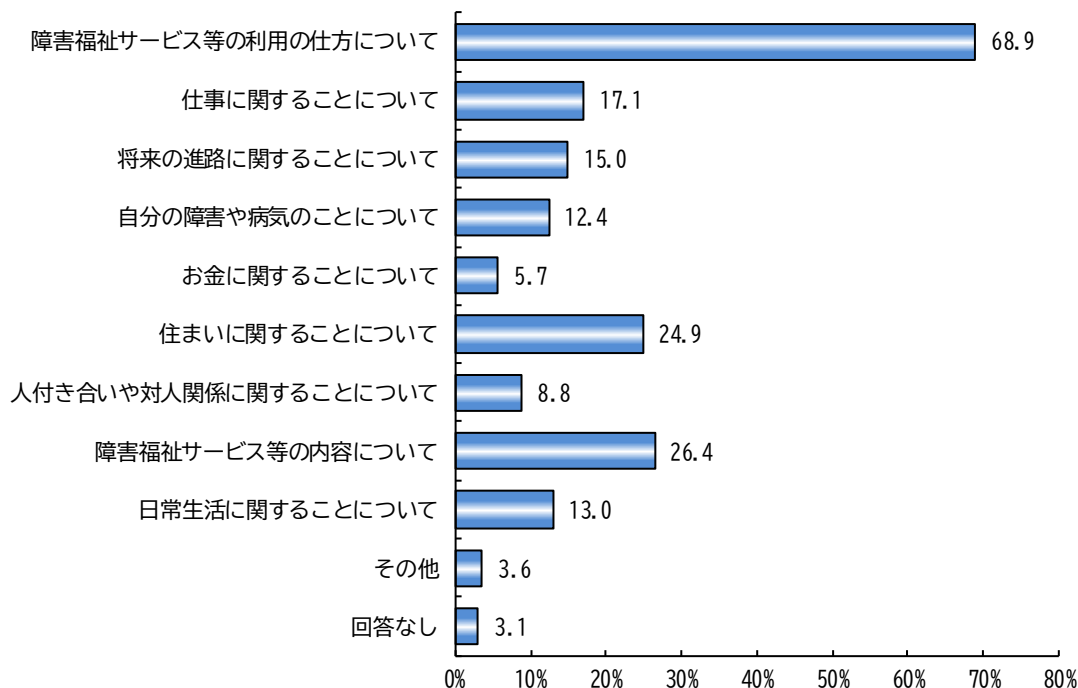
■ 知っているし、相談したこともある。 ■ 知っているが、相談したことがない。 ▨ 知らない。 □ 回答なし



4-2 相談内容【問23】(MA)

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある」としたひと193人の相談内容は、「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(68.9%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(26.4%)、「住まいに関する事について(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)」(24.9%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(70.0%)が最も多く、次いで「仕事に関することについて(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)」(25.0%)、愛護手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(64.0%)が最も多く、次いで「障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)」(34.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)」(64.1%)が最も多く、次いで「仕事に関することについて(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)」(38.5%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	障害福祉サービス等の利用の仕方について(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)	仕事に関することについて(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)	将来の進路に関することについて(今通っている施設での訓練を終えた後、どうしたらよいかなど)	自分の障害や病気のことについて(調子が良くないが、どこかの医療機関へ行けばよいかなど)	お金に関することについて(お金の管理ができないが、どうしたらよいかなど)	住まいに関することについて(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)	人付き合いや対人関係に関することについて(近所の人とうまくいかないが、どうしたらよいかなど)	障害福祉サービス等の内容について(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)	日常生活に関することについて(食事が上手に作れないが、どうしたらよいかなど)	その他	回答なし
全体	193 100.0	133 68.9	33 17.1	29 15.0	24 12.4	11 5.7	48 24.9	17 8.8	51 26.4	25 13.0	7 3.6	6 3.1
身体障害者手帳	20 100.0	14 70.0	5 25.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0
愛護手帳	86 100.0	55 64.0	9 10.5	14 16.3	10 11.6	3 3.5	23 26.7	6 7.0	30 34.9	8 9.3	4 4.7	2 2.3
精神障害者 保健福祉手帳	39 100.0	25 64.1	15 38.5	7 17.9	8 20.5	3 7.7	12 30.8	5 12.8	8 20.5	6 15.4	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	19 100.0	15 78.9	1 5.3	4 21.1	2 10.5	1 5.3	5 26.3	0 0.0	3 15.8	4 21.1	1 5.3	1 5.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	5 100.0	4 80.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	4 80.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3
発達障害	44 100.0	31 70.5	7 15.9	12 27.3	5 11.4	0 0.0	8 18.2	4 9.1	10 22.7	2 4.5	2 4.5	1 2.3
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

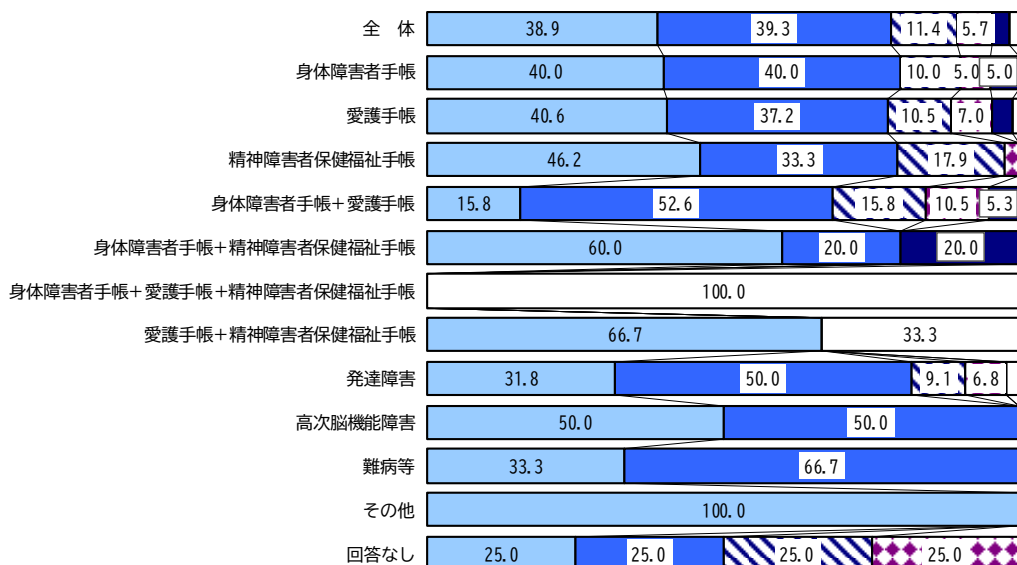
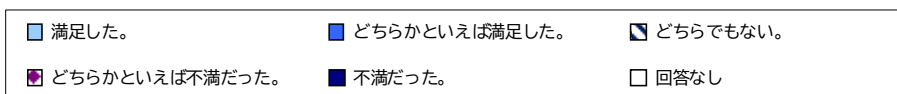
4-3 利用における満足度【問24】(SA)

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 障害者基幹相談支援センターで相談してみてどう思いましたか。(1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある。」としたひと193人に利用における満足度を尋ねたところ、「満足した。」「どちらかといえば満足した。」としたひとは78.2%、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとは8.8%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では10.0%、愛護手帳所持者では10.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では2.6%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足した。	どちらかといえ ば満足した。	どちらでもない。	どちらかといえ ば不満だった。	不満だった。	回答なし
全体	193 100.0	75 38.9	76 39.3	22 11.4	11 5.7	6 3.1	3 1.6
身体障害者手帳	20 100.0	8 40.0	8 40.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0
愛護手帳	86 100.0	35 40.6	32 37.2	9 10.5	6 7.0	3 3.5	1 1.2
精神障害者保健福祉手帳	39 100.0	18 46.2	13 33.3	7 17.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	19 100.0	3 15.8	10 52.6	3 15.8	2 10.5	1 5.3	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
発達障害	44 100.0	14 31.8	22 50.0	4 9.1	3 6.8	0 0.0	1 2.3
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0

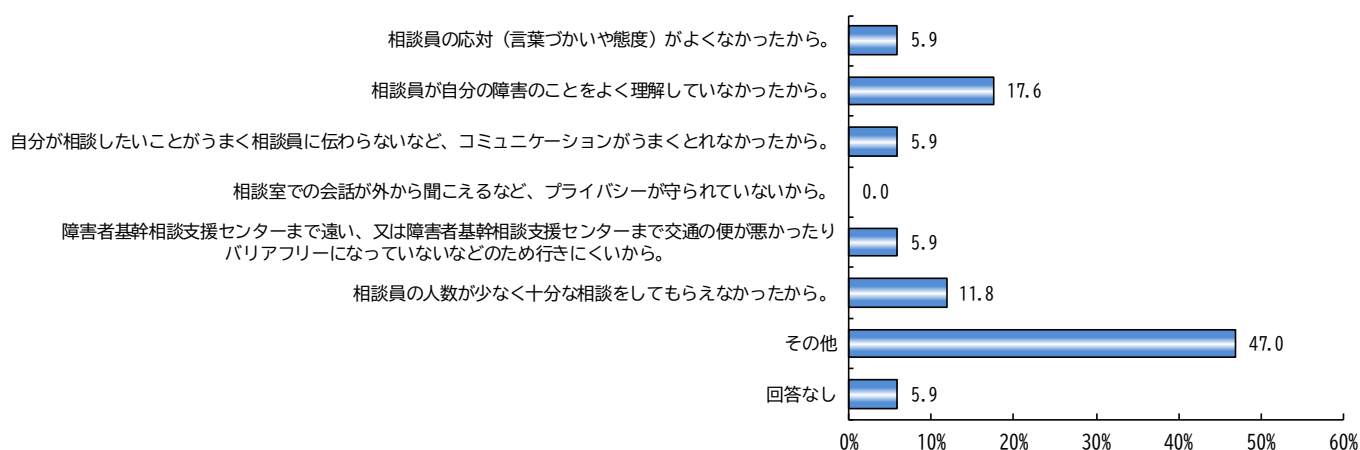


## 4-4 利用における不満の理由【問25】(SA)

【問25】《問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターの利用において、「どちらかといえば不満だった。」「不満だった。」としたひと17人の不満の理由は、「その他」(47.0%)が最も多く、次いで「相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。」(17.6%)となっています。

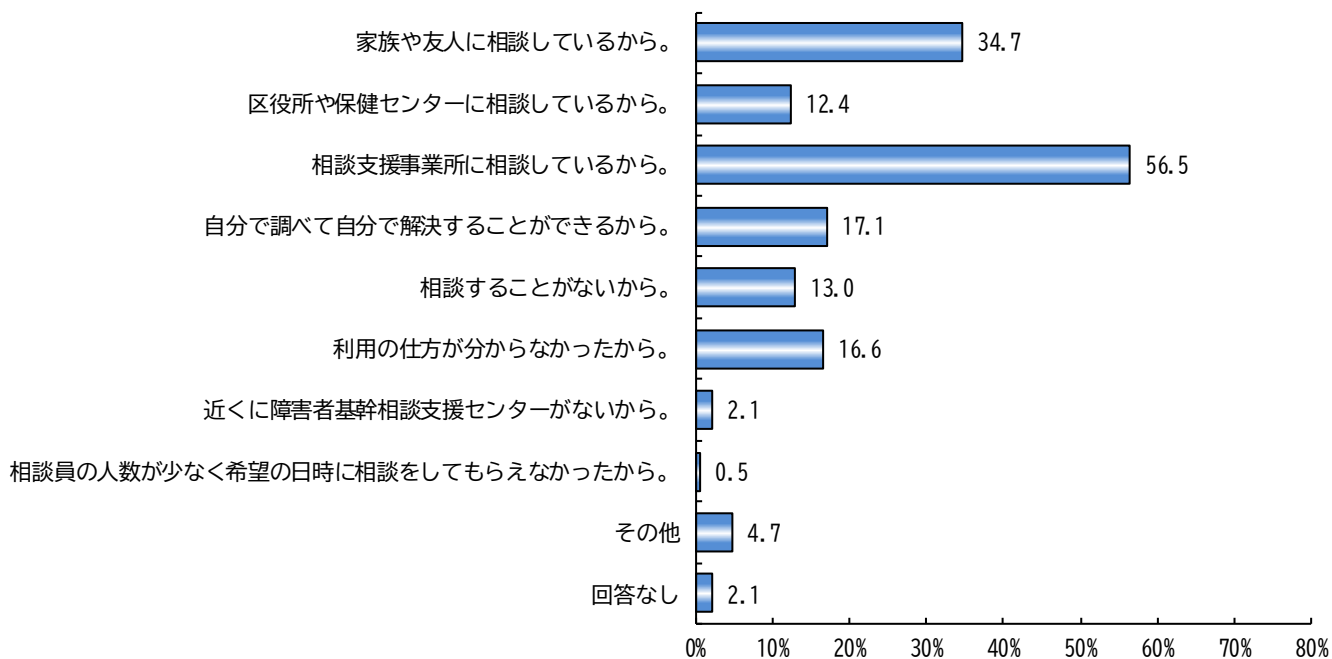
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。	1	5.9
2	相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。	3	17.6
3	自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。	1	5.9
4	相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。	0	0.0
5	障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったりバリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。	1	5.9
6	相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。	2	11.8
7	その他	8	47.0
8	回答なし	1	5.9
	合計	17	100.0



4-5 利用しない理由【問26】(MA)

【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているが、相談したことがない。」としたひと193人の利用しない理由として、「相談支援事業所に相談しているから。」(56.5%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(34.7%)、「自分で調べて自分で解決することができるから。」(17.1%)となっています。



- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(53.3%) が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(26.7%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(66.7%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(35.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(45.5%) が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(40.9%) となっています。

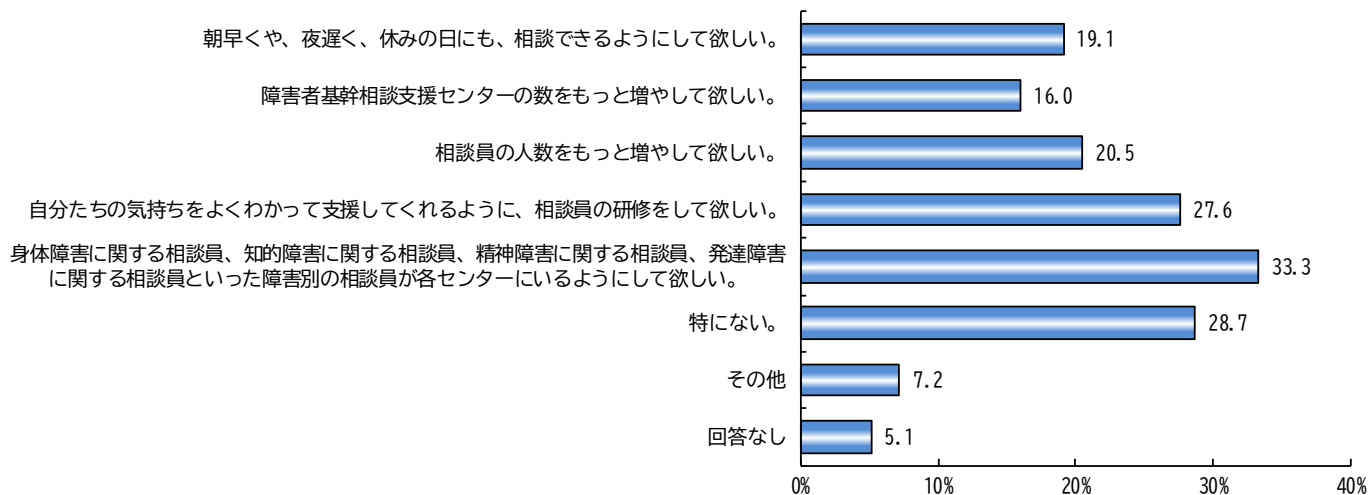
[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	家族や友人に相談しているから。	区役所や保健センターに相談しているから。	相談支援事業所に相談しているから。	自分で調べて自分で解決することができるから。	相談することがないから。	利用の仕方が分からなかったから。	近くに障害者基幹相談支援センターがないから。	相談員の人数が少なく希望の日時に相談してもらえなかったから。	その他	回答なし
全 体	193 100.0	67 34.7	24 12.4	109 56.5	33 17.1	25 13.0	32 16.6	4 2.1	1 0.5	9 4.7	4 2.1
身体障害者手帳	15 100.0	4 26.7	1 6.7	8 53.3	3 20.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	0 0.0
愛護手帳	96 100.0	34 35.4	14 14.6	64 66.7	14 14.6	9 9.4	18 18.8	3 3.1	1 1.0	5 5.2	0 0.0
精神障害者 保健福祉手帳	22 100.0	9 40.9	2 9.1	10 45.5	8 36.4	4 18.2	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5	1 4.5
身体障害者手帳 +愛護手帳	32 100.0	9 28.1	2 6.3	17 53.1	6 18.8	5 15.6	7 21.9	1 3.1	0 0.0	1 3.1	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
発達障害	60 100.0	26 43.3	8 13.3	32 53.3	6 10.0	10 16.7	10 16.7	2 3.3	0 0.0	2 3.3	3 5.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
難病等	7 100.0	1 14.3	0 0.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA)

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくなりましたよと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにしてほしい。」(33.3%)が最も多く、次いで「特にない。」(28.7%)、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(27.6%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(34.5%)が最も多く、次いで「相談員の人数をもっと増やして欲しい。」(23.6%)、愛護手帳所持者では「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(38.2%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(32.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特にない。」(45.0%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(各22.5%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにして欲しい。	障害者基幹相談支援センターの数をもっと増やして欲しい。	相談員の人数をもっと増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。	身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	130 19.1	109 16.0	140 20.5	188 27.6	227 33.3	196 28.7	49 7.2	35 5.1
身体障害者手帳	55 100.0	9 16.4	7 12.7	13 23.6	12 21.8	11 20.0	19 34.5	6 10.9	4 7.3
愛護手帳	322 100.0	65 20.2	59 18.3	80 24.8	103 32.0	123 38.2	78 24.2	21 6.5	14 4.3
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	20 18.0	11 9.9	13 11.7	25 22.5	25 22.5	50 45.0	5 4.5	6 5.4
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	8 11.8	13 19.1	15 22.1	21 30.9	24 35.3	11 16.2	8 11.8	1 1.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	9 60.0	3 20.0	6 40.0	6 40.0	7 46.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	29 16.2	24 13.4	30 16.8	49 27.4	76 42.5	52 29.1	16 8.9	6 3.4
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	3 15.8	4 21.1	5 26.3	4 21.1	3 15.8	3 15.8	2 10.5
その他	12 100.0	4 33.3	1 8.3	1 8.3	2 16.7	1 8.3	4 33.3	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	5 23.8	6 28.6	4 19.0	7 33.3	7 33.3	6 28.6	1 4.8	4 19.0

## 5 計画相談支援・障害児相談支援

### 5-1 計画の作成状況【問28】(SA)

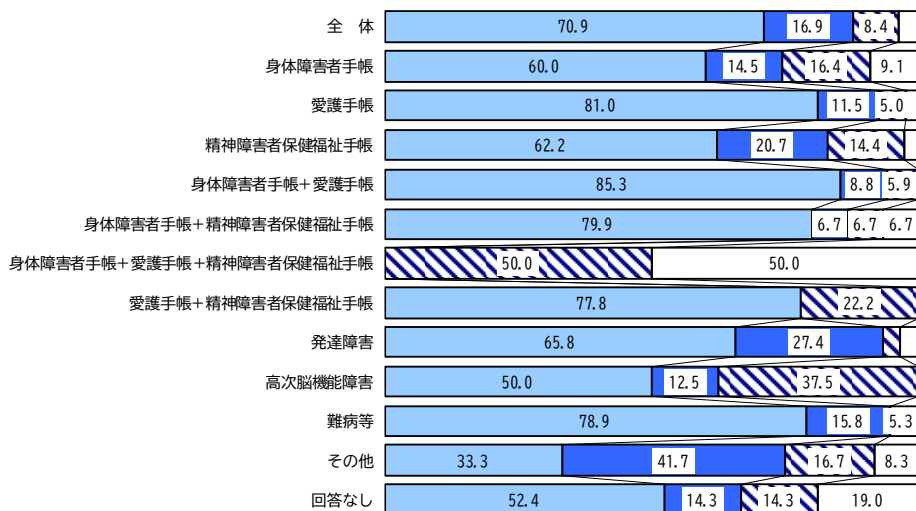
【問28】あなたは、障害福祉サービス等を利用するにあたって、相談支援事業所に依頼し、サービス等利用計画を作成しましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」(70.9%)、「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」(16.9%)、「作成していない。」(8.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では60.0%、愛護手帳所持者では81.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では62.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	相談支援事業所に依頼して計画を作成した。	相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。	作成していない。	回答なし
全体	682 100.0	484 70.9	115 16.9	57 8.4	26 3.8
身体障害者手帳	55 100.0	33 60.0	8 14.5	9 16.4	5 9.1
愛護手帳	322 100.0	261 81.0	37 11.5	16 5.0	8 2.5
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	69 62.2	23 20.7	16 14.4	3 2.7
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	58 85.3	6 8.8	4 5.9	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	12 79.9	1 6.7	1 6.7	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	7 77.8	0 0.0	2 22.2	0 0.0
発達障害	179 100.0	118 65.8	49 27.4	6 3.4	6 3.4
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0
難病等	19 100.0	15 78.9	3 15.8	0 0.0	1 5.3
その他	12 100.0	4 33.3	5 41.7	2 16.7	1 8.3
回答なし	21 100.0	11 52.4	3 14.3	3 14.3	4 19.0

相談支援事業所に依頼して計画を作成した。
  相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。
  作成していない。
  回答なし



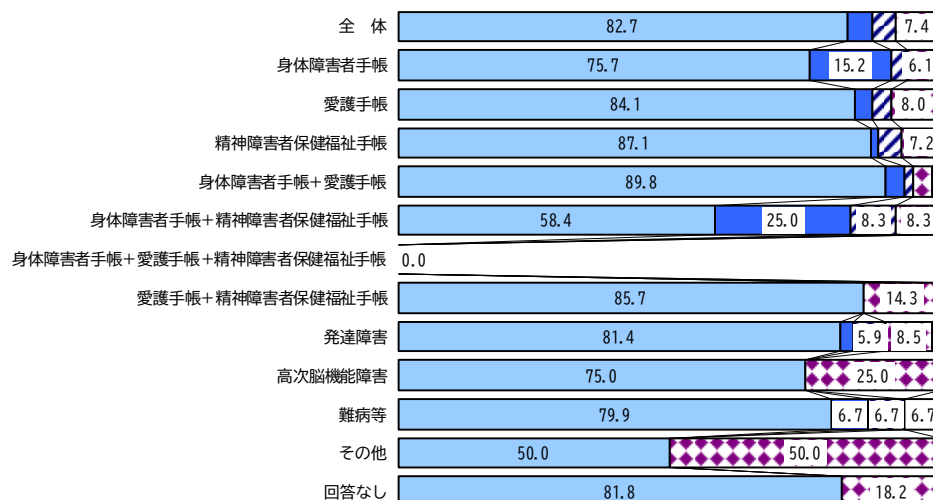
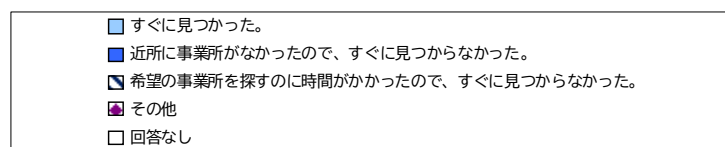
5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)

【問29】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きます。》サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「すぐに見つかった。」(82.7%)が最も多く、次いで「その他」(7.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「すぐに見つかった。」(75.7%)が最も多く、次いで「近所に事業所がなかったので、すぐに見つからなかった。」(15.2%)、愛護手帳所持者では「すぐに見つかった。」(84.1%)が最も多く、次いで「その他」(8.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「すぐに見つかった。」(87.1%)が最も多く、次いで「その他」(7.2%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかったので、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全体	484 100.0	400 82.7	23 4.8	21 4.3	36 7.4	4 0.8
身体障害者手帳	33 100.0	25 75.7	5 15.2	1 3.0	2 6.1	0 0.0
愛護手帳	261 100.0	219 84.1	9 3.4	9 3.4	21 8.0	3 1.1
精神障害者保健福祉手帳	69 100.0	60 87.1	1 1.4	3 4.3	5 7.2	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	58 100.0	52 89.8	2 3.4	1 1.7	2 3.4	1 1.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	12 100.0	7 58.4	3 25.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
発達障害	118 100.0	96 81.4	3 2.5	7 5.9	10 8.5	2 1.7
高次脳機能障害	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
難病等	15 100.0	12 79.9	1 6.7	1 6.7	0 0.0	1 6.7
その他	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	9 81.8	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0



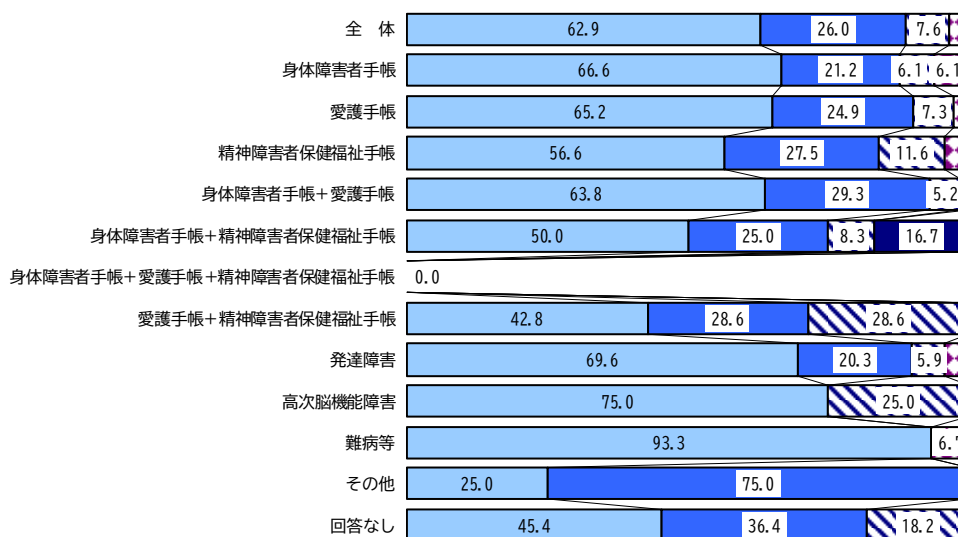
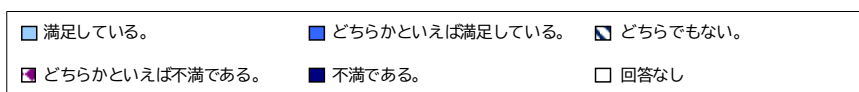
5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)

【問30】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きます。》  
あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。(1つだけ○)

- 問28でサービス等利用計画を「相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」としたひと484人に作成されたサービス等利用計画における満足度を尋ねたところ、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとは88.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとは3.1%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.1%、愛護手帳所持者では2.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では2.9%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	484 100.0	304 62.9	126 26.0	37 7.6	10 2.1	5 1.0	2 0.4
身体障害者手帳	33 100.0	22 66.6	7 21.2	2 6.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	261 100.0	170 65.2	65 24.9	19 7.3	3 1.1	3 1.1	1 0.4
精神障害者保健福祉手帳	69 100.0	39 56.6	19 27.5	8 11.6	2 2.9	0 0.0	1 1.4
身体障害者手帳+愛護手帳	58 100.0	37 63.8	17 29.3	3 5.2	1 1.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	12 100.0	6 50.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0	2 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.8	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	118 100.0	82 69.6	24 20.3	7 5.9	4 3.4	1 0.8	0 0.0
高次脳機能障害	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	15 100.0	14 93.3	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	5 45.4	4 36.4	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0



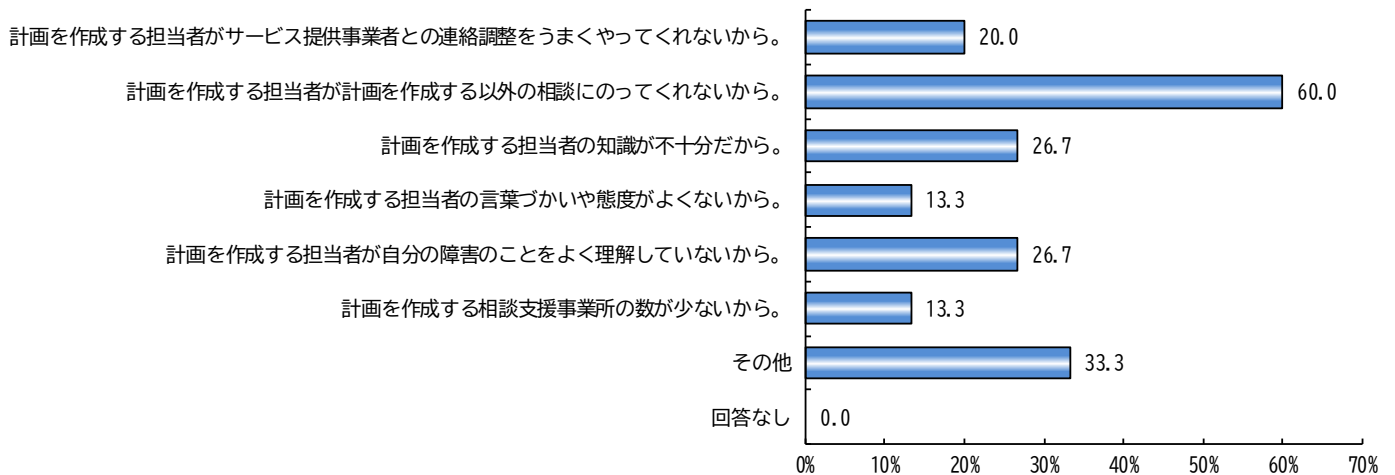
## 5-4 不満の理由【問31】(MA)

【問31】「問30で「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。」  
その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 問30で「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと15人の不満の理由を尋ねたところ、「計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。」(60.0%)が最も多く、次いで「その他」(33.3%)、「計画を作成する担当者の知識が不十分だから。」「計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。」(各26.7%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。	3	20.0
2	計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。	9	60.0
3	計画を作成する担当者の知識が不十分だから。	4	26.7
4	計画を作成する担当者の言葉づかいや態度がよくないから。	2	13.3
5	計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。	4	26.7
6	計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。	2	13.3
7	その他	5	33.3
8	回答なし	0	0.0
回答者数		15	100.0

\*複数回答



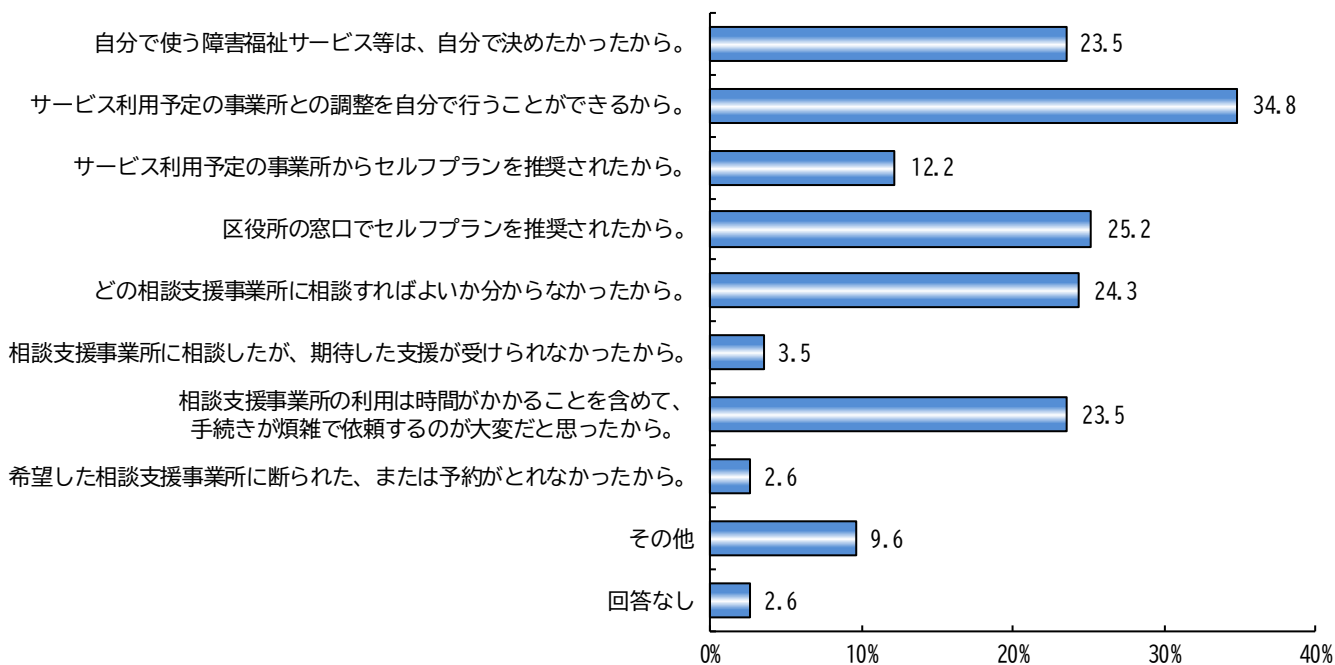
5-5 セルフプランを利用するようになった理由【問32】(MA)

【問32】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 セルフプランにより障害福祉サービス等を利用するようになった理由は何ですか。(○はいくつでも)

●問28で「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」としたひと115人にセルフプランにより障害福祉サービス等を利用するようになった理由を尋ねたところ、「サービス利用予定の事業所との調整を自分で行うことができるから。」(34.8%)が最も多く、次いで「区役所の窓口でセルフプランを推奨されたから。」(25.2%)、「どの相談支援事業所に相談すればよいか分からなかったから。」(24.3%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分で使う障害福祉サービス等は、自分で決めたかったから。	27	23.5
2	サービス利用予定の事業所との調整を自分で行うことができるから。	40	34.8
3	サービス利用予定の事業所からセルフプランを推奨されたから。	14	12.2
4	区役所の窓口でセルフプランを推奨されたから。	29	25.2
5	どの相談支援事業所に相談すればよいか分からなかったから。	28	24.3
6	相談支援事業所に相談したが、期待した支援が受けられなかったから。	4	3.5
7	相談支援事業所の利用は時間がかかることを含めて、 手続きが煩雑で依頼するのが大変だと思ったから。	27	23.5
8	希望した相談支援事業所に断られた、または予約がとれなかったから。	3	2.6
9	その他	11	9.6
10	回答なし	3	2.6
	回答者数	115	100.0

\*複数回答



## 5-6 セルフプラン後の手続きで困ったこと【問33】(MA)

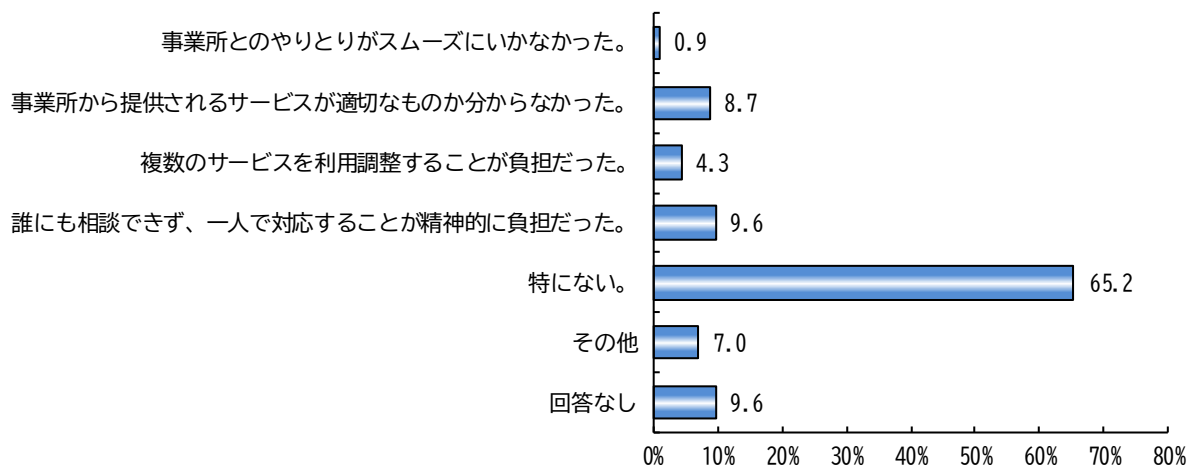
【問33】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

セルフプランを作成した後、サービスの利用や手続きで困ったこと、負担に感じたことはありましたか。  
(○はいくつでも)

- 問28で「相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」としたひと115人にセルフプランを作成した後、サービスの利用や手続きで困ったこと、負担に感じたことを尋ねたところ、「特にない。」(65.2%)が最も多く、次いで「誰にも相談できず、一人で対応することが精神的に負担だった。」(9.6%)、「事業所から提供されるサービスが適切なものか分からなかった。」(8.7%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	事業所とのやりとりがスムーズにいかなかった。	1	0.9
2	事業所から提供されるサービスが適切なものか分からなかった。	10	8.7
3	複数のサービスを利用調整することが負担だった。	5	4.3
4	誰にも相談できず、一人で対応することが精神的に負担だった。	11	9.6
5	特にない。	75	65.2
6	その他	8	7.0
7	回答なし	11	9.6
8	回答者数	115	100.0

\*複数回答



## 6 訪問系サービス

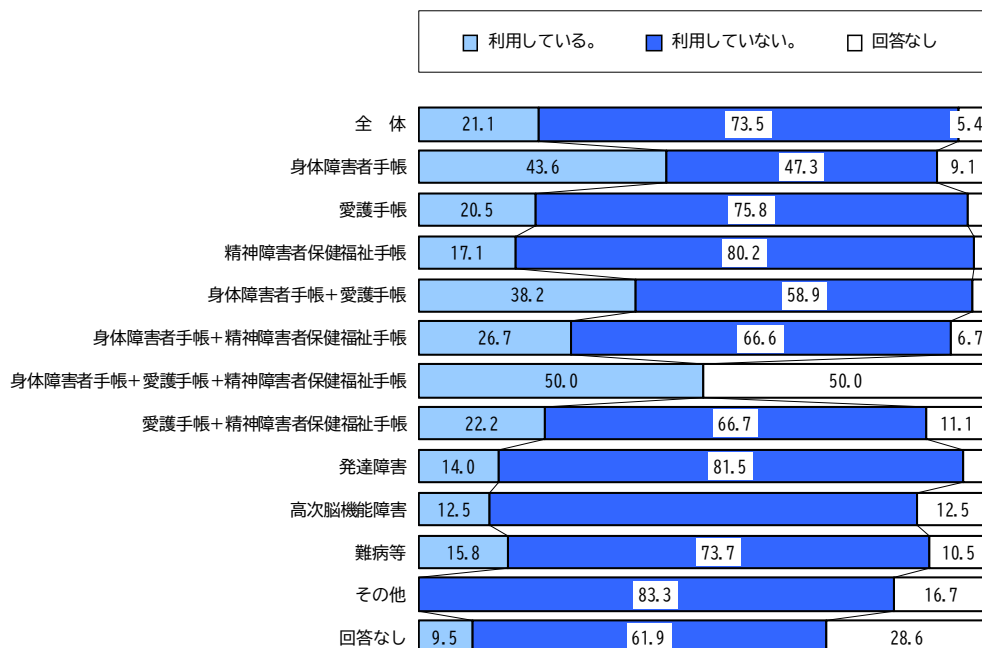
### 6-1 現在の利用状況【問34】(SA)

【問34】あなたは居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。（1つだけ○）  
 「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。（○はいくつでも）

- 全体をみると、「利用している。」（21.1%）、「利用していない。」（73.5%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では43.6%、愛護手帳所持者では20.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では17.1%となっています。

〔上段：回答数(人)、下段：構成比(%)〕

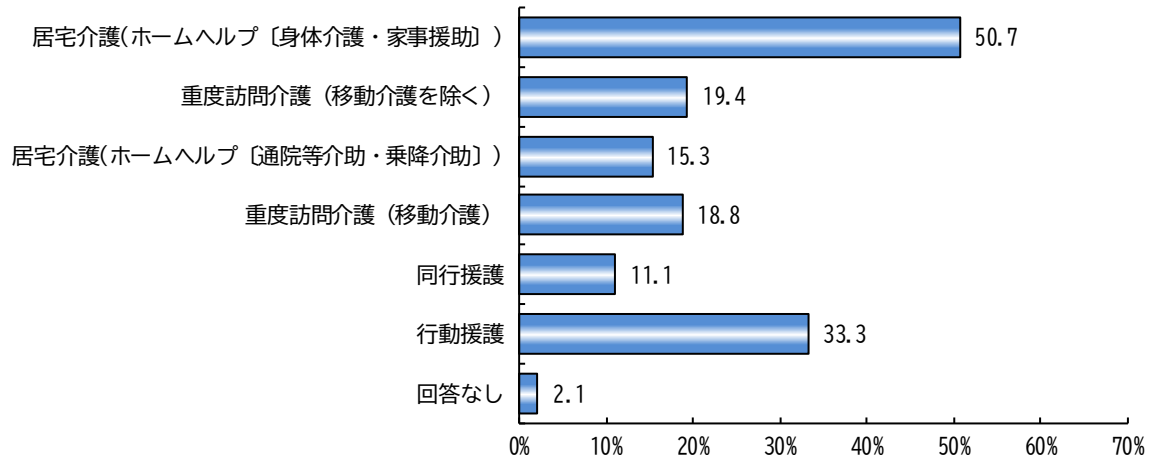
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	682 100.0	144 21.1	501 73.5	37 5.4
身体障害者手帳	55 100.0	24 43.6	26 47.3	5 9.1
愛護手帳	322 100.0	66 20.5	244 75.8	12 3.7
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	19 17.1	89 80.2	3 2.7
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	26 38.2	40 58.9	2 2.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	4 26.7	10 66.6	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	2 22.2	6 66.7	1 11.1
発達障害	179 100.0	25 14.0	146 81.5	8 4.5
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
難病等	19 100.0	3 15.8	14 73.7	2 10.5
その他	12 100.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	2 9.5	13 61.9	6 28.6



6-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用しているひと 144 人のサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(50.7%)が最も多く、次いで「行動援護」(33.3%)、「重度訪問介護(移動介護を除く)」(19.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」  
「重度訪問介護(移動介護を除く)」(各50.0%)が最も多く、愛護手帳所持者では「行動援護」(65.2%)  
が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(31.8%)、精神障害者保健福  
祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(84.2%)が最も多く、次いで  
「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(10.5%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	144 100.0	73 50.7	28 19.4	22 15.3	27 18.8	16 11.1	48 33.3	3 2.1
身体障害者手帳	24 100.0	12 50.0	12 50.0	4 16.7	10 41.7	2 8.3	0 0.0	1 4.2
愛護手帳	66 100.0	21 31.8	3 4.5	10 15.2	7 10.6	11 16.7	43 65.2	1 1.5
精神障害者保健福祉手帳	19 100.0	16 84.2	0 0.0	2 10.5	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3
身体障害者手帳+愛護手帳	26 100.0	16 61.5	11 42.3	4 15.4	9 34.6	1 3.8	4 15.4	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	25 100.0	7 28.0	1 4.0	2 8.0	0 0.0	3 12.0	21 84.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

**6-3 現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問35】(SA)**

【問35】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

**訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)**

- 在宅支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週3.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.9日、愛護手帳所持者は週4.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.9日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.4日となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)**

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	3.7	79	307	14	155	35.7
身体障害者手帳	3.9	18	73	3	35	8.1
愛護手帳	4.1	20	79	5	105	24.2
精神障害者保健福祉手帳	1.9	16	34	2	3	0.7
身体障害者手帳+愛護手帳	4.4	17	89	4	12	2.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.8	4	15	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	2	6	0	0	0.0
発達障害	3.3	8	26	1	16	3.7
高次脳機能障害	3.0	1	3	0	0	0.0
難病等	6.0	2	12	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	6.0	1	6	0	0	0.0

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、5.1時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は9.1時間、愛護手帳所持者は4.9時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.2時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは5.8時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	5.1	74	327.5	13	115.5	0	0.0
身体障害者手帳	9.1	17	134.0	3	48.0	0	0.0
愛護手帳	4.9	20	90.5	5	31.0	0	0.0
精神障害者保健福祉手帳	1.2	16	17.3	2	3.5	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	5.8	15	70.9	3	33.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.9	3	5.8	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.0	1	6.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.5	2	3.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	4.7	8	38.0	1	4.0	0	0.0
高次脳機能障害	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
難病等	12.5	2	25.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

6-4 現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問35】(SA)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.0日、愛護手帳所持者は週3.0日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週0.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週1.7日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	2.9	53	226	36	124	28.6
身体障害者手帳	4.0	10	44	3	36	8.3
愛護手帳	3.0	33	147	20	54	12.4
精神障害者保健福祉手帳	0.7	2	2	1	1	0.2
身体障害者手帳+愛護手帳	1.7	4	18	11	30	6.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	1	4	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
発達障害	3.3	16	69	6	14	3.2
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	4.7	3	14	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	0.8	1	1	1	3	0.7

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、4.1時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は5.3時間、愛護手帳所持者は3.5時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は4.3時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.3時間となっています。

**訪問系サービス<外出支援サービス>1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	4.1	52	197.9	35	157.0	6	22.0
身体障害者手帳	5.3	10	56.0	3	13.5	0	0.0
愛護手帳	3.5	33	88.7	20	92.5	4	16.0
精神障害者保健福祉手帳	4.3	2	11.0	1	2.0	1	4.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.3	3	12.2	10	46.0	1	2.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	24.0	1	24.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	3.8	16	49.2	6	34.0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.5	3	10.5	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.0	1	1.0	1	3.0	0	0.0

6-5 現在のサービス量に対する満足度【問36】(SA)

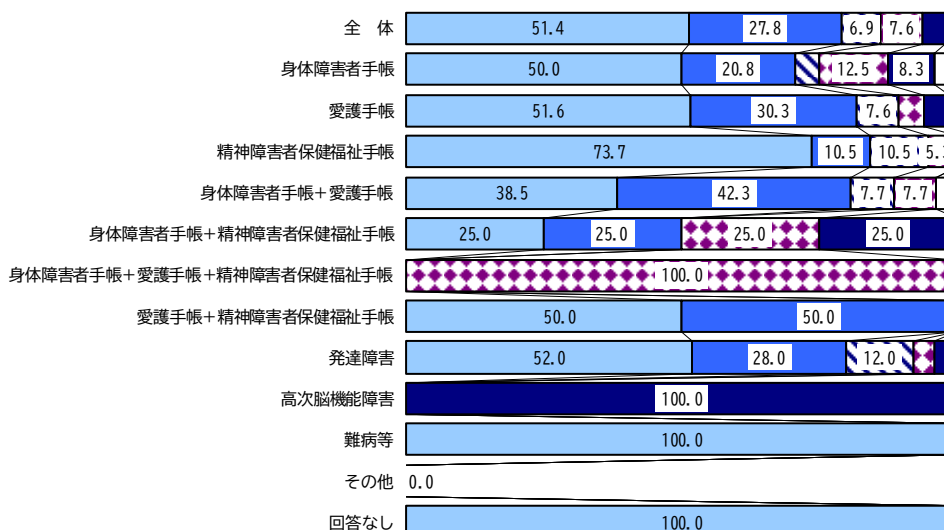
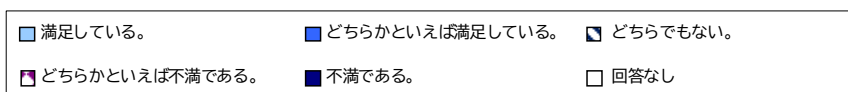
【問36】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○訪問系サービスを利用しているひと144人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが79.2%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが11.8%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.8%、愛護手帳所持者では9.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	144 100.0	74 51.4	40 27.8	10 6.9	11 7.6	6 4.2	3 2.1
身体障害者手帳	24 100.0	12 50.0	5 20.8	1 4.2	3 12.5	2 8.3	1 4.2
愛護手帳	66 100.0	34 51.6	20 30.3	5 7.6	3 4.5	3 4.5	1 1.5
精神障害者保健福祉手帳	19 100.0	14 73.7	2 10.5	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	26 100.0	10 38.5	11 42.3	2 7.7	2 7.7	0 0.0	1 3.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	25 100.0	13 52.0	7 28.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

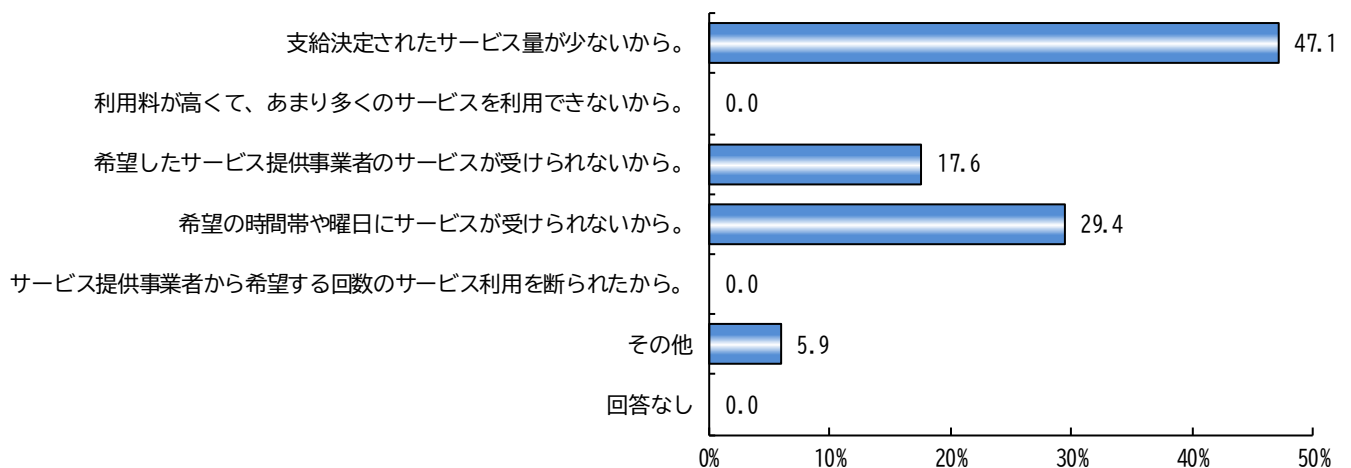


## 6-6 現在のサービス量に対する不満の理由【問37】(SA)

【問37】《問36でサービスの量(時間や回数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の訪問系サービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと17人の不満の理由として、「支給決定されたサービス量が少ないから。」(47.1%)が最も多く、次いで「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(29.4%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	8	47.1
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	3	17.6
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	5	29.4
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	0	0.0
6	その他	1	5.9
7	回答なし	0	0.0
	合 計	17	100.0



6-7 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問38】（SA）

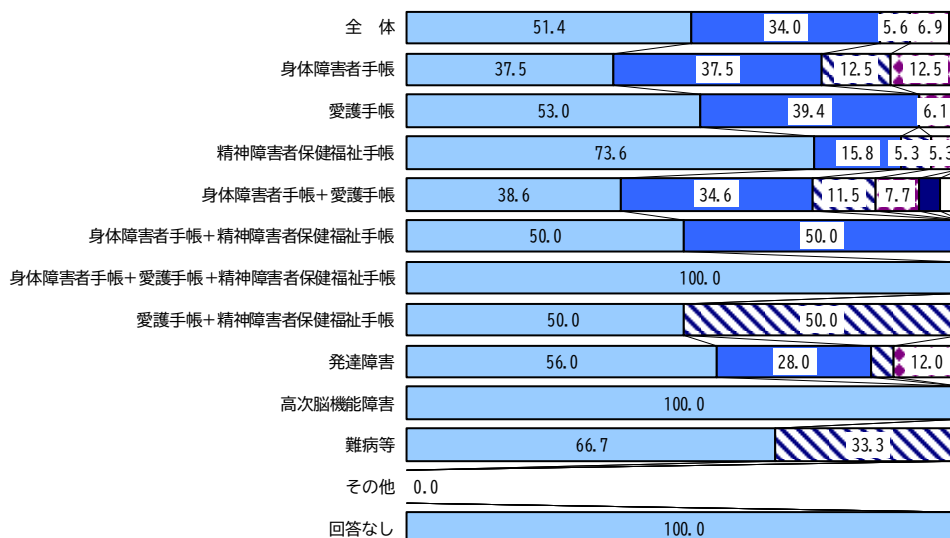
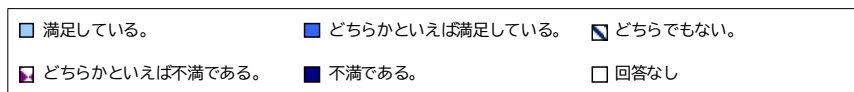
【問38】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○訪問系サービスを利用しているひと144人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが85.4%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが7.6%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では12.5%、愛護手帳所持者では6.1%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	144 100.0	74 51.4	49 34.0	8 5.6	10 6.9	1 0.7	2 1.4
身体障害者手帳	24 100.0	9 37.5	9 37.5	3 12.5	3 12.5	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	66 100.0	35 53.0	26 39.4	0 0.0	4 6.1	0 0.0	1 1.5
精神障害者保健福祉手帳	19 100.0	14 73.6	3 15.8	1 5.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	26 100.0	10 38.6	9 34.6	3 11.5	2 7.7	1 3.8	1 3.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	25 100.0	14 56.0	7 28.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

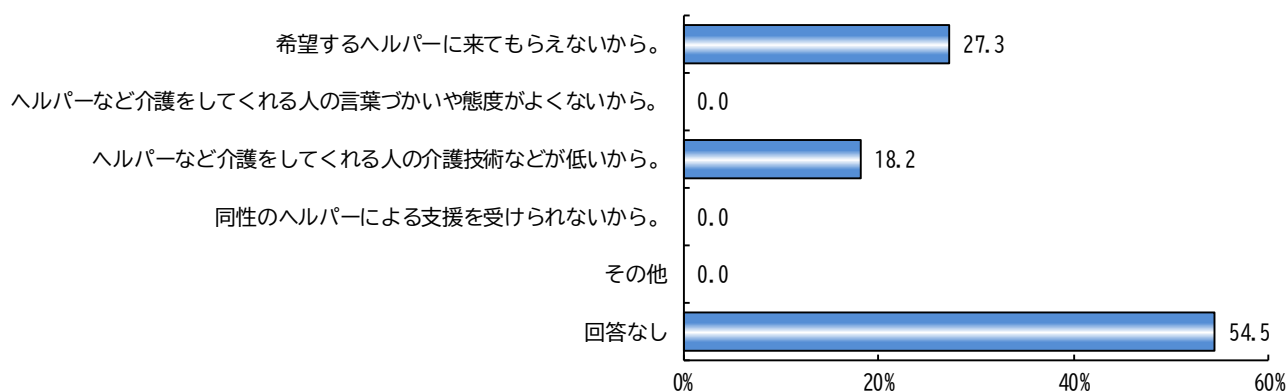


## 6-8 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問39】（SA）

【問39】《問38でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の訪問系サービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと11人の不満の理由として、「希望するヘルパーに来てもらえないから。」（27.3%）が最も多く、次いで「ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。」（18.2%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	3	27.3
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	2	18.2
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	0	0.0
5	その他	0	0.0
6	回答なし	6	54.5
合計		11	100.0



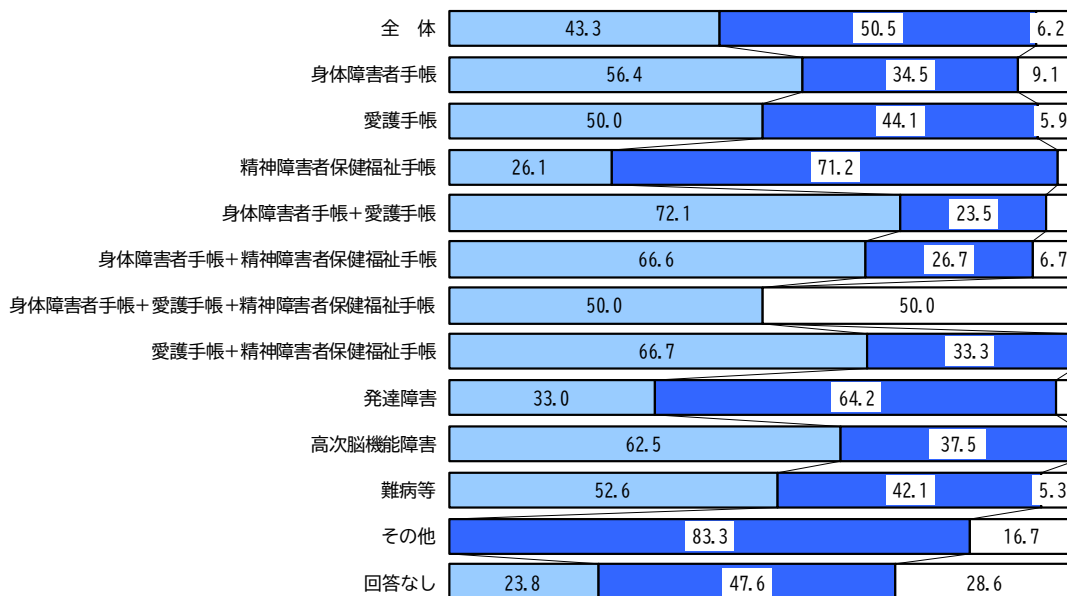
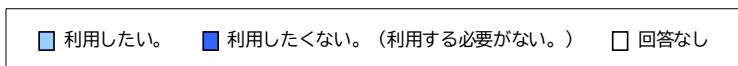
6-9 今後の利用意向【問40】(SA)

【問40】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。  
 (1つだけ○)  
 「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(6)から選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用したい。」(43.3%)、「利用したくない。(利用する必要がない。)」(50.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では56.4%、愛護手帳所持者では50.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では26.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

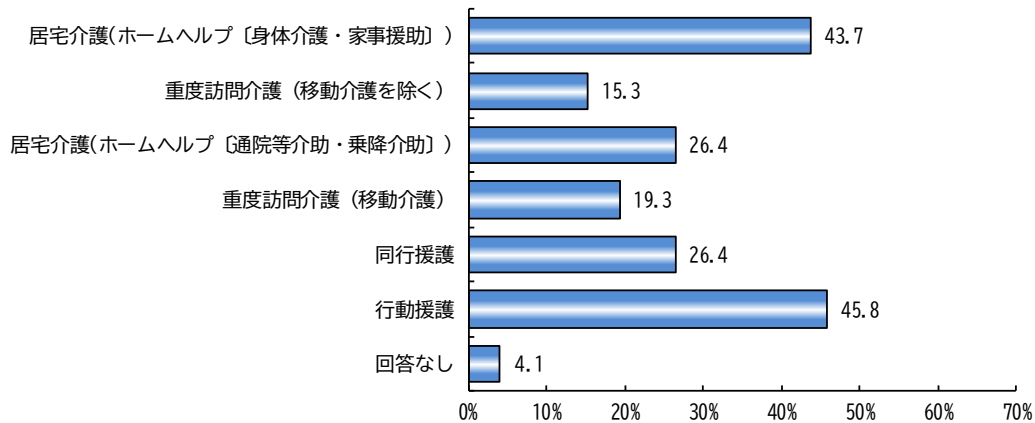
	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	682 100.0	295 43.3	345 50.5	42 6.2
身体障害者手帳	55 100.0	31 56.4	19 34.5	5 9.1
愛護手帳	322 100.0	161 50.0	142 44.1	19 5.9
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	29 26.1	79 71.2	3 2.7
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	49 72.1	16 23.5	3 4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	10 66.6	4 26.7	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0
発達障害	179 100.0	59 33.0	115 64.2	5 2.8
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0
難病等	19 100.0	10 52.6	8 42.1	1 5.3
その他	12 100.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	5 23.8	10 47.6	6 28.6



6-10 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用したいひと 295 人の今後利用したいサービス内容

- 全体をみると、「行動援護」(45.8%) が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(43.7%)、「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」「同行援護」(各26.4%) となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(51.6%) が最も多く、次いで「重度訪問介護(移動介護を除外)」(45.2%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(66.5%) が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(34.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(65.5%) が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」「行動援護」(各13.8%) となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除外)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	295 100.0	129 43.7	45 15.3	78 26.4	57 19.3	78 26.4	135 45.8	12 4.1
身体障害者手帳	31 100.0	16 51.6	11 35.5	13 41.9	14 45.2	8 25.8	6 19.4	0 0.0
愛護手帳	161 100.0	56 34.8	11 6.8	45 28.0	21 13.0	52 32.3	107 66.5	3 1.9
精神障害者保健福祉手帳	29 100.0	19 65.5	2 6.9	4 13.8	1 3.4	2 6.9	4 13.8	5 17.2
身体障害者手帳+愛護手帳	49 100.0	22 44.9	19 38.8	11 22.4	17 34.7	12 24.5	14 28.6	2 4.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	10 100.0	9 90.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7
発達障害	59 100.0	16 27.1	4 6.8	15 25.4	8 13.6	15 25.4	48 81.4	3 5.1
高次脳機能障害	5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0
難病等	10 100.0	6 60.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	3 30.0	6 60.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0

6-11 今後のサービス量<在宅支援サービス>【問41】(SA)

【問41】《問40で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週あたりの平均利用希望日数を全体にみると、週3.8日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.6日、愛護手帳所持者は週3.8日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.6日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週あたり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週あたり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週あたり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	3.8	134	514	14	208	47.9
身体障害者手帳	4.6	16	76	4	73	16.8
愛護手帳	3.8	54	206	6	99	22.8
精神障害者保健福祉手帳	2.4	17	45	2	3	0.7
身体障害者手帳+愛護手帳	4.6	29	134	2	33	7.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	9	27	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.0	1	6	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	5	10	0	0	0.0
発達障害	3.8	18	69	2	32	7.4
高次脳機能障害	1.0	4	4	0	0	0.0
難病等	4.6	6	32	1	1	0.2
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.3	3	10	0	0	0.0

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、4.5時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は9.2時間、愛護手帳所持者は4.1時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.2時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.9時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス>1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	4.5	130	545.9	14	116.0	14	55.0
身体障害者手帳	9.2	16	132.5	4	51.0	0	0.0
愛護手帳	4.1	53	209.0	7	38.0	10	42.0
精神障害者保健福祉手帳	1.2	17	21.1	1	1.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.9	26	119.0	2	26.0	4	13.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.6	9	23.3	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	24.0	1	24.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.2	5	11.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	2.9	17	45.5	2	11.0	2	4.0
高次脳機能障害	2.3	3	7.0	0	0.0	0	0.0
難病等	6.8	5	40.0	1	1.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.0	3	6.0	0	0.0	0	0.0

6-12 今後のサービス量<外出支援サービス>【問41】(SA)

【問41】《問40で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.4日、愛護手帳所持者は週2.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.9日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.2日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全 体	2.7	137	485	68	262	60.3
身体障害者手帳	3.4	15	68	8	43	9.9
愛護手帳	2.7	89	319	39	137	31.5
精神障害者保健福祉手帳	1.9	7	15	1	1	0.2
身体障害者手帳+愛護手帳	2.2	13	50	18	77	17.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.3	4	9	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.0	1	6	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.6	4	8	1	1	0.2
発達障害	3.1	37	139	11	42	9.7
高次脳機能障害	1.0	3	3	0	0	0.0
難病等	5.2	6	31	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	2.2	2	6	1	3	0.7

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、4.0時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は5.7時間、愛護手帳所持者は3.5時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.5時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは5.3時間となっています。

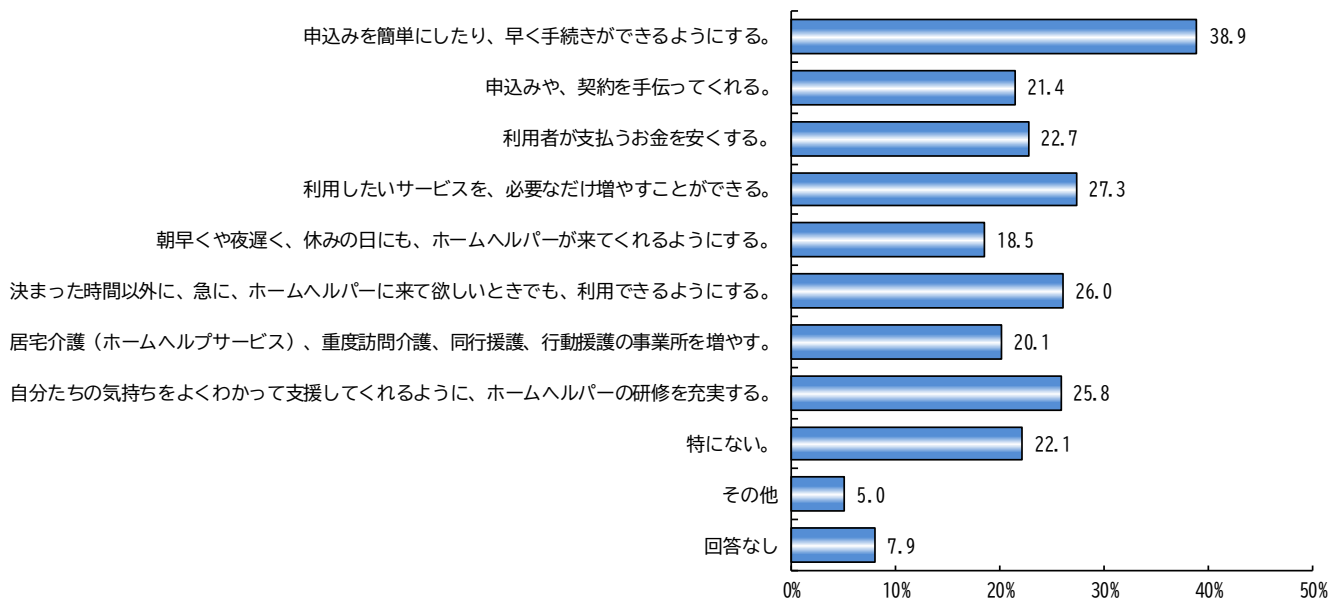
**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	4.0	133	490.5	64	279.5	21	100.0
身体障害者手帳	5.7	15	103.0	8	30.5	1	3.0
愛護手帳	3.5	87	260.8	36	149.0	15	74.0
精神障害者保健福祉手帳	1.5	6	8.5	1	2.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	5.3	12	61.7	17	94.0	5	23.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.9	4	7.5	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	24.0	1	24.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.6	4	12.0	1	1.0	0	0.0
発達障害	3.4	36	109.2	10	44.0	3	14.0
高次脳機能障害	3.0	2	7.0	0	0.0	1	2.0
難病等	4.9	6	32.0	0	0.0	2	7.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.7	2	5.0	1	3.0	0	0.0

6-13 利用しやすくするための工夫【問42】(MA)

【問42】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプサービス）、重度訪問介護、同行援護、行動援護をもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。（〇はいくつでも）

●全体をみると、「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」（38.9%）が最も多く、次いで「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」（27.3%）、「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」（26.0%）となっています。



- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」(36.4%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。」(29.1%)、愛護手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(40.4%)が最も多く、次いで「利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。」(31.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(33.3%)が最も多く、次いで「特にない。」(29.7%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	利用したいサービスを、必要なだけ増やすことができる。	朝早くや夜遅く、休みの日にも、ホームヘルパーが来てくれるようにする。	決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにする。	居宅介護(ホームヘルプサービス)、重度訪問介護、同行援護、行動援護の事業所を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ホームヘルパーの研修を充実する。	特にない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	265 38.9	146 21.4	155 22.7	186 27.3	126 18.5	177 26.0	137 20.1	176 25.8	151 22.1	34 5.0	54 7.9
身体障害者手帳	55 100.0	15 27.3	10 18.2	12 21.8	20 36.4	10 18.2	16 29.1	10 18.2	12 21.8	12 21.8	5 9.1	8 14.5
愛護手帳	322 100.0	130 40.4	61 18.9	70 21.7	101 31.4	60 18.6	90 28.0	85 26.4	98 30.4	62 19.3	13 4.0	22 6.8
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	37 33.3	28 25.2	29 26.1	17 15.3	14 12.6	19 17.1	8 7.2	21 18.9	33 29.7	3 2.7	9 8.1
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	30 44.1	12 17.6	15 22.1	28 41.2	19 27.9	25 36.8	21 30.9	24 35.3	6 8.8	5 7.4	5 7.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	8 53.3	5 33.3	4 26.7	5 33.3	9 60.0	5 33.3	2 13.3	5 33.3	0 0.0	1 6.7	1 6.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	6 66.7	6 66.7	4 44.4	2 22.2	3 33.3	4 44.4	1 11.1	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	72 40.2	41 22.9	37 20.7	49 27.4	32 17.9	45 25.1	40 22.3	50 27.9	46 25.7	12 6.7	8 4.5
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	5 62.5	3 37.5	4 50.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	7 36.8	3 15.8	4 21.1	4 21.1	4 21.1	7 36.8	5 26.3	5 26.3	3 15.8	1 5.3	2 10.5
その他	12 100.0	4 33.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7	4 33.3	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	9 42.9	4 19.0	5 23.8	3 14.3	2 9.5	5 23.8	2 9.5	5 23.8	4 19.0	3 14.3	4 19.0

# 7 移動支援

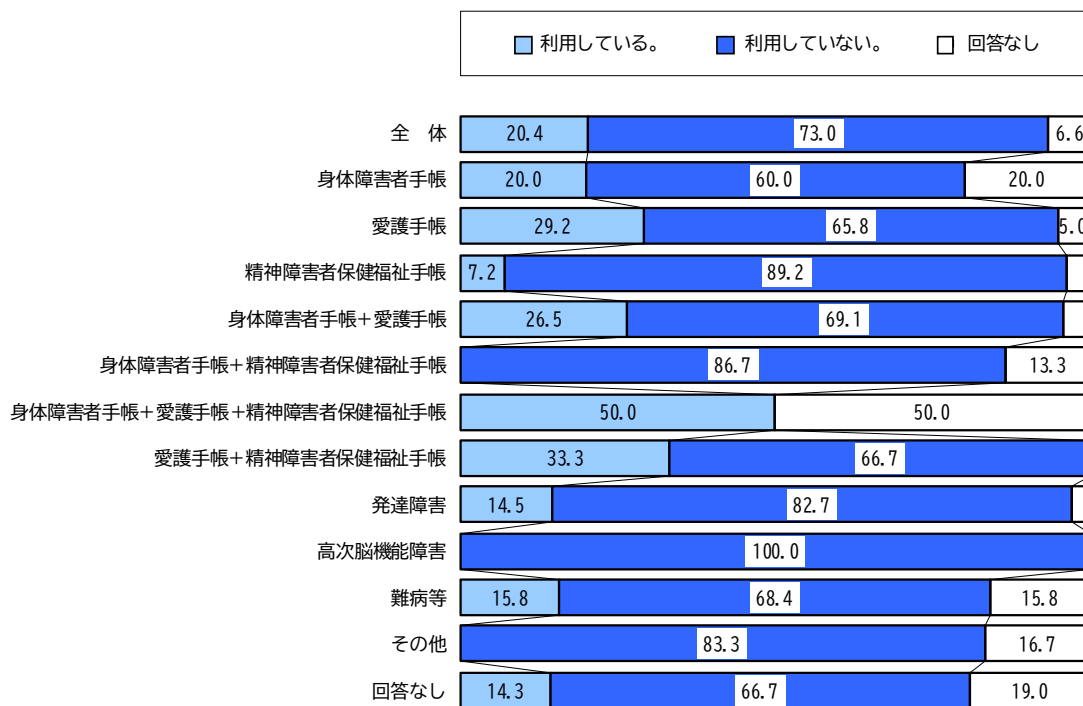
## 7-1 現在の利用状況【問43】(SA)

【問43】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している。」(20.4%)、「利用していない。」(73.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.0%、愛護手帳所持者では29.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では7.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	682 100.0	139 20.4	498 73.0	45 6.6
身体障害者手帳	55 100.0	11 20.0	33 60.0	11 20.0
愛護手帳	322 100.0	94 29.2	212 65.8	16 5.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	8 7.2	99 89.2	4 3.6
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	18 26.5	47 69.1	3 4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	0 0.0	13 86.7	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	3 33.3	6 66.7	0 0.0
発達障害	179 100.0	26 14.5	148 82.7	5 2.8
高次脳機能障害	8 100.0	0 0.0	8 100.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	13 68.4	3 15.8
その他	12 100.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	3 14.3	14 66.7	4 19.0



## 移動支援利用日数（手帳種類別）

- 移動支援の週当たりの平均利用日数を全体にみると、週3.0日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週2.9日、愛護手帳所持者は週3.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.1日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.7日となっています。

## 移動支援利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	3.0	91	350	35	108	24.9
身体障害者手帳	2.9	8	24	3	36	8.3
愛護手帳	3.2	65	257	20	52	12.0
精神障害者保健福祉手帳	2.1	5	14	2	3	0.7
身体障害者手帳+愛護手帳	2.7	8	38	7	12	2.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.8	1	5	2	2	0.5
発達障害	3.9	20	91	4	8	1.8
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	4.7	3	14	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	0.9	2	2	1	3	0.7

## 移動支援1日当たり利用時間数（手帳種類別）

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.4時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.2時間、愛護手帳所持者は3.1時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.8時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.0時間となっています。

## 移動支援1日当たり利用時間数(手帳種類別)

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全体	3.4	90	259.8	34	146.0	10	44.0
身体障害者手帳	3.2	8	27.0	3	8.5	0	0.0
愛護手帳	3.1	65	157.8	20	98.5	7	32.0
精神障害者保健福祉手帳	2.8	5	11.0	3	11.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.0	8	31.0	5	21.0	3	12.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	24.0	1	24.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.3	1	3.0	2	4.0	0	0.0
発達障害	3.3	20	56.5	4	22.0	1	4.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	2.3	3	7.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.0	1	1.0	1	3.0	0	0.0

7-2 現在のサービス量に対する満足度【問44】(SA)

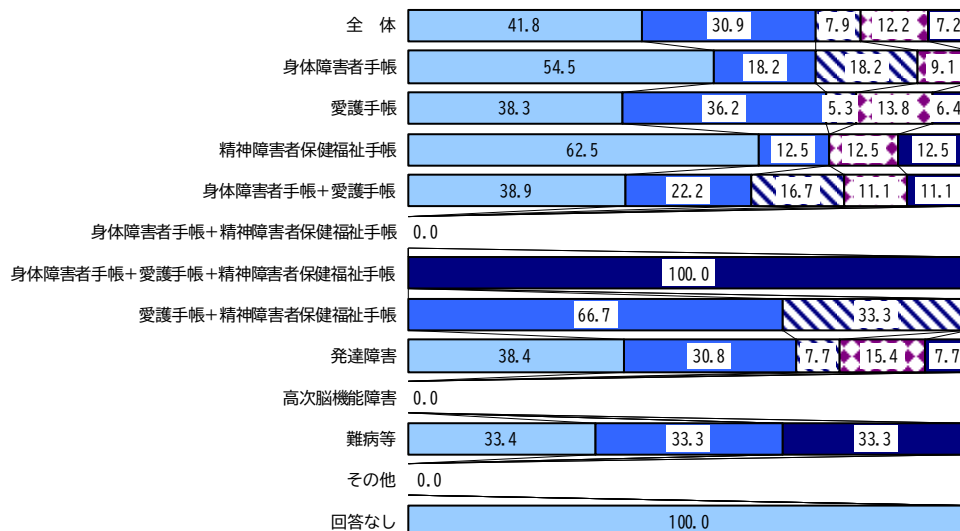
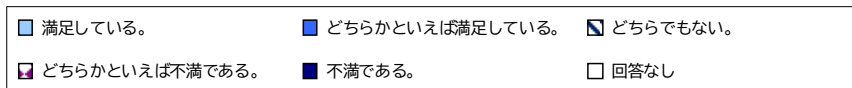
【問44】「問43で「1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。」「2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○移動支援を利用しているひと139人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが72.7%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが19.4%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では9.1%、愛護手帳所持者では20.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では25.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

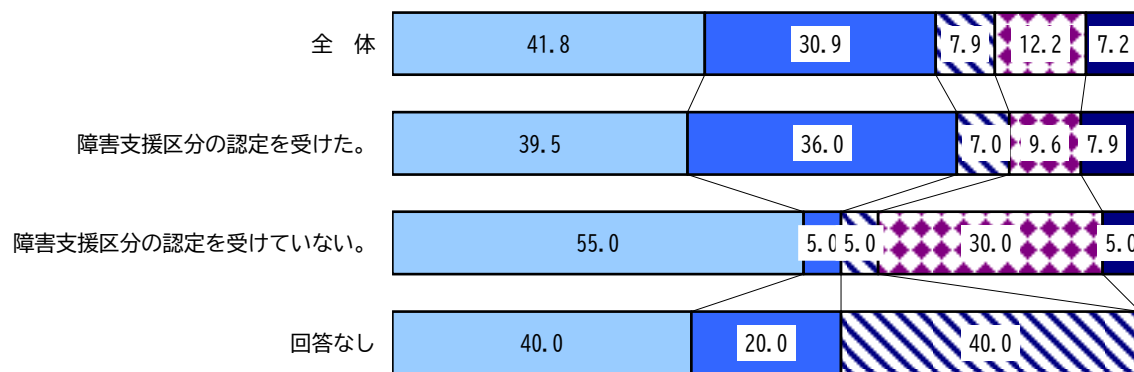
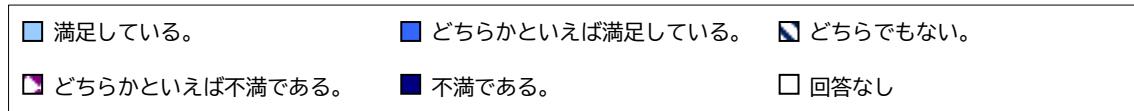
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	139 100.0	58 41.8	43 30.9	11 7.9	17 12.2	10 7.2	0 0.0
身体障害者手帳	11 100.0	6 54.5	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	94 100.0	36 38.3	34 36.2	5 5.3	13 13.8	6 6.4	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	18 100.0	7 38.9	4 22.2	3 16.7	2 11.1	2 11.1	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	26 100.0	10 38.4	8 30.8	2 7.7	4 15.4	2 7.7	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



- 障害支援区分認定状況別のサービス量に対する満足度について、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、障害支援区分の認定を受けていないひとでは35.0%、障害支援区分の認定を受けたひとでは17.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	139 100.0	58 41.8	43 30.9	11 7.9	17 12.2	10 7.2	0 0.0
障害支援区分の認定を受けた。	114 100.0	45 39.5	41 36.0	8 7.0	11 9.6	9 7.9	0 0.0
障害支援区分の認定を受けていない。	20 100.0	11 55.0	1 5.0	1 5.0	6 30.0	1 5.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

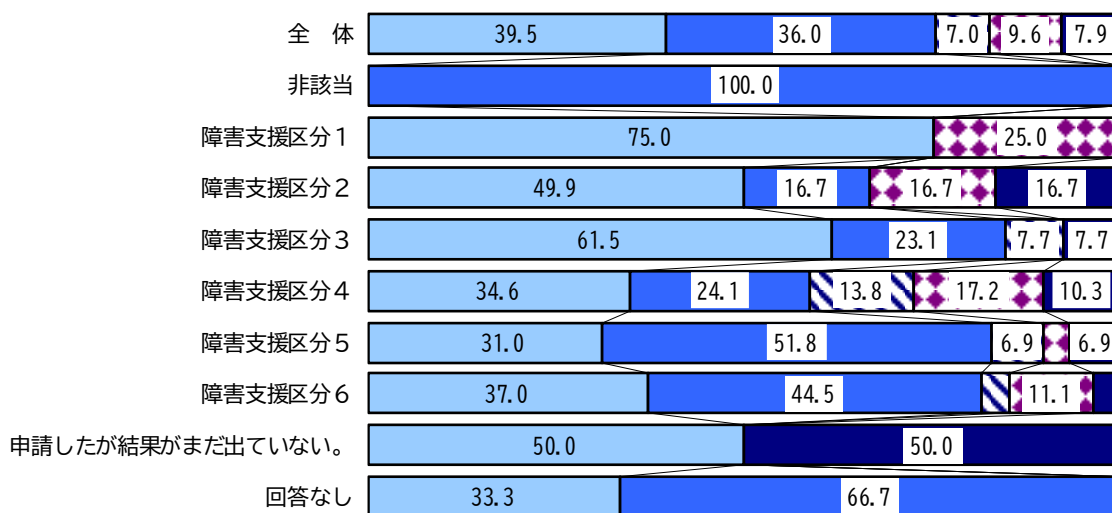
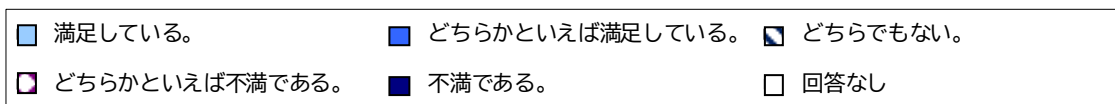


Ⅲ 通所サービス利用者

● 障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分3」（84.6%）、「障害支援区分5」（82.8%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	114 100.0	45 39.5	41 36.0	8 7.0	11 9.6	9 7.9	0 0.0
非該当	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	6 100.0	3 49.9	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0
障害支援区分3	13 100.0	8 61.5	3 23.1	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0
障害支援区分4	29 100.0	10 34.6	7 24.1	4 13.8	5 17.2	3 10.3	0 0.0
障害支援区分5	29 100.0	9 31.0	15 51.8	2 6.9	1 3.4	2 6.9	0 0.0
障害支援区分6	27 100.0	10 37.0	12 44.5	1 3.7	3 11.1	1 3.7	0 0.0
申請したが結果がまだ出ていない。	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



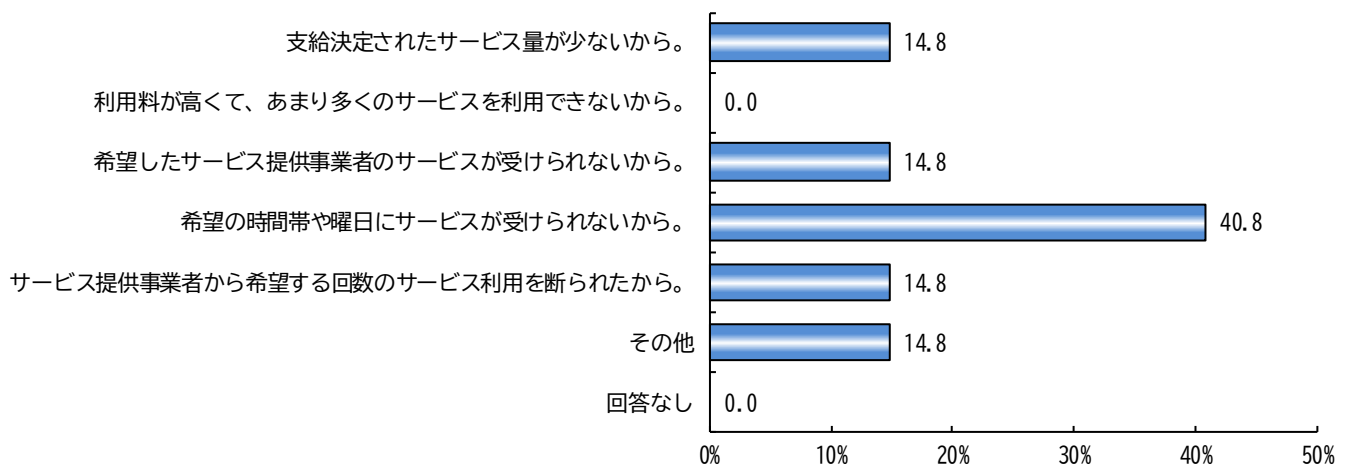
## 7-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問45】(SA)

【問45】《問44でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の移動支援サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと27人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(40.8%)が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	4	14.8
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	4	14.8
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	11	40.8
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	4	14.8
6	その他	4	14.8
7	回答なし	0	0.0
	合 計	27	100.0



7-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問46】（SA）

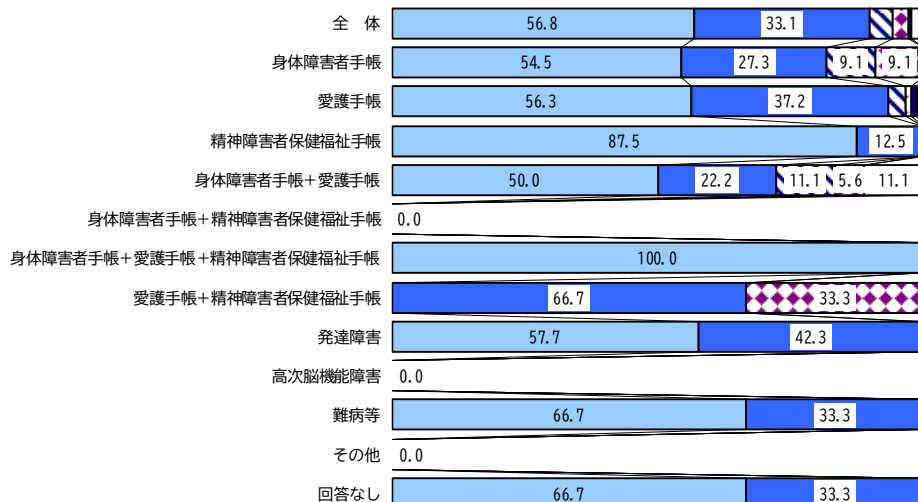
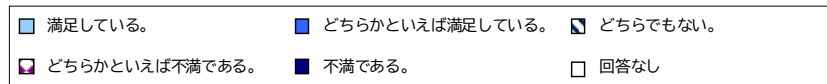
【問46】「問43で「1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○移動支援を利用しているひと 139 人の現在のサービスの質(内容)に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが89.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.6%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では9.1%、愛護手帳所持者では2.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では0.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

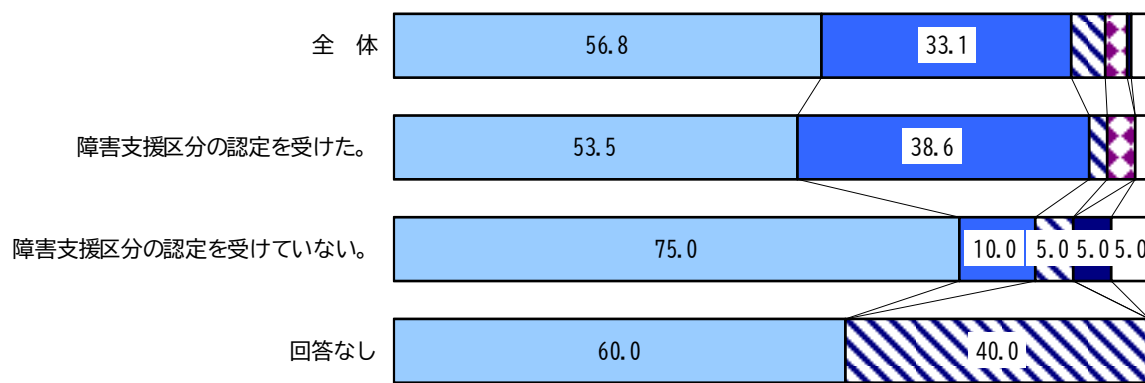
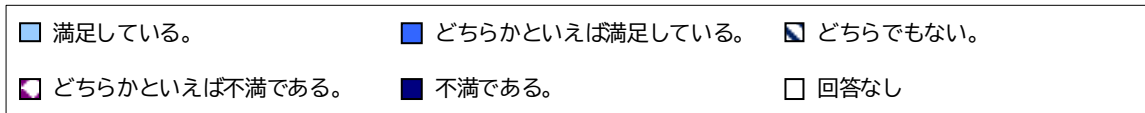
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	139 100.0	79 56.8	46 33.1	6 4.3	4 2.9	1 0.7	3 2.2
身体障害者手帳	11 100.0	6 54.5	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	94 100.0	53 56.3	35 37.2	3 3.2	1 1.1	1 1.1	1 1.1
精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	18 100.0	9 50.0	4 22.2	2 11.1	1 5.6	0 0.0	2 11.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	26 100.0	15 57.7	11 42.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



- 障害支援区分認定別のサービスの質（内容）に対する満足度について、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、障害支援区分の認定を受けていないひとでは5.0%、障害支援区分の認定を受けたひとでは3.5%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	139 100.0	79 56.8	46 33.1	6 4.3	4 2.9	1 0.7	3 2.2
障害支援区分の認定を受けた。	114 100.0	61 53.5	44 38.6	3 2.6	4 3.5	0 0.0	2 1.8
障害支援区分の認定を受けていない。	20 100.0	15 75.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	1 5.0
回答なし	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

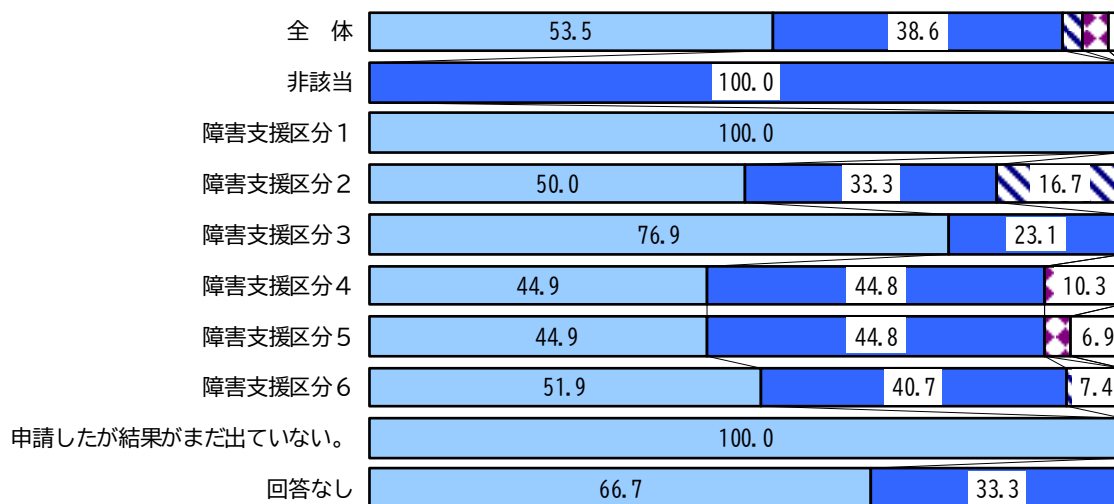
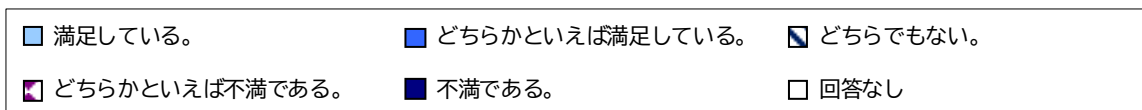


Ⅲ 通所サービス利用者

●障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分1」「障害支援区分3」（各100.0%）、「障害支援区分6」（92.6%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	114 100.0	61 53.5	44 38.6	3 2.6	4 3.5	0 0.0	2 1.8
非該当	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	13 100.0	10 76.9	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分4	29 100.0	13 44.9	13 44.8	0 0.0	3 10.3	0 0.0	0 0.0
障害支援区分5	29 100.0	13 44.9	13 44.8	0 0.0	1 3.4	0 0.0	2 6.9
障害支援区分6	27 100.0	14 51.9	11 40.7	2 7.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
申請したが結果がまだ出ていない。	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

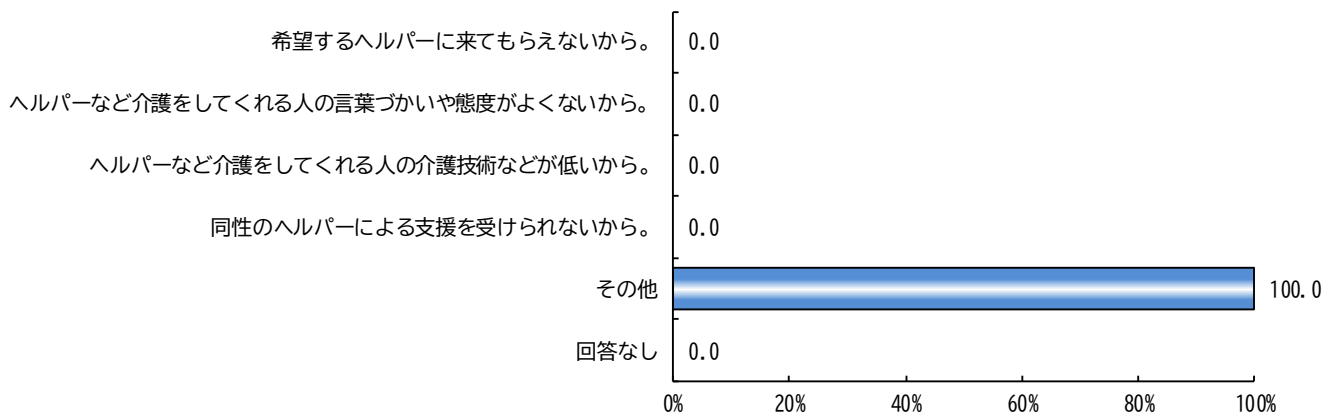


7-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問47】（SA）

【問47】《問46でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の移動支援サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと5人の不満の理由として、「その他」（100.0%）が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	0	0.0
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	0	0.0
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	0	0.0
5	その他	5	100.0
6	回答なし	0	0.0
合 計		5	100.0



7-6 今後の利用意向【問48】(SA)

【問48】あなたは、今後、移動支援を利用したいですか。(1つだけ○)

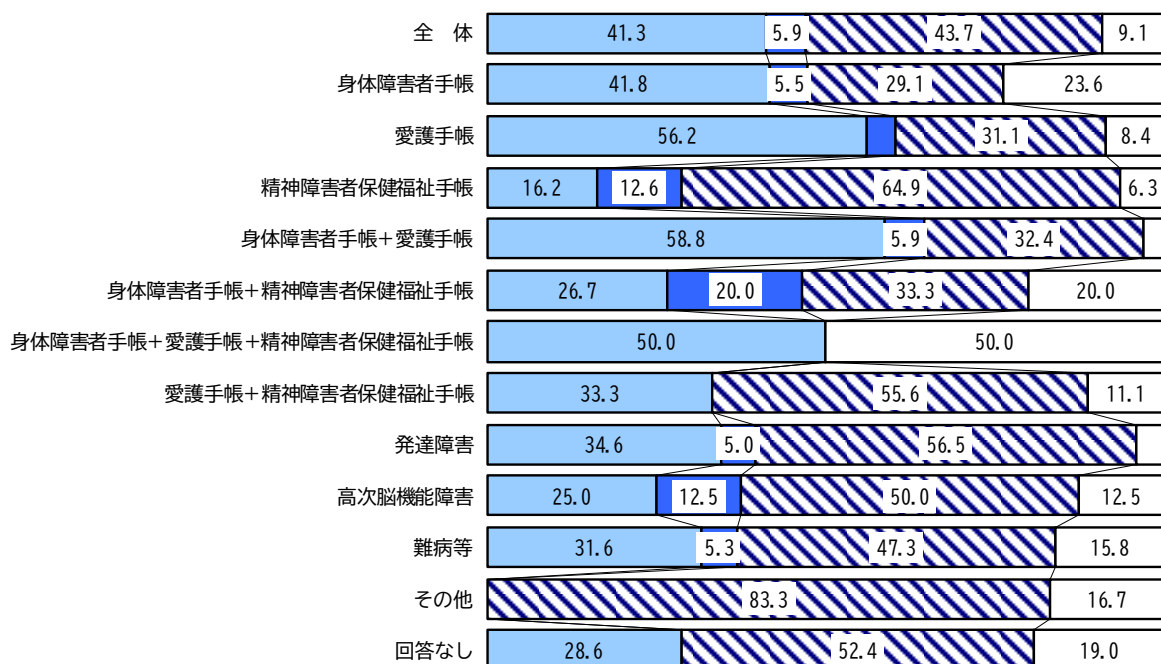
( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい。」(41.3%)、「利用したくない。」(5.9%)、「利用する必要がない。」(43.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では41.8%、愛護手帳所持者では56.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では16.2%となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	682 100.0	282 41.3	40 5.9	298 43.7	62 9.1
身体障害者手帳	55 100.0	23 41.8	3 5.5	16 29.1	13 23.6
愛護手帳	322 100.0	181 56.2	14 4.3	100 31.1	27 8.4
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	18 16.2	14 12.6	72 64.9	7 6.3
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	40 58.8	4 5.9	22 32.4	2 2.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	4 26.7	3 20.0	5 33.3	3 20.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	3 33.3	0 0.0	5 55.6	1 11.1
発達障害	179 100.0	62 34.6	9 5.0	101 56.5	7 3.9
高次脳機能障害	8 100.0	2 25.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5
難病等	19 100.0	6 31.6	1 5.3	9 47.3	3 15.8
その他	12 100.0	0 0.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	6 28.6	0 0.0	11 52.4	4 19.0

■ 利用したい ■ 利用したくない ■ 利用する必要がない □ 回答なし



**移動支援利用希望日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.2日、愛護手帳所持者は週3.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.9日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.2日となっています。

**移動支援利用希望日数(手帳種類別)**

	週当たり平均利用希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり利用希望日数 合計D	週当たり利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.9	178	677	72	202	46.5
身体障害者手帳	3.2	16	61	6	41	9.4
愛護手帳	3.2	120	487	42	116	26.7
精神障害者保健福祉手帳	1.9	10	28	6	8	1.8
身体障害者手帳+愛護手帳	2.2	18	66	15	28	6.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.9	3	3	1	2	0.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	3	1	4	0.9
発達障害	3.3	40	164	11	26	6.0
高次脳機能障害	1.0	2	2	0	0	0.0
難病等	4.0	5	20	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	1.9	5	11	1	3	0.7

**移動支援1日当たり利用希望時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.6時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.8時間、愛護手帳所持者は3.3時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は3.4時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.2時間となっています。

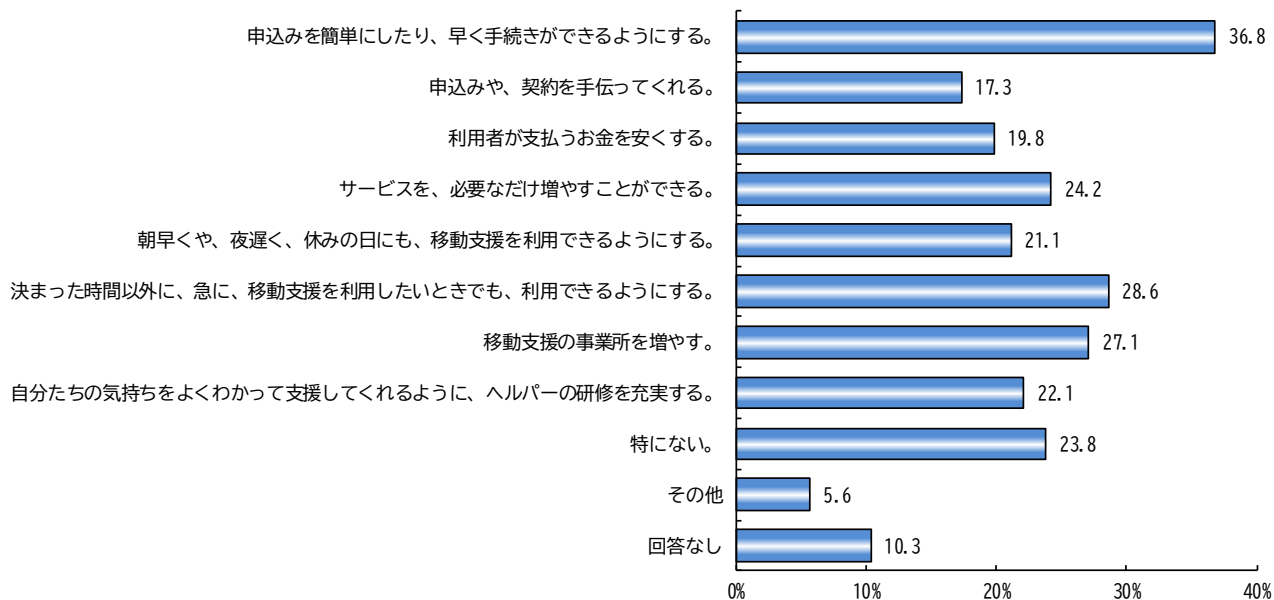
**移動支援1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり平均利用希望時間数 (B+D+F)÷(A+C+E)	週( )日・1日あたり( )時間利用したい		月( )日・1日あたり( )時間利用したい		年に数日・1日あたり( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり利用希望時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり利用希望時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり利用希望時間数 合計F
全体	3.6	177	573.2	69	302.0	27	116.0
身体障害者手帳	4.8	15	80.5	6	21.0	1	3.0
愛護手帳	3.3	121	333.2	40	196.0	15	58.0
精神障害者保健福祉手帳	3.4	9	22.5	6	13.0	2	22.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.2	18	79.5	14	60.0	7	25.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.9	3	5.5	1	6.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	23.0	1	23.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	2	6.0	1	3.0	0	0.0
発達障害	3.6	40	109.5	10	51.0	7	42.0
高次脳機能障害	4.0	2	8.0	0	0.0	0	0.0
難病等	4.3	5	21.0	0	0.0	1	5.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.2	4	8.0	1	3.0	0	0.0

7-7 利用しやすくするための工夫【問49】(MA)

【問49】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

●全体をみると、「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(36.8%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。」(28.6%)、「移動支援の事業所を増やす。」(27.1%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(29.1%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。」(21.8%)、愛護手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(41.9%)が最も多く、次いで「移動支援の事業所を増やす。」(39.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特にない。」(41.4%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(28.8%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	サービスを、必要だけ増やすことができる。	朝早くや、夜遅く、休みの日も、移動支援を利用できるようにする。	決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。	移動支援の事業所を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実する。	特にない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	251 36.8	118 17.3	135 19.8	165 24.2	144 21.1	195 28.6	185 27.1	151 22.1	162 23.8	38 5.6	70 10.3
身体障害者手帳	55 100.0	8 14.5	6 10.9	10 18.2	11 20.0	10 18.2	12 21.8	8 14.5	9 16.4	16 29.1	4 7.3	15 27.3
愛護手帳	322 100.0	135 41.9	55 17.1	56 17.4	98 30.4	85 26.4	111 34.5	126 39.1	94 29.2	52 16.1	16 5.0	23 7.1
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	32 28.8	21 18.9	23 20.7	12 10.8	11 9.9	20 18.0	14 12.6	15 13.5	46 41.4	4 3.6	11 9.9
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	25 36.8	13 19.1	18 26.5	21 30.9	16 23.5	22 32.4	18 26.5	15 22.1	11 16.2	7 10.3	6 8.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	7 46.7	3 20.0	6 40.0	3 20.0	4 26.7	6 40.0	1 6.7	3 20.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	5 55.6	3 33.3	3 33.3	5 55.6	4 44.4	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	74 41.3	31 17.3	32 17.9	47 26.3	42 23.5	54 30.2	51 28.5	45 25.1	49 27.4	10 5.6	12 6.7
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	3 37.5	5 62.5	4 50.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	6 31.6	3 15.8	4 21.1	5 26.3	4 21.1	8 42.1	8 42.1	4 21.1	2 10.5	1 5.3	2 10.5
その他	12 100.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	6 50.0	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	9 42.9	3 14.3	4 19.0	5 23.8	3 14.3	6 28.6	6 28.6	4 19.0	4 19.0	3 14.3	5 23.8

# 8 日中活動系サービス

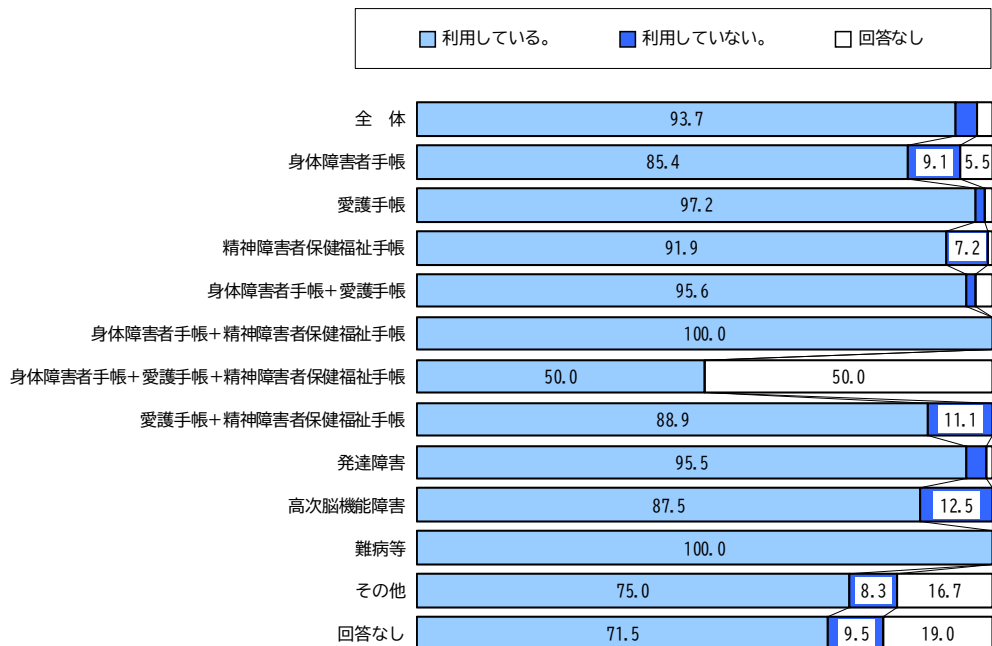
## 8-1 現在の利用状況【問50】(SA)

【問50】あなたは日中活動の場を利用していますか。(1つだけ○)  
 「1. 利用している」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用している。」(93.7%)、「利用していない。」(3.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では85.4%、愛護手帳所持者では97.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では91.9%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

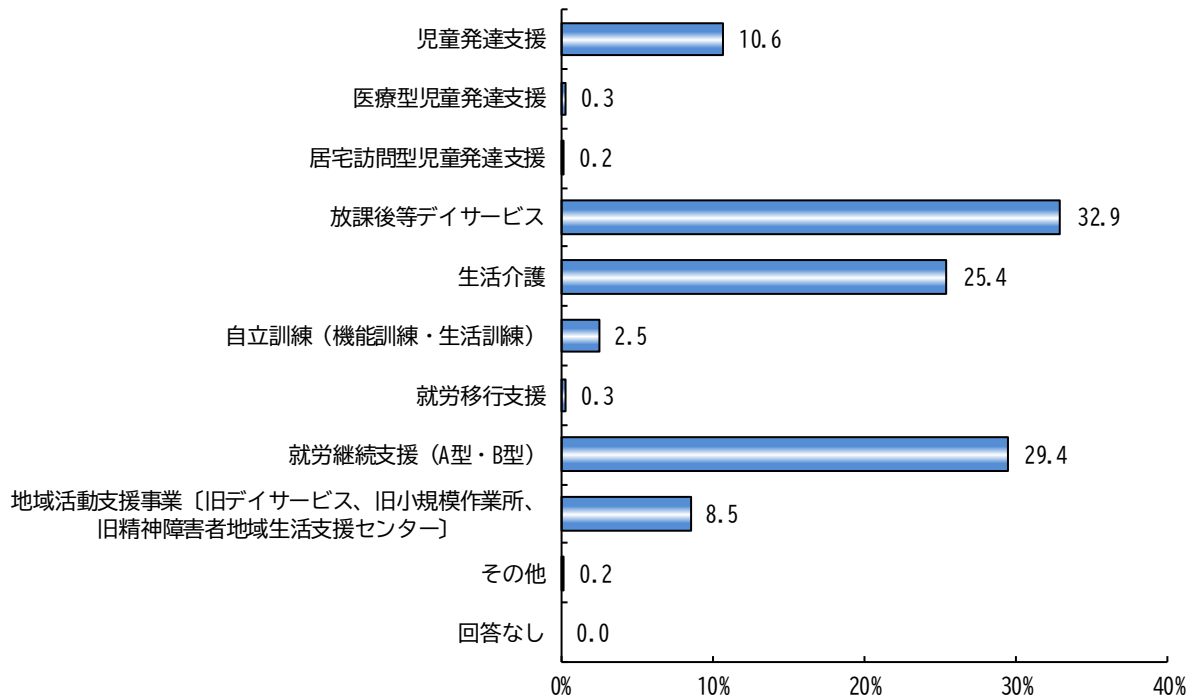
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	682 100.0	639 93.7	25 3.7	18 2.6
身体障害者手帳	55 100.0	47 85.4	5 9.1	3 5.5
愛護手帳	322 100.0	313 97.2	5 1.6	4 1.2
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	102 91.9	8 7.2	1 0.9
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	65 95.6	1 1.5	2 2.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	15 100.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	171 95.5	6 3.4	2 1.1
高次脳機能障害	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0
難病等	19 100.0	19 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	12 100.0	9 75.0	1 8.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	15 71.5	2 9.5	4 19.0



## 8-2 現在、利用しているサービスの種類（MA）

## ○日中活動系サービスを利用しているひと 639 人のサービス内容

- 全体をみると、「放課後等デイサービス」（32.9％）が最も多く、次いで「就労継続支援（A型・B型）」（29.4％）、「生活介護」（25.4％）となっています。



Ⅲ 通所サービス利用者

●障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（51.1%）が最も多く、次いで「生活介護」（29.8%）、愛護手帳所持者では「放課後等デイサービス」（40.9%）が最も多く、次いで「生活介護」（29.4%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（74.5%）が最も多く、次いで「生活介護」（14.7%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」（43.1%）が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧精 神障害者 地域生活 支援セン ター〕	その他	回答なし
全 体	639 100.0	68 10.6	2 0.3	1 0.2	210 32.9	162 25.4	16 2.5	2 0.3	188 29.4	54 8.5	1 0.2	0 0.0
身体障害者手帳	47 100.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	4 8.5	14 29.8	1 2.1	0 0.0	24 51.1	5 10.6	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	313 100.0	31 9.9	0 0.0	0 0.0	128 40.9	92 29.4	5 1.6	1 0.3	53 16.9	37 11.8	1 0.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	102 100.0	3 2.9	0 0.0	0 0.0	9 8.8	15 14.7	5 4.9	1 1.0	76 74.5	1 1.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳	65 100.0	4 6.2	0 0.0	0 0.0	21 32.3	28 43.1	0 0.0	0 0.0	10 15.4	8 12.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 33.3	0 0.0	0 0.0	12 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	6 75.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
発達障害	171 100.0	33 19.3	0 0.0	1 0.6	93 54.4	24 14.0	3 1.8	0 0.0	23 13.5	7 4.1	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	7 100.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	3 15.8	1 5.3	0 0.0	7 36.8	6 31.6	1 5.3	0 0.0	3 15.8	1 5.3	0 0.0	0 0.0
その他	9 100.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	15 100.0	3 20.0	0 0.0	0 0.0	5 33.3	5 33.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0

## 8-3 現在のサービス利用量【問51】(SA)

【問51】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」を記入してください。

## 日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週4.6日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.2日、愛護手帳所持者は週4.8日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.5日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.9日となっています。

## 日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	4.6	585	2,703	39	732	168.6
身体障害者手帳	4.2	41	173	3	47	10.8
愛護手帳	4.8	290	1415	18	341	78.5
精神障害者保健福祉手帳	4.5	92	416	8	142	32.7
身体障害者手帳+愛護手帳	4.9	61	300	2	49	11.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.4	14	62	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7.0	1	7	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.1	7	29	0	0	0.0
発達障害	4.5	158	702	12	246	56.6
高次脳機能障害	4.0	5	20	0	0	0.0
難病等	4.6	19	87	0	0	0.0
その他	3.8	8	29	1	22	5.1
回答なし	4.4	13	57	1	22	5.1

Ⅲ 通所サービス利用者

日中活動系サービス利用日数（障害支援区分別）

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.7日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分5」（週4.9日）、次いで「障害支援区分3」「障害支援区分6」（各週4.8日）となっています。

日中活動系サービス利用日数(障害支援区分別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.8	340	1,632	21	360	82.9
障害支援区分の認定を受けた	4.7	261	1252	16	256	58.9
障害支援区分の認定を受けていない	4.8	55	263	5	104	23.9
回答なし	4.9	24	117	0	0	0.0
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.7	261	1252	16	256	58.9
非該当	4.4	9	43	1	5	1.2
障害支援区分1	4.6	10	46	0	0	0.0
障害支援区分2	4.4	24	106	4	77	17.7
障害支援区分3	4.8	52	247	4	83	19.1
障害支援区分4	4.7	45	213	3	47	10.8
障害支援区分5	4.9	46	229	2	35	8.1
障害支援区分6	4.8	66	325	2	9	2.1
申請したが結果がまだ出ていない	5.7	3	17	0	0	0.0
回答なし	4.3	6	26	0	0	0.0

8-4 現在のサービス量に対する満足度【問52】(SA)

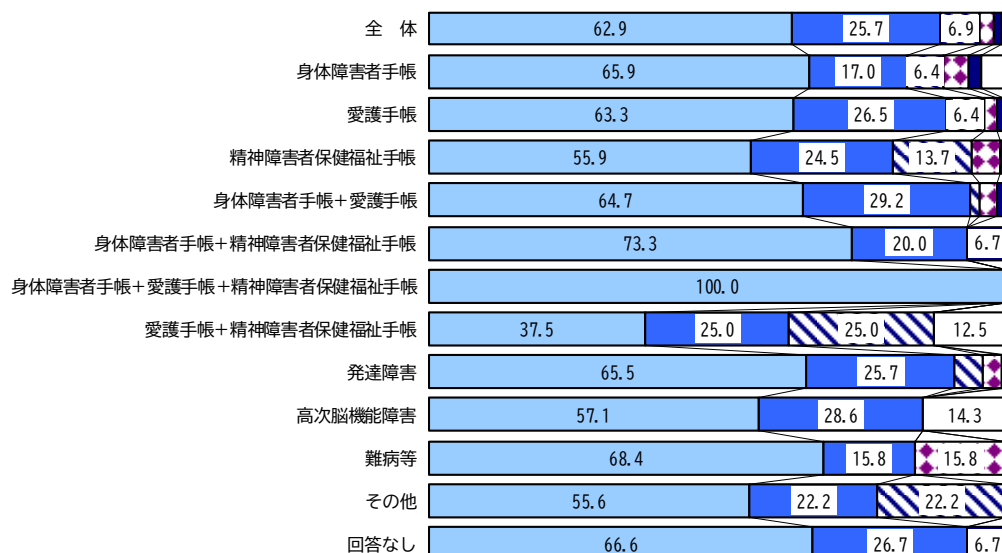
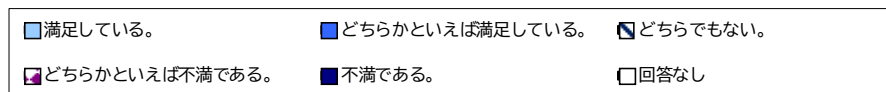
【問52】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○日中活動系サービスを利用しているひと639人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが88.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.9%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.4%、愛護手帳所持者では3.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	639 100.0	402 62.9	164 25.7	44 6.9	16 2.5	9 1.4	4 0.6
身体障害者手帳	47 100.0	31 65.9	8 17.0	3 6.4	2 4.3	1 2.1	2 4.3
愛護手帳	313 100.0	198 63.3	83 26.5	20 6.4	7 2.2	4 1.3	1 0.3
精神障害者保健福祉手帳	102 100.0	57 55.9	25 24.5	14 13.7	5 4.9	1 1.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	65 100.0	42 64.7	19 29.2	1 1.5	2 3.1	1 1.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	11 73.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
発達障害	171 100.0	112 65.5	44 25.7	8 4.7	6 3.5	1 0.6	0 0.0
高次脳機能障害	7 100.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
難病等	19 100.0	13 68.4	3 15.8	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0
その他	9 100.0	5 55.6	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	15 100.0	10 66.6	4 26.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0

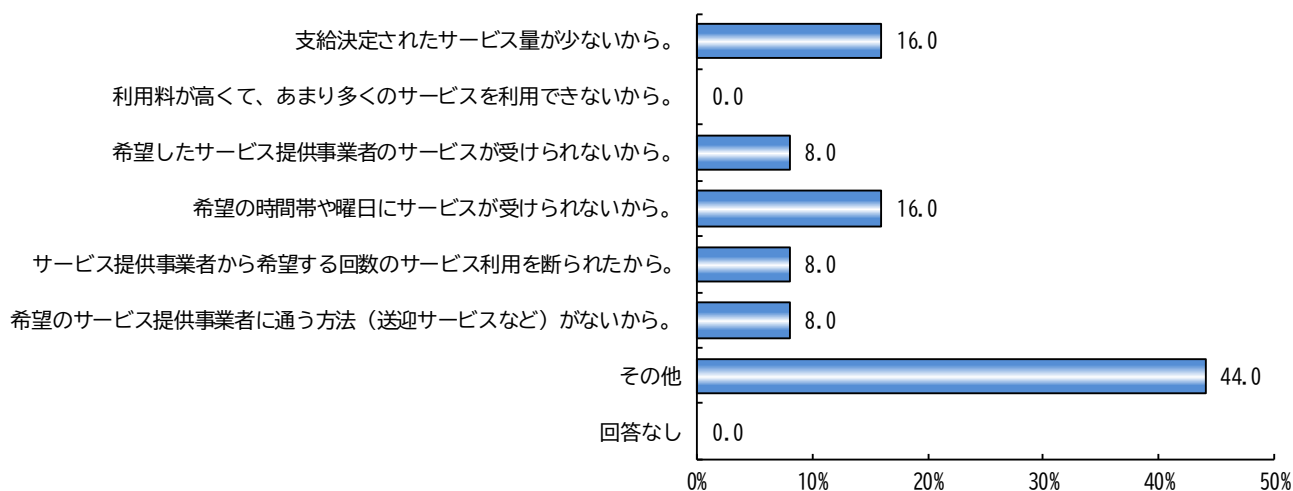


8-5 現在のサービス量に対する不満の理由【問53】(SA)

【問53】「問52でサービスの量(回数や日数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。」  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の日中活動系サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと25人の不満の理由として、「その他」(44.0%)が最も多く、次いで「支給決定されたサービス量が少ないから。」「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(各16.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	4	16.0
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	2	8.0
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	4	16.0
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	2	8.0
6	希望のサービス提供事業者に通う方法(送迎サービスなど)がないから。	2	8.0
7	その他	11	44.0
8	回答なし	0	0.0
合 計		25	100.0



8-6 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問54】（SA）

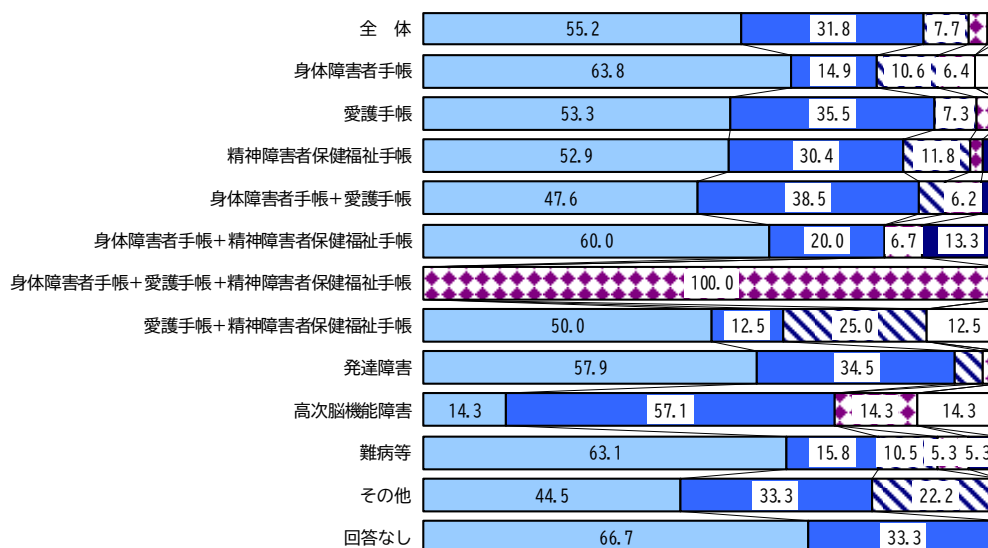
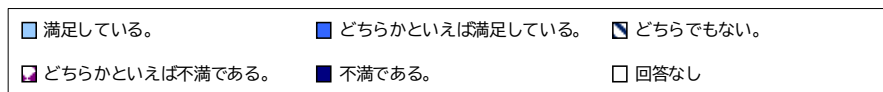
【問54】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○日中活動系サービスを利用している639人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが87.0%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが4.4%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.4%、愛護手帳所持者では2.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	639 100.0	353 55.2	203 31.8	49 7.7	21 3.3	7 1.1	6 0.9
身体障害者手帳	47 100.0	30 63.8	7 14.9	5 10.6	3 6.4	0 0.0	2 4.3
愛護手帳	313 100.0	167 53.3	111 35.5	23 7.3	9 2.9	0 0.0	3 1.0
精神障害者保健福祉手帳	102 100.0	54 52.9	31 30.4	12 11.8	2 2.0	3 2.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	65 100.0	31 47.6	25 38.5	3 4.6	4 6.2	2 3.1	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	9 60.0	3 20.0	0 0.0	1 6.7	2 13.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
発達障害	171 100.0	99 57.9	59 34.5	8 4.7	5 2.9	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	7 100.0	1 14.3	4 57.1	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3
難病等	19 100.0	12 63.1	3 15.8	2 10.5	1 5.3	1 5.3	0 0.0
その他	9 100.0	4 44.5	3 33.3	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	15 100.0	10 66.7	5 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

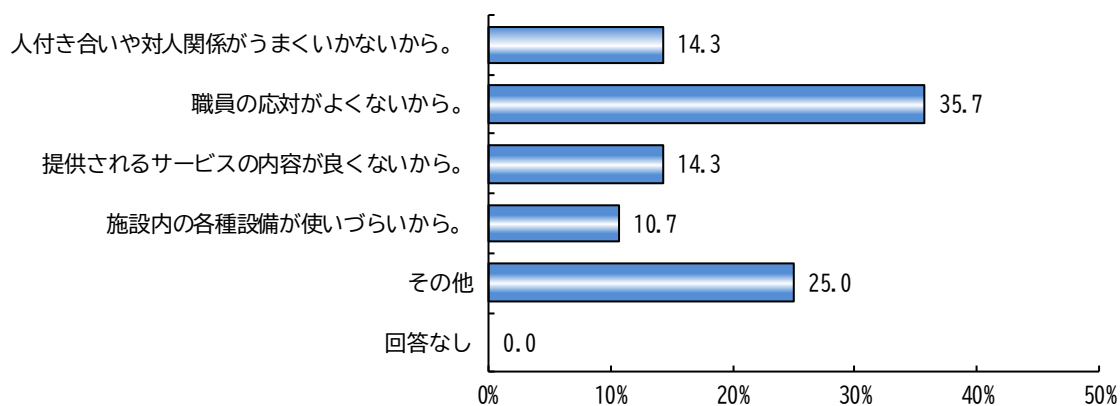


8-7 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問55】（SA）

【問55】《問54でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の日中活動系サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと28人の不満の理由として、「職員の対応がよくないから。（職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。）」（35.7%）が最も多く、次いで「その他」（25.0%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。（他の利用者とは気が合わないなど。）	4	14.3
2	職員の対応がよくないから。（職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。）	10	35.7
3	提供されるサービスの内容が良くないから。（食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。）	4	14.3
4	施設内の各種設備が使いづらいから。（トイレに手すりがなく使いづらい。施設内に段差が多いなど。）	3	10.7
5	その他	7	25.0
6	回答なし	0	0.0
合計		28	100.0



8-8 今後の利用意向【問56】(SA)

【問56】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。(1つだけ○)

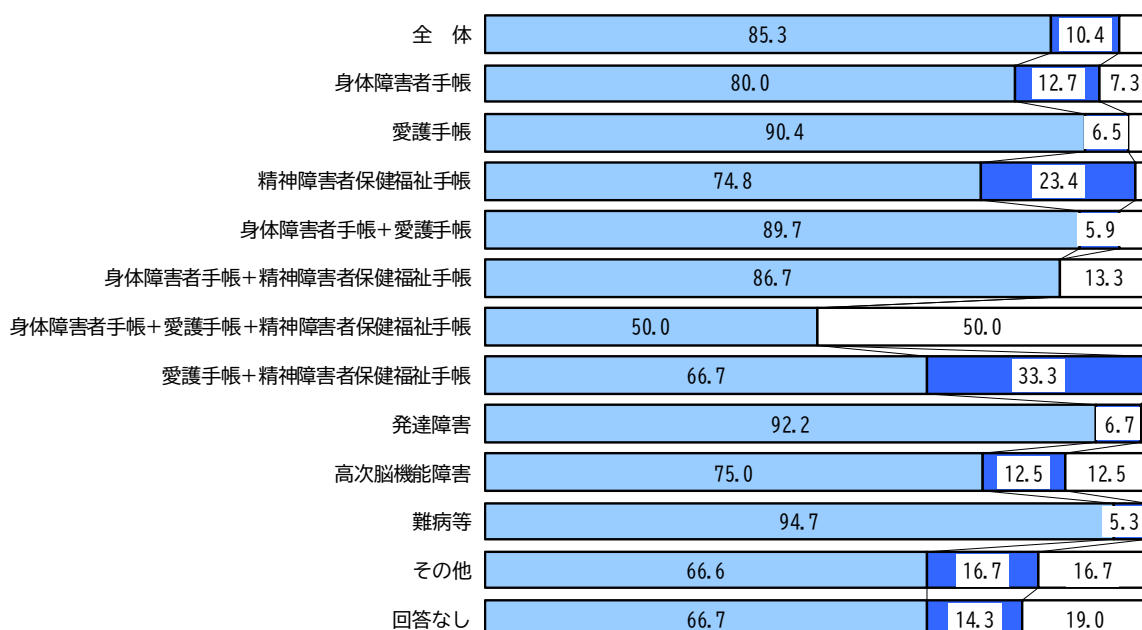
「1. 利用したい」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

- 全体をみると、「利用したい。」(85.3%)、「利用したくない。(利用する必要がない)」(10.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では80.0%、愛護手帳所持者では90.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では74.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	682 100.0	582 85.3	71 10.4	29 4.3
身体障害者手帳	55 100.0	44 80.0	7 12.7	4 7.3
愛護手帳	322 100.0	291 90.4	21 6.5	10 3.1
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	83 74.8	26 23.4	2 1.8
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	61 89.7	4 5.9	3 4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	13 86.7	0 0.0	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0
発達障害	179 100.0	165 92.2	12 6.7	2 1.1
高次脳機能障害	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5
難病等	19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0
その他	12 100.0	8 66.6	2 16.7	2 16.7
回答なし	21 100.0	14 66.7	3 14.3	4 19.0

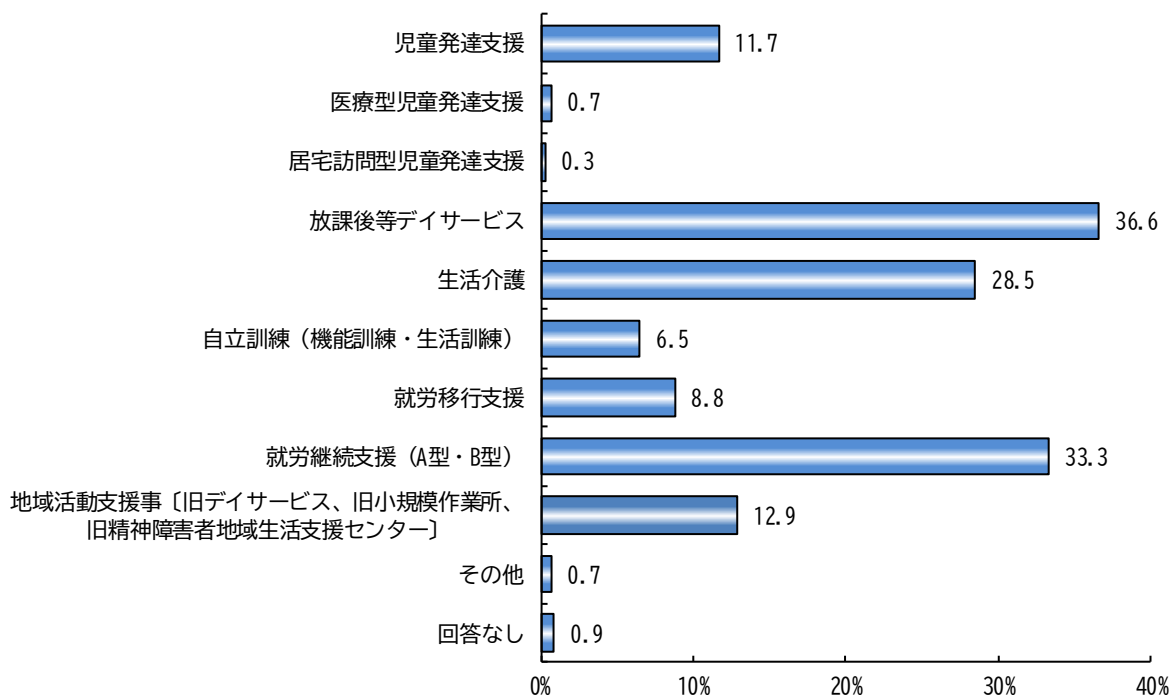
■ 利用したい。 ■ 利用したくない。(利用する必要がない。) □ 回答なし



8-9 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○日中活動系サービスを利用したいひと 582 人の今後利用したいサービス内容

●全体をみると、「放課後等デイサービス」(36.6%)が最も多く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」(33.3%)、「生活介護」(28.5%)となっています。



●障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（52.3%）が最も多く、次いで「生活介護」（25.0%）、愛護手帳所持者では「放課後等デイサービス」（42.3%）が最も多く、次いで「生活介護」（32.6%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（71.1%）が最も多く、次いで「生活介護」（12.0%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」（60.7%）が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B 型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧 精神障害 者地域生 活支援セ ンター〕	その他	回答なし
全 体	582 100.0	68 11.7	4 0.7	2 0.3	213 36.6	166 28.5	38 6.5	51 8.8	194 33.3	75 12.9	4 0.7	5 0.9
身体障害者手帳	44 100.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	4 9.1	11 25.0	5 11.4	3 6.8	23 52.3	5 11.4	1 2.3	2 4.5
愛護手帳	291 100.0	32 11.0	1 0.3	1 0.3	123 42.3	95 32.6	25 8.6	26 8.9	74 25.4	46 15.8	2 0.7	3 1.0
精神障害者 保健福祉手帳	83 100.0	3 3.6	1 1.2	0 0.0	9 10.8	10 12.0	3 3.6	9 10.8	59 71.1	7 8.4	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	61 100.0	2 3.3	0 0.0	0 0.0	18 29.5	37 60.7	2 3.3	2 3.3	14 23.0	12 19.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 38.5	0 0.0	1 7.7	11 84.6	1 7.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0
発達障害	165 100.0	36 21.8	2 1.2	1 0.6	103 62.4	30 18.2	11 6.7	18 10.9	39 23.6	19 11.5	0 0.0	1 0.6
高次脳機能障害	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
難病等	18 100.0	3 16.7	1 5.6	0 0.0	5 27.8	7 38.9	3 16.7	0 0.0	4 22.2	3 16.7	0 0.0	0 0.0
その他	8 100.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	14 100.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0	4 28.6	3 21.4	0 0.0	3 21.4	2 14.3	2 14.3	1 7.1	0 0.0

8-10 今後、希望するサービス量【問57】(SA)

【問57】《問56で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用したい日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週4.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.6日、愛護手帳所持者は週4.9日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.6日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週5.3日となっています。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全 体	4.7	508	2,401	52	1047	241.1
身体障害者手帳	4.6	36	163	2	46	10.6
愛護手帳	4.9	257	1272	27	538	123.9
精神障害者保健福祉手帳	4.6	73	333	8	162	37.3
身体障害者手帳+愛護手帳	5.3	53	281	3	73	16.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.4	12	56	1	7	1.6
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.0	0	0	1	26	6.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.7	6	22	0	0	0.0
発達障害	4.6	141	644	19	383	88.2
高次脳機能障害	3.3	4	18	2	9	2.1
難病等	4.8	15	76	1	2	0.5
その他	3.6	7	24	1	22	5.1
回答なし	4.3	12	51	1	22	5.1

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.9日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用希望日数が最も多いのは、「障害支援区分6」（週5.2日）、次いで「障害支援区分5」（週5.0日）となっています。

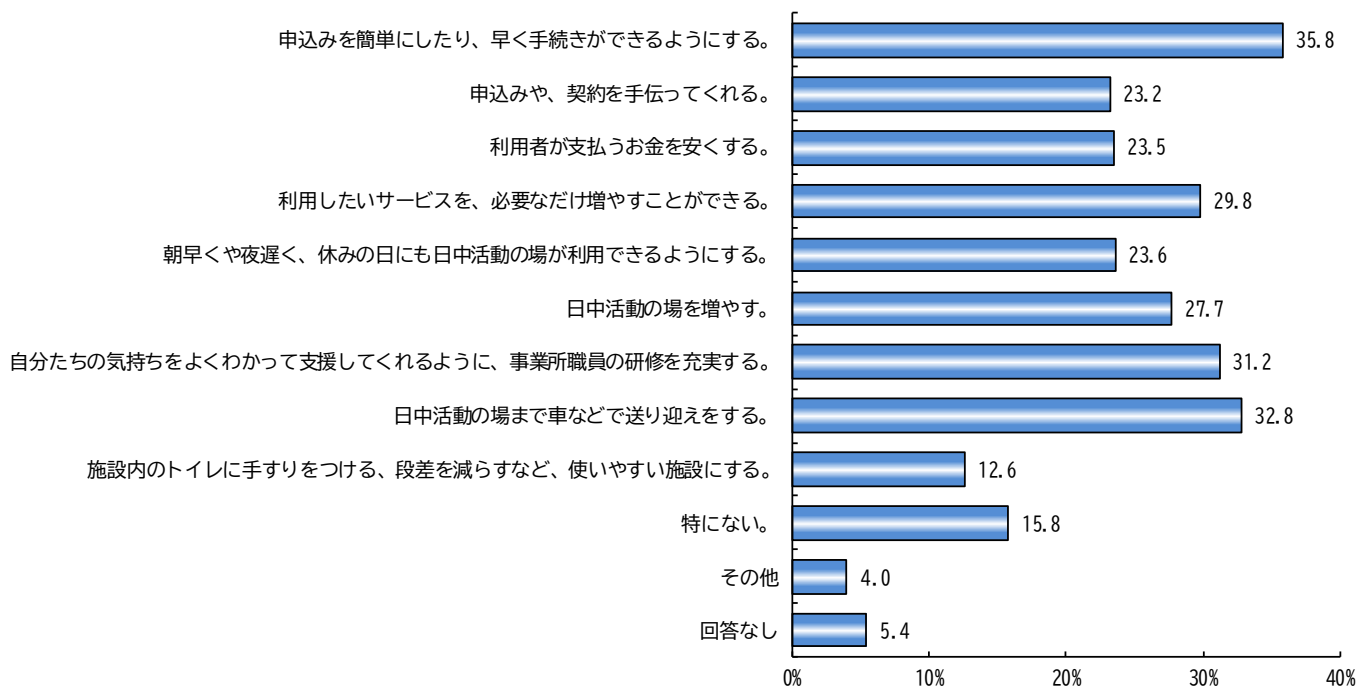
#### 日中活動系サービス利用希望日数(障害支援区分別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.9	287	1,408	23	440	101.3
障害支援区分の認定を受けた	4.9	225	1106	17	331	76.2
障害支援区分の認定を受けていない	4.7	44	210	6	109	25.1
回答なし	5.1	18	92	0	0	0.0
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.9	225	1106	17	331	76.2
非該当	4.7	10	47	0	0	0.0
障害支援区分1	4.5	6	27	0	0	0.0
障害支援区分2	4.8	18	85	3	65	15.0
障害支援区分3	4.6	43	202	6	110	25.3
障害支援区分4	4.8	37	182	3	50	11.5
障害支援区分5	5.0	44	221	3	55	12.7
障害支援区分6	5.2	58	302	1	25	5.8
申請したが結果がまだ出していない	5.3	2	10	1	26	6.0
回答なし	4.3	7	30	0	0	0.0

8-11 利用しやすくするための工夫【問58】(MA)

【問58】あなたは、今後、日中活動の場をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

●全体をみると、「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(35.8%)が最も多く、次いで「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(32.8%)、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。」(31.2%)となっています。



●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。」(30.9%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(25.5%)、愛護手帳所持者では「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(39.1%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(37.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。」(38.7%)が最も多く、次いで「申込みや、契約を手伝ってくれる。」「特にない。」(各27.0%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「日中活動の場まで車などで送り迎えをする。」(44.1%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。	申込みや、契約を手伝ってくれる。	利用者が支払うお金を安くする。	利用したいサービスを、必要だけ増やすことができる。	朝早くや夜遅く、休みの日にも日中活動の場が利用できるようにする。	日中活動の場を増やす。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実する。	日中活動の場まで車などで送り迎えをする。	施設内のトイレに手すりをつける、段差を減らすなど、使いやすい施設にする。	特にない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	244 35.8	158 23.2	160 23.5	203 29.8	161 23.6	189 27.7	213 31.2	224 32.8	86 12.6	108 15.8	27 4.0	37 5.4
身体障害者手帳	55 100.0	14 25.5	8 14.5	11 20.0	11 20.0	13 23.6	13 23.6	17 30.9	10 18.2	13 23.6	10 18.2	6 10.9	7 12.7
愛護手帳	322 100.0	119 37.0	72 22.4	73 22.7	113 35.1	82 25.5	116 36.0	116 36.0	126 39.1	30 9.3	43 13.4	9 2.8	13 4.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	43 38.7	30 27.0	29 26.1	20 18.0	15 13.5	15 13.5	20 18.0	21 18.9	20 18.0	30 27.0	7 6.3	4 3.6
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	14 20.6	15 22.1	12 17.6	28 41.2	21 30.9	21 30.9	23 33.8	30 44.1	12 17.6	5 7.4	4 5.9	3 4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	6 40.0	5 33.3	3 20.0	2 13.3	5 33.3	3 20.0	7 46.7	7 46.7	5 33.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	7 77.8	3 33.3	3 33.3	4 44.4	1 11.1	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	72 40.2	43 24.0	52 29.1	66 36.9	52 29.1	61 34.1	62 34.6	63 35.2	15 8.4	26 14.5	7 3.9	5 2.8
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	5 62.5	4 50.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	19 100.0	5 26.3	2 10.5	3 15.8	5 26.3	7 36.8	5 26.3	8 42.1	12 63.2	2 10.5	1 5.3	0 0.0	1 5.3
その他	12 100.0	5 41.7	1 8.3	3 25.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	10 47.6	4 19.0	4 19.0	5 23.8	4 19.0	5 23.8	6 28.6	6 28.6	2 9.5	3 14.3	0 0.0	4 19.0

8-12 児童発達支援等のサービス事業所の利用可否【問59】(SA)

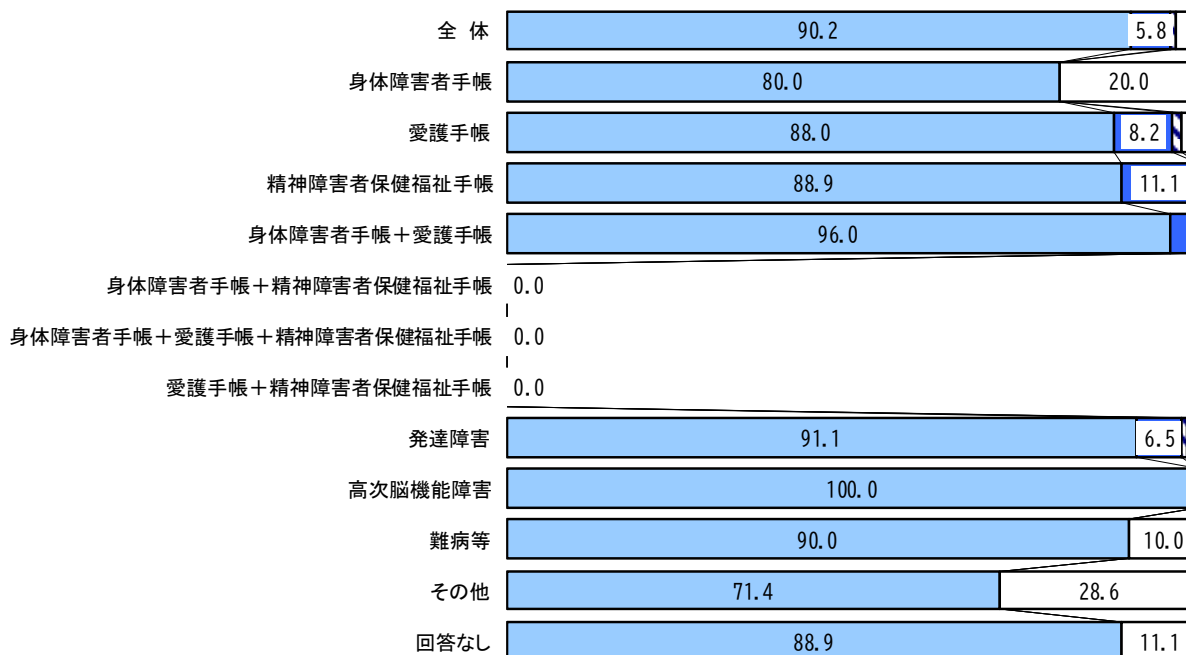
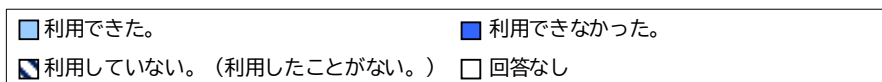
【問59】《20歳未満の方にお聞きします。》

児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービスの利用に際し、希望する事業所を利用できましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用できた。」(90.2%)、「利用できなかった。」(5.8%)、「利用していない。(利用したことがない。)」(0.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用できた。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では80.0%、愛護手帳所持者では88.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では88.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用できた。	利用できなかった。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	276 100.0	249 90.2	16 5.8	2 0.7	9 3.3
身体障害者手帳	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
愛護手帳	159 100.0	140 88.0	13 8.2	2 1.3	4 2.5
精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	25 100.0	24 96.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	124 100.0	113 91.1	8 6.5	1 0.8	2 1.6
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	10 100.0	9 90.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
その他	7 100.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	2 28.6
回答なし	9 100.0	8 88.9	0 0.0	0 0.0	1 11.1

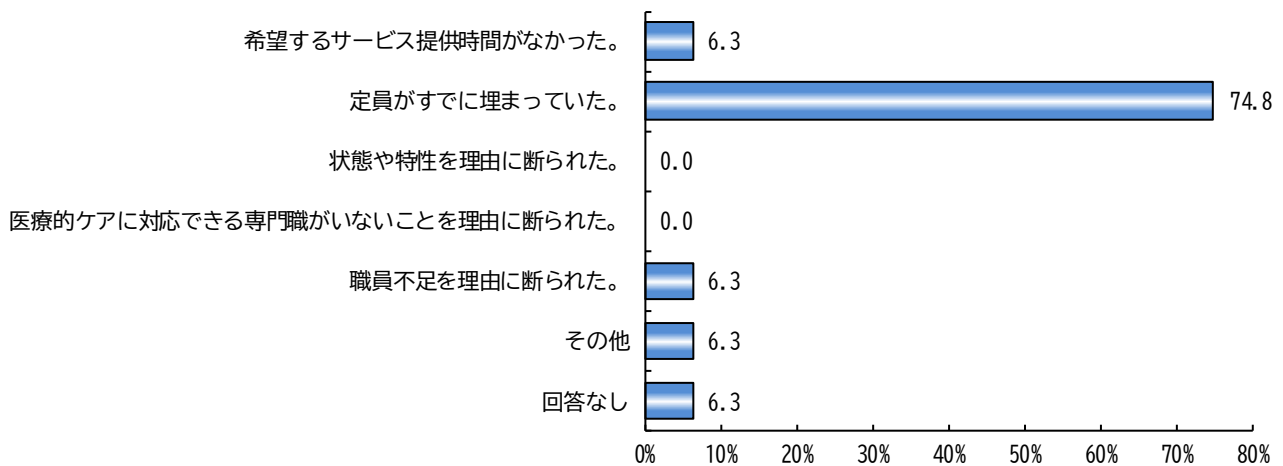


## 8-13 利用できなかった理由【問60】(SA)

【問60】《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問59で「利用できなかった。」としたひと16人の利用できなかった理由を尋ねたところ、「定員がすでに埋まっていた。」(74.8%)が最も多く、次いで「希望するサービス提供時間がなかった。」「職員不足を理由に断られた。」「その他」(各6.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するサービス提供時間がなかった。	1	6.3
2	定員がすでに埋まっていた。	12	74.8
3	状態や特性を理由に断られた。	0	0.0
4	医療的ケアに対応できる専門職がないことを理由に断られた。	0	0.0
5	職員不足を理由に断られた。	1	6.3
6	その他	1	6.3
7	回答なし	1	6.3
	合計	16	100.0

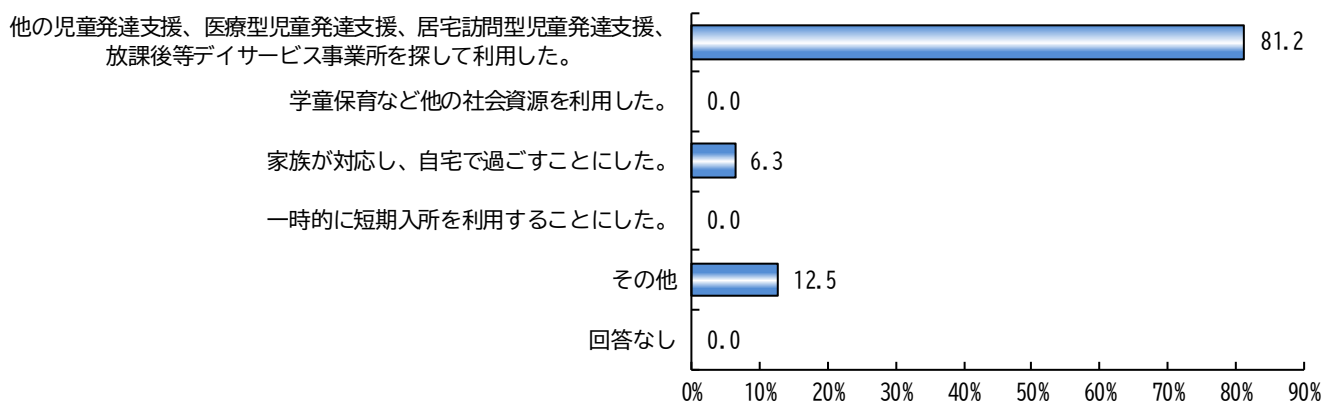


8-14 利用できなかった後の対応【問61】(SA)

【問61】《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用できなかった後、どうされましたか。(主なもの1つだけ○)

- 問59で「利用できなかった。」としたひと16人のその後どうしたかを尋ねたところ、「他の児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービス事業所を探して利用した。」(81.2%)が最も多く、次いで「その他」(12.5%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	他の児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等デイサービス事業所を探して利用した。	13	81.2
2	学童保育など他の社会資源を利用した。	0	0.0
3	家族が対応し、自宅で過ごすことにした。	1	6.3
4	一時的に短期入所を利用することにした。	0	0.0
5	その他	2	12.5
6	回答なし	0	0.0
合計		16	100.0



# 9 ショートステイ

## 9-1 現在の利用状況【問62】(SA)

【問62】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

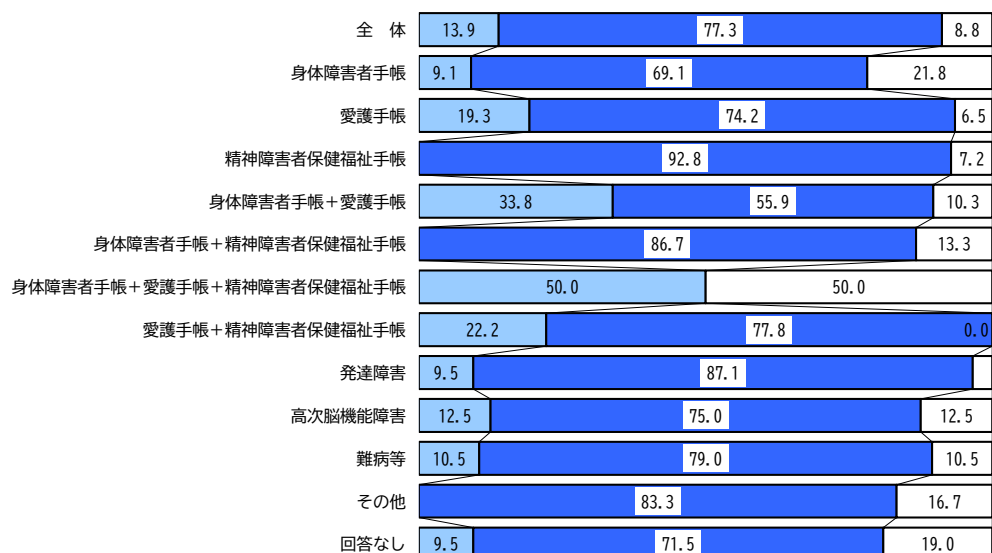
( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している。」(13.9%)、「利用していない。(利用したことがない。)」(77.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では9.1%、愛護手帳所持者では19.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では0.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	682 100.0	95 13.9	527 77.3	60 8.8
身体障害者手帳	55 100.0	5 9.1	38 69.1	12 21.8
愛護手帳	322 100.0	62 19.3	239 74.2	21 6.5
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	0 0.0	103 92.8	8 7.2
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	23 33.8	38 55.9	7 10.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	0 0.0	13 86.7	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	2 22.2	7 77.8	0 0.0
発達障害	179 100.0	17 9.5	156 87.1	6 3.4
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
難病等	19 100.0	2 10.5	15 79.0	2 10.5
その他	12 100.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	2 9.5	15 71.5	4 19.0

■ 利用している。 ■ 利用していない。(利用したことがない。) □ 回答なし



### Ⅲ 通所サービス利用者

#### ショートステイ利用回数（手帳種類別）

- ショートステイの月当たりの平均利用回数を全体にみると、月4.6回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月8.6回、愛護手帳所持者は月4.4回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月0.0回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月3.5回となっています。

#### ショートステイ利用回数(手帳種類別)

	月当たり 平均利用回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用している			月(回)利用している	
		回答者数 A	週当たり 利用回数 合計B	月当り利用回数 合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用回数 合計D
全体	4.6	20	56	243.2	56	103
身体障害者手帳	8.6	1	5	21.7	2	4
愛護手帳	4.4	14	36	156.3	37	69
精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.5	3	8	34.7	14	25
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	0	0	0.0	1	3
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.7	1	1	4.3	1	1
発達障害	4.8	4	12	52.1	11	20
高次脳機能障害	4.3	1	1	4.3	0	0
難病等	2.0	0	0	0.0	1	2
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	13.5	1	6	26.1	1	1

#### ショートステイ1回当たり利用日数（手帳種類別）

- 1回当たりの平均利用日数を全体にみると、2.5日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.8日、愛護手帳所持者は2.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は0.0日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.3日となっています。

#### ショートステイ1回当たり利用日数(手帳種類別)

	1回当たり 平均利用日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用している		月( )回・1回あたり ( )日利用している		年に数回・1回あたり ( )日利用している	
		回答者数 A	1回当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用日数 合計F
全体	2.5	14	31	54	130	18	55
身体障害者手帳	2.8	1	5	2	4	2	5
愛護手帳	2.2	9	20	35	63	10	38
精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.3	3	5	14	35	6	12
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	25.0	0	0	1	25	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	0	0	1	2	0	0
発達障害	1.8	3	7	10	17	2	3
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0	0
難病等	2.0	0	0	1	2	1	2
その他	0.0	0	0	0	0	0	0
回答なし	0.8	1	1	1	1	0	0

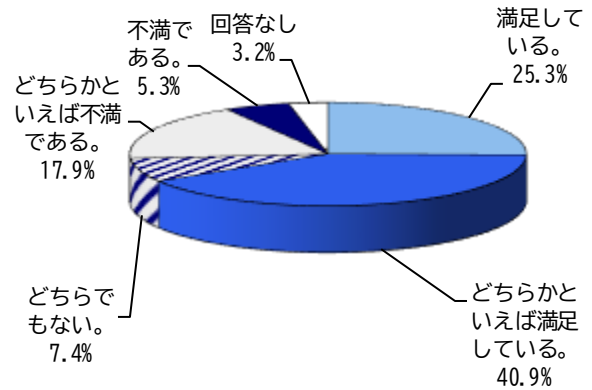
9-2 現在のサービス量に対する満足度【問63】(SA)

【問63】「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○ショートステイを利用しているひと95人の現在のサービス量に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが66.2%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが23.2%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	24	25.3
2	どちらかといえば満足している。	39	40.9
3	どちらでもない。	7	7.4
4	どちらかといえば不満である。	17	17.9
5	不満である。	5	5.3
6	回答なし	3	3.2
合計		95	100.0

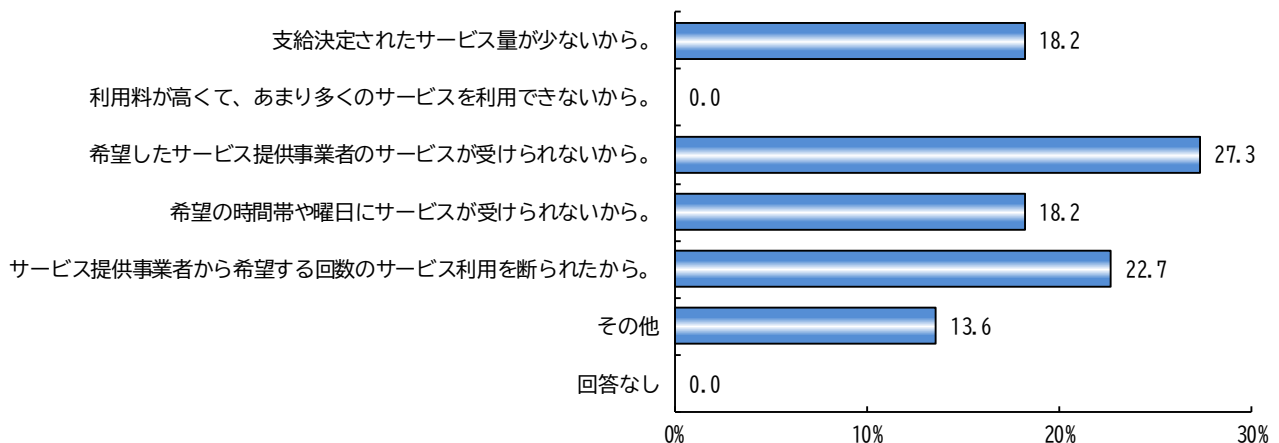


9-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問64】(SA)

【問64】「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

●現在のショートステイのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと22人の不満の理由として、「希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。」(27.3%)が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	4	18.2
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	6	27.3
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	4	18.2
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	5	22.7
6	その他	3	13.6
7	回答なし	0	0.0
合計		22	100.0



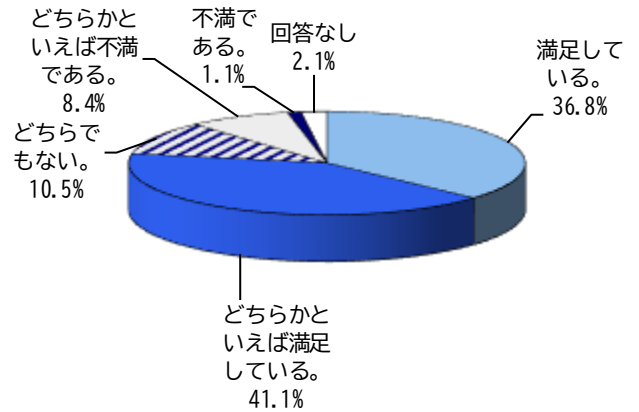
9-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問65】（SA）

【問65】「問63で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）」

○ショートステイを利用しているひと95人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが77.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが9.5%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	35	36.8
2	どちらかといえば満足している。	39	41.1
3	どちらでもない。	10	10.5
4	どちらかといえば不満である。	8	8.4
5	不満である。	1	1.1
6	回答なし	2	2.1
合計		95	100.0

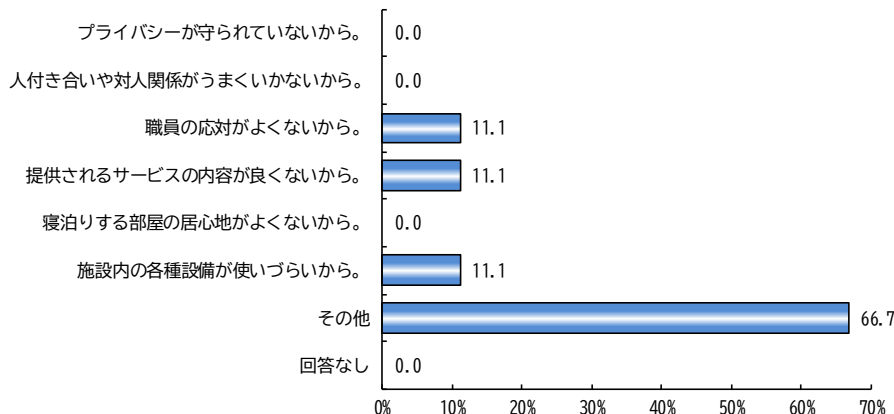


9-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問66】（SA）

【問66】「問62でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）」

●現在のサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと9人の不満の理由として、「その他」（66.7%）が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	プライバシーが守られていないから。 (一人になることができる時間がないなど。)	0	0.0
2	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。 (他の利用者と気が合わないなど。)	0	0.0
3	職員の対応がよくないから。 (職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)	1	11.1
4	提供されるサービスの内容が良くないから。 (食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)	1	11.1
5	寝泊りする部屋の居心地がよくないから。 (部屋が暑すぎる、寒すぎる、清潔でないなど。)	0	0.0
6	施設内の各種設備が使いづらいから。 (トイレや浴室が使いづらい。施設内に段差が多いなど。)	1	11.1
7	その他	6	66.7
8	回答なし	0	0.0
合計		9	100.0



9-6 今後の利用意向【問67】(SA)

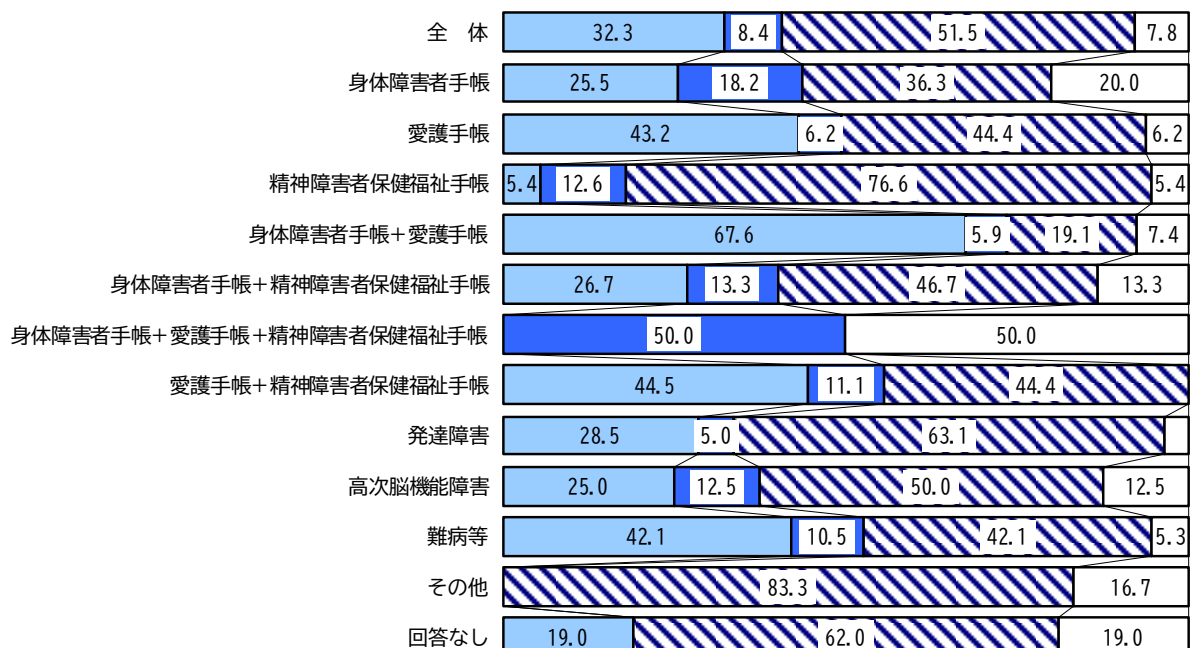
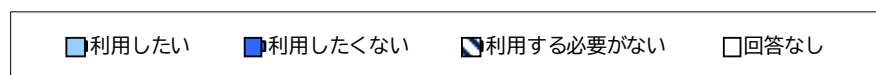
【問67】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい。」(32.3%)、「利用したくない。」(8.4%)、「利用する必要がない。」(51.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では25.5%、愛護手帳所持者では43.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	682 100.0	220 32.3	57 8.4	352 51.5	53 7.8
身体障害者手帳	55 100.0	14 25.5	10 18.2	20 36.3	11 20.0
愛護手帳	322 100.0	139 43.2	20 6.2	143 44.4	20 6.2
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	6 5.4	14 12.6	85 76.6	6 5.4
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	46 67.6	4 5.9	13 19.1	5 7.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	4 26.7	2 13.3	7 46.7	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.5	1 11.1	4 44.4	0 0.0
発達障害	179 100.0	51 28.5	9 5.0	113 63.1	6 3.4
高次脳機能障害	8 100.0	2 25.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5
難病等	19 100.0	8 42.1	2 10.5	8 42.1	1 5.3
その他	12 100.0	0 0.0	0 0.0	10 83.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	4 19.0	0 0.0	13 62.0	4 19.0



### Ⅲ 通所サービス利用者

#### ショートステイ利用希望回数（手帳種類別）

- ショートステイの月当たりの平均利用希望回数を全体にみると、月4.0回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月6.6回、愛護手帳所持者は月3.6回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月2.0回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月3.5回となっています。

#### ショートステイ利用希望回数(手帳種類別)

	月当たり 平均利用希望回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用したい			月(回)利用したい	
		回答者数 A	週当たり 利用希望回数 合計B	月当り利用希望 回数合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用希望回数 合計D
全体	4.0	49	103	447.3	119	224
身体障害者手帳	6.6	3	11	47.8	6	12
愛護手帳	3.6	30	58	251.9	79	143
精神障害者保健福祉手帳	2.0	0	0	0.0	1	2
身体障害者手帳+愛護手帳	3.5	9	15	65.1	26	59
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7.9	3	7	30.4	1	1
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.2	2	5	21.7	2	3
発達障害	3.3	14	19	82.5	23	41
高次脳機能障害	2.7	1	1	4.3	1	1
難病等	3.6	3	4	17.4	4	8
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	9.4	1	6	26.1	2	2

#### ショートステイ1回当たり利用希望日数（手帳種類別）

- 1回当たりの平均利用希望日数を全体にみると、2.1日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.5日、愛護手帳所持者は1.9日、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.5日となっています。

#### ショートステイ1回当たり利用希望日数(手帳種類別)

	1回当たり 平均利用 希望日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用したい		月( )回・1回あたり( ) 日利用したい		年に数回・1回あたり ( )日利用したい	
		回答者数 A	1回当たり 利用希望 日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用希望 日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用希望 日数 合計F
全体	2.1	44	104	114	223	45	99
身体障害者手帳	2.5	3	12	6	12	4	9
愛護手帳	1.9	27	59	75	136	26	53
精神障害者保健福祉手帳	2.4	0	0	1	1	4	11
身体障害者手帳+愛護手帳	2.5	9	24	25	63	10	25
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1	1	1	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	2	5	2	3	0	0
発達障害	1.8	13	22	21	34	11	26
高次脳機能障害	1.0	1	1	1	1	0	0
難病等	2.8	3	10	4	9	1	3
その他	0.0	0	0	0	0	0	0
回答なし	1.1	1	1	2	3	1	1

9-7 急な利用をした時の有無【問68】(SA)

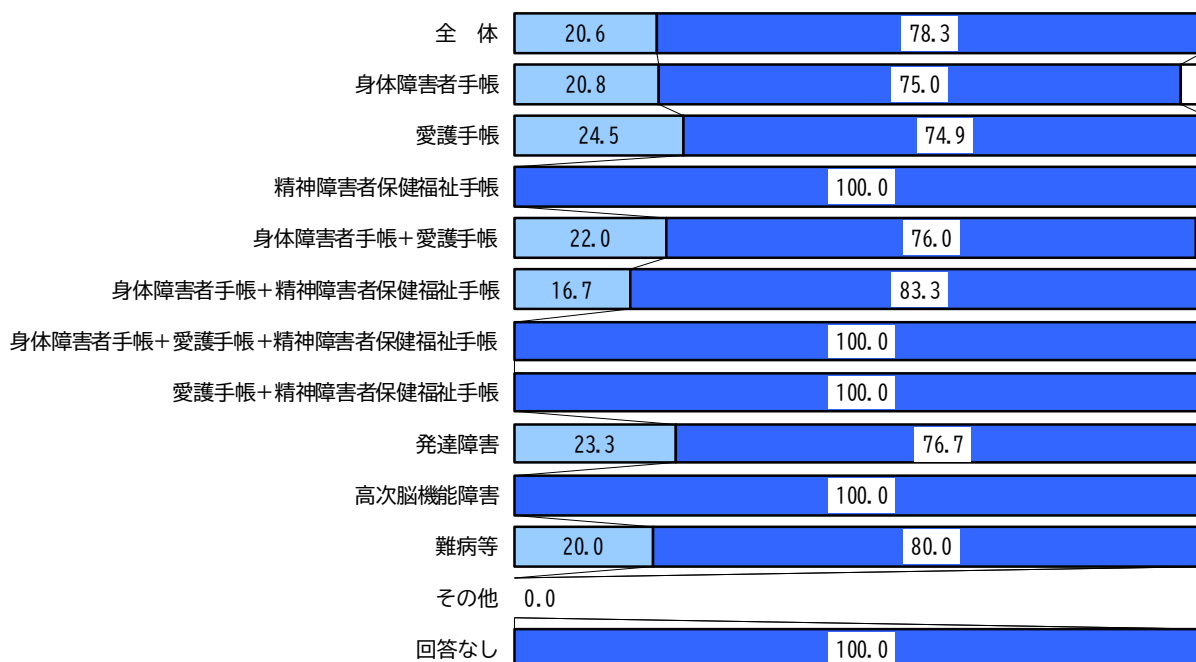
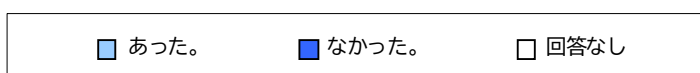
【問68】最近(2か月以内)の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用したくなったことがありましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「あった。」(20.6%)、「なかった。」(78.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「あった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.8%、愛護手帳所持者では24.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では0.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あった。	なかった。	回答なし
全体	277 100.0	57 20.6	217 78.3	3 1.1
身体障害者手帳	24 100.0	5 20.8	18 75.0	1 4.2
愛護手帳	159 100.0	39 24.5	119 74.9	1 0.6
精神障害者保健福祉手帳	20 100.0	0 0.0	20 100.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	50 100.0	11 22.0	38 76.0	1 2.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	5 100.0	0 0.0
発達障害	60 100.0	14 23.3	46 76.7	0 0.0
高次脳機能障害	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
難病等	10 100.0	2 20.0	8 80.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0

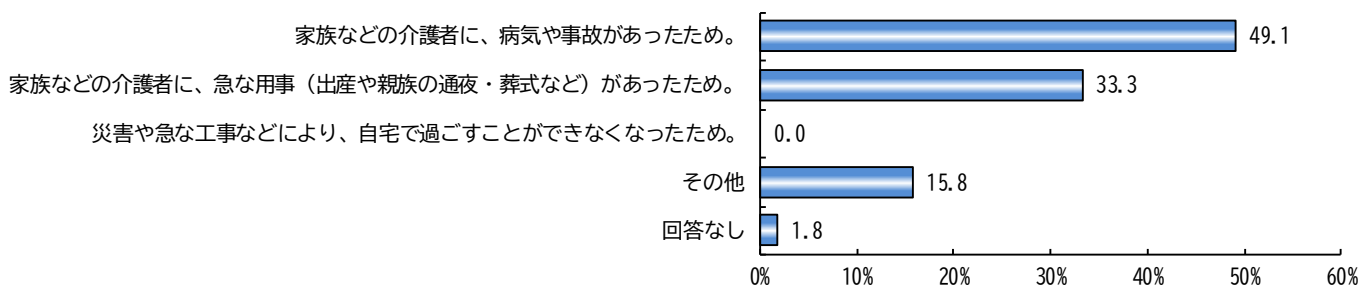


9-8 急な利用をした時の理由【問69】(SA)

【問69】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問68で「あった。」としたひと57人の理由について、全体をみると、「家族などの介護者に、病気や事故があったため。」(49.1%)が最も多く、次いで「家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。」(33.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	家族などの介護者に、病気や事故があったため。	28	49.1
2	家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。	19	33.3
3	災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。	0	0.0
4	その他	9	15.8
5	回答なし	1	1.8
合計		57	100.0

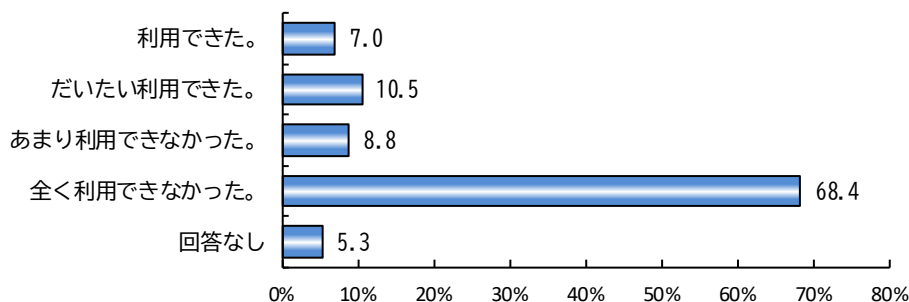


9-9 急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問70】(SA)

【問70】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用しなくなったときでも、利用することができましたか。(1つだけ○)

- 問68で「あった。」としたひと57人の利用状況について、全体をみると、「全く利用できなかった。」(68.4%)が最も多く、次いで「だいたい利用できた。」(10.5%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用できた。	4	7.0
2	だいたい利用できた。	6	10.5
3	あまり利用できなかった。	5	8.8
4	全く利用できなかった。	39	68.4
5	回答なし	3	5.3
合計		57	100.0



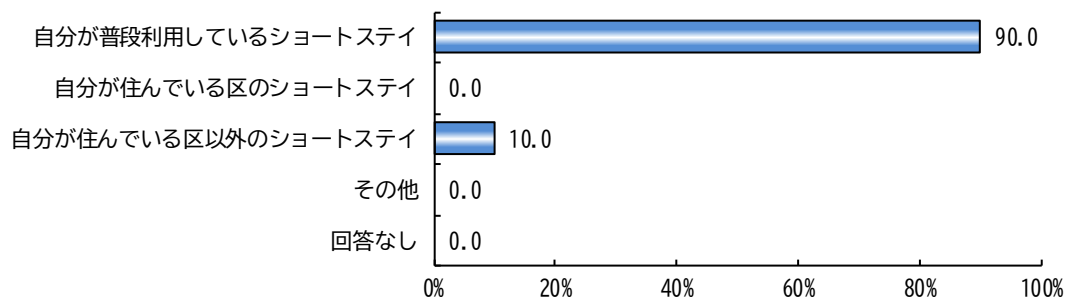
## 9-10 急な理由で利用した時の事業所【問71】(MA)

【問71】《問70で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
どこのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

- 問70で「利用できた。」「だいたい利用できた。」としたひと10人の急な理由で利用した時の事業所について、全体をみると、「自分が普段利用しているショートステイ」(90.0%)が最も多く、次いで「自分が住んでいる区以外のショートステイ」(10.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分が普段利用しているショートステイ	9	90.0
2	自分が住んでいる区のショートステイ	0	0.0
3	自分が住んでいる区以外のショートステイ	1	10.0
4	その他	0	0.0
5	回答なし	0	0.0
回答者数		10	100.0

\*複数回答

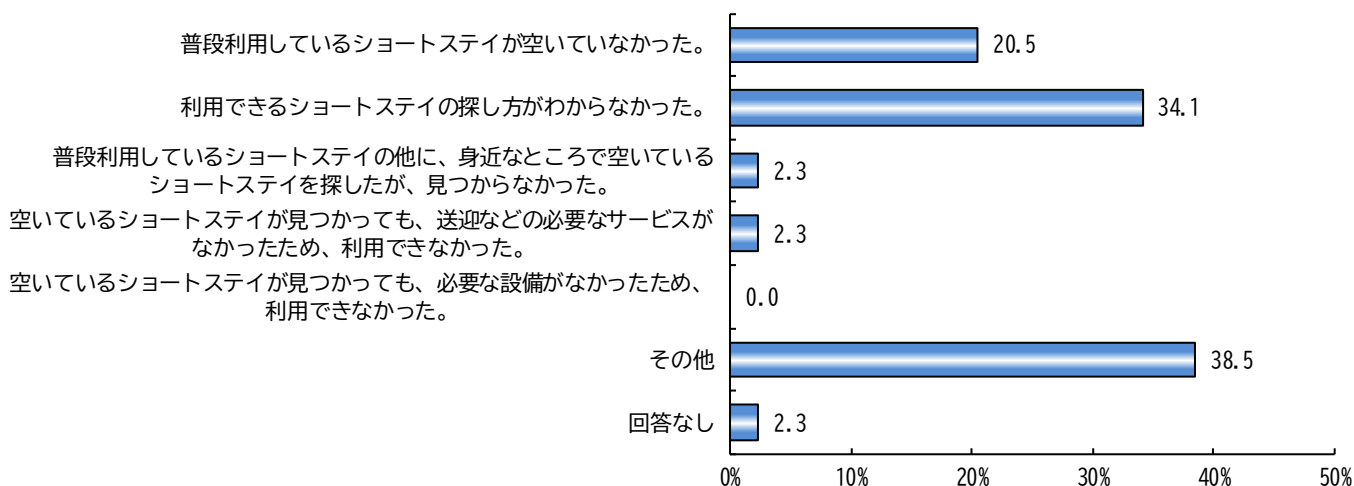


9-11 利用できなかった理由【問72】(SA)

【問72】「問70で「3. あまり利用できなかった。」「4. 全く利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。」  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問70で「あまり利用できなかった。」「全く利用できなかった。」としたひと44人の理由として、全体をみると、「その他」(38.5%)が最も多く、次いで「利用できるショートステイの探し方がわからなかった。」(34.1%)、「普段利用しているショートステイが空いていなかった。」(20.5%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイが空いていなかった。	9	20.5
2	利用できるショートステイの探し方がわからなかった。	15	34.1
3	普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。	1	2.3
4	空いているショートステイが見つかったも、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。	1	2.3
5	空いているショートステイが見つかったも、必要な設備がなかったため、利用できなかった。	0	0.0
6	その他	17	38.5
7	回答なし	1	2.3
	合 計	44	100.0



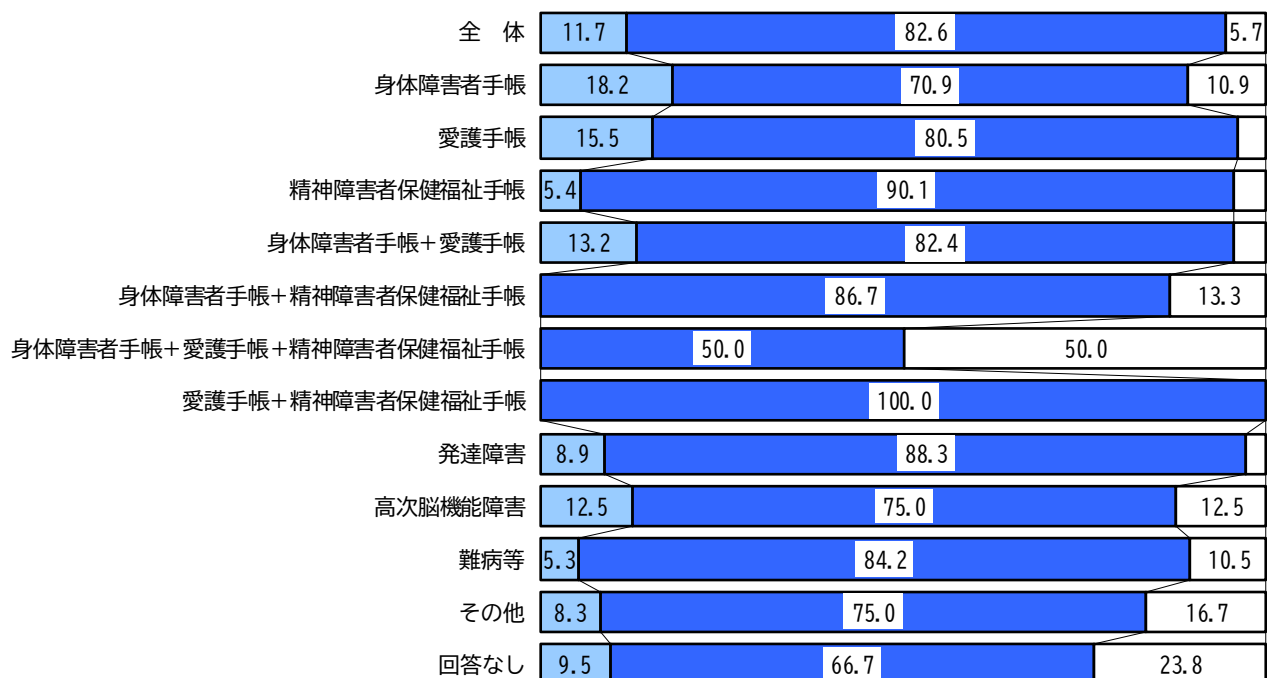
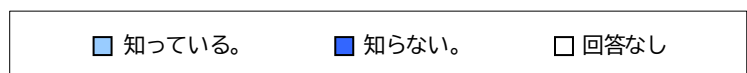
9-12 お助けショートステイの認知度【問73】(SA)

【問73】あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」を知っていますか。  
(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている。」(11.7%)、「知らない。」(82.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「知っている。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では18.2%、愛護手帳所持者では15.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.4%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	知っている。	知らない。	回答なし
全体	682 100.0	80 11.7	563 82.6	39 5.7
身体障害者手帳	55 100.0	10 18.2	39 70.9	6 10.9
愛護手帳	322 100.0	50 15.5	259 80.5	13 4.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	6 5.4	100 90.1	5 4.5
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	9 13.2	56 82.4	3 4.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	0 0.0	13 86.7	2 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	0 0.0	9 100.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	16 8.9	158 88.3	5 2.8
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
難病等	19 100.0	1 5.3	16 84.2	2 10.5
その他	12 100.0	1 8.3	9 75.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	2 9.5	14 66.7	5 23.8



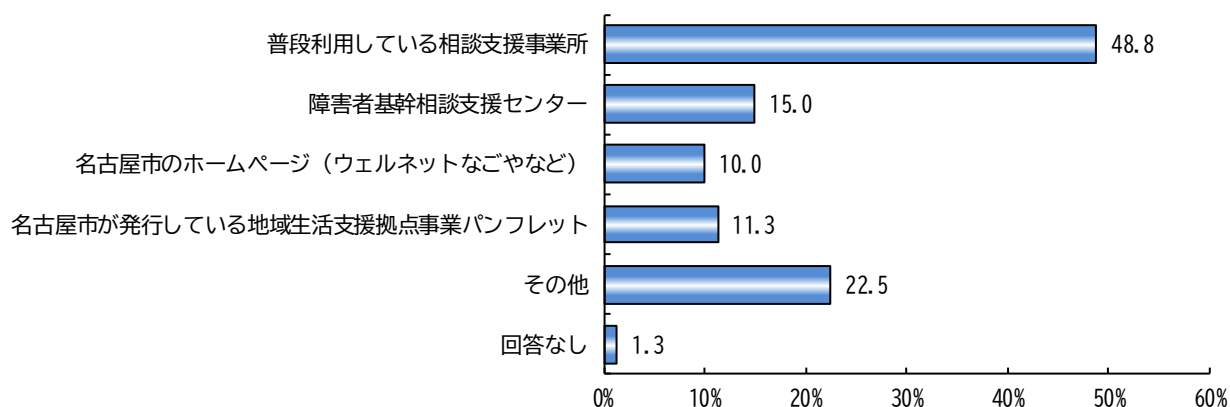
9-13 お助けショートステイの情報源【問74】(MA)

【問74】《問73で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》  
この事業を何で知りましたか。(○はいくつでも)

- 「お助けショートステイ」について、「知っている。」としたひと80人の情報源は、「普段利用している相談支援事業所」(48.8%)が最も多く、次いで「その他」(22.5%)、「障害者基幹相談支援センター」(15.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用している相談支援事業所	39	48.8
2	障害者基幹相談支援センター	12	15.0
3	名古屋市のホームページ(ウェルネットなごやなど)	8	10.0
4	名古屋市が発行している地域生活支援拠点事業パンフレット	9	11.3
5	その他	18	22.5
6	回答なし	1	1.3
	回答者数	80	100.0

\*複数回答



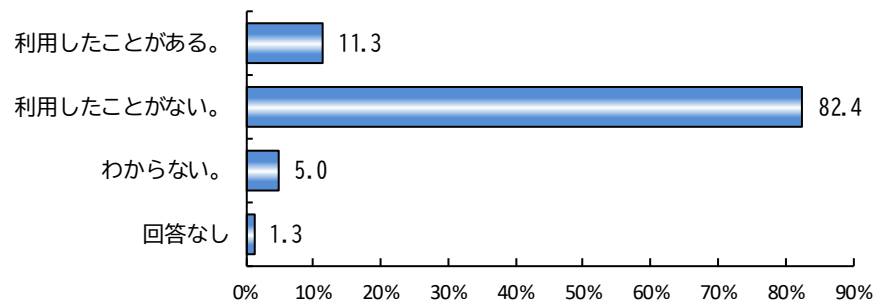
## 9-14 お助けショートステイの利用の有無【問75】(SA)

【問75】《問73で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

- 問73で「知っている。」としたひと80人の利用の有無について、全体をみると、「利用したことがある。」（11.3%）、「利用したことがない。」（82.4%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用したことがある。	9	11.3
2	利用したことがない。	66	82.4
3	わからない。	4	5.0
4	回答なし	1	1.3
	合計	80	100.0



9-15 お助けショートステイの利用意向【問76】(SA)

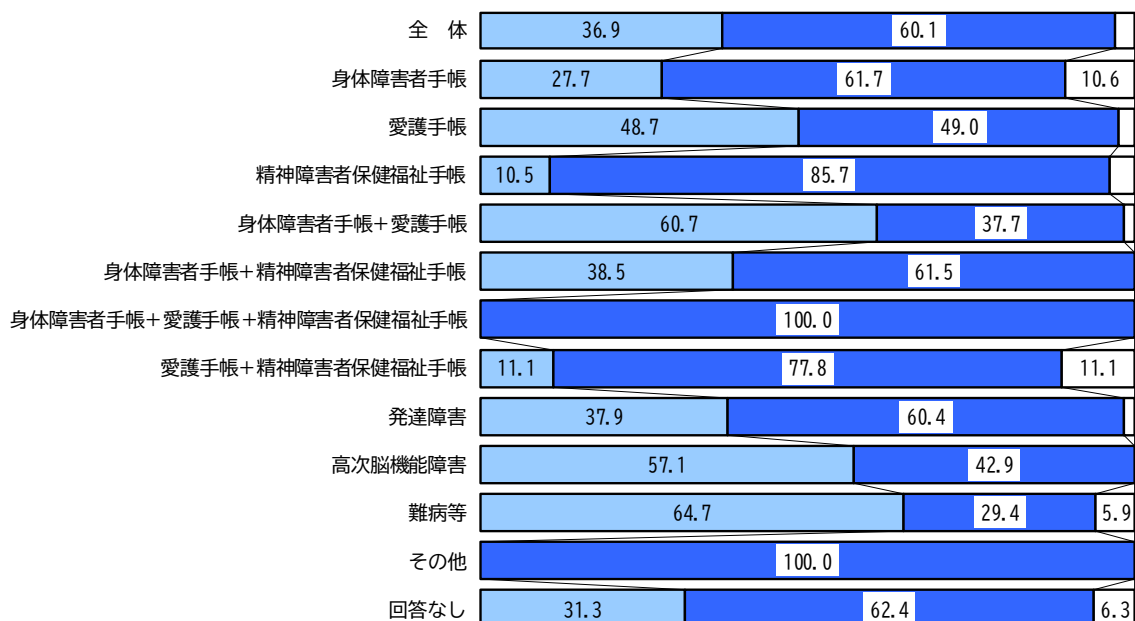
【問76】《問73で「2. 知らない」に○をつけた方と、問75で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。》  
名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用したい。」(36.9%)、「利用する必要はない、予定はない。」(60.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では27.7%、愛護手帳所持者では48.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では10.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用する必要はない、 予定はない。	回答なし
全体	629 100.0	232 36.9	378 60.1	19 3.0
身体障害者手帳	47 100.0	13 27.7	29 61.7	5 10.6
愛護手帳	302 100.0	147 48.7	148 49.0	7 2.3
精神障害者保健福祉手帳	105 100.0	11 10.5	90 85.7	4 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	61 100.0	37 60.7	23 37.7	1 1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	13 100.0	5 38.5	8 61.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	1 11.1	7 77.8	1 11.1
発達障害	174 100.0	66 37.9	105 60.4	3 1.7
高次脳機能障害	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0
難病等	17 100.0	11 64.7	5 29.4	1 5.9
その他	10 100.0	0 0.0	10 100.0	0 0.0
回答なし	16 100.0	5 31.3	10 62.4	1 6.3

■ 利用したい。 ■ 利用する必要はない、予定はない。 □ 回答なし



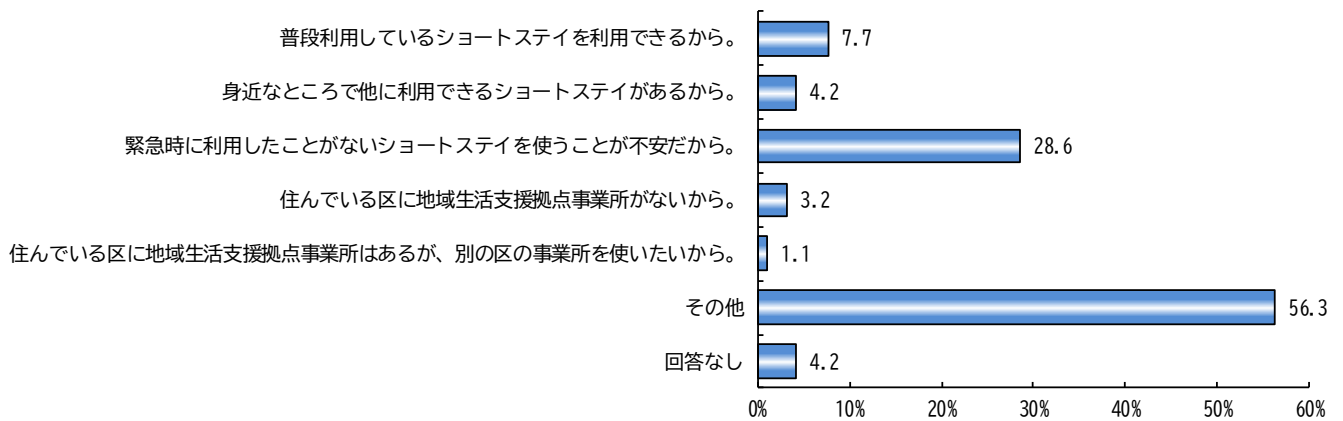
9-16 お助けショートステイを利用しない理由【問77】(MA)

【問77】《問76で「2. 利用する必要はない、予定はない」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用する必要はない、予定はないと考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

- お助けショートステイについて、「利用する必要はない、予定はない」としたひと378人の利用しない理由として、「その他」(56.3%)が最も多く、次いで「緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。」(28.6%)、「普段利用しているショートステイを利用できるから。」(7.7%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイを利用できるから。	29	7.7
2	身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。	16	4.2
3	緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。	108	28.6
4	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。	12	3.2
5	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。	4	1.1
6	その他	213	56.3
7	回答なし	16	4.2
	回答者数	378	100.0

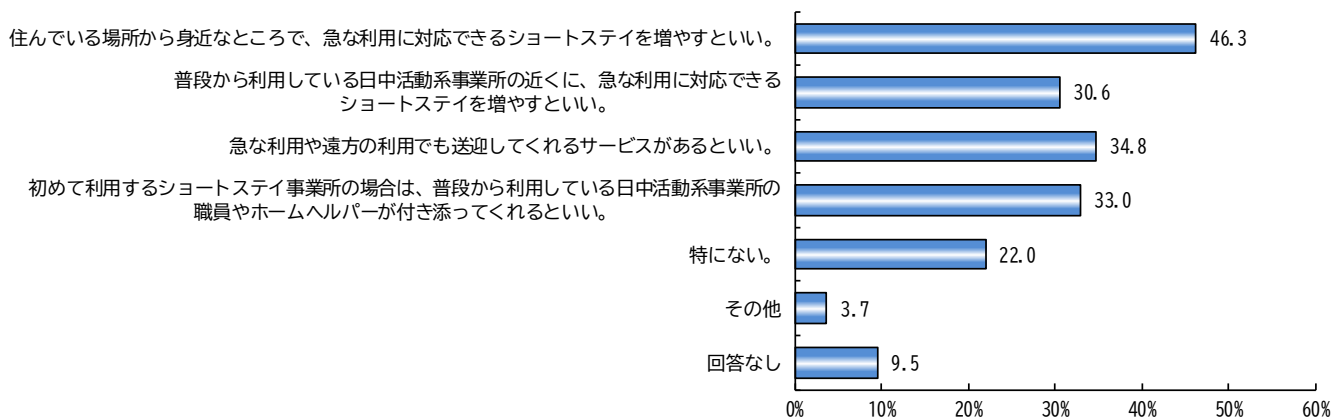
\*複数回答



9-17 急なショートステイの利用をしやすくするための工夫【問78】(MA)

【問78】今後、急なショートステイの利用をしやすくするために、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(46.3%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(34.8%)、「初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。」(33.0%)となっています。



- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(32.7%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(29.1%)、愛護手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(54.7%)が最も多く、次いで「初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。」(41.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特にない。」(48.6%)が最も多く、次いで「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。」(25.2%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。	普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。	急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。	初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。	特にない。	その他	回答なし
全体	682 100.0	316 46.3	209 30.6	237 34.8	225 33.0	150 22.0	25 3.7	65 9.5
身体障害者手帳	55 100.0	18 32.7	12 21.8	16 29.1	15 27.3	13 23.6	2 3.6	15 27.3
愛護手帳	322 100.0	176 54.7	125 38.8	130 40.4	135 41.9	45 14.0	9 2.8	20 6.2
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	28 25.2	13 11.7	27 24.3	19 17.1	54 48.6	4 3.6	9 8.1
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	41 60.3	32 47.1	31 45.6	35 51.5	3 4.4	3 4.4	5 7.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	7 46.7	7 46.7	8 53.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7	3 20.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0
発達障害	179 100.0	90 50.3	53 29.6	66 36.9	66 36.9	38 21.2	9 5.0	9 5.0
高次脳機能障害	8 100.0	5 62.5	3 37.5	4 50.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
難病等	19 100.0	12 63.2	6 31.6	9 47.4	7 36.8	1 5.3	1 5.3	3 15.8
その他	12 100.0	4 33.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	5 41.7	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	9 42.9	6 28.6	7 33.3	1 4.8	3 14.3	1 4.8	6 28.6

# 10 苦情相談窓口

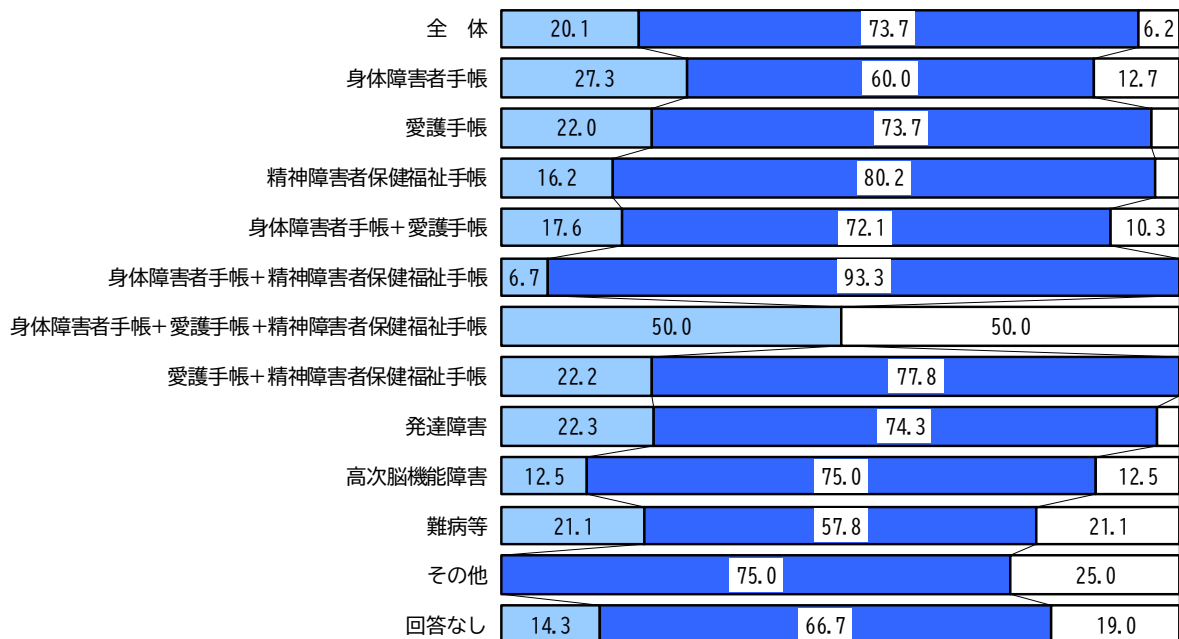
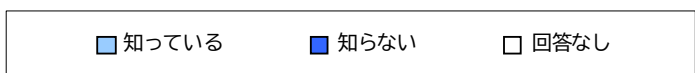
## 10-1 窓口の認知度 【問79】(SA)

【問79】あなたは、「名古屋市障害者支援課事業者指導担当電話相談窓口」を知っていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている」(20.1%)、「知らない」(73.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「知っている」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では27.3%、愛護手帳所持者では22.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では16.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	知っている	知らない	回答なし
全体	682 100.0	137 20.1	503 73.7	42 6.2
身体障害者手帳	55 100.0	15 27.3	33 60.0	7 12.7
愛護手帳	322 100.0	71 22.0	237 73.7	14 4.3
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	18 16.2	89 80.2	4 3.6
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	12 17.6	49 72.1	7 10.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	1 6.7	14 93.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	2 22.2	7 77.8	0 0.0
発達障害	179 100.0	40 22.3	133 74.3	6 3.4
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
難病等	19 100.0	4 21.1	11 57.8	4 21.1
その他	12 100.0	0 0.0	9 75.0	3 25.0
回答なし	21 100.0	3 14.3	14 66.7	4 19.0



# 11 ピアサポーター

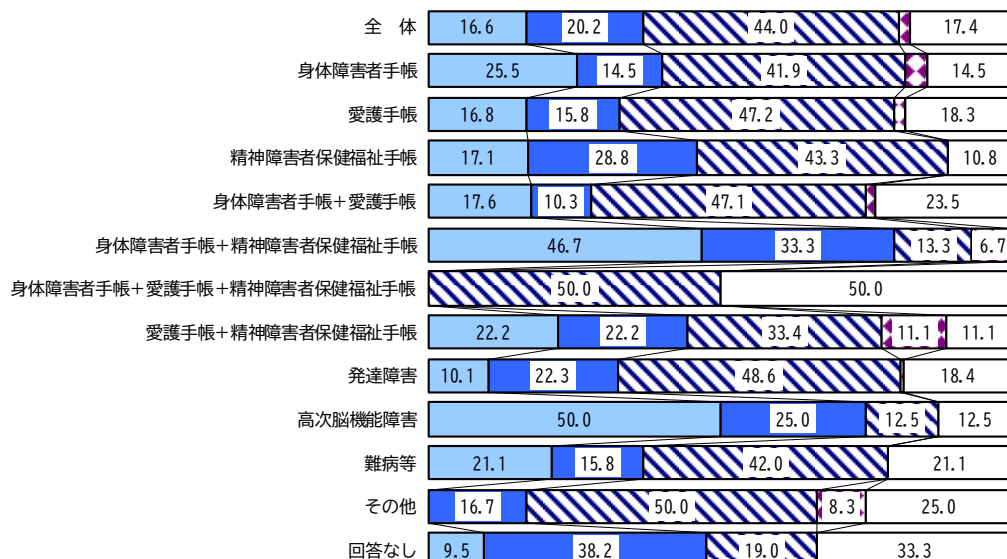
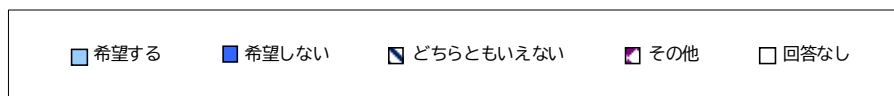
## 11-1 相談援助希望の有無【問80】(SA)

【問80】あなたは、現在利用されている障害福祉サービス等の事業所にピアサポーターが配置されている場合、ピアサポーターからの相談援助や支援を希望しますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「希望する」(16.6%)、「希望しない」(20.2%)、「どちらともいえない」(44.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「希望する」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では25.5%、愛護手帳所持者では16.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では17.1%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	希望する	希望しない	どちらともいえない	その他	回答なし
全体	682 100.0	113 16.6	138 20.2	300 44.0	12 1.8	119 17.4
身体障害者手帳	55 100.0	14 25.5	8 14.5	23 41.9	2 3.6	8 14.5
愛護手帳	322 100.0	54 16.8	51 15.8	152 47.2	6 1.9	59 18.3
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	19 17.1	32 28.8	48 43.3	0 0.0	12 10.8
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	12 17.6	7 10.3	32 47.1	1 1.5	16 23.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	7 46.7	5 33.3	2 13.3	1 6.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	2 22.2	2 22.2	3 33.4	1 11.1	1 11.1
発達障害	179 100.0	18 10.1	40 22.3	87 48.6	1 0.6	33 18.4
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
難病等	19 100.0	4 21.1	3 15.8	8 42.0	0 0.0	4 21.1
その他	12 100.0	0 0.0	2 16.7	6 50.0	1 8.3	3 25.0
回答なし	21 100.0	2 9.5	8 38.2	4 19.0	0 0.0	7 33.3



# 12 利用者負担

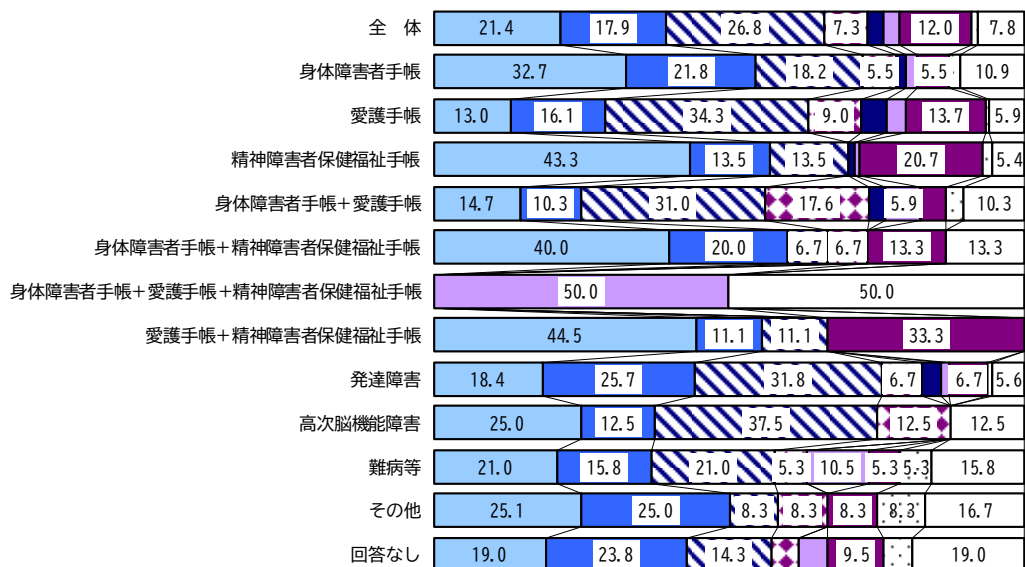
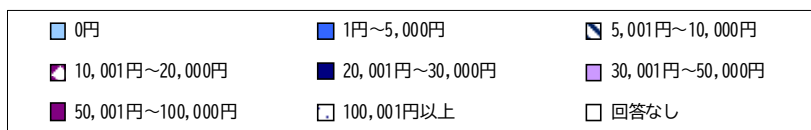
## 12-1 現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問81】(SA)

【問81】あなたが現在、障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金(食費などを含む)は1ヶ月いくらですか。(1つだけ○)

●全体をみると、「5,001円～10,000円」(26.8%)が最も多く、次いで「0円」(21.4%)、「1円～5,000円」(17.9%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0円	1円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～20,000円	20,001円～30,000円	30,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,001円以上	回答なし
全体	682 100.0	146 21.4	122 17.9	182 26.8	50 7.3	18 2.6	20 2.9	82 12.0	9 1.3	53 7.8
身体障害者手帳	55 100.0	18 32.7	12 21.8	10 18.2	3 5.5	1 1.8	1 1.8	3 5.5	1 1.8	6 10.9
愛護手帳	322 100.0	42 13.0	52 16.1	110 34.3	29 9.0	14 4.3	10 3.1	44 13.7	2 0.6	19 5.9
精神障害者 保健福祉手帳	111 100.0	48 43.3	15 13.5	15 13.5	0 0.0	1 0.9	1 0.9	23 20.7	2 1.8	6 5.4
身体障害者手帳 +愛護手帳	68 100.0	10 14.7	7 10.3	21 31.0	12 17.6	2 2.9	4 5.9	3 4.4	2 2.9	7 10.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	15 100.0	6 40.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	2 13.3	0 0.0	2 13.3
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	9 100.0	4 44.5	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	179 100.0	33 18.4	46 25.7	57 31.8	12 6.7	6 3.4	2 1.1	12 6.7	1 0.6	10 5.6
高次脳機能障害	8 100.0	2 25.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
難病等	19 100.0	4 21.0	3 15.8	4 21.0	1 5.3	0 0.0	2 10.5	1 5.3	1 5.3	3 15.8
その他	12 100.0	3 25.1	3 25.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7
回答なし	21 100.0	4 19.0	5 23.8	3 14.3	1 4.8	0 0.0	1 4.8	2 9.5	1 4.8	4 19.0



12-2 利用者負担額について【問82】(SA)

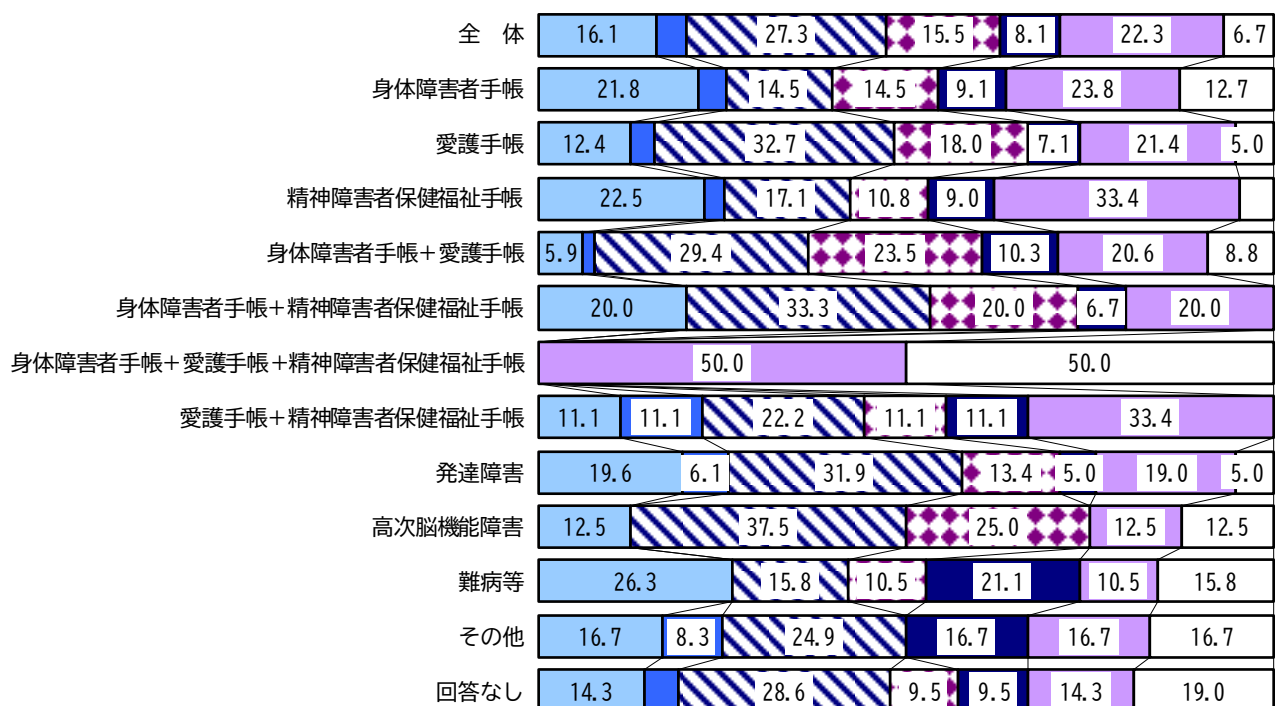
【問82】あなたは、現在の障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう思いますか。  
(1つだけ○)

●全体をみると、「高い」「やや高い」としたひとは23.6%、「安い」「やや安い」としたひとは20.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	安い	やや安い	ちょうど良い	やや高い	高い	わからない	回答なし
全体	682 100.0	110 16.1	27 4.0	186 27.3	106 15.5	55 8.1	152 22.3	46 6.7
身体障害者手帳	55 100.0	12 21.8	2 3.6	8 14.5	8 14.5	5 9.1	13 23.8	7 12.7
愛護手帳	322 100.0	40 12.4	11 3.4	105 32.7	58 18.0	23 7.1	69 21.4	16 5.0
精神障害者保健福祉手帳	111 100.0	25 22.5	3 2.7	19 17.1	12 10.8	10 9.0	37 33.4	5 4.5
身体障害者手帳+愛護手帳	68 100.0	4 5.9	1 1.5	20 29.4	16 23.5	7 10.3	14 20.6	6 8.8
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	15 100.0	3 20.0	0 0.0	5 33.3	3 20.0	1 6.7	3 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	3 33.4	0 0.0
発達障害	179 100.0	35 19.6	11 6.1	57 31.9	24 13.4	9 5.0	34 19.0	9 5.0
高次脳機能障害	8 100.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5
難病等	19 100.0	5 26.3	0 0.0	3 15.8	2 10.5	4 21.1	2 10.5	3 15.8
その他	12 100.0	2 16.7	1 8.3	3 24.9	0 0.0	2 16.7	2 16.7	2 16.7
回答なし	21 100.0	3 14.3	1 4.8	6 28.6	2 9.5	2 9.5	3 14.3	4 19.0

□ 安い □ やや安い □ ちょうど良い □ やや高い □ 高い □ わからない □ 回答なし

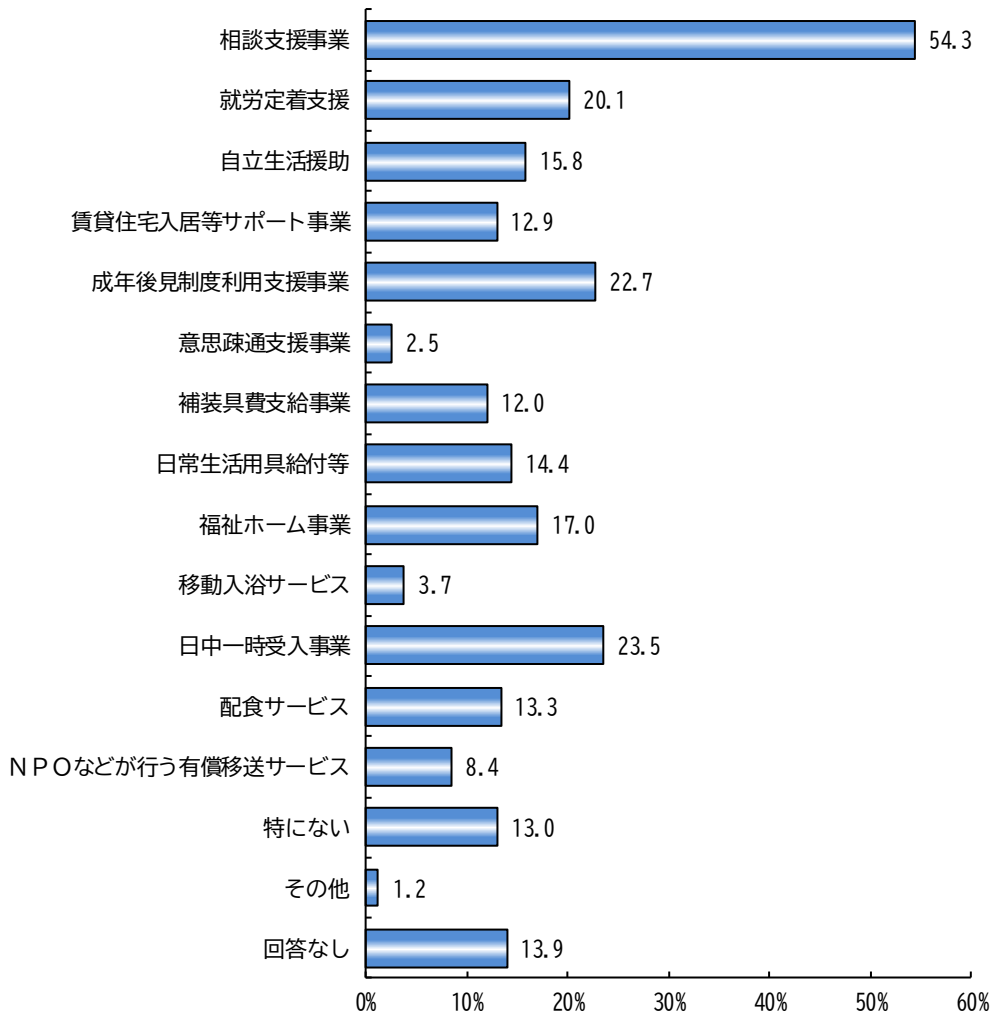


# 13 日常生活支援サービス

## 13-1 今後の利用意向【問83】(MA)

【問83】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

●全体をみると、「相談支援事業」(54.3%)が最も多く、次いで「日中一時受入事業」(23.5%)、「成年後見制度利用支援事業」(22.7%)となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業」(49.1%)が最も多く、次いで「補装具費支給事業」(47.3%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業」(63.7%)が最も多く、次いで「日中一時受入事業」(32.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業」(36.9%)が最も多く、次いで「就労定着支援」(28.8%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

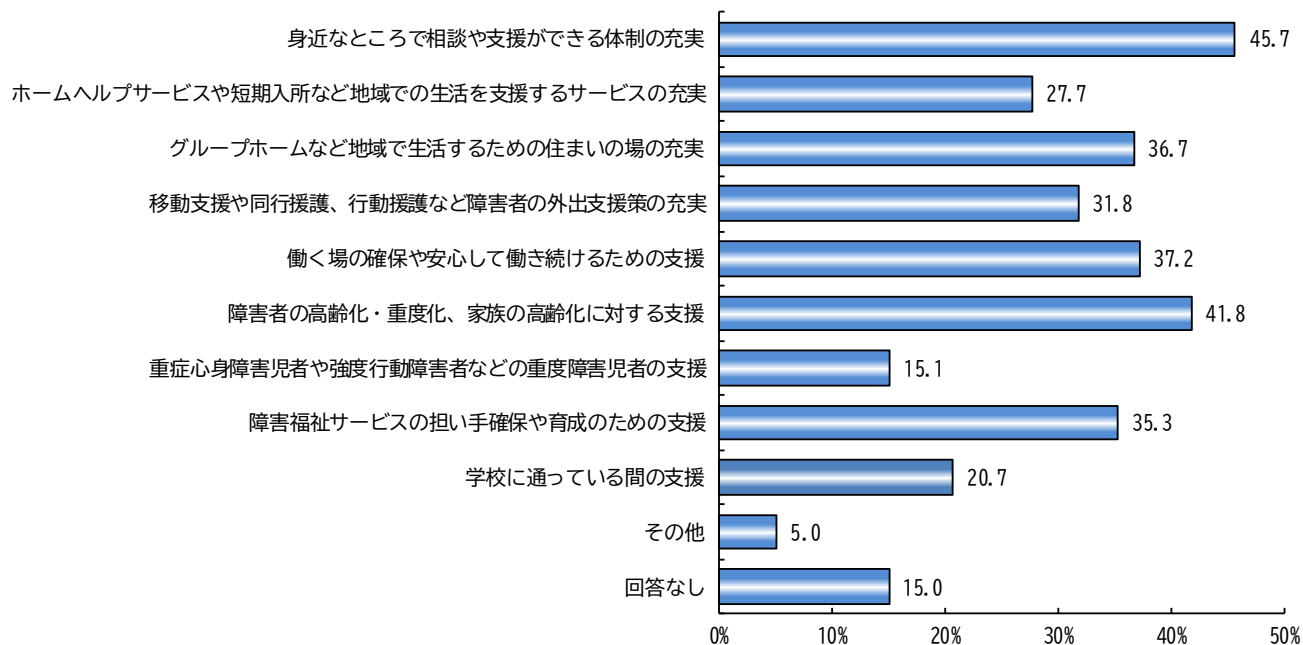
	回答者数	相談支援事業	就労定着支援	自立生活援助	賃貸住宅入居等サポート事業	成年後見制度利用支援事業	意思疎通支援事業	補装具費支給事業	日常生活用具給付等	福祉ホーム事業	移動入浴サービス	日中一時受入事業	配食サービス	NPOなどが行う有償移送サービス	特になし	その他	回答なし
全体	682 100.0	370 54.3	137 20.1	108 15.8	88 12.9	155 22.7	17 2.5	82 12.0	98 14.4	116 17.0	25 3.7	160 23.5	91 13.3	57 8.4	89 13.0	8 1.2	95 13.9
身体障害者手帳	55 100.0	27 49.1	6 10.9	9 16.4	14 25.5	8 14.5	3 5.5	26 47.3	24 43.6	9 16.4	9 16.4	9 16.4	13 23.6	8 14.5	6 10.9	1 1.8	9 16.4
愛護手帳	322 100.0	205 63.7	73 22.7	59 18.3	37 11.5	101 31.4	8 2.5	13 4.0	24 7.5	77 23.9	3 0.9	106 32.9	42 13.0	29 9.0	26 8.1	3 0.9	36 11.2
精神障害者 保健福祉手帳	111 100.0	41 36.9	32 28.8	17 15.3	24 21.6	12 10.8	1 0.9	2 1.8	7 6.3	6 5.4	0 0.0	5 4.5	18 16.2	5 4.5	25 22.5	1 0.9	14 12.6
身体障害者手帳 +愛護手帳	68 100.0	43 63.2	4 5.9	9 13.2	2 2.9	22 32.4	4 5.9	35 51.5	38 55.9	18 26.5	11 16.2	32 47.1	7 10.3	11 16.2	2 2.9	2 2.9	10 14.7
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	15 100.0	7 46.7	3 20.0	3 20.0	4 26.7	4 26.7	0 0.0	4 26.7	3 20.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	6 40.0	3 20.0	0 0.0	1 6.7	4 26.7
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	9 100.0	2 22.2	1 11.1	3 33.3	1 11.1	3 33.3	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1
発達障害	179 100.0	110 61.5	51 28.5	30 16.8	24 13.4	47 26.3	4 2.2	7 3.9	12 6.7	39 21.8	3 1.7	47 26.3	23 12.8	17 9.5	25 14.0	1 0.6	17 9.5
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5
難病等	19 100.0	14 73.7	3 15.8	3 15.8	4 21.1	6 31.6	0 0.0	6 31.6	4 21.1	4 21.1	1 5.3	9 47.4	4 21.1	1 5.3	0 0.0	1 5.3	3 15.8
その他	12 100.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 33.3	0 0.0	2 16.7
回答なし	21 100.0	5 23.8	2 9.5	3 14.3	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0	5 23.8	0 0.0	8 38.1

# 14 名古屋市に求める取り組み

## 14-1 名古屋市に求める取り組み【問84】(MA)

【問84】今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。(〇はいくつでも)

●全体をみると、「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(45.7%)が最も多く、次いで「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(41.8%)、「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」(37.2%)となっています。



●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（40.0％）が最も多く、次いで「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（各38.2％）、愛護手帳所持者では「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」（52.2％）が最も多く、次いで「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（48.1％）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（42.3％）が最も多く、次いで「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」（41.4％）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（67.6％）が最も多くなっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	682 100.0	312 45.7	189 27.7	250 36.7	217 31.8	254 37.2	285 41.8	103 15.1	241 35.3	141 20.7	34 5.0	102 15.0
身体障害者手帳	55 100.0	22 40.0	14 25.5	14 25.5	15 27.3	21 38.2	21 38.2	9 16.4	17 30.9	9 16.4	5 9.1	10 18.2
愛護手帳	322 100.0	155 48.1	110 34.2	168 52.2	148 46.0	134 41.6	154 47.8	56 17.4	136 42.2	74 23.0	19 5.9	38 11.8
精神障害者 保健福祉手帳	111 100.0	47 42.3	14 12.6	23 20.7	11 9.9	46 41.4	35 31.5	4 3.6	24 21.6	9 8.1	4 3.6	21 18.9
身体障害者手帳 +愛護手帳	68 100.0	23 33.8	31 45.6	30 44.1	24 35.3	13 19.1	46 67.6	28 41.2	29 42.6	7 10.3	3 4.4	9 13.2
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	15 100.0	9 60.0	6 40.0	2 13.3	8 53.3	9 60.0	11 73.3	1 6.7	8 53.3	0 0.0	1 6.7	1 6.7
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	9 100.0	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	3 33.3	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2
発達障害	179 100.0	95 53.1	50 27.9	63 35.2	54 30.2	85 47.5	76 42.5	35 19.6	78 43.6	67 37.4	7 3.9	14 7.8
高次脳機能障害	8 100.0	4 50.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	5 62.5	3 37.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	2 25.0
難病等	19 100.0	7 36.8	5 26.3	7 36.8	9 47.4	5 26.3	11 57.9	6 31.6	7 36.8	5 26.3	1 5.3	3 15.8
その他	12 100.0	5 41.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	4 33.3
回答なし	21 100.0	9 42.9	3 14.3	5 23.8	4 19.0	3 14.3	4 19.0	2 9.5	3 14.3	5 23.8	0 0.0	9 42.9

### Ⅲ 通所サービス利用者

- 年齢区分別でみると、「0歳～5歳」「6歳～14歳」「15歳～17歳」「18歳～19歳」では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」としたひとが半数以上となっています。また、「15歳～17歳」「18歳～19歳」「20歳～29歳」では「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」としたひとが半数以上となっています。30歳以上では「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	682 100.0	312 45.7	189 27.7	250 36.7	217 31.8	254 37.2	285 41.8	103 15.1	241 35.3	141 20.7	34 5.0	102 15.0
0歳～5歳	42 100.0	24 57.1	7 16.7	5 11.9	8 19.0	15 35.7	9 21.4	6 14.3	12 28.6	24 57.1	2 4.8	5 11.9
6歳～14歳	189 100.0	116 61.4	59 31.2	76 40.2	68 36.0	96 50.8	73 38.6	35 18.5	80 42.3	85 45.0	8 4.2	14 7.4
15歳～17歳	34 100.0	17 50.0	13 38.2	20 58.8	16 47.1	20 58.8	17 50.0	10 29.4	18 52.9	9 26.5	1 2.9	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	8 72.7	8 72.7	7 63.6	5 45.5	4 36.4	5 45.5	5 45.5	5 45.5	3 27.3	1 9.1	0 0.0
20歳～29歳	76 100.0	30 39.5	26 34.2	38 50.0	26 34.2	21 27.6	33 43.4	15 19.7	33 43.4	4 5.3	6 7.9	9 11.8
30歳～39歳	104 100.0	43 41.3	31 29.8	46 44.2	41 39.4	36 34.6	57 54.8	16 15.4	43 41.3	8 7.7	4 3.8	14 13.5
40歳～49歳	70 100.0	22 31.4	13 18.6	23 32.9	18 25.7	19 27.1	29 41.4	4 5.7	14 20.0	2 2.9	3 4.3	18 25.7
50歳～59歳	100 100.0	36 36.0	18 18.0	25 25.0	18 18.0	27 27.0	40 40.0	8 8.0	21 21.0	4 4.0	5 5.0	25 25.0
60歳～64歳	20 100.0	4 20.0	6 30.0	4 20.0	5 25.0	5 25.0	7 35.0	2 10.0	7 35.0	0 0.0	1 5.0	7 35.0
65歳～69歳	15 100.0	6 40.0	4 26.7	1 6.7	8 53.3	5 33.3	8 53.3	1 6.7	4 26.7	1 6.7	0 0.0	3 20.0
70歳～79歳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	5 55.6
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	11 100.0	5 45.5	3 27.3	4 36.4	3 27.3	5 45.5	4 36.4	1 9.1	2 18.2	1 9.1	2 18.2	2 18.2

## 15 自由意見・その他記入のまとめ

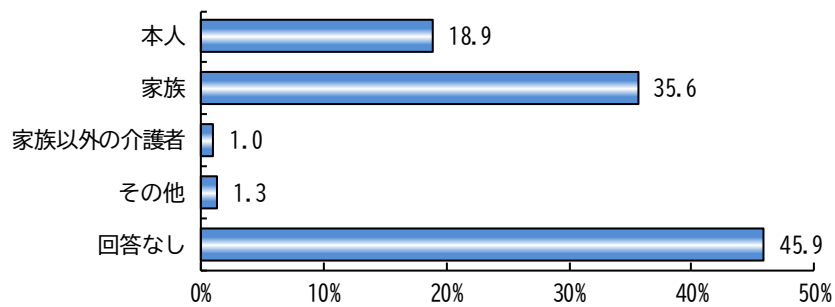
### 15-1 記入者【問85】(MA)

【問85】どなたの立場からのご意見ですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「家族」(35.6%)が最も多く、次いで「本人」(18.9%)、「その他」(1.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	本人	129	18.9
2	家族	243	35.6
3	家族以外の介護者	7	1.0
4	その他	9	1.3
5	回答なし	313	45.9
回答者数		682	100.0

\*複数回答





# IV 調查票



# 名古屋市の障害福祉サービス等に関する アンケートのお願い

令和7年10月

名古屋市からアンケートのお願いをいたします。

このアンケートは、市内の障害者の方々の生活の様子などを把握することによって、名古屋市の障害福祉施策の参考にさせていただいたり、障害福祉に関する計画を適切に策定することを目的に実施するものです。

アンケート対象者は、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスなどを利用されている方の中から無作為に抽出しました。

このアンケートは、名前を書く必要はありません。あなたのお名前や回答の内容が外部に知られることは決してありません。どうぞご協力をお願いいたします。

## ●お書きになるときの注意●

- 1 このアンケートは、できるかぎりご本人がお答えください。
- 2 アンケートの中で「あなた」とは、障害福祉サービス等を利用しているご本人のことです。
- 3 ご本人が答えられない場合は、ご本人の立場に立ってお答えください。
- 4 令和7年10月1日現在の状況でお答えください。
- 5 回答は、インターネットか郵送のどちらかでお答えください。
- 6 あてはまる番号に○をつけてください。  
場合によっては、数字やご意見をお書きいただくものもあります。
- 7 ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にアンケートだけを入れて  
令和7年10月31日(金)までに お送りください。(切手をはる必要はありません。)

◆本調査はインターネットからもご回答いただけます。

右の二次元コードからアクセスいただくか、

回答フォーム (<https://anket.jp/>) にアクセスして

ID とパスワードを入力の上、ご回答ください。

※ インターネットからご回答いただいた場合は、  
調査票の返送は不要です。

担当：名古屋市健康福祉局 障害福祉部 障害者支援課

※アンケートの内容などでご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【アンケートお問い合わせ専用電話】

電話 052-846-6665 ファックス 052-841-1015

設置期間：令和7年10月1日～10月31日

(土曜日・日曜日・祝日は除く。午前8時30分から午後5時まで)





【問4】あなたは、次のどれに該当しますか。（あてはまるところに○）

また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

1. 身体障害者手帳を持っている。

⇒ 何級ですか（1・2・3・4・5・6）級

問5へ

2. 愛護手帳を持っている。

⇒ 何度ですか（1・2・3・4）度

3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている。

⇒ 何級ですか（1・2・3）級

問6へ

4. 発達障害と診断されている。

（自閉症、アスペルガー症候群などの通常低年齢で発現する脳機能の障害）

5. 高次脳機能障害と診断されている。

（事故や病気で脳にダメージを受けることで生じる認知障害や行動障害など。（認知症、脳性マヒは除く。））

6. 難病と診断されている。

7. その他（選択肢1～6以外の方）（ ）

【問5】《問4で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》

障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。（1つだけ○）

1. 視覚障害

2. 聴覚・平衡機能障害

3. 音声、言語、そしゃく機能障害

4. 上肢障害

5. 下肢障害

6. 体幹機能障害

7. 心臓機能障害

8. 呼吸器機能障害

9. じん臓機能障害

10. 肝臓機能障害

11. ぼうこう、直腸、小腸機能障害

12. 免疫機能障害

問6へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問6】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ○）

1. 障害支援区分の認定を受けていない。

2. 障害支援区分の認定を受けた。

⇒ 認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- |             |                      |             |
|-------------|----------------------|-------------|
| (ア) 非該当     | (イ) 障害支援区分1          | (ウ) 障害支援区分2 |
| (エ) 障害支援区分3 | (オ) 障害支援区分4          | (カ) 障害支援区分5 |
| (キ) 障害支援区分6 | (ク) 申請したが結果がまだ出ていない。 |             |

【問7】あなたは、介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。（1つだけ○）

1. 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。

問9へ

2. 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。

⇒ 認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- |                   |          |          |
|-------------------|----------|----------|
| (ア) 非該当           | (イ) 要支援1 | (ウ) 要支援2 |
| (エ) 要介護1          | (オ) 要介護2 | (カ) 要介護3 |
| (キ) 要介護4          | (ク) 要介護5 |          |
| (ケ) 申請結果がまだ出ていない。 |          |          |



問8へ



## ■ お住まいについて、お聞きします。

### 《 全員の方にお聞きします。 》

【問9】 あなたは、どなたと暮らしていますか。(1つだけ○)

1. 家族

問10へ

2. 家族以外 ( )

3. 一人暮らし

問11へ

【問10】 《 【問9】 で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きします。 》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

1. 父親

2. 母親

3. きょうだい

4. 夫または妻

5. 子

6. その他 ( )

問11へ

### 《 全員の方にお聞きします。 》

【問11】 あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

1. グループホーム

2. 福祉ホーム

問18へ

3. 自宅(入院中を含む)

4. その他 ( )

問12へ

【問12】《【問11】で「3. 自宅（入院中を含む）」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたを自宅等で主に介護している人（介護者）は誰ですか。（1つだけ○）  
（入院中の場合は、自宅にいる時の介護者をお答えください。）

- |          |       |           |
|----------|-------|-----------|
| 1. 父親    | 2. 母親 | 3. きょうだい  |
| 4. 夫または妻 | 5. 子  | 6. その他（ ） |

問13へ

7. 介護者はいない

問19へ

【問13】問12で回答した、あなたを主に介護している人（介護者）の年齢層を教えてください。（1つだけ○）

- |        |        |          |        |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 |        |

問14へ

【問14】あなたを主に介護している人（介護者）の住んでいる場所を教えてください。（1つだけ○）

- あなたと一緒に住んでいる。
- 近所に住んでいる。
- 同じ区内に住んでいる。
- 市内に住んでいる。
- 市外に住んでいる。

問15へ

【問15】あなたを主に介護している人（介護者）は仕事をしていますか。（1つだけ○）

- 仕事をしています。
- 仕事をしていません。

問16へ

【問16】 将来、あなたを主に介護している人（介護者）が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの介護をしてくれる人はいますか。（1つだけ○）

1. いる

2. いない

3. わからない



問17へ

【問17】 介護者があなたの介護ができなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。（1つだけ○）

1. 自宅で、他の家族と暮らしたい。

2. 自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。

3. グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。

4. 施設または病院に入りたい。

5. わからない。

6. その他（ ）



問19へ

【問18】《問11で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。

つぎの（ア）～（キ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけてください。

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
（ア）プライバシーについて （自分ひとりで過ごせる時間がきちんとあるかなど）	1	2	3	4	5
（イ）人付き合いや対人関係について （一緒に暮らす人や近所の人とうまくいっているかなど）	1	2	3	4	5
（ウ）利用料について （利用料以外に自由に使えるお金があるかなど）	1	2	3	4	5
（エ）部屋について （部屋は使いやすいか、十分な広さがあるかなど）	1	2	3	4	5
（オ）希望したこと、やりたい事について （食事、レクリエーションや外出など、希望したこと、やりたいことができているか）	1	2	3	4	5
（カ）職員の対応について （職員の言葉づかいや態度はどうか、気軽に相談できる職員がいるかなど）	1	2	3	4	5
（キ）全体として （全体として現在暮らしている生活の場に満足しているか）	1	2	3	4	5
特に不満に思う事がありましたら、記入してください。	【自由記入欄】				



問19へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問19】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいですか。（1つだけ○）

1. 自宅で、家族と暮らしたい。
2. 自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。
3. グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。
4. 施設または病院に入りたい。
5. わからない。
6. その他（ ）

■ 障害福祉サービス提供事業者を選ぶ時について、お聞きします。

《 全員の方にお聞きします。 》

【問20】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。（○はいくつでも）

1. 市のホームページを見る。
2. 区役所や保健センターに問い合わせる。
3. 障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。
4. 相談支援事業所の相談員に聞いてみる。
5. WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。
6. 市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。
7. ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。
8. 家族や友人に聞いてみる。
9. 特にサービス提供事業者の情報は調べていない。
10. その他（ ）

【問21】あなたが、現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由は何ですか。  
(〇はいくつでも)

1. 安心してサービスが受けられる事業者だと思ったから
2. 家から近い場所にあったから
3. 知り合いが利用していたから
4. 利用する前に見かけたことがあったから
5. チラシや広告などを見たから
6. 相談した人にすすめられたから
7. その他 ( )

■ 障害福祉サービス等の利用状況について、お聞きします。

《 全員の方にお聞きします。 》

【相談支援事業について】

◎名古屋市には、障害福祉に関する相談ができる場所として、障害者基幹相談支援センターが20か所あります。

【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ〇)

1. 知っているし、相談したこともある。



問い  
問23へ

2. 知っているが、相談したことがない。



問い  
問26へ

3. 知らない。



問い  
問27へ

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

1. 障害福祉サービス等の利用の仕方について  
(障害福祉サービス等を利用するためには、まず何をすればよいのかなど)
2. 仕事に関する事について  
(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)
3. 将来の進路に関する事について  
(今通っている施設での訓練を終えた後、どうしたらよいかなど)
4. 自分の障害や病気のことについて  
(調子が良くないが、どこの医療機関へ行けばよいかなど)
5. お金に関する事について  
(お金の管理ができないが、どうしたらよいかなど)
6. 住まいに関する事について  
(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)
7. 人付き合いや対人関係に関する事について  
(近所の人とうまくいかないが、どうしたらよいかなど)
8. 障害福祉サービス等の内容について  
(利用している障害福祉サービス等の内容が良くないが、どうしたらよいかなど)
9. 日常生活に関する事について  
(食事が上手に作れないが、どうしたらよいかなど)
10. その他( )

↓  
問24へ

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》

障害者基幹相談支援センターで相談してみてどう思いましたか。

(1つだけ○)

1. 満足した。
2. どちらかといえば満足した。
3. どちらでもない。

問27へ

4. どちらかといえば不満だった。
5. 不満だった。

問25へ

【問25】《問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. 相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。
2. 相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。
3. 自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。
4. 相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。
5. 障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったりバリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。
6. 相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。
7. その他( )

問27へ

【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

1. 家族や友人に相談しているから。
2. 区役所や保健センターに相談しているから。
3. 相談支援事業所に相談しているから。
4. 自分で調べて自分で解決することができるから。
5. 相談することがないから。
6. 利用の仕方が分からなかったから。
7. 近くに障害者基幹相談支援センターがないから。
8. 相談員の人数が少なく希望の日時に相談をしてもらえなかったから。
9. その他( )

問27へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにしてほしい。
2. 障害者基幹相談支援センターの数を増やしてほしい。
3. 相談員の人数を増やしてほしい。
4. 自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をしてほしい。
5. 身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにしてほしい。
6. 特にない。
7. その他( )

けいかくそうだんしえん しょうがいじそうだんしえん とうりようけいかく  
■ 計画相談支援・障害児相談支援（サービス等利用計画の  
さくせい き  
作成など）についてお聞きします。

けいかくそうだんしえん しょうがいじそうだんしえん そうだんしえんじぎょうしょ しょうがいふくし  
◎ 計画相談支援・障害児相談支援は、相談支援事業所において、障害福祉サービス・  
しょうがいふくし しょうがいふくし りよう げんそく しょうがいしゃどう たいしよう しきゅうけつていまえ  
障害児福祉サービスなどを利用する原則すべての障害者等を対象に、支給決定前のサー  
びス等利用計画案の作成から、支給決定後のサービス提供事業者等との連絡調整、計画  
とうりようけいかくあん さくせい しきゅうけつていご ていぎよう じぎょうしゃどう れんらくちょうせい けいかく  
の作成を行うサービスです。

また、一定期間ごとにサービス等の利用状況の検証や計画の見直しを行うことにより、  
しょうがいしゃどう かか かだい かいけつ てきせつ りよう はか  
障害者等の抱える課題の解決や適切なサービス利用を図ります。

ぜんいん かた き  
《 全員の方にお聞きします。 》

【問28】あなたは、しょうがいふくし サービス等を利用するにあたって、相談支援事業所に依頼  
し、サービス等利用計画を作成しましたか。（1つだけ〇）

1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。

問29へ

2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。

問32へ

3. 作成していない。

問34へ

【問29】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に〇をつけた  
かた き  
方にお聞きします。 》

サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。  
（1つだけ〇）

1. すぐに見つかった。

2. 近所に事業所がなかったので、すぐに見つからなかった。

3. 希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。

4. その他（ ）

問30へ

【問30】《問28で「1. 相談支援事業所に依頼して計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。  
(1つだけ○)

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問34へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問31へ

【問31】《問30で「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》

その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。
2. 計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。
3. 計画を作成する担当者の知識が不十分だから。
4. 計画を作成する担当者の言葉づかいか態度がよくないから。
5. 計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。
6. 計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。
7. その他 ( )



問34へ

【問32】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 セルフプランにより障害福祉サービス等を利用するようになった理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 自分で使う障害福祉サービス等は、自分で決めたかったから。
2. サービス利用予定の事業所との調整を自分で行うことができるから。
3. サービス利用予定の事業所からセルフプランを推奨されたから。
4. 区役所の窓口でセルフプランを推奨されたから。
5. どの相談支援事業所に相談すればよいか分からなかったから。
6. 相談支援事業所に相談したが、期待した支援が受けられなかったから。
7. 相談支援事業所の利用は時間がかかることを含めて、手続きが煩雑で依頼するのが大変だと思ったから。
8. 希望した相談支援事業所に断られた、または予約がとれなかったから。
9. その他 ( )

【問33】《問28で「2. 相談支援事業所に依頼せず、セルフプランで計画を作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 セルフプランを作成した後、サービスの利用や手続きで困ったこと、負担に感じたことはありましたか。(○はいくつでも)

1. 事業所とのやりとりがスムーズにできなかった。
2. 事業所から提供されるサービスが適切なものか分からなかった。
3. 複数のサービスを利用調整することが負担だった。
4. 誰にも相談できず、一人で対応することが精神的に負担だった。
5. 特にない。
6. その他 ( )

きょたくかいご しんたいかいご かじえんじょ つういんとうかいじょ  
**■居宅介護(ホームヘルプサービス〔身体介護・家事援助・通院等介助**  
 とう じゅうどほうもんかいご どうこうえんご こうどうえんご き  
**等〕)重度訪問介護・同行援護・行動援護についてお聞きします。**

いま き かくじぎょう ないよう つぎ  
 ◎今からお聞きする各事業の内容は次のとおりです。

<p>●【<b>居宅介護</b>】          (ホームヘルプサービス          〔<b>身体介護・家事援助・</b>  <b>通院等介助等</b>〕)</p>	<p>ホームヘルパーが自宅等に訪問し、食事、ふろ、トイレなどの身体介護や、調理、掃除、洗濯などの家事援助、通院などの介助をするサービスです。</p>
<p>●【<b>重度訪問介護</b>】</p>	<p>重度の肢体不自由者、または知的障害、精神障害により行動上著しい困難を有する障害者であって、常に介護を必要とする人に対し、ホームヘルパーが自宅等に訪問し、食事、ふろ、トイレなどの身体介護や、調理、掃除、洗濯などの家事援助、外出時における移動中の介護を総合的に行うとともに、入院中の意思疎通の支援等を行うサービスです。</p>
<p>●【<b>同行援護</b>】</p>	<p>視覚障害により、移動に著しい困難を有する人が外出するときに同行し、移動に必要な情報の提供や援護などを行うサービスです。</p>
<p>●【<b>行動援護</b>】</p>	<p>知的障害又は精神障害により、行動上著しい困難がある障害者・児に対し、外出時において付添だけではなく、移動中の介護や移動中に危険がないように支援を行うサービスです。</p>

《 全員の方向にお聞きします。 》

【問34】あなたは、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。（1つだけ○）

「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。

1. 利用している。



利用しているサービスは何ですか。（1）～（6）の内、利用しているサービスに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

（在宅支援サービス）

（1）居宅介護（ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕）

（2）重度訪問介護（移動介護を除く）

（外出支援サービス）

（3）居宅介護（ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕）

（4）重度訪問介護（移動介護）

（5）同行援護

（6）行動援護

問35へ

2. 利用していない。

（介護保険制度等の他の制度のみを利用している方も含みます）

問40へ

【問35】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。

( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(在宅支援サービス、外出支援サービスそれぞれ該当するサービスの合計についてお答えください。)

(在宅支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕、重度訪問介護

(移動介護を除く) **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

(外出支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助〕)、重度訪問介護(移動

介護)、同行援護、行動援護について **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

問36へ

【問36】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量（回数や時間）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

→ 問38へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

→ 問37へ

【問37】《問36でサービスの量（回数や時間）について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. その他（ ）



問38へ

【問38】《問34で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

→ 問40へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

→ 問39へ

【問39】《問38でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 希望するヘルパーに来てもらえないから。
2. ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかひや態度がよくないから。
3. ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。
4. 同性のヘルパーによる支援を受けられないから。
5. その他（ ）



問40へ

《 全員の方向にお聞きします。 》

【問40】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。（1つだけ○）

「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。

1. 利用したくない。（利用する必要がない。）

問42へ

2. 利用したい

利用したいサービスは何ですか。（1）～（6）の内、利用したいサービスに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

（在宅支援サービス）

（1）居宅介護（ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕）

（2）重度訪問介護（移動介護を除く）

（外出支援サービス）

（3）居宅介護（ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕）

（4）重度訪問介護（移動介護）

（5）同行援護

（6）行動援護

問41へ

【問41】《問40で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。

( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(在宅支援サービス、外出支援サービスそれぞれ該当するサービスの合計についてお答えください。)

(在宅支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕、重度訪問介護

(移動介護を除く) **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用したい。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用したい。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用したい。

問42へ

(外出支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助〕)、重度訪問介護(移動

介護)、同行援護、行動援護について **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用したい。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用したい。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用したい。



## 移動支援についてお聞きします。

### 《 全員の方にお聞きします。 》

◎【移動支援】とは、単独で外出をすることが困難な障害者や障害児の方が外出する時に、安全・円滑に移動できるよう、ホームヘルパーが支援するサービスです。

【問43】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

1. 週 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。

2. 月 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。

3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

問44へ

4. 利用していない。

問48へ

【問44】《問43で「1. 週 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。」、  
「2. 月 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。」、  
「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

1. 満足している。

2. どちらかといえば満足している。

3. どちらでもない。

問46へ

4. どちらかといえば不満である。

5. 不満である。

問45へ





【問49】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにする。
2. 申込みや、契約を手伝ってくれる。
3. 利用者が支払うお金を安くする。
4. サービスを、必要なだけ増やすことができる。
5. 朝早くや、夜遅く、休みの日にも、移動支援を利用できるようにする。
6. 決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにする。
7. 移動支援の事業所を増やす。
8. 自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実する。
9. 特にない。
10. その他 ( )

にっちゅうかつどう ば き  
**■ 日中活動の場について、お聞きします。**

にっちゅうかつどう ば おも ひるま しせつおよ じぎょうしょ つうしょ しゅみ い かつどう  
 ◎日中活動の場は、主に昼間、施設及び事業所に通所して、趣味を活かした活動や、もの  
 のづくりの活動、会社などへの就職に向けた訓練、生活能力を高める訓練などをおこ  
 なるサービスを提供する場です。今からお聞きする各事業の説明は次のとおりです。

<p>●【児童発達支援】</p>	<p>みしゅうがくじ にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう しゅうだんせいかつ              未就学児が、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への              てきおうくんれんとう う              適応訓練等を受けるサービスです。</p>
<p>●【医療型児童発達支援】</p>	<p>にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしきぎのう ふよ しゅうだんせいかつ              日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活              てきおうくんれん ほかひつよう しえんおよ ちりょう う              への適応訓練、その他必要な支援及び治療を受けるサービスです。</p>
<p>●【居宅訪問型児童発達支援】</p>	<p>じゅうど しょうがい つうえん つうがくとう じどう きょたく ほうもん              重度の障害があり、通園・通学等のできない児童が、居宅を訪問し、              にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしきぎのう ふよ しゅうだんせいかつ              日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活へ              てきおうくんれん ほかひつよう しえんおよ ちりょう う              の適応訓練、その他必要な支援及び治療を受けるサービスです。</p>
<p>●【放課後等デイサービス】</p>	<p>しょうがくせい ちゅうがくせい こうこうせい しょうがいじ ほうかご がっこう きゅうぎょうひ              小学生、中学生、高校生の障害児が、放課後や学校の休業日におい              て、生活能力の向上のために必要な訓練等を受けるサービスです。</p>
<p>●【生活介護】</p>	<p>いつでも介護を必要とする方が、昼間に、ふろ、トイレ、食事などの              介護を受けるとともに、自分の趣味を活かした活動や、ものづくりの活動              ができる機会の提供を受けるサービスです。</p>
<p>●【自立訓練（機能訓練・生活訓練）】</p>	<p>じりつ にちじょうせいかつ しゃかいせいかつ いっていきかん しんたい              自立した日常生活または社会生活ができるよう、一定期間、身体              きのう せいかつのうりよく こうじょう ひつよう くんれん う              機能または生活能力の向上のために必要な訓練を受けるサービスで              す。</p>
<p>●【就労移行支援】</p>	<p>いっばん かいしゃ しゅうしょく はたら めぎ ひつよう くんれん う              一般の会社などへ「就職して働くこと」を目指して、必要な訓練を受ける              サービスです。</p>
<p>●【就労継続支援(A型)】</p>	<p>いっばん かいしゃ はたら むずか かた こようけいやく もと しゅうしょく              一般の会社で働くことが難しい方が、雇用契約に基づいて就職し、              はたら ば ていきょう う              働く場の提供を受けるサービスです。</p>
<p>●【就労継続支援(B型)】</p>	<p>いっばん かいしゃ はたら むずか かた はたら ば ていきょう う              一般の会社で働くことが難しい方が、働く場の提供を受けるサービ              スです。</p>
<p>●【地域活動支援事業】              (旧 デイサービス、旧              小規模 作業所、旧精神              障害者地域生活支援セン              ター)</p>	<p>じぶん しゅみ い かつどう              自分の趣味を活かした活動や、ものづくりの活動ができる機会の提供              を受けたり、社会との交流の機会などを受けることができるサービスで              す。現在、以下の3種類の地域活動支援事業が実施されています。              ・デイサービス型地域活動支援事業(旧デイサービス等)              ・作業所型地域活動支援事業(旧小規模作業所等)              ・精神障害者地域活動支援事業(旧精神障害者地域生活支援センター等)</p>

《 全員の方にお聞きします。 》

【問50】あなたは、日中活動の場を利用していますか。（1つだけ○）

「1. 利用している」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（10）の中からすべて選んで下さい。

1. 利用している。



利用しているサービスは何ですか。（1）～（10）の内、利用しているサービスすべてに○をつけて下さい

（○はいくつでも）

- (1) 児童発達支援
- (2) 医療型児童発達支援
- (3) 居宅訪問型児童発達支援
- (4) 放課後等デイサービス
- (5) 生活介護
- (6) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
- (7) 就労移行支援
- (8) 就労継続支援（A型・B型）
- (9) 地域活動支援事業〔旧 デイサービス、旧 小規模作業所、旧 精神障害者地域生活支援センター〕
- (10) その他（ ）

問51へ

2. 利用していない。

（介護保険制度等の他の制度のみを利用している方も含みます）

問56へ

【問51】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。（1つだけ○）

（ ）内には、「利用している日数」を記入してください。

1. 週（ ）日利用している。

2. 月（ ）日利用している。

3. 年に数日利用している。

問52へ

【問52】《問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量（回数や日数）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問54へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問53へ

【問53】《問52でサービスの量（回数や日数）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. 希望のサービス提供事業者に通う方法（送迎サービスなど）がないから。
7. その他（ ）



問54へ

【問54】 ≪問50で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。≫  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問56へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問55へ

【問55】 ≪問54でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。≫  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 人付き合いや対人関係がうまくいかないから。  
(他の利用者と気が合わないなど。)
2. 職員の対応がよくないから。  
(職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)
3. 提供されるサービスの内容が良くないから。  
(食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)
4. 施設内の各種設備が使いづらいから。  
(トイレに手すりがなく使いづらい。施設内に段差が多いなど。)
5. その他 ( )

問56へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問56】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。(1つだけ○)

「1. 利用したい」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

1. 利用したい。

利用したいサービスは何ですか。(1)～(10)の内、  
利用したいサービスすべてに○をつけて下さい

(○はいくつでも)

- (1) 児童発達支援
- (2) 医療型児童発達支援
- (3) 居宅訪問型児童発達支援
- (4) 放課後等デイサービス
- (5) 生活介護
- (6) 自立訓練(機能訓練・生活訓練)
- (7) 就労移行支援
- (8) 就労継続支援(A型・B型)
- (9) 地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、  
旧精神障害者地域生活支援センター〕
- (10) その他( )

問57へ

2. 利用したくない。(利用する必要がない。)

問58へ

【問57】《問56で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用したい日数」を記入してください。

1. 週( )日 利用したい。

2. 月( )日 利用したい。

3. 年に数日 利用したい。



《 20歳未満の方にお聞きします。 》

【問59】 児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等  
 サービスの利用に際し、希望する事業所を利用できましたか。(1つだけ○)

- |                         |   |      |
|-------------------------|---|------|
| 1. 利用できた。               | → | 問62へ |
| 2. 利用できなかった。            | → | 問60へ |
| 3. 利用していない。(利用したことがない。) | → | 問62へ |

【問60】 《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 希望するサービス提供時間がなかった。           |
| 2. 定員がすでに埋まっていた。                |
| 3. 状態や特性を理由に断られた。               |
| 4. 医療的ケアに対応できる専門職がないことを理由に断られた。 |
| 5. 職員不足を理由に断られた。                |
| 6. その他 ( )                      |

【問61】 《問59で「2. 利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用できなかった後、どうされましたか。(主なもの1つだけ○)

- |  |
|--|
| 1. 他の児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、放課後等<br>サービス事業所を探して利用した。 |
| 2. 学童保育など他の社会資源を利用した。                                      |
| 3. 家族が対応し、自宅で過ごすことにした。                                     |
| 4. 一時的に短期入所を利用することにした。                                     |
| 5. その他 ( )   |

# ■ショートステイ(短期入所)についてお聞きします。

◎ショートステイとは、家族などの介護者が病気になった場合など、障害者を家庭で介護できないときや介護者の休養のために、一時的に施設などで障害者を介護するサービスです。

## 《 全員の方にお聞きします。 》

【問62】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

1. 週( )回・1回あたり( )日 利用している。
2. 月( )回・1回あたり( )日 利用している。
3. 年に数回・1回あたり( )日 利用している。

→ 問い 問63へ

4. 利用していない。(利用したことがない。)  
 (介護保険制度等<sup>かいごほけんせいど</sup>などの他の制度のみを利用している方も含みます。)

→ 問い 問67へ

【問63】《問62で「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

→ 問い 問65へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

→ 問い 問64へ

【問64】《問63でサービスの量（回数や回数）について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. その他（ ）



問65へ

【問65】《問62で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」、「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」、「3. 年に数回・1回あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問67へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問66へ

【問66】《問65でサービスの質(内容)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. プライバシーが守られていないから。  
(一人になることができる時間がないなど。)
2. 人付き合いや対人関係がうまくいかないから。  
(他の利用者と気が合わないなど。)
3. 職員の対応がよくないから。  
(職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)
4. 提供されるサービスの内容が良くないから。  
(食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)
5. 寝泊りする部屋の居心地がよくないから。  
(部屋が暑すぎる、寒すぎる、清潔でないなど。)
6. 施設内の各種設備が使いづらいから。  
(トイレや浴室が使いづらい。施設内に段差が多いなど。)
7. その他 ( )



問67へ

《 全員の方向にお聞きします。 》

【問67】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

1. 週 ( ) 回・1回あたり( )日 利用したい。
2. 月 ( ) 回・1回あたり( )日 利用したい。
3. 年に数回・1回あたり( )日 利用したい。
4. 利用したくない。

→ 問68へ

5. 利用する必要がない。

→ 問73へ

【問68】最近(2か月以内)の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用しなくなったことがありましたか。(1つだけ○)

1. あった。

→ 問69へ

2. なかった。

→ 問73へ

【問69】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. 家族などの介護者に、病気や事故があったため。
2. 家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。
3. 災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。
4. その他( )

↓  
問70へ

【問70】《問68で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用したくなったときでも、利用することができましたか。  
(1つだけ○)

1. 利用できた。
2. だいたい利用できた。



問71へ

3. あまり利用できなかった。
4. 全く利用できなかった。



問72へ

【問71】《問70で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
どこのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

1. 自分が普段利用しているショートステイ
2. 自分が住んでいる区のショートステイ
3. 自分が住んでいる区以外のショートステイ
4. その他( )



問73へ

【問72】《問70で「3. あまり利用できなかった。」、「4. まったく利用できなかった。」  
に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. 普段利用しているショートステイが空いていなかった。
2. 利用できるショートステイの探し方がわからなかった。
3. 普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。
4. 空いているショートステイが見つかって、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。
5. 空いているショートステイが見つかって、必要な設備がなかったため、利用できなかった。
6. その他 ( )



問73へ



【問75】《問73で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

1. 利用したことがある。

問78へ

2. 利用したことがない。

問76へ

3. わからない。

問78へ

【問76】《問73で「2. 知らない」に○をつけた方と、問75で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。》

名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。（1つだけ○）

1. 利用したい。

問78へ

2. 利用する必要はない、予定はない。

問77へ

【問77】《問76で「2. 利用する必要はない、予定はない」に○をつけた方にお聞きします。》

利用する必要はない、予定はない考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 普段利用しているショートステイを利用できるから。
2. 身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。
3. 緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。
4. 住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。
5. 住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。
6. その他( )



問78へ

【問78】今後、急なショートステイの利用をしやすいするために、どのようにしたらよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。
2. 普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やすといい。
3. 急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。
4. 初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。
5. 特にない。
6. その他( )

しょうがいふくし じぎょうしょとう たい くじょうそくだんまどぐち  
■ 障害福祉サービス事業所等に対する苦情相談窓口について、お聞きします。

ぜんいん かた き  
《 全員の方にお聞きします。 》

【問79】あなたは、「名古屋市障害者支援課事業者指導担当電話相談窓口」を知っていますか。（1つだけ○）

1. 知っている
2. 知らない

な ご や し しょうがいしゃ し えん か じぎょうしゃ し どう たん どう でん わ そ う だ ん ま ど ぐ ち  
■ 「名古屋市障害者支援課事業者指導担当電話相談窓口」とは

し な い しょうがいふくし じぎょうしょとう たい くじょう そ だ ん とう か ん でん わ そ だ ん ま ど ぐ ち  
市内の障害福祉サービス事業所等に対する苦情や相談等に関する電話相談窓口です。  
しょうがいふくし りょう かた か ぞ く とう そ だ ん  
障害福祉サービス利用されている方、ご家族等からご相談いただくことができます。

でん わ  
電話：052-238-0567 FAX：052-238-0578

メール：a2578@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp

うけつけ げつようび きんようび ごぜん じ ぶん ごご じ ぶん ねんまつねんし しゅくきゅうじつ のぞ  
受付：月曜日～金曜日 午前8時45分～午後5時15分（年末年始、祝休日を除く）

■ ピアサポーターについて、お聞きします。

きょうどうせい かつ えん じょ しゅうろう けいぞく し えん が た じりつ くんれん きのう くんれん せい かつ くんれん  
《 共同生活援助、就労継続支援A・B型、自立訓練（機能訓練・生活訓練）、

じりつ せい かつ えん じょ けいかく ぞう だ ん し えん しょうがい じ ぞう だ ん し えん ちい くい こう し えん ちい きてい ちやく し えん りょう  
自立生活援助、計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、地域定着支援を利用の  
かた き  
方にお聞きします。 》

【問80】あなたは、現在利用されている障害福祉サービス等の事業所にピアサポーターが配置されている場合、ピアサポーターからの相談援助や支援を希望しますか。（1つだけ○）

1. 希望する
2. 希望しない
3. どちらともいえない
4. その他（ ）

■ ピアサポーターとは

みずか しょうがい しっぺい けいけん も けいけん い ほか しょうがい しっぺい しょうがいしゃ  
自ら障害や疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行う障害当事者のことをいいます。

しょうがいふくし りょう しはら かね  
■ 障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金について、お聞きします。

ぜんいん かた き  
《 全員の方にお聞きします。 》

【問81】あなたが現在、障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金（食費などを含む）は1ヶ月いくらですか。（1つだけ〇）

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 0円               | 2. 1円～5,000円       |
| 3. 5,001円～10,000円   | 4. 10,001円～20,000円 |
| 5. 20,001円～30,000円  | 6. 30,001円～50,000円 |
| 7. 50,001円～100,000円 | 8. 100,001円以上      |

【問82】あなたは、現在の障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう思いますか。（1つだけ〇）

- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 1. 安い   | 2. やや安い | 3. ちょうど良い |
| 4. やや高い | 5. 高い   | 6. わからない  |

■その他の毎日の生活に必要な福祉サービスについて、お聞きします。

《 全員の方にお聞きします。 》

【問83】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。（〇はいくつでも）

<p>1. 相談支援事業</p>	<p>福祉サービスを利用したいときに、情報を教えてくれたり、相談することができたりなどの手助けや、社会資源を活用するために支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>2. 就労定着支援</p>	<p>就労移行支援等から一般企業などへ就労した人に、一定期間、企業や家族との連絡調整や相談・助言など、就労の継続のために必要な支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>3. 自立生活援助</p>	<p>入所施設などから一人暮らしに移行した人に、一定期間、定期的な巡回や随時の対応などにより、自立した日常生活を営むための必要な援助を受けることができるサービスです。</p>
<p>4. 賃貸住宅入居等サポート事業</p>	<p>アパートなどの一般住宅を借りるときに必要な契約の手伝いや、入居に必要な調整の手助け、家主などへの相談・助言を通じて地域生活の手助けを受けることができるサービスです。</p>
<p>5. 成年後見制度利用支援事業</p>	<p>家族や親戚のいない重度の知的障害者または精神障害者が、成年後見制度（財産管理や契約などを支援する制度）の利用の支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>6. 意思疎通支援事業</p>	<p>耳に障害がある人に、手話通訳者や、他の人の話やまわりの音を文字にしてわかるようにする要約筆記者を派遣するなどにより互いの意思が伝わるようにするサービスです。</p>
<p>7. 補装具費支給事業</p>	<p>身体障害のある人が、義肢、装具、車椅子などの補装具を買うお金や修理するお金の一部を行政から出してもらうことができるサービスです。</p>

<p>8. 日常生活用具給付等  <small>にちじょうせいかつようぐきゅうふとう</small></p>	<p>介護・訓練支援用具（特殊寝台、特殊マットなど）、自立支援生活用具（入浴補助用具、火災警報器など）など、障害のある人の毎日の暮らしの手助けに必要な用具を買うお金の一部を行政から出してもらうことができたり、必要な用具を貸してもらうことができるサービスです。</p>
<p>9. 福祉ホーム事業  <small>ふくし じぎょう</small></p>	<p>地域において、自立した日常生活等を営むことができるよう住居を求めている知的障害のある人、身体障害のある人に、低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行うサービスです。</p>
<p>10. 移動入浴サービス  <small>いどうにゅうよく</small></p>	<p>身体障害があつて、家のお風呂に入ることができない人が、身体障害用のお風呂を家に持ってきてもらつて、お風呂に入る手助けを受けることができるサービスです。</p>
<p>11. 日中一時受入事業  <small>にちちゅういちじうけいれじぎょう</small></p>	<p>障害のある方等の保護者の病氣等により、昼間に一時的に支援を必要とする場合に、施設や病院において見守り等を行うサービスです。</p>
<p>12. 配食サービス  <small>はいしょく</small></p>	<p>昼食または夕食を家に配達してもらうとともに、配食サービスを利用する人が、元気なのかどうか確かめてもらうことができるサービスです。</p>
<p>13. NPOなどが行う有償移送サービス  <small>おこな ゆうしょう いそう</small></p>	<p>必要な介助などに続いて、または、介助を受けながら、車で移動しなければならないときに、タクシーに代わつて、NPOなどが自家用車を使い、有料で送り迎えをしてもらうことができるサービスです。</p>
<p>14. 特にない  <small>とく</small></p>	<p>（毎日の生活で福祉サービスは必要がない）</p>
<p>15. その他  <small>た</small></p>	<p>（ ）</p>

■ これからの名古屋市の取り組みについて、お聞きします。

《 全員の方にお聞きします。 》

【問84】 今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。  
(〇はいくつでも)

1. 身近なところで相談や支援ができる体制の充実
2. ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実
3. グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実
4. 移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実
5. 働く場の確保や安心して働き続けるための支援
6. 障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援
7. 重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援
8. 障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援
9. 学校に通っている間の支援
10. その他 ( )

■その他、名古屋市の障害者福祉に関するご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

【問85】 どの立場からのご意見ですか。（〇はいくつでも）

- |             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 本人       | 2. 家族                          |
| 3. 家族以外の介護者 | 4. その他（                      ） |

じゆうきにゆうらん  
【自由記入欄】

==== ご協力いただき、たいへんありがとうございました。 ====



## 名古屋市障害福祉サービス等の利用に関するアンケート調査報告書

---

発行年月	令和8年3月
編集・発行	名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害者支援課 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 電話(052)972-2558(直通) FAX(052)972-4149

---